

取扱説明書

Gathers

Honda Multi Car-AV System

デュアルサイズHDDナビコンポ

VXH-108VFi

ナビゲーション編



internavi
PremiumClub



MP3

WMA

AAC



Honda Access

Honda Access

このたびは、Honda純正用品を
お買いあげいただき、ありがとうございます。
この取扱説明書は、
ご使用まえによくお読みいただき
大切に保管してください。

- 当商品はHonda車専用です。商品の適用車種は販売店にご相談ください。適用車種以外の車に取り付けた場合、一切の責任は負えませんのでご承知おきください。
- Honda車への取り付け・配線には専門技術と経験が必要です。安全のためお買い上げの販売店にご依頼ください。
- 商品を譲られる場合には、この取扱説明書も一緒にお渡しください。

本機（ナビゲーション）を第三者に譲渡・転売、または破棄される場合には以下の内容をご留意の上、お客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、お願い申し上げます。

■お客様のプライバシー保護のために…

- ・ハードディスクおよびメモリーに保存された個人情報を含む全てのデータ（登録リスト、メンテナンス情報など）を、本書に記載した内容にしたがって初期化（データの消去）するようにしてください。

■著作権保護のために…

- ・ハードディスクに保存された画像データ／音楽データ等（その他録音データ）を、本書に記載した内容にしたがって初期化（データの消去）するようにしてください。本機に著作権があるデータを著作権者の同意なく、残存させたまま、譲渡（有償、及び無償）・転売いたしますと著作権法上、著作権者の権利を侵害します。

※弊社は、残存データの漏洩によるお客様の損害等に関しては一切責任を負いかねますので、上記の通りお客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、重ねてお願い申し上げます。

個人情報保護に関する弊社基本方針、及びナビゲーション地図に登録されております個人データのお取り扱いにつきましては下記アドレスのホームページをご覧ください。

<http://www.honda.co.jp/ACCESS/>

保証書やアフターサービスの詳細、その他のご不明な点は
お買い求めの販売店へご相談ください。

本機はあくまで走行の参考として地図や音声で案内するものですが、道路の状況や本機の精度により、不適切な案内をする場合があります。ルート案内時でも、走行中は必ず道路標識など実際の交通規制(一方通行など)にしたがって走行してください。

事故防止のため、運転中は絶対に操作しないでください。

- Bluetooth対応装置には技術基準適合認定を受けた無線機器を搭載しております。



T AD09-0033005

R 005WWCA0234

- 本製品には、株式会社リコーがデザイン制作したリコーJetフォントを使用しております。

ACCESS™






NetFront®

- 本製品は、データ放送BMLブラウザとして株式会社ACCESSのNetFrontを搭載しています。
- ACCESS、NetFrontは、株式会社ACCESSの日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- 本製品のソフトウェアの一部に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

本書の見かた

本書では、用途別に下記のマークを使用しています。

以下に各マークの意味を説明していますので、本書をお読みになる前によく理解しておいてください。

 アドバイス	<ul style="list-style-type: none">● お車や本機のために守っていただきたいこと。 守らないとお車や本機の破損につながるおそれや正規性能を確保できないことがあります。● 本機を使ううえで知っておいていただきたいこと。 知っておくと本機を上手に使うことができ便利です。
 お願い	お車のために守っていただきたいことを表しています。
	参照していただきたい本文のタイトル名やページ番号を表示しています。
MENU	本体のパネル部のボタンを表します。
目的地	タッチパネル部のボタンを表します。
	画面上でタッチパネル操作を表します。
:	操作を行なった結果を説明します。
	操作手順が次のステップで分けられるときの案内をします。

使用上の注意事項等

- デュアルサイズHDDナビコンボの操作
 - ・ 運転中の操作は避け、停車して行なってください。
 - ・ 運転中に画面を注視しないでください。
- 本機の故障、誤動作または不具合によりハードディスクに記録できなかったデータ（録音内容など）、消失したデータ、ハードディスク内の保存データについては補償できません。

このシステムでできること

このシステムには、快適なドライブをするための様々な機能が用意されています。それぞれの機能の特長をご理解いただき、正しくご使用ください。

ナビゲーションP45

表示が見やすくわかりやすい、タッチパネルコントロールと見やすい画面と音声で、わかりやすいルート案内(道案内)を行ないます。

VICS.....P150

渋滞情報などを地図上に表示させることができます。

ETC **別売品**P148、149、259~264

高速道路料金所で現金やクレジットカードなどの受け渡しを行わずに通過することができます。

インターナビ別冊

携帯電話(Bluetooth機能あり)を使用して、インターナビ情報センターと通信し、快適なドライブ情報サービスを利用することができます。

オーディオ・地上デジタルテレビ.....別冊

簡単な操作でラジオ、CD、Music Rackなどを聞いたり、停車中には、地上デジタルテレビ、DVDビデオ、外部入力映像などを見ることができます。

こんなにかんたん！ 行き先を決めよう

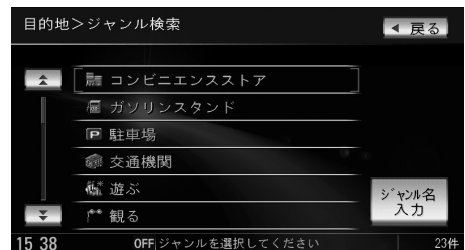
複雑そうなナビゲーションの操作、基本はそれほど難しくありません。まずは行き先を設定してみましょう。ここでは、ジャンルから選んで、行き先に決定します。

1



MENU ボタンを押し、
目的地 の **ジャンル** ボタンを
タッチします。

2



リストから“ジャンル”を選択し、
タッチします。
さらに細かく“ジャンル”のリストが表
示された場合は種類を選びタッチし
ます。

8



ルート案内が開始されます。

7



全ルート表示され、案内スタート
ボタンをタッチします。

画面上のボタンを選ぶには？

画面ボタンを直接タッチして選びます。



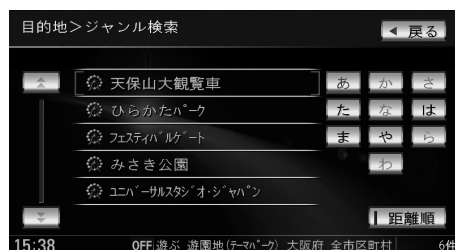
3



リストから“都道府県名”を選択し、タッチします。

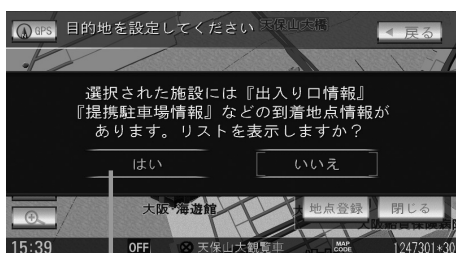
さらに“市区町村”のリストが表示された場合は、リストから選びタッチします。

4



リストから“施設”を選択し、タッチします。

6



* 到着地点情報画面が表示された場合、**はい** ボタンをタッチします。

5



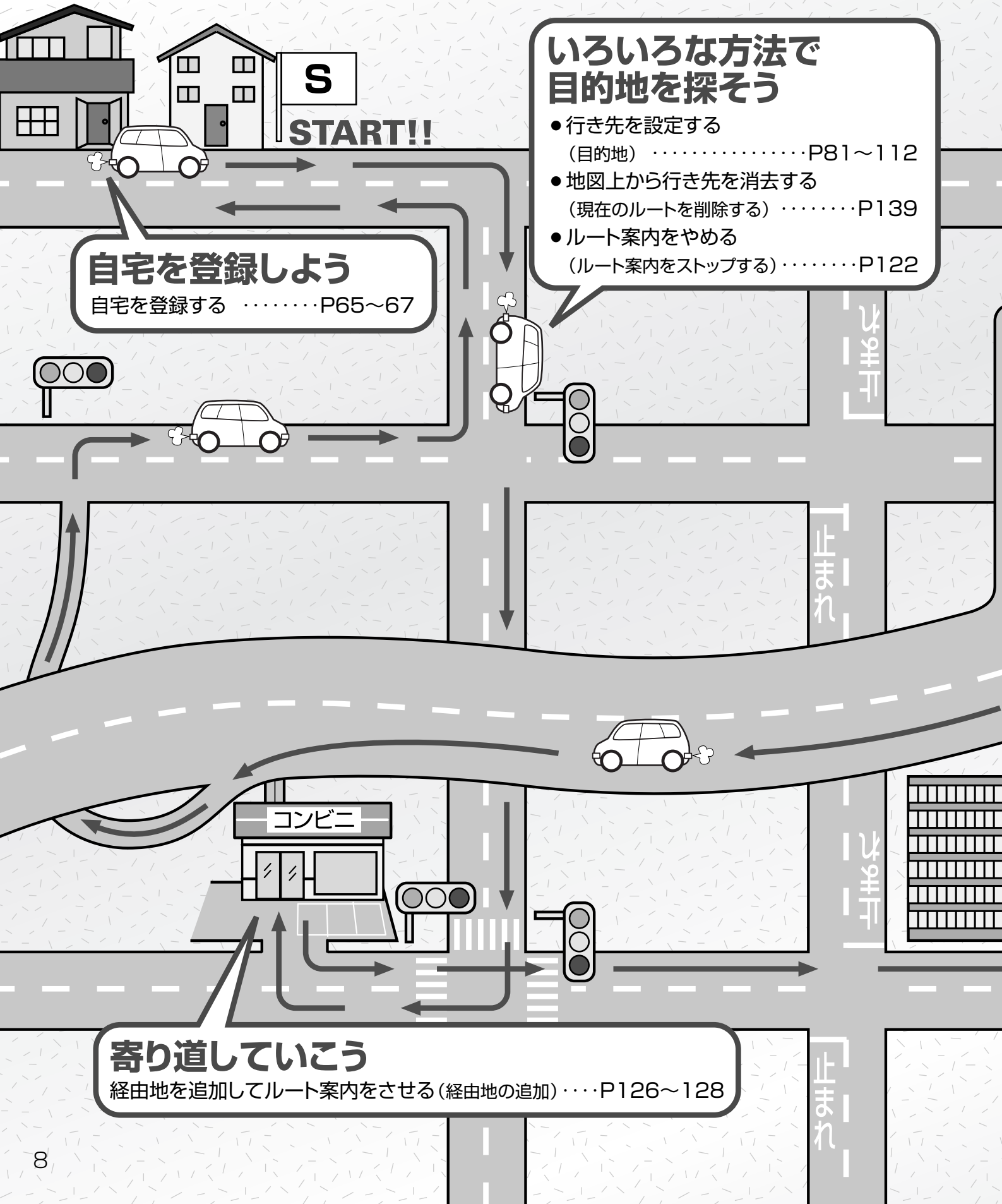
施設を中心とした地図が表示されますので、位置を確認して**目的地セット** ボタンをタッチします。



* 印：**はい** ボタンをタッチすると、出入り口情報などの情報リスト画面が表示されます。操作手順については120ページのアドバイスをご覧ください。

ナビでドライブ!

ナビゲーションには、ドライブ中に役立つ便利な機能が満載です。



自宅を登録しよう

自宅を登録する ……P65~67

いろいろな方法で 目的地を探そう

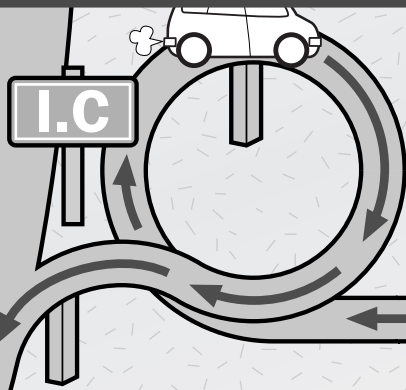
- 行き先を設定する
(目的地) ……P81~112
- 地図上から行き先を消去する
(現在のルート削除する) ……P139
- ルート案内をやめる
(ルート案内をストップする) ……P122

寄り道していこう

経由地を追加してルート案内をさせる(経由地の追加) ……P126~128

わかりやすくナビゲーション

- ルートから外れてしまったら(再探索) ……P143
- VICSで渋滞情報を見る
(表示について) ……P152~155
- 交差点拡大図を表示する ……P201



自宅へ帰りたい

自宅まで探索するには…P69

高速道路も大丈夫

- 有料道路を優先してルートを探索する
(探索条件の変更) ……P130、214~217
- 高速道路情報を見る
(ハイウェイモードを表示する) ……P202、203
- ETCを利用する
……………P148、149、259~264



見やすい地図にするには?

- 地図画面の見かた(代表的な画面の表示内容について) ……P48、49
- 地図を拡大/縮小する ……P50
- 地図表示(方位)を切り替える ……P53、54
- 地図を動かす(地図スクロール) ……P55、56
- 右画面に地図を表示する ……P70

このシステムを使いこなすヒント

●進行方向を上にして地図を表示したい

地図表示(方位)を切り替える・・・P53、54

●よく行く場所を登録したい

地点を登録する・・・・・・・・・・・・・・P63、64

●いろいろな行きかたを同時に見たい

1ルート探索・複数ルート探索をする・・・P118～121

●探索したルートの全体を見よう

現在のルートを表示する・・・P132、133

●VICS情報を利用したい

VICS情報を見る・・・・・・・・・・・・・・P150～175

●ETCの利用状況を見たい **別売品**

履歴を確認する・・・・・・・・・・・・・・P148

このシステムを便利に使いこなすためのいろいろなヒントをご紹介します。

● **エコドライブ度を評価したい**

エコドライブ情報を設定する・・・P180～184

● **ガソリンスタンドやコンビニなどのマークを表示させて目印にしたい**

ランドマークを設定する・・・P209、210

● **走ってきた道を表示させたい**

軌跡を使う・・・P243～245

● **案内音量を大きくしたい**

音声案内の音量を調整／案内設定をする・・・P223～226

● **ナビとオーディオを同時に表示したい**

右画面に地図／情報を表示する・・・P70～75

●音声はそのまま、画面だけ消したい

音声はそのまま画面を消す ……P283

●ルート案内しながら音楽を聞きたい

ナビゲーション画面を表示したままで
音楽を聞く ……P285

別冊

●Music Rackを聞こう

●CDを聞こう

●ラジオを聞こう

●SDカード／USBメモリデバイスを
接続して音楽を聞こう

●iPodを接続して音楽を聞いたり、
映像を見よう

●DVDビデオを見よう

●休憩してテレビを見よう

●インターナビを利用しよう

目次(1)

本書の見かた	4
このシステムでできること	5
こんなにかたん！行き先を決めよう	6、7
ナビでドライブ！	8、9
このシステムを使いこなすヒント	10~12
目次	13~16

はじめに P17~	安全上のご注意	18、19
	使用上のお願い	20~24
	主な特長	25~32
	オーディオ／テレビ／ラジオの 設定について	33
	GPS衛星の電波受信と測位	34
	GPS (Global Positioning System) について	34
	受信しにくい場所について	34
	受信するまでの時間について	34
	自律航法とマップマッチング	35
	現在地の誤差について	35
	自律航法&マップマッチング	35
	学習度と現在地	35
	ディスクの取り扱いかた	36、37
	ディスクを入れる／取り出すには	38
	ディスクを取り出すには	38
	SDカード／USBメモリデバイスに ついて	39、40
	SDカードの取り扱いかた	41
SDカードを入れる／取り出すには	42	
SDカードを取り出すには	42	
ディスプレイ部の角度を調整する	43	
各部の名称とはたらき	44	

ここだけ読んで使えます P45~	地図を表示するには	46、47
	現在地表示について	47
	地図画面の見かた	48、49
	代表的な画面の表示内容について	48
	地図を拡大／縮小する	50
	地図の縮尺レベル	51
	現在地を表示するには	52
	表示された現在地が実際の現在地と 違う場合は	52
	地図表示(方位)を切り替える	53、54
	見たい地域を探す	55~57
	地図を動かす(地図スクロール)	55、56
	スクロールの微調整をする	57
	メニュー項目一覧	58、59
	Quick機能について	60、61
	現在地表示時に Quick ボタンを タッチした場合	60
	地図スクロール時に 設定 ボタンを タッチした場合	61
	メニューの基本操作	62
地点を登録する	63、64	
登録地点について	64	
自宅を登録する	65~67	
クイックルート探索をする	68、69	
現在地から目的地までのルート を探索する場合	68	
現在地から自宅までのルート を探索する場合	69	
右画面に地図／情報を表示する	70~75	
Quick MENUの設定を変える	76、77	
音声案内について	78、79	

目的地 P81~	名称で探す[施設50音検索]	82~85
	電話番号で探す	86~88
	個人宅の電話番号を入力した場合	87
	周辺地図が表示された場合	88
	住所で探す	89~92
	施設のジャンルから探す	93~95
	自宅周辺の地図を表示する	96
	周辺にある施設から探す	97~99
	表示できる施設	100~102
	登録地点で探す	103、104
	目的地履歴の中から探す・ 削除する	105、106
	地名から探す[地名50音検索]	107、108

目次(2)

目的地

郵便番号で探す	109
緯度・経度で探す	110
マップコードで探す	111
地図から探す	112

ルート

P113~

ルート設定について	114~116
ルート探索について	115
細街路探索について	116
1ルート探索・複数ルート探索をする	117~121
1ルート探索をする	118~120
複数ルート探索をする	121
ルート案内をストップ/スタートする	122
ルートを変更する	123~130
出発地の変更	123、124
目的地の変更	125
目的地の追加	126
経由地の追加	126~128
経由地の変更/削除	129
経由地/目的地など地点の入れ替え	129
探索条件の変更	130
前方の道が通れない(迂回探索)	131
現在のルートを表示する	132、133
ルート詳細情報を表示するには	132
デモ走行をする	134
経由地をスキップする	135
登録ルート	136、137
保存したルートの呼び出し	136
保存したルートの削除	137
現在のルートを保存する	138
現在のルートを削除する	139
渋滞予測ルート探索をする	140~142
ルートから外れてしまったら(再探索)	143
渋滞地点を確認する	144

情報

P145~

渋滞予測地図を見るには	146、147
ETC情報を見るには	148、149
交通情報(VICS情報)/ 一般情報の受信について	150、151
交通情報(VICS情報)について	152~155
VICS情報の更新に伴う表示変更について	152
交通情報(VICS情報)とは	152
表示について	153、154
マーカー一覧表	155
VICS放送局	155

情報

一般情報について	156、157
一般情報とは	156
表示について	156
一般情報の内容(番組)について	156
一般情報放送局	157
操作の前に	158
FM多重の項目一覧	158
操作画面について	158
交通情報/一般情報を表示するには	159
操作の流れ	159
情報の消去について	159
受信する情報(交通情報/一般情報)を選ぶには	160、161
交通情報(文字情報)/一般情報を見るには	162、163
交通情報(図形情報)を見るには	164
緊急情報を見るには	165、166
緊急情報について	166
選局するには	167~172
自動選局	167、168
手動選局	169、170
エリア選局	171、172
放送局をプリセット(保存)するには	173~175
プリセットした放送局を呼び出すには	174
プリセットした放送局に上書きするには	175
ビーコン情報を見るには	176
ビーコンの項目一覧	176
ビーコン交通情報を見るには	176
地図画面について	176
ビーコンの文字情報/図形情報(簡易図形)を見るには	177
ビーコンの緊急情報/旅行時間情報を見るには	178、179
緊急情報について	179
エコドライブ情報の設定をする	180~184
internavi情報/internaviドライブ情報/ QQコールについて	185

NAV I 設定

P187~

メイン画面(地図)の設定を変える …188、189
 右画面地図表示の内容を設定する …190、191
 3Dの角度を調整する ……192、193
 地図の色を変える ……194、195
 表示項目の設定を変える ……196~198
 ルート案内画面の設定を変える…199~208
 全ルートを表示する／しないにするには…199
 設定ルートの色を選ぶには ……200
 交差点情報を表示する／しないにするには…200
 交差点拡大図を表示する／しないにするには…201
 ルート情報を表示する／しないにするには ……202、203
 ハイウェイモードを表示する／しないにするには ……202、203
 方面看板を表示する／しないにするには…204
 リアル3D交差点を表示する／しないにするには ……205
 JCTビューを表示する／しないにするには…206
 ETCレーンを表示する／しないにするには ……206、207
 AV画面中の案内割り込みを表示する／しないにするには ……207
 右画面AV中にルート案内を表示する／しないにするには ……208
 ランドマークを設定する ……209、210
 カーマークの種類を変える……211
 現在地(自転車)の位置を変更する…212、213
 ルート探索条件の設定をする …214~217
 VICS表示の設定をする……218、219
 レベル3表示時の“矢印表示の点滅する／しない”について ……219
 ビーコン車種設定について……220
 ビーコンの割り込み表示を設定する…221、222
 音声案内の音量を調整／案内設定をする ……223~226
 音声案内の音量を調整するには ……223
 音声案内を止めるには ……223
 合流案内／踏み切りの案内設定を変えるには…224
 専用レーン案内の案内設定を変えるには…224
 高速走行時の音声切り替え設定を変えるには…225
 VICS案内の設定を変えるには ……225
 平均速度を設定する……227
 登録地点の編集／見る ……228~233
 登録地点の並び替えをする ……234、235
 自宅／登録地点の地図を呼び出す…236、237
 自宅／登録地点を削除する ……238、239
 SDカードから地点を登録する …240、241

NAV I 設定

パーソナルHPと同期について ……242
 軌跡を使う ……243~245
 軌跡の記録をする ……243
 軌跡の記録を止める ……244
 軌跡の表示を止める ……244
 軌跡を表示する ……244
 軌跡を削除する ……245
 internavi設定について ……246

システム設定

P247~

携帯電話について……248
 オプションボタンの設定をする …249、250
 機能の内容について ……250
 画像を見る ……251、252
 画像を追加する ……253~255
 画像をSDカード／USBメモリーにコピーする ……256~258
 ETCの各機能を設定するには …259、260
 ETCについて ……261
 ETCの基本操作 ……262
 ETCを起動する ……262
 ETCカードを取り出す ……262
 ETCを利用するには ……263、264
 料金所通過表示について ……263
 予告案内／警告表示について ……263、264
 フロントカメラ／コーナーカメラ映像を表示するには ……265~270
 フロントカメラ／コーナーカメラの設定をする ……265、266
 フロントカメラ／コーナーカメラ映像を表示するには ……267
 リアカメラとコーナーカメラを組み合わせで使用する場合 ……267
 フロントカメラ／コーナーカメラ地点を登録する ……268
 コーナーカメラガイドを表示するには …269
 コーナーカメラガイドの見かた …269、270
 カメラの映像について ……270
 リアカメラ映像を表示するには 271~273
 リアカメラ映像を表示するには ……271
 リアカメラガイドを表示するには ……271
 リアカメラガイドの見かた ……272
 警告文の位置を下げるには ……273
 カメラの映像について ……273
 キー操作音を設定する……274
 データを初期化(消去)する ……275、276
 地図更新／バージョン情報について……277

目次(3)

その他

P279~

画面のイメージを変える	280
画質調整のしかた	281、282
明るさ調整の場合	281
コントラスト調整の場合	282
色の濃さ調整の場合	282
色合い調整の場合	282
初期値に戻すには	282
音声はそのまま画面を消す	283
ボタンの照明について	283
ナビゲーション画面から他のモードに 替える	284
ナビゲーション画面を表示するには	284
ナビゲーション画面を表示したままで 音楽を聞く	285
音楽／音声の再生を止めるには	285
リモコンを使う	286~301
安全上のご注意	286、287
使用上のご注意	287、288
リモコンに電池を入れる	289
リモコンをホルダーから取りはずす	290
リモコンをホルダーに収める	290
リモコンの主な便利機能	291
各部の名称とはたらき	292~299
リモコンの10キーで文字を入力するには	300
10キーでの文字の入力のしかた	301
ルート案内時の注意点	302~305
出発地・経由地・目的地の 設定について	306、307
経由地、目的地の登録のポイント	306
経由地を使って上手にルートを作る	307
地図ソフトについて	308~311
地図に表示される記号	312、313
市街地図(5m/12m/25m/50m スケール)の収録エリア	314~317
細街路(主要市区町村道路)探索エリア	317
VICSの概要	318、319
VICS情報有料放送 サービス契約約款	320、321
故障かな?と思ったら	322~326
こんなメッセージが出たときは	327

その他

初期設定一覧	328、329
別売品(システムアップ)に ついて	330、331
主な仕様	332
構成内容	333、334
保証/アフターサービスについて	335

索引

P337~

索引	338~340
----	---------

※本説明書の画像やイラストは操作を円滑にするためのイメージであり、撮影・印刷条件等により実物(実機)と印象が相違する場合がありますのでご了承ください。

はじめに



安全上のご注意	18、19
使用上のお願い	20~24
主な特長	25~32
オーディオ／テレビ／ラジオの設定について	33
GPS衛星の電波受信と測位	34
GPS(Global Positioning System)について	34
受信しにくい場所について	34
受信するまでの時間について	34
自律航法とマップマッチング	35
現在地の誤差について	35
自律航法&マップマッチング	35
学習度と現在地	35
ディスクの取り扱いかた	36、37
ディスクを入れる／取り出すには	38
ディスクを取り出すには	38
SDカード／USBメモリデバイスについて	39、40
SDカードの取り扱いかた	41
SDカードを入れる／取り出すには	42
SDカードを取り出すには	42
ディスプレイ部の角度を調整する	43
各部の名称とはたらき	44

安全上のご注意




●安全に関する表示

「運転者や他の人が傷害を受ける可能性のあること」を回避方法と共に、下記の表示で記載しています。これらは重要ですので、しっかりお読みください。


注意事項は、それを守らなかった場合に起こりうる危害や損害の程度によって、2つに区分しています。

 警告	指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの
 注意	指示に従わないと傷害を受ける可能性があるもの


また、注意内容の性質を絵表示で示しています。

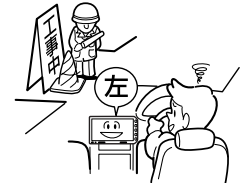
-  : △は注意を促す記号です。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は一般的な注意)が描いてあります。
-  : ⊘は行為を禁止する記号です。図の中に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描いてあるものもあります。
-  : ●は行為を指示する記号です。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は一般的な指示)が描いてあります。


警告

-  **テレビやDVDビデオなどを見たり、ナビゲーションの操作をするときに、車庫や屋内などの換気の悪いところでエンジンをかけたままにしないでください。**
車内や屋内などに排気ガスが充満し、一酸化炭素中毒のおそれがあります。

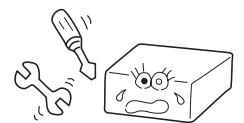



-  **実際の交通規則に従って走行してください。**
ナビゲーションによるルート計算は、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規則、道路標識に従って走行してください。





-  **当商品を分解したり改造しないでください。**
故障の原因となることがあります。

分解禁止



-  **フロントカメラ／コーナカメラはあくまで運転の補助手段として使用してください。**
直接目視による安全確認をしながら運転してください。

-  **リアカメラシステムは、障害物等の確認のための補助手段として使用してください。**
後退時には、直接後方の安全確認をしながら運転してください。

-  **事故防止のため、リモコンの電池は幼児の手の届かないところに保管してください。**
万一、お子さまが飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。そのままにしておくと、生命に危険を及ぼす場合があります。



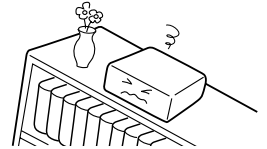
⚠ 注意

- ⊘ 安全のため運転者は、走行中に操作しないでください。
また、走行中に画面を見るときは、必要最小限にしてください。
前方不注意などにより、思わぬ事故につながるおそれがあります。



- ⚠ 運転者がテレビやビデオを見るときは、必ず安全な場所に車を停車して使用してください。
テレビやビデオは安全のため走行中は表示されません。

- ⊘ 本機を車載用以外としては使用しないでください。
感電やけがの原因となることがあります。



- ⚠ 運転中の音量は車外の音が聞こえる程度でご使用ください。
車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。



- ⊘ 液晶パネルを強く押したり、強い衝撃を与えないでください。
液晶パネルのガラスが割れて、けがの原因となることがあります。

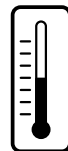
- ⊘ 運転者は走行中に地点登録・メモリ設定などの操作をしないでください。
前方不注意となり事故の原因になりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行なってください。

- ⚠ 本機の放熱部に手を触れないでください。
放熱部の熱でやけどをする場合があります。

使用上のお願い(1)

温度について

- 極端に寒いときや、極端に暑いときは、正常に動作しないことがあります。常温に戻ると正常に動作します。
- 長時間、車を屋外に駐車する場合、真夏や真冬は車内の温度が極度に変化していますので、換気したり暖房したりして車内を適温にしてご使用ください。
- 夏期は車内温度が高くなる場合がありますので、車内の温度を下げてからお使いください。

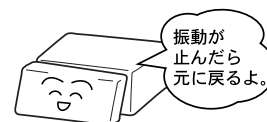


結露について

雨の日、または湿度が非常に高いとき、または寒いときヒーターをつけた直後など本機内部の光学系レンズに露(水滴)が生じることがあります。このままですとレーザーによる読み取りができず正常に動作しないことがあります。周囲の状況にもよりますが、ディスクを取り出して放置しておけば、約1時間ほどで結露が取り除かれ正常に動作するようになります。何時間たっても正常に戻らない場合は、販売店にご相談ください。

振動について

本機に振動が加わると、まれに音とびなどの症状がみられることがあります。振動が止むと通常の動作に戻ります。



ディスプレイについて

- 液晶の特性上、直射日光が反射して画面が見づらくなる場合があります。
- ディスプレイの同じ場所に、赤い点や青い点などが現われる場合がありますが、これは液晶ディスプレイの性質上起こるものであり、故障ではありません。
- 寒いところ(0℃以下)で使用する場合、内部照明装置(バックライト)は暗くなりますが、本体の温度が上がると元に戻ります。
- 液晶パネル面にフィルムを貼り付けた場合、貼り付け不良または、ずれがありますと正常に動作しないことがあります。

地図画面の表示について

- 最も詳細な地図の縮尺が地域によって異なるため、地図画面を移動して縮尺の異なる地域にくると、地図が切れたような画面になります。そのまま地図を移動しつづけると、通常の地図画面に戻り、縮尺は表示中の地域の最も詳細なものに変わります。
- 走行中は、細街路を表示しません。
ただし、下記の画面では、走行中も細街路を表示します。
 - ・車のシフトレバーをリバースに入れているときの現在地表示画面
 - ・細街路を走行しているときの現在地表示画面※細街路によっては、走行中も消えないものもあります。
※細街路とは道幅5.5m未満の道路のことをいいます。

車のエンジン停止中／アイドリング中でのご使用について

- エンジン停止中やアイドリング中に大きな音量で長時間ご使用になりますと、バッテリーが過放電となり、エンジンの始動ができなくなるおそれがあります。
- エンジン停止中に本機を使用しているとき、エンジンを始動すると、電圧降下により、初期の画面に戻ることがあります。



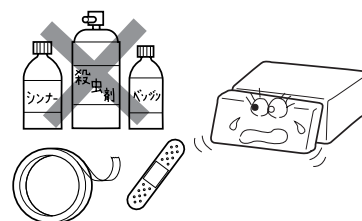
お手入れについて

<ディスプレイ部の清掃>

- 画面の汚れは、プラスチックレンズ用メガネふきなどの柔らかく乾いた布で軽く拭き取ってください。手で押ししたり、かたい布などでこすると表面に傷がつくことがあります。
- 画面は指紋やホコリが付きやすいので、時々清掃してください。清掃するときは、電源を切り乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。(汚れをおとす場合は、中性洗剤に浸しよく絞った布か、エタノールをしみ込ませた柔らかい布でふいてください。)ぬれたぞうきん・有機溶剤(ベンジン、シンナーなど)・酸・アルカリ類は使用しないでください。変質する原因となります。また硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。

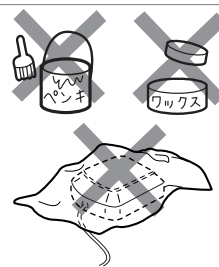
<本機の清掃>

- キャビネットやパネル面、その他の付属品にベンジン、シンナー、殺虫剤などの揮発性の薬品をかけると、ケースや塗装が変質しますので使用しないでください。またセロハンテープやばんそうこうなどの粘着性のものを貼ったりすることも、キャビネットを汚したり傷めますので避けてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。



GPSアンテナについて

- GPSアンテナにペンキや車のワックスなどを塗らないでください。受信感度が低下したり、GPS衛星の電波を受信できなくなることがあります。
- GPSアンテナの上に物を置いたり、布等をかぶせたりしないでください。GPS衛星の電波を受信できなくなります。



フィルムアンテナについて

- 一度貼り付けたフィルムアンテナは、はがさないようにしてください。機能が損なわれます。
- フロントウィンドウ(車内側)のお手入れの際、フィルムアンテナは柔らかい布で優しく拭き取るようにしてください。(汚れをおとす場合は、中性洗剤に浸しよく絞った布でふいてください。)有機溶剤(アルコール、ベンジン、シンナーなど)は使用しないでください。
- フィルムアンテナ貼り付け後しばらくたってから稀に気泡が発生することがありますが、油膜が完全に除去されている場合は数日で消えます。

免責事項について

- 火災、地震、水害、落雷、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により故障または損傷した場合には有料修理となります。
- 本機の使用または使用不能から生じる損害(事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など)につきましては、弊社は一切その責任をおい兼ねます。
- 本機を業務用の車両(タクシー・トラック・バス・商用車など)に使用した場合、保証の対象にはなりません。
- 他人に譲渡または処分などされる際は、本機に入力した個人情報(登録地点の住所や電話番号など)の取り扱い、管理(消去など)は、必ずお客様の責任において消去してください。
☑ 「データを初期化(消去)する」 275、276ページ
- 本機の使用を誤ったとき、静電気・電氣的なノイズの影響を受けたとき、ハードディスク内のデータや基本プログラムなどが消失・変化した場合、また修理によって登録地点など、登録した内容が消去された場合は補償できません。

使用上のお願い(2)

その他について

- ヒューズを交換するときは、必ず規定容量のヒューズを使用してください。規定容量以上のヒューズや、ヒューズ以外のものを使用すると、故障の原因となります。
- ディスク／SDカード挿入口や操作パネル開閉部にコインなどの異物を差し込まないでください。また、ゴミ等異物を落とさないようご注意ください。故障の原因となることがあります。
- 画面が映らない、音が出ない、変な臭いがするなどの状態で使用しないでください。そのまま使用し続けると、故障したり煙が出てくるなど、修理不能になるおそれがあります。このようなときはただちに使用を止め、お買い求めの販売店にご相談ください。
- 安全運転への配慮から、走行中に操作できない機能があります。走行中に表示されるメニューは、機能が制限されたものとなります。操作は、安全な場所に停車して行なってください。
- 停車して操作するときは、停車禁止区域以外の安全な場所で行なってください。
- 適切な音量でお聞きください。運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度の音量でご使用ください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、交通事故の原因となることがあります。
- 本機が動作中に、振動の激しい悪路や道路のつなぎ目などを走行すると、音飛びや映像乱れを起こすことがあります。
- ラジオやTV、FM多重の受信については、アンテナの位置が刻々と変わるため電波の強さが変わったり、障害物や電車、信号機などの影響により良好な受信状態を維持することが困難な場合があります。
- 万一異常が発生したときは、お買い求めの販売店へご相談ください。
- バッテリー交換のときなど当商品への電源供給が止まると、メモリーした内容は消えてしまいます。
- 表示用のディスプレイは、日差しの角度によっては反射光などで見えにくくなることがあります。
- 本機の近くで強力な電氣的ノイズを発生する電装品を使用すると、画面が乱れたり、雑音が入る場合があります。このような場合は、原因と思われる電装品を遠ざけるか、ご使用をお控えください。
- 目的地(自宅)への案内は、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により、不適切な案内をすることがあります。必ず、実際の交通規制に従って走行してください。
- 機器内部に水や異物を入れないでください。万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な臭いがするなど異常が起こったら、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談してください。そのまま使用すると事故、火災、感電の原因になります。
- 当該液晶ディスプレイパネルは蛍光管が組み込まれていますので、地方自治体の条例、または、規制にしたがって廃棄してください。
- 操作パネルの開閉時または静止時に無理な力を加えたり、異常な使用をしないでください。
- 操作ボタンや液晶表示部に強い衝撃を加えると、破損や変形など故障の原因になります。
- 操作パネルが閉じるときに、指や異物などの障害物がある場合は、安全機構がはたらいて、自動的に止まります。操作パネルを再び動作させるには、障害物を取り除いた後、**TILT** ボタンを押してください。
- 操作パネルを傾けた状態でトレーの代わりに使用しないでください。また、操作パネルに衝撃を加えたりすると破損、変形などの故障の原因となります。
- 操作パネルの液晶表示部表面は傷つきやすいので、硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。
- お飲み物や、雨の日の傘などからの水滴で濡らさないでください。内部回路の故障の原因となります。
- 操作パネルの角度を調整するときには、液晶表示部を手で押さえたり、荷重を加えないでください。故障の原因となります。
- ディ스플레이部の上にコップや缶など異物を置いたり、強い力を加えないでください。故障の原因となります。
- 寒冷時にエンジンスイッチをONにした後、バックライトの特性上、光ムラが発生したり輝度が低下して画面が暗くなる場合があります。しばらくすると自然にもとの輝度に戻ります。

●画面が映らない、音が出ない、変な臭いがするなどの状態で使用しないでください。そのまま使用し続けると、故障したり煙が出てくるなど、修理不能になるおそれがあります。このような時はただちに使用を止め、お買い求めの販売店にご相談ください。



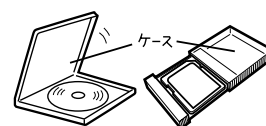
●本機がぬれたり、本機の中に水が入ったりしないようにご注意ください。火災や感電の原因となります。



●ディスプレイの収納や角度調整時に、手や指を挟まないようにご注意ください。けがの原因になることがあります。



●長時間ご使用にならないときは、ディスク／SDカードを取り出しておいてください。(収納ケース等に保管してください。)長時間、本機内に入れておくと、高温等のためにディスク／SDカードを傷める原因となることがあります。



●停車して操作するときは、停車禁止区域以外の安全な場所で行なってください。

●安全運転の配慮から、走行中に操作できない機能があります。走行中に表示されるメニューは機能が制限されたものとなります。操作は、安全な場所に停車してください。

使用上のご注意(3)

スマートキーの動作について

スマートキーが装着されている車両では、スマートキーをナビゲーション本体に近づけると動作しなくなる場合がありますので、十分にご注意ください。

地上デジタルテレビ放送の番組受信について

- 地上デジタルテレビ放送では受信状態が悪くなると、映像にブロックノイズが出たり、音かとぎれたり、静止画面、黒画面となり音声が出なくなることがあります。
- 車で移動して受信するため、家庭用デジタルチューナーに比べて受信エリアが狭くなります。また、車の周辺環境などにより受信状態が変化します。
- 本機の受信周波数帯域に妨害を与える電子機器や無線利用機器など(パソコンや携帯電話など)を車内で使用したり、本機や地上デジタルテレビ放送用アンテナやアンテナコードに近づけると、映像・音声などに不具合が発生する場合があります。それらの機器の使用を中止するか、本機から離してご使用ください。
- 電車の架線、高圧線、ラジオ・テレビ放送の送信所、無線送信所、ネオンサインなどの放電機器の近くで受信すると、映像・音声が乱れたり雑音が入る場合があります。
- 車の走行速度によっては映像・音声が乱れたり、受信できなくなる場合があります。また、停車中でも周囲の車の動き等により受信状態が悪くなり、映像・音声が乱れる場合があります。

以下の点にご注意ください。

- 本機は、マクロビジョンコーポレーションならびに他の権利者が保有する、米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。この著作権保護技術の使用はマクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、マクロビジョンコーポレーション認可なしでは、一般家庭用または他のかぎられた視聴用だけに使用されるようになっていきます。改造または分解は禁止されています。
- メールなどの地上デジタルテレビ放送に関する情報は、本機に記憶されます。万一、本機の故障、不具合によって、これらの情報が消失した場合でも補償はできません。
- 本機はARIB(電波産業会)規格に基いた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- ビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人で楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- 各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。
- JBlendは株式会社アプリックスの登録商標です。
- This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
本機搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Groupのソフトウェアを一部利用しております。
- 本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳、翻案、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。
- 本機を法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはいけません。

主な特長(1)

タッチパネル

画面をタッチすることでナビゲーションを操作することができます。

Quick機能

よく使う機能をQuick MENUに追加することができます。表示する順番も選べ、使いやすいQuick MENUに設定できます。

☞ 「Quick MENUの設定を変える」 76、77ページ

ナビゲーションとオーディオモード同時起動(使用)可能

ナビゲーションしながら音楽を聞いたり、テレビやDVDビデオ画面を表示中に音声案内を割り込ませたりすることができます。

☞ 「ナビゲーション画面から他のモードに替える」 284ページ

☞ 「ナビゲーション画面を表示したままで音楽を聞く」 285ページ

右画面AV表示機能

画面を2分割して左にナビ画面、右にオーディオ画面を同時に表示することができます。

☞ 「■ 右画面にオーディオ画面を表示する場合」 73～75ページ

目的地を選ぶだけで行き方を表示

目的地を指定すると、探索されたルートを表示して案内します。目的地は地図上で直接指定したり、施設の名前や種類から絞り込んで探すこともできます。

☞ 「**現在地から目的地までのルートを探索する場合**」 68ページ

また、あらかじめ自宅を登録しておくことで、現在地から自宅までのルートを表示して案内します。

☞ 「自宅を登録する」 65～67ページ

☞ 「**現在地から自宅までのルートを探索する場合**」 69ページ

電話番号や住所から目的地を検索

電話番号または住所を入力して、地図ソフトに収録されているデータから目的地を探することができます。電話番号は、NTTタウンページの情報の一部(約1,000万件)および(株)ダイケイのテレデータ(個人宅情報 約3,000万件)が収録されています。住所は、約3,500万件収録されています。

※タウンページは東日本電信電話株式会社・西日本電信電話株式会社の登録商標です。

※個人宅の場合は、電話番号登録者の名字の入力が必要です。

☞ 「電話番号で探す」 86～88ページ

☞ 「住所で探す」 89～92ページ

ハイブリッド検索

名称(施設50音)で「50音順」「距離順」に並び替えたり、「地域」「名称」「ジャンル」のキーワードで施設を絞り込んで探すことができます。

☞ 「名称で探す [50音]」 82～85ページ



主な特長(2)

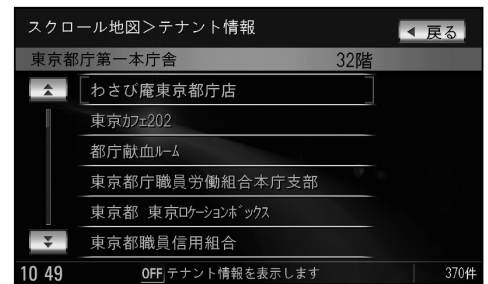
ビルの中の店舗を探す(テナント情報)

市街地図(5m/12m/25m/50m)から、ビルの中のテナント情報を確認することができます。

施設(物件)にカーソルを合わせると、地図画面下にビル名が表示されます。**設定** ボタンをタッチして、設定メニューを表示させ、**テナント情報** ボタンをタッチするとテナント情報を見ることができます。

☞ 「Quick機能について」 60、61ページ

- ※ ●データが収録されていない施設(物件)はカーソルを合わせても名称は表示されません。
- ビル名のみ収録されている場合は施設の詳細情報を見ることはできません。



目的地到着までのルートを表示してくれる

目的地に着くまでルート表示(細街路探索)

細街路(主要市区町村道路)を含めたルートの探索を行ないます。探索されたルートは、細街路では黄色で表示されます。

的確でわかりやすく、音声で案内(音声案内)

交差点の名称、高速道路の出入口、路線名、JCT、渋滞/規制情報などを音声で案内します。

高速道路のジャンクションを拡大表示する(JCTビュー)

高速道路の主要分岐ポイントや、JCT、ランプの出口に近づくと、立体的な拡大図を表示してルートを案内します。

☞ 「ルート案内画面の設定を変える」
206ページ



行き方の候補を5種類表示(複数ルート探索)

目的地までのルートを、違った条件で探索して表示します。

自動(推奨ルート)探索する場合、有料道路を優先する場合、一般道路を優先する場合、距離を優先する場合、道幅を優先する場合の5種類の条件で一度に探索します。

☞ 「複数ルート探索をする」 121ページ



進行方向の車線区分を案内する(レーンガイド)

案内する交差点に近づいたとき、交差点の拡大図を表示し、曲がる方向のレーンを橙色で表示させることができます。

☞ 「ルート案内画面の設定を変える」
201ページ



※バーの長さが短くなることによって交差点までの残距離の目安を表します。

交差点の名称を表示(交差点情報)

走行中に次の交差点で曲がる方向のレーンを矢印で表示し、交差点情報を表示させることができます。

☞ 「ルート案内画面の設定を変える」
200ページ

**案内標識を表示(方面看板)**

国道をはじめとした一般道の行き先や方向を示す案内標識(看板)を表示させることができます。(全国の主要交差点)

☞ 「ルート案内画面の設定を変える」
204ページ

※すべての交差点において収録されているわけではありません。

**リアル3D交差点を表示(シティリアル交差点拡大)**

ルート案内時、交差点を立体的(リアルデザイン)に案内します。(札幌・仙台・さいたま・千葉・東京23区・横浜・川崎・新潟・静岡・浜松・名古屋・京都・大阪・堺・神戸・広島・福岡・北九州の中心部の一部交差点)

☞ 「ルート案内画面の設定を変える」 205ページ
※すべての交差点において収録されているわけではありません。



主な特長(3)

詳しい交通情報を教えてくれる

VICS対応

文字、図形、地図表示で渋滞情報サービスを受けることができます。

別売のVICS光・電波ビーコンユニットを接続すれば、ビーコンのVICS情報を見ることができます。

☞ 「VICS」 150～175ページ ☞ 「VICS(ビーコン)」 176～179ページ

統計交通情報

日時・曜日を指定して過去のVICS渋滞統計データから渋滞予測地図を表示することができます。

一方通行規制箇所がわかる

一方通行表示

5m/12m/25mの市街地図表示のとき、一方通行の規制を道路上に表示します。

町並みをリアルに表示してくれる

遠くまで見渡せる視点で立体的に表示

上空より進行方向前方を見下ろす角度で、現在位置周辺を表示(3Dビュー)します。

☞ 「地図表示(方位)を切り替える」 53、54ページ

住所エリアを色分けした地図表示

都道府県や市区町村などの境ごとに色分けして表示します。

自律航法*1 & マップマッチング*2

自律航法とマップマッチングで、GPS衛星電波の誤差によって起こる実際の現在地と地図上の現在地とのズレを少なくします。また、GPS衛星電波が受信できなくなったときも、自律航法とマップマッチングで、自転車マークの位置を補正します。

*1：本機に内蔵のジャイロセンサーで車の移動方向を判断し、車から得た車速パルスから車の走った距離を算出することにより、現在地を割り出します。

*2：測位した現在地が道路上にない場合に、地図ソフトに収録されている情報を利用して、自転車マークを近くの道路上に表示させる機能です。

エコドライブ

GPSの信号や車速情報を基に、運転中の加速、減速、速度、アイドリング時間を計算し、「急加速」、「急減速」、「長すぎるアイドリング」などを検知するとチャイムを鳴らし、メッセージを表示してお知らせします。また、計算データを5段階評価したり、グラフで表示することもできます。

☞ 「エコドライブ情報の設定をする」 180～184ページ

インターナビ

☞ インターナビ・プレミアムクラブ編 (別冊)

インターナビ機能

Bluetooth機能付きの携帯電話を使用して、渋滞予測情報やVICS情報を利用したルート案内や天気情報やドライブ情報などのインターナビサービスを利用できます。

※インターナビを利用するには、別途サービスのお申し込みが必要になります。

QQコール機能

QQコール ボタンタッチでQQコールセンターの電話番号と現在地のマップコードを表示します。オペレータに画面に表示されたマップコードを伝えて、緊急時の付近の病院の案内などを受けたりすることができます。

※QQコール機能を利用するには、別途Honda販売店での入会手続きが必要となります。

地上デジタルテレビ

☞ オーディオ編 (別冊)

地上デジタルテレビ放送とワンセグ

本機に内蔵の地上デジタルテレビ放送用チューナーで、地上デジタルテレビ放送を受信できます。ドライブ先の天気予報や交通情報などのデータ放送を表示したり、番組表から今放送中の番組を選局することもできます。また、携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」も見ることができます。

12セグ／ワンセグ自動切替機能

お車の受信状況によって12セグ放送とワンセグ放送を自動で切り替えることができます。

Music Rack

☞ オーディオ編 (別冊)

Music Rack機能

大容量のハードディスクを搭載し、音楽CDを再生と同時に録音できます。(自動録音設定時) Gracenoteデータベース収録によりタイトル情報を自動付加できます。編集機能によりタイトル名の変更も可能です。お気に入り登録によりあなただけのプライベートアルバムも作成できます。また、録音したCDは自動で(アルバム名／アーティスト名／プレイリスト／ジャンル／ミュージックエスコート)選曲モードに振り分けられるため、絞り込んだ検索ができて便利です。

マッハリッピング機能


本機へ音楽CDを録音するとき、再生させながら録音する等速リッピングと最大14倍速で録音していくマッハリッピングがあります。マッハリッピングにより録音時間の短縮ができて便利です。

BeatJam対応

別売のUSB接続コード&BeatJamに付属のBeatJamソフトを使用してパソコン上で管理している音楽ファイルを本機へ転送して聞くことができます。

※パソコンから転送できる音楽データはATRAC3・ATRAC3plusとなります。

主な特長(4)

 オーディオ編(別冊)

CPRM対応

本機では、DVD-R/RWにビデオレコーディングモード(VRモード)にて録画されたディスクが再生できます。さらに、デジタル放送などを録画したCPRM対応のディスクが再生できます。

マルチ音声機能

お好きな音声言語に切り替えて、お楽しみください。
※DVDビデオに収録されていない言語には切り替わりません。

マルチ字幕機能

お好きな字幕言語に切り替えて、お楽しみください。
※DVDビデオに収録されていない言語には切り替わりません。

マルチアングル機能

複数のアングルで収録されているDVDビデオの場合、好きなアングルに切り替えることができます。

演奏時間表示

トラック経過時間を表示することができます。

トラックリスト表示

トラックリスト画面を表示し、簡単な操作で聞きたい曲を再生することができます。

リピート機能

お気に入りの曲を、繰り返し聞くことができます。

ランダム(順序不同演奏)機能

演奏中のディスクのすべての曲を順序不同で演奏します。

道路交通情報

交通情報を受信することができます。

エリア選局

ナビゲーション画面の自車マークのあるエリアで放送されている放送局を呼び出すことができます。

手動選局

FMは0.1MHz、AMは9kHzずつ選局します。

自動選局

放送局を自動的に選局します。

プリセット機能

FM12局、AM12局をプリセットできます。

☞ オーディオ編 (別冊)

ハンズフリー機能

携帯電話を持たなくても通話することができます。

☞ 別冊のオーディオ編 316～351ページ

リア席モニター対応

別売のリア席モニターに接続し、DVDなどの映像を映すことができます。

☞ 別冊のオーディオ編 358ページ

VTRコード対応

別売のVTRコードを使用して市販のビデオカメラなどを接続して本機で映像・音声をお楽しみいただけます。

☞ 別冊のオーディオ編 252、253ページ

リアカメラ対応

別売のリアカメラを接続すれば、車のシフトレバーをリバースに入れたとき、画面をリアカメラ映像にすることができます。

☞ 271～273ページ

フロントカメラ対応

別売のフロントカメラを接続し、設定すれば、走行速度が低速になると画面をフロントカメラ映像にすることができます。

☞ 265～270ページ

コーナーカメラ対応

別売のコーナーカメラを接続し、設定すれば、走行速度が低速になると画面をコーナーカメラ映像にすることができます。

☞ 265～270ページ

オプションボタン選択機能

本機の **OPTION** ボタン (●) によく使う機能を設定することができます。

※別売のフロントカメラ／コーナーカメラを接続している場合はできません。

☞ 249、250ページ

ETC対応

別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)を接続するとETC車載器(ナビ連動タイプ)の出力データをナビゲーション画面に表示することができます。

☞ 148、149、259～264ページ

VICSビーコン対応

別売のVICS光・電波ビーコンユニットを接続すると、より詳細な渋滞情報などビーコンの交通情報を取得することができます。

☞ 176～179ページ

主な特長(5)

その他

☞ オーディオ編(別冊)

USB対応

別売のUSB接続コード(USBコードA)を使用してUSBメモリデバイス(USBフラッシュメモリ／(ATRAC AD対応)ウォークマン)のJPEG画像データ／音楽データの再生をすることができます。

☞ 253～258ページ

☞ 別冊のオーディオ編 296～313ページ

iPod対応

別売のiPod接続コードを使用して、本機で音楽再生や映像再生などのiPodの操作をすることができます。

☞ 別冊のオーディオ編 272～293ページ

SDカード対応

市販のSDカードを使用してJPEG画像を見る、または追加したり、音楽データを再生することができます。

☞ 253～258ページ

☞ 別冊のオーディオ編 256～269ページ

VGAモニター

高解像度(800×480ドット)により高精細なVGAモニターを使用しているため、どこから見ても美しく高画質な画面です。

広視野角液晶ディスプレイ

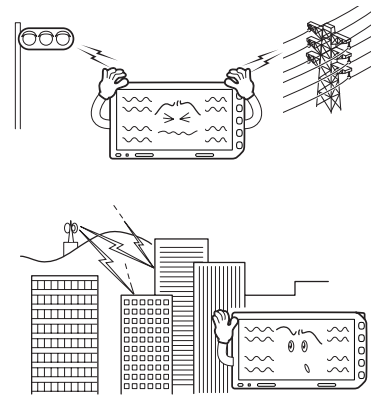
広視野角液晶ディスプレイを使用しているため、どの角度からでも美しい画面を見ることができます。

オーディオ／テレビ／ラジオの設定について

■バッテリー交換やヒューズ交換などでバッテリーとの接続が断られたときは、メモリーしたチャンネルや音場、スピーカー仕様などの設定も全て消去されます。

■ラジオやテレビの受信は受信場所によって、電波の強さがかわったり、障害物などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合もあります。

- 電車の架線、高圧線、信号機、ネオンサインなどの近くやラジオ放送、アマチュア無線の送信用アンテナの近くで受信すると、画像が乱れたり雑音がはいる場合があります。
- 電波の特性上、建物や山などが障害物となって受信状態が悪くなる場合があります。
- トンネル内にはいたり、放送局から遠ざかると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。
- 一部の地域において、ラジオ、テレビ等の送信アンテナ塔付近では、受信している周波数以外の電波の影響により、映像・音声に乱れが生じる場合があります。
- 本機で受信する場合は、家庭で受信する場合に比べると受信可能なエリアが狭くなります。
- 固定受信(ハイビジョン放送等)や携帯受信(ワンセグ)などの放送方式、放送局により、受信状態やエリアが変化します。
- ワイパー、電動ミラー、エアコンのFANなどを動作させると受信感度が悪化する場合があります。

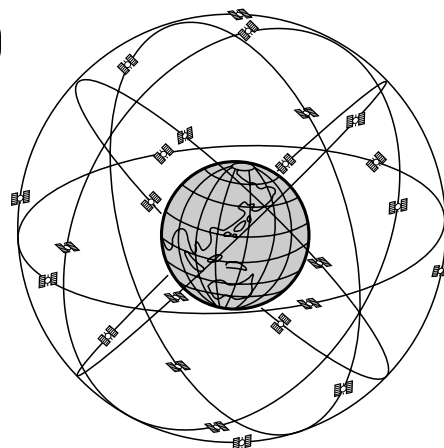


GPS衛星の電波受信と測位

グローバルポジショニングシステム GPS(Global Positioning System)について

地球の廻り高度約21,000kmにGPS衛星が米国国防総省によって打ち上げられています。これは主として軍事利用のためですが、民間にもその利用が開放されており、このGPS衛星から送信された電波を利用して、現在地(緯度、経度、高度)を知ることができるシステムです。

※ 本機では高度は表示しません。



受信しにくい場所について

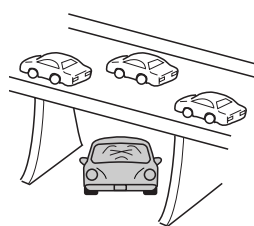
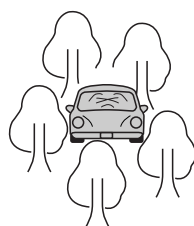
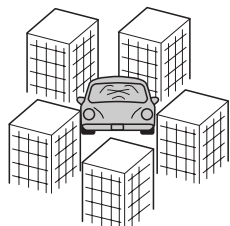
GPS衛星の電波は、付属のGPSアンテナで受信します。

GPSアンテナとGPS衛星との間に障害物があると、電波が受信しにくくなり、現在地の測位ができません。

受信に適した場所は、屋外の、電波をさえぎる障害物のない、見晴らしの良い場所です。受信しにくい場所は、以下のようなところでは、



- トンネルの中
- 高層ビルに囲まれたところ
- 樹木の密集したところ
- 高速道路の下など



※ 同じ場所でも、次のような理由で受信数が変動します。

- GPS衛星は地球の周りを移動する周回衛星であり、時間によって位置が変わるため。
- GPS衛星の受信は、GPS衛星の周波数に近似した他の電波の影響を受けるため。
- 車内でご使用の電子機器(アマチュア無線機、レーダー探知機、ドライブレコーダー、ETC、本機以外のナビゲーションシステム等)の妨害、または一部の車種に使用されている断熱ガラス、熱遮断フィルム等により電波がさえぎられ受信感度が悪化したり受信しなくなることがあるため。

受信するまでの時間について

必ず見晴らしのよい場所で行なってください。

GPS衛星から測位に使用できる電波を受信すると、画面左上の方位表示の背景色が黄色になり、測位した現在地を表示します。

本機を取り付け後または車のバッテリー等交換後、初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、現在地を表示するまでに15~20分程度かかることがあります。(これはGPS衛星から送られる衛星の軌道データが12分30秒に1回送られているため、このデータの取り込みに時間がかかるためです。現在地を表示するまでは移動しないでください。)通常は電源を入れてから数分で表示します。

自律航法とマップマッチング

現在地の誤差について

GPSを使った測位では、約30m~200m程度の誤差があるため、実際の位置と地図に表示されている現在地の位置が一致しないことがあります。また、GPS衛星は米国国防総省によって管理されていますので、意図的に測定用電波のデータが変更されることがあり、このときは現在地表示の誤差も大きくなります。こうした誤差を補正するために、本機では、車速パルスとジャイロセンサーを利用した自律航法と、マップマッチング機能を備えています。

自律航法*¹&マップマッチング*²

自律航法とマップマッチングで、GPS衛星電波の誤差によって起こる実際の現在地と地図上の現在地とのズレを少なくします。また、GPS衛星電波が受信できなくなったときも、自律航法とマップマッチングで、自転車マークの位置を補正します。

*1：本機に内蔵のジャイロセンサーで車の移動方向を判断し、車から得た車速パルスから車の走った距離を算出することにより、現在地を割り出します。

*2：測位した現在地が道路上にない場合に、地図ソフトに収録されている情報を利用して、自転車マークを近くの道路上に表示させる機能です。

学習度と現在地

前述のように、本機はGPS衛星電波による測位のほか、3次元のセンサーと車速パルスで正確な現在地を割り出すしくみになっています。

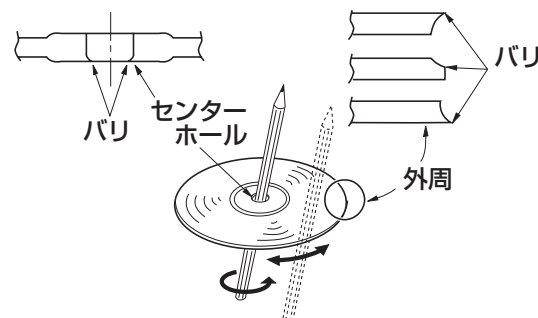
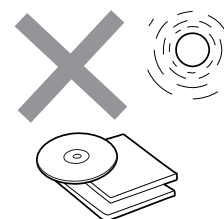
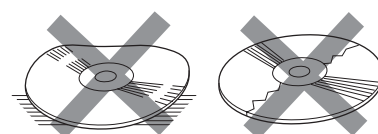
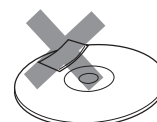
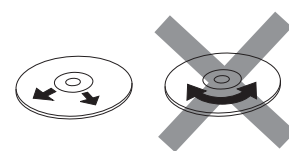
ナビゲーションは車に取り付けてから、実際の走行を重ねることでデータを蓄積し、次第に各種センサーの精度が向上していきます。

これを一般的に「学習度」と「学習度の向上」といいます。

「距離」「方位(左右方向の回転)」「傾斜」について学習度を上げるには、実際の走行によりますから、取り付けてしばらくの間は「学習度」の不足から現在地にズレが発生する場合がございます。

ディスクの取り扱いかた

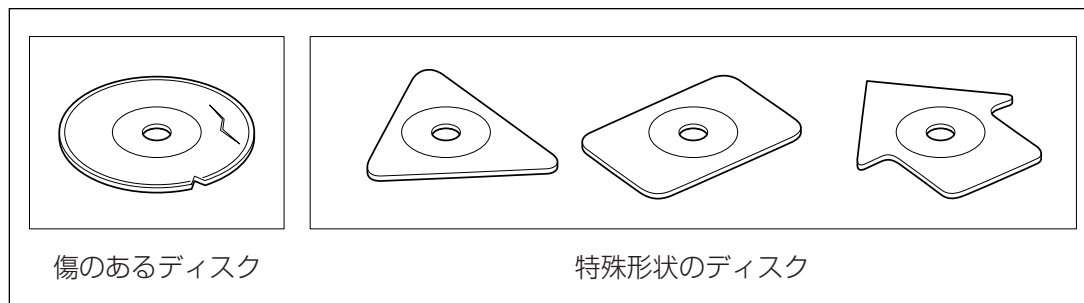
- 定期的に、記録面についたホコリやゴミ、指紋などを柔らかい布でディスクの内周から外周方向へ軽く拭いてください。
- ディスクを持つときは記録面をできるだけさわらないようにしてください。
- 印刷面や記録面に紙やシールなどを貼り付けたり、キズを付けないようにしてください。
- セロハンテープやラベルなどの糊がはみ出したり、はがしたあとがあるディスクはお使いにならないでください。ディスクが取り出せなくなったり、本機が故障する原因となることがあります。
- ディスクは使用中高速回転しますのでヒビの入ったディスクや大きくそったディスクは使用しないでください。
- 長時間使用しないときは汚れ、ゴミ、キズをつけたり、ディスクがそらないように必ずケースに入れ、直射日光の当たる場所には保管しないでください。ディスクがそり、使用できなくなるおそれがあるため、次のような場所には放置しないでください。
 - ・特に夏期、直射日光下で閉めきった車のシート、ダッシュボードの上など。
 - ・湿気やゴミ、ほこりの多い場所。
 - ・暖房器具の熱が直接あたる場所。
- ディスクの汚れやゴミ、キズ、そりなどが音とびなどの誤動作の原因になる場合がありますので、ケースからの出し入れにご注意ください。
- レコードスプレー、帯電防止剤などは使用しないでください。また、ベンジン、シンナーなどの揮発性の薬品をかけるとディスクを傷めることがありますので、使用しないでください。
- 新しいディスクをご使用になるとき、ディスクを入れても再生しない場合があります。これはディスクのセンターホールまたは外周にバリがあり、ディスクが正しくセットされないために発生するものです。この場合には右図のように、あらかじめ鉛筆等でバリを取り除いてからお使いください。
- ディスクを取り出した直後は、ディスク自体が熱くなることがあります。取り扱いには十分お気をつけてください。
※本体の読み取り性能およびディスクへの影響はございません。



- 8cmディスクには対応していません。

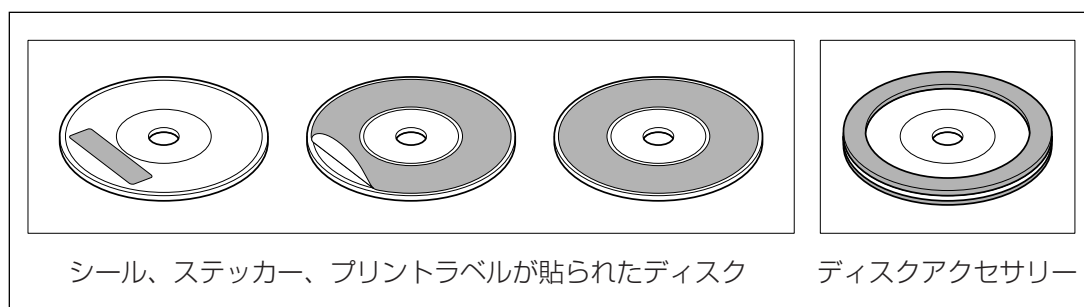
- 特殊形状のディスクはご使用にならないでください。

三角形や四角形、矢印型など特殊形状のディスクや傷のついたディスクは再生できません。本機に使用しますと故障の原因になります。



- ディスクのアクセサリについて

音質向上やディスク保護用として市販されているアクセサリ（ディスクリング、保護シール）はご使用にならないでください。また、プリントラベル類や紙、ステッカーなどが貼られたディスクはご使用にならないでください。ディスクの厚さや外形寸法が変わったり、内部でステッカーなどがはずれたり、ディスクがそり、取り出せなくなるなど、故障の原因になります。



- CD-R/RWディスクのご使用について

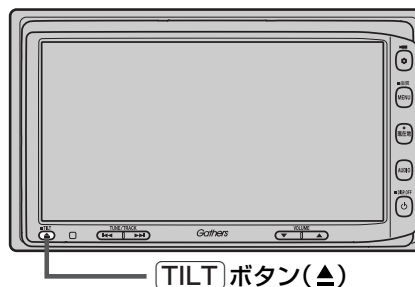
- ・ 市販のプリンターで作成したラベルなどを貼り付けたディスクはご使用にならないでください。
- ・ CDレコーダー（CD-R/RWドライブ）で記録したCD-R/RWは、その特性・汚れ・指紋・傷などにより、再生できない場合があります。
- ・ CD-R/RWは、通常の音楽CDに比べて高温多湿環境に弱いいため、長時間の車内環境において劣化し、再生できない場合があります。
- ・ ディスクの取り扱いについては、ディスクの使用上の注意書きをよくお読みください。
- ・ ビデオCDは、再生できません。

ディスクを入れる／取り出すには

1

TILT ボタン(▲)を押す。

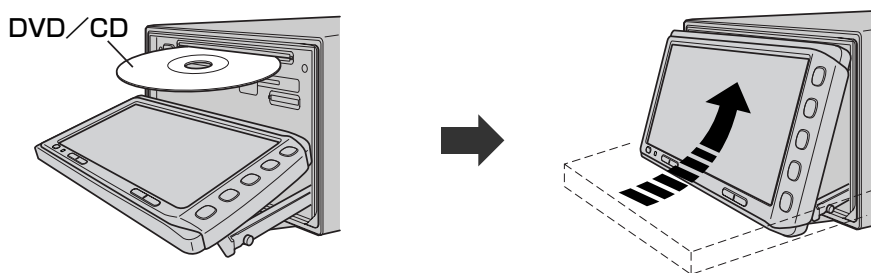
：ディスプレイ部が開きます。



2

ディスク入口にDVD／CDを挿入する。

：自動でディスプレイ部が閉じます。



DVD／CDは印刷面を上にして挿入してください。

ディスクを取り出すには

1. 上記手順の **1** にしたがって、ディスプレイ部を開き、**DVD/CDイジェクト** ボタン(▲)を押してDVD／CDを取り出す。
2. **TILT** ボタン(▲)を押して、ディスプレイ部を閉じてください。



アドバイス

- ディスクを取り出したときは、自動でディスプレイ部は閉じません。
- 長時間ご使用になった後ディスクが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- ディスクを挿入すると、自動でディスクの再生がはじまります。



ディスプレイ部を開閉するときは手などをはさまないように注意してください。けがや、ディスプレイ部の故障の原因になります。



お願い

- ディスクを挿入するときは、他のディスクが挿入されていないことを確認してから挿入してください。すでにディスクが入っていて2枚目を挿入しようとする、ディスクにキズがつき故障の原因になります。
- ディ스플레이部を開けたまま走行しないでください。急ブレーキ時に開いたディスプレイ部に体が当たったり、思わぬけがをすることがあります。
- ディスク挿入途中で**TILT** ボタン(▲)を押さないでください。ディスクがディスプレイ部にはさまれ、ディスクの破損またはディスプレイの故障の原因になります。

SDカード／USBメモリデバイスについて(1)

■SDロゴは商標です。 

■SDHCロゴは商標です。 

■お客様が録音・録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。著作権の対象になっている画像やデータの記録された“SDカード”は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外はご利用いただけませんので、ご注意ください。

■本機にはSDカード、USBメモリデバイスは付属しておりません。

※それぞれの規格に準じた市販品をお買い求めください。

■本機でお使いいただけるSDカードは以下のとおりです。


本機ではSDカードと互換のない記録メディアには対応していません。

- ・SDメモリーカード
- ・miniSDカード*
- ・SDHCメモリーカード
- ・microSDカード* ※専用のアダプターが必要です。

※miniSDアダプター、microSDアダプターを本機内に残さないでください。


- 本機では、DRM(デジタル著作権管理)で保護されたデータの再生はできません。

■16GBまでの容量の“SDカード”に対応しています。

■本機に接続できるUSBメモリデバイスはUSBフラッシュメモリとATRAC AD対応のウォークマンです。USBフラッシュメモリとATRAC AD対応のウォークマン以外のものは接続しないでください。動作補償できません。  別冊のオーディオ編 296ページ参照

■フォーマット(初期化)について

- SDカードのフォーマットは本機で行なってください。

 「データを初期化(消去)する」275、276ページ

※初期化により消失したデータは元に戻せません。十分に確認したうえで行なってください。本機以外の機器で初期化した場合、本機で使用できない場合があります。本機で初期化を行ってから使用してください。

- USBメモリデバイスのフォーマットは本機で行なえません。お手持ちのパソコンなどで行なってください。

■“miniSDカード”／“microSDカード”を使用する場合は、必ずminiSDカードアダプター／microSDカードアダプターを使用し、正しい挿入方向をご確認ください。アダプターが装着されていない状態で本機に挿入すると、機器に不具合が生じることがあります。また、“miniSDカード”／“microSDカード”が取り出せなくなる可能性があります。必ずアダプターごと抜き差しし、本機にアダプターだけ残さないようにしてください。







■microSDカードをminiSDカードアダプターに装着し、更にSDカードアダプターに装着して使用しないでください。

■SDカード挿入口やUSB接続端子に異物を入れないでください。SDカードやUSBメモリデバイスを破損する原因になります。

■SDカード／USBメモリデバイスへのデータ書込中／読み込み中／ハードディスクにデータ転送中は抜かないでください。また、車のエンジンスイッチをO(OFF)にしないでください。データが破損する恐れがあります。破損した場合、補償できませんのでご容赦ください。

■静電気や電氣的ノイズを受けたり暖房器具の熱が直接あたる恐れのある場所に、SDカードやUSBメモリデバイスを放置しないでください。データが破壊される恐れがあります。

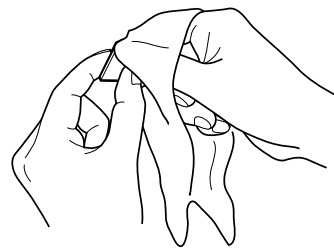
SDカード／USBメモリデバイスについて(2)

- 本機内部を保護するため、異常が生じたときは自動的に本機の機能が止まります。画面に出たメッセージにしたがって操作しても動かないときは、故障の恐れがありますのでお買い上げの販売店にご相談ください。
- 本機はSDカードを使用して下記機能を使用することができます。
 - 別冊のオーディオ編 Gracenoteデータベースのアップデート  「データ管理」56～62ページ
 - 画像の追加やコピー
 -  「画像を追加する」253～255ページ
 - 「画像をSDカード／USBメモリデバイスにコピーする」256～258ページ
 - 別冊のオーディオ編 音楽再生  255～269ページ
※対応可能なSDカードにつきましては257ページを参照してください。
- 本機はUSBメモリデバイスを使用して下記機能を使用することができます。
 - 別冊のオーディオ編 Gracenoteデータベースのアップデート  「データ管理」56～62ページ
 - 画像の追加やコピー
 -  「画像を追加する」253～255ページ
 - 「画像をSDカード／USBメモリデバイスにコピーする」256～258ページ
 - 別冊のオーディオ編 音楽再生  255～313ページ
- SDカード、USBメモリデバイス内の大切なデータは、バックアップをとっておくことをおすすめします。
- 長時間で使用になったあと、SDカードやUSBメモリデバイスが温かくなっている場合がありますが故障ではありません。
- SDカードには寿命があります。長期間使用すると書き込みや消去ができなくなる場合があります。
- SDカード、USBメモリデバイスが不良の場合、正常に動作しません。
- SDカードの最適化は行わないでください。
- 書き込み中や読み込み中にSDカードを抜いたり、エンジンを切らないでください。また、静電気や電氣的ノイズの影響を受ける場所では使わないでください。データが破壊されることがあります。
- SDカード内のデータは圧縮しないでください。
- 操作パネルの開閉動作中や、操作パネルの角度を調整した状態では、SDカードを取り出さないでください。記録したデータが破損、消滅することがあります。
- SDカードへアクセスしている状態では、操作パネルを開けないでください。
- SDカードの誤消去防止スイッチを「LOCK」にすると、記録・消去・初期化ができなくなります。

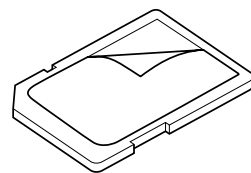
※本書ではSDメモリーカード・SDHCメモリーカードのことをSDカードと記載しております。

SDカードの取り扱いかた

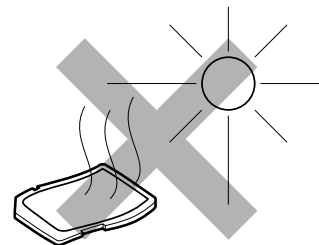
- 定期的にカートリッジの表面についたホコリやゴミなどを乾いた布で拭き取ってください。



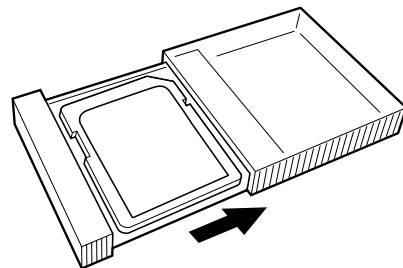
- ラベルがはがれていたり、ネームテープ（ラベル）が貼ってあるSDカードは使用しないでください。



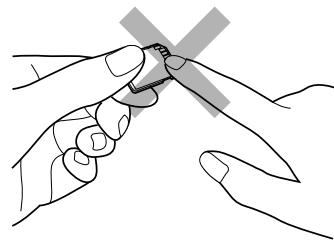
- SDカードは、ダッシュボードの上や直射日光の当たる場所など、高温になる場所に放置しないでください。変形、故障の原因となります。



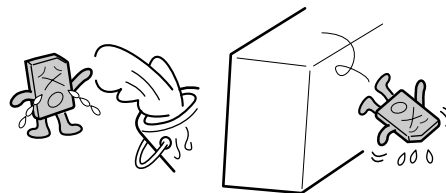
- 持ち運びや保管の際は、必ず収納ケースに入れてください。
※収納ケースは一例です。



- 端子部には、手や金属が触れないようにしてください。



- 強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどはしないでください。

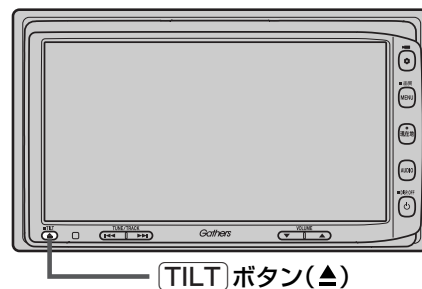


SDカードを入れる／取り出すには

1

TILT ボタン(▲)を押す。

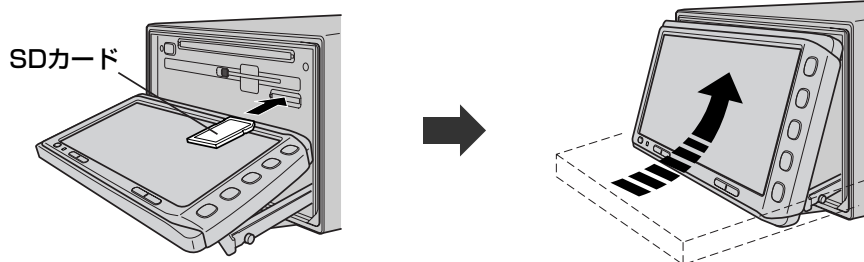
：ディスプレイ部が開きます。



2

SDカード挿入口にSDカードを差し込む。

：自動でディスプレイ部が閉じます。



ラベル面を上にして矢印の方向に“カチッ”と音がするまで挿入してください。

SDカードを取り出すには

1. 上記手順の **1** にしたがって、ディスプレイ部を開き、SDカードを1回押してから取り出す。
2. **TILT** ボタン(▲)を押して、ディスプレイ部を閉じてください。



アドハイス

- SDカードを取り出したときは、自動でディスプレイ部は閉じません。
- 長時間SDカードを挿入していると、SDカードが温かくなっている場合がありますが故障ではありません。



ディスプレイ部を開閉するときは手などをはさまないように注意してください。けがや、ディスプレイ部の故障の原因になります。

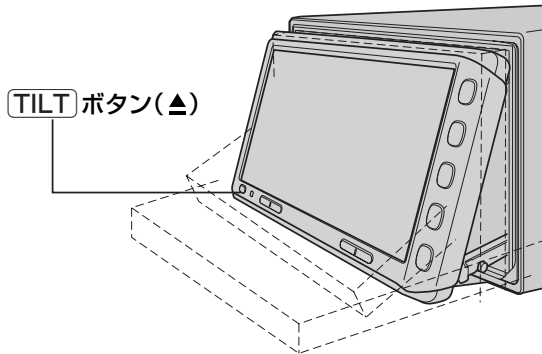


お願い

- ディスプレイ部を開けたまま走行しないでください。急ブレーキ時に開いたディスプレイ部に体が当たったり、思わぬけがをするおそれがあります。
- SDカード挿入途中に **TILT** ボタン(▲)を押さないでください。SDカードがディスプレイ部にはさまれ、SDカードの破損またはディスプレイの故障の原因になります。
- SDカードの抜き差しは、ナビゲーションモードの場合は必ず車のエンジンスイッチを0(OFF)に、AUDIOモードの場合は必ず操作パネル上の **電源** ボタン(⏻)を押してモードを終了(OFF状態)にさせてください。終了させないで抜き差しするとデータやSDカードがこわれるおそれがあります。

ディスプレイ部の角度を調整する

- 1** **TILT** ボタン(▲)を長押しする。(約0.7秒以上)
ディスプレイ部が斜め上に1段階傾きます。ボタンを長押しするごとに1段階ずつ傾きます。(全5段階)



角度調整をしても車のエンジンスイッチを0(OFF)にすると、ディスプレイ部は自動で閉じます(収納される)が、次回、車のエンジンスイッチをI (ACC)またはII (ON)にすると、前回角度調整した段階でディスプレイ部が開きます。



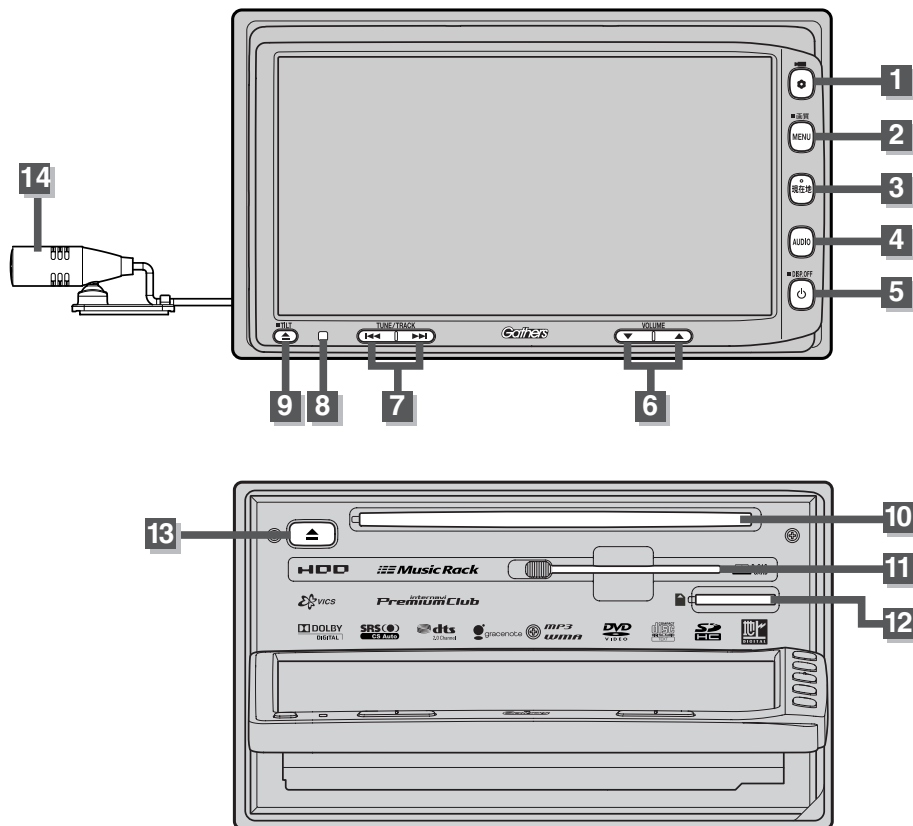
角度調整をするときは手や指などをはさまないように注意してください。けがや、ディスプレイの故障原因になります。

はじめに

〔SDカードを入れる／取り出すには〕／〔ディスプレイ部の角度を調整する〕

各部の名称とはたらき

本機はパネルに配置しているボタン(操作説明では“〇〇ボタンを押す”と説明しています。)と、画面に表示されるタッチボタン(“〇〇ボタンをタッチする”と説明しています。)を直接タッチして操作します。



1 **OPTION** ボタン(⊗)/(▶)

- 別売のフロントカメラ／コーナーカメラ映像画面を表示します。(267ページ)
- オプションボタン設定画面で選択した機能の操作をします。(249、250ページ)

2 **MENU** ボタン

- メニュー画面を表示します。(58、59ページ)
- 長押しすると画面設定画面が表示されます。(280～282ページ)

3 **現在地** ボタン

現在地の地図を表示します。(52ページ)

4 **AUDIO** ボタン

AV MENU画面を表示します。(284、285ページ)

電源 ボタン(⏻)

- ## 5
- オーディオ操作をON／OFFするときに使います。(285ページ)
 - 画面を消すときに長押しします。(283ページ)

6 **VOLUME** ボタン(▼/▲)

オーディオの音量を調整します。

7 **トラック**／**選局**／**スキップ** ボタン(◀/▶)

オーディオ操作で好きなトラックや放送局を選んだり、早送り／早戻しをすることができます。

8 **リモコン受光部** (288ページ)

9 **TILT** ボタン(▲)

- ディスク／SDカードを出し入れするときに押します。(38、42ページ)
- 画面の角度を調整するときに長押しします。(43ページ)

10 **ディスク挿入口** (38ページ)

11 **B-CASカード挿入口**／ (別冊のオーディオ編197ページ)

12 **SDカード挿入口** (42ページ)

13 **DVD／CDイジェクト** ボタン(▲) (38ページ)

14 **マイク**

ハンズフリー通話で使用します。
(別冊のオーディオ編316、317ページ)

ここだけ読んでも使えます

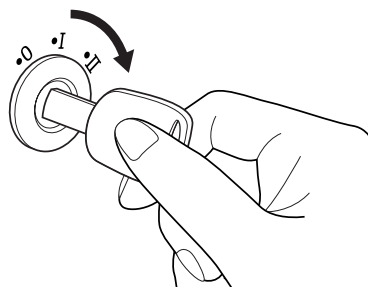
地図を表示するには	46、47
現在地表示について	47
地図画面の見かた	48、49
代表的な画面の表示内容について	48
地図を拡大／縮小する	50
地図の縮尺レベル	51
現在地を表示するには	52
表示された現在地が実際の現在地と違う場合は	52
地図表示(方位)を切り替える	53、54
見たい地域を探す	55～57
地図を動かす(地図スクロール)	55、56
スクロールの微調整をする	57
メニュー項目一覧	58、59
Quick機能について	60、61
現在地表示時に Quick ボタンをタッチした場合	60
地図スクロール時に 設定 ボタンをタッチした場合	61
メニューの基本操作	62
地点を登録する	63、64
登録地点について	64
自宅を登録する	65～67
クイックルート探索をする	68、69
現在地から目的地までのルートを探索する場合	68
現在地から自宅までのルートを探索する場合	69
右画面に地図／情報を表示する	70～75
Quick MENUの設定を変える	76、77
音声案内について	78、79

地図を表示するには

1

車のエンジンスイッチを I (ACC) または II (ON) にする。

起動初期画面が表示され、しばらくすると現在地画面が表示されます。



起動初期画面



測位計算中

「あれ？画面がちがう…」

起動初期画面を表示した後、前回車のエンジンスイッチを0 (OFF) にしたときに表示していたモードの画面になります。ナビゲーション画面にするには、**現在地** ボタンを押してください。

現在地表示画面

GPS受信表示

青色：GPS衛星電波の受信状態が良い。
(GPSを使った測位ができる。)

灰色：GPS衛星電波の受信状態が悪い。
(GPSを使った測位ができない。)

※測位計算中も、灰色のままです。



自車マーク



アドバイス

- 画面の明るさを調整することができます。☞ 「画質調整のしかた」 281、282ページ
- 現在地表示画面の見かたについては、☞ 「現在地を表示するには」 52ページをご覧ください。
- GPS衛星電波が受信できない場合は、☞ 「GPS衛星の電波受信と測位」 34ページをご覧ください。

現在地表示について

- 本機では、GPS衛星からの電波を付属のGPSアンテナで受信することによって、現在地を測位します。
実際の現在地を表示してルート案内をするためには、必ずGPSアンテナを接続し、GPS衛星の電波を受信してください。

☞ 「GPS衛星の電波受信と測位」 34ページ
「現在地を表示するには」 52ページ

GPS受信表示



- **方位** ボタンの文字の色で、現在の測位の状態がわかります。このボタンの文字が灰色の場合は、「GPS衛星の電波受信と測位」(32ページ)にしたがって、電波を受信してください。
- お買い上げ後、一度も現在地の測位ができていない場合は、本田技研工業(株)本社付近を表示します。

ここだけ読んでも使えます

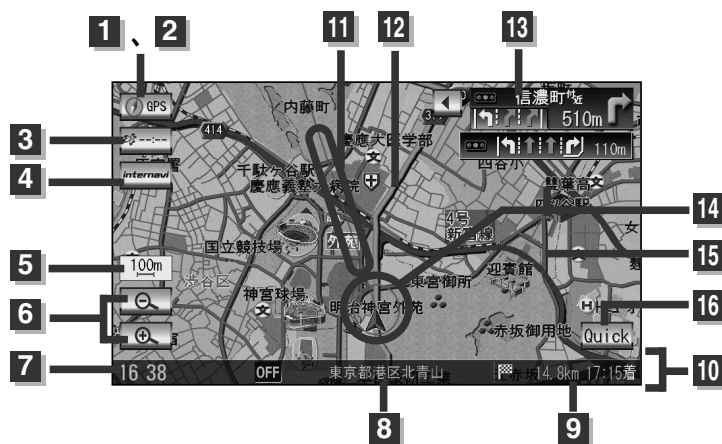
〔地図を表示するには〕

地図画面の見かた

代表的な画面の表示内容について

ナビゲーションシステムでは、いろいろな情報を地図画面に表示しています。

(例) 平面地図画面



1 GPS受信表示

現在地の測位の状態を背景色の色で示します。
青色：現在地の測位ができています。
灰色：現在地の測位ができていない、
または測位計算中。



測位に時間がかかる場合があります。電源を入れてから約3～4分間はGPS受信表示が灰色のままのときがあります。

2 方位 ボタン

地図表示(方位)を切り替えます。(赤の先端の方向が北を示します。) [P] 53、54ページ

3 VICSタイムスタンプ ボタン

- VICS情報が提供された時刻を示します。 [P] 154ページ
- 渋滞/規制地点を表示します。 [P] 144ページ

4 internavi ボタン

[P] 別冊のインターナビ・プレミアムクラブ編

5 縮尺スケール

地図のスケールを示します。 [P] 50ページ

6 広域 / 詳細 ボタン

地図のスケールを変更します。 [P] 50ページ

7 現在の時刻

8 ・周辺の住所(または道路名)・曲名

[P] 196～198ページ

9 目的地への到着予想時刻、残距離表示

ルート案内時に、目的地への到着予想時刻と残距離を示します。

10 情報バー

11 目的地方向表示

ルート設定時、赤い直線で目的地の方向を示します。

12 設定ルート

ルート探索を行なうと、探索されたルート(おすすめルート)が太いピンク色または緑色(設定による) [P] 「設定ルートの色を選ぶ」 200ページ)で表示されます。探索されたルート上の細街路は、黄色で表示されます。有料道路は青色で表示されます。

13 交差点情報表示

交差点の名称と曲がる方向を橙色で表示します。

14 自車マーク

自分の車の位置(現在地)と進行方向を示します。

15 道路

道路の種類を色で区別しています。

青色：高速道路、有料道路

赤色：国道

緑色：主要地方道、県道

灰色(太線)：一般道、細街路(経路案内対象)

灰色(細線)：細街路(経路案内対象外)

薄紺色：フェリー航路(経路案内対象外を含む)

※経路対象・経路対象外ともに破線表示

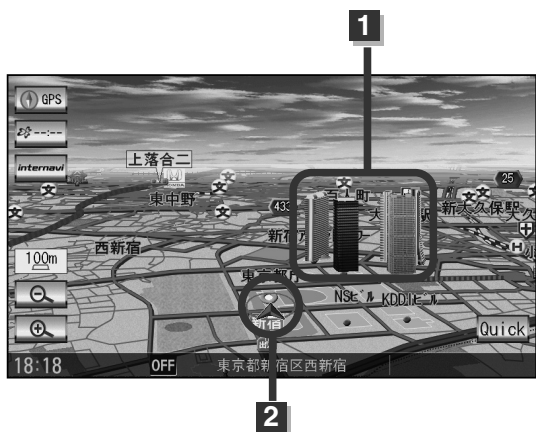
※市街地図の場合、上記と異なる色で表示されます。

※建設中などで、地図ソフト作成時点で未開通の道路は計画道路として表示されます。

※市街地図では計画道路も実線表示している箇所がありますが、ルート探索の対象とはなりません。

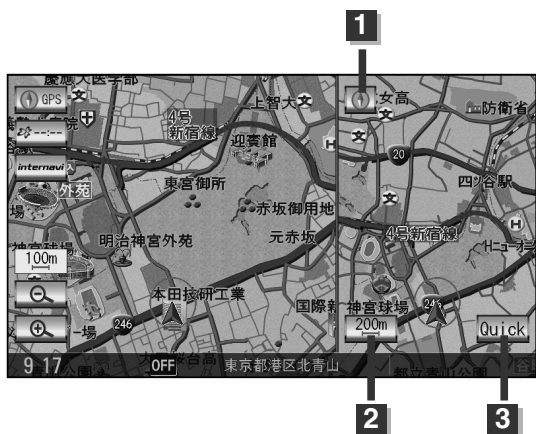
16 Quick ボタン [P] 69～77ページ




(例) 3Dビュー地図画面



- 1 立体ポリゴン**
ビルなどをリアルな3Dポリゴンで表示します。
- 2 自車マーク**
走行中自分の車の位置(現在地)と進行方向を示します。


(例) 2画面



- 1**  **GPS受信表示**
方位 ボタン
- 2**  **スケール** ボタン
地図のスケールを示す/変更します。
- 3**  **Quick** ボタン

地図を拡大／縮小する

1

地図画面で、**広域**／**詳細** ボタン()をタッチする。

：**広域**／**詳細** ボタンをタッチするたびに、縮尺スケールが変わります。

1

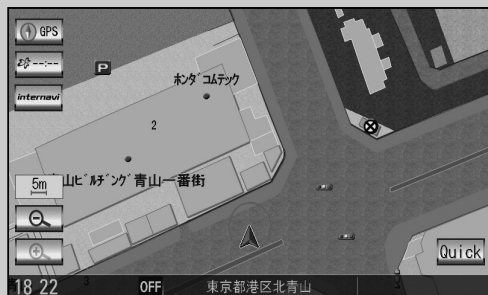


ここをタッチすると
選択したスケールで表示します。

縮尺スケール



拡大(詳細地図)



詳細 ボタンを
タッチ





広域 ボタンを
タッチ

縮小(広域地図)



アドバイス

- 指定の縮尺の地図がないときは、“指定スケールの地図がありません。より広域の地図を表示します。”と表示し、選ばれた縮尺より広域な地図を表示します。
- 地図をフリーズームさせたいときは、**広域**／**詳細** ボタンをタッチし続けます。お好みの縮尺レベルになったらタッチするのを止めてください。止めたところの縮尺レベルで止まります。縮尺レベルについては「地図の縮尺レベル」(51ページ)をご覧ください。
- 市街地図データの収録エリアは、 「市街地図の収録エリア」312～315ページをご覧ください。
- 市街地図(5m/12m/25m/50m)表示の縮尺スケールの背景色は薄い橙色、それ以外は白色で表示されます。
- 市街地図(5m/12m/25m/50m)から、ビルの中のテナント情報を見ることができます。施設(物件)にカーソルを合わせると、地図画面下にビル名が表示されます。**設定** ボタンをタッチし設定メニューを表示させ、**テナント情報** ボタンをタッチすると、テナント情報を見ることができます。(ビルの名前だけでなく、ビルの中のテナント名や階数、電話番号など施設の詳細情報を確認することができます。)
 - ※データが収録されていない場合もあります。また、ビル名称のみ収録されている場合は施設の詳細情報を見ることはできません。
- 右画面に地図を表示している場合、右画面の地図を拡大／縮小するには、右画面の**スケール** ボタンをタッチして、同じように操作してください。 71ページ

地図の縮尺レベル

※下記縮尺レベルは全画面(平面/3D)/2画面(左/右画面)/市街地図(5m/12m/25m/50m)共通です。

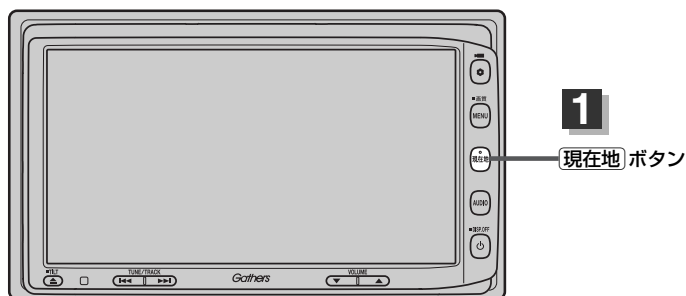
地図縮尺	スケール
1/781	5m
1/1562	12m
1/3125	25m
1/6250	50m
1/12500	100m
1/25000	200m
1/5万	500m
1/10万	1km
1/20万	2.5km
1/40万	5km
1/80万	10km
1/320万	25km
1/1280万	100km
1/2560万	250km

ここだけ読んでも使えます

〔地図を拡大/縮小する〕 / 〔地図の縮尺レベル〕

現在地を表示するには

本機は、付属のGPSアンテナでGPS衛星からの電波を受信することによって現在地を測位し、マップマッチング機能と、車速パルスおよびジャイロセンサーを使った自律航法で、誤差を補正します。



1

現在地 ボタンを押す。

：現在地の地図が表示されます。

方位 ボタン

赤い先端が北を示します。
タッチするたびに地図表示が切り替わります。

☞ 53、54ページ

GPS受信表示

青色：GPS衛星電波の受信状態が良い。(GPSを使った測位ができる。)

灰色：GPS衛星電波の受信状態が悪い。(GPSを使った測位ができない。)
または、測位計算中。

VICSタイムスタンプ ボタン

☞ 144、154ページ

現在地表示画面(例)



自車マーク

自車の現在地を示します。
マークの種類/色を変えることができます。

☞ 「カーマークの種類を変える」
211ページ

縮尺スケール

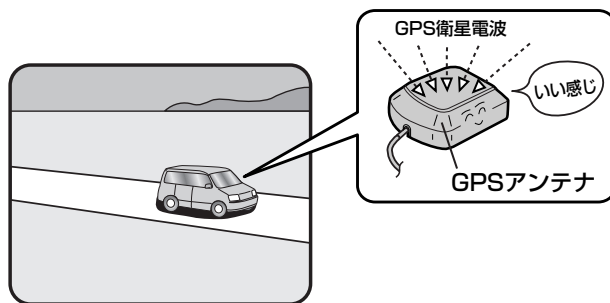
現在の時刻

周辺の住所(または道路名)

☞ 「表示項目の設定を替える」
196、197ページ

表示された現在地が実際の現在地と違う場合は・・・

GPS受信表示が黄色の状態(GPS衛星電波を受信した状態)で、電波をさえぎる障害物のない見晴らしの良い場所を、一定速度でしばらく走行してください。GPS衛星電波、自律航法、マップマッチング機能を使って、現在地の位置が補正されます。



アドバイス

自車マークの位置/角度をご自分で修正することもできます。

現在地から目的地までのルート探索をする前には、必ず、実際の現在地を表示していることを確認してください。自車マークの位置や角度がまちがっている場合は、修正した後、ルート探索をしてください。☞ 「現在地(自車)の位置を変更する」 212、213ページ

※GPSを受信すると、受信した位置を表示します。

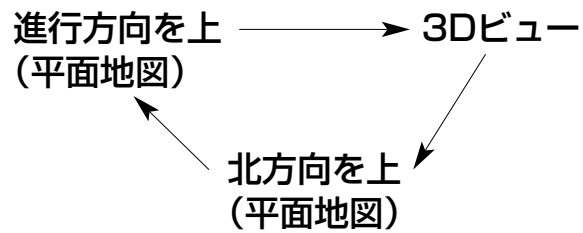
地図表示(方位)を切り替える(1)

地図表示画面をワンタッチで切り替えることができます。
画面には、「進行方向を上」、「3Dビュー」、「北方向を上」の3種類があります。

- ☞ 「メイン画面(地図)の設定を変える」 188、189ページ
- 「右画面地図表示の内容を設定する」 190、191ページ

1 地図画面の**方位**ボタン(📍GPS)をタッチする。

：タッチするたびに方位表示と画面が切り替わります。



● 「進行方向を上」

進行方向が常に上になるようにして、自車マークと画面の向きを一致させることができます。
走行に合わせて地図が回転します。



● 「3Dビュー」

進行方向は常に画面の上方向になります。



● 「北方向を上」

地図の動きが気になるときは、北方向を上
に固定できます。



ここだけ読んでも使えます

〔現在地を表示するには〕
／
〔地図表示(方位)を切り替える〕

地図表示(方位)を切り替える(2)

平面地図画面とは

真上から地上を見たときのように表した地図画面です。



3Dビューとは

上空から前方の地上を見たときのように表した地図画面です。



アドバイス

- 地図表示(方位)は **MENU** → **NAVI設定** → **表示設定** → **地図表示設定** → ▼ の **北向き** / **進行方向** / **3D** で設定することもできます。

☞ 「メイン画面(地図)の設定を変える」 188、189ページ

「右画面地図表示の内容を設定する」 190、191ページ

3Dビューについて

- 3Dビューのときは、地図のスクロールが遅くなることがあります。
- 進行方向は常に画面の上方向になります。
- 画面の手前と奥で、道路や地名などの表示内容が異なります。
- 画面表示が煩雑(複雑)にならないように、文字表示を間引きしているため、画面が変わったときに文字の表示内容が異なったり、同じ文字の表示が行なわれなかったりします。また、同一の地名、道路名を複数表示することもあります。
- 文字と建物がかさなり文字が見えにくくなる場合があります。

見たい地域を探す(1)

見たい地域の方向に地図をタッチしてスクロールすることができます。

地図を動かす(地図スクロール)

例 平面地図画面で現在地の地図をスクロールする場合

1 ■ 地図画面を低速でスクロールする場合

- ① 画面をタッチする。
：画面にカーソル(—|—)が表示されます。

- ② 画面のカーソル(—|—)近くを動かしたい方向に地図画面をタッチし続ける。
：低速でスクロールします。

■ 地図画面を高速でスクロールする場合

- ① 画面をタッチする。
：画面にカーソル(—|—)が表示されます。

- ② 画面のカーソル(—|—)から離れた位置を動かしたい方向にタッチし続ける。
：高速でスクロールします。



ここだけ読んでも使えます

〔地図表示(方位)を切り替える〕／〔見たい地域を探す〕



アドバイス

- 現在地に戻るときは、**〔現在地〕** ボタンを押すか画面の **〔戻る〕** ボタンをタッチします。
- 見たい場所を早く探すには広域な画面で目的地の周辺まで地図を移動させ、それから詳細な地図に変えて目的地を探します。
- 停車中は、地図をタッチし続けている間だけ移動します。
- 市街地図表示で走行中の時は、スクロールはできません。

見たい地域を探す(2)

例 3Dビュー表示画面で地図を動かす場合

1 画面をタッチする。
： ↙ / ↘ ボタンが表示されます。

2 動かしたい方向の地図画面、
または ↙ / ↘ ボタンをタッチする。

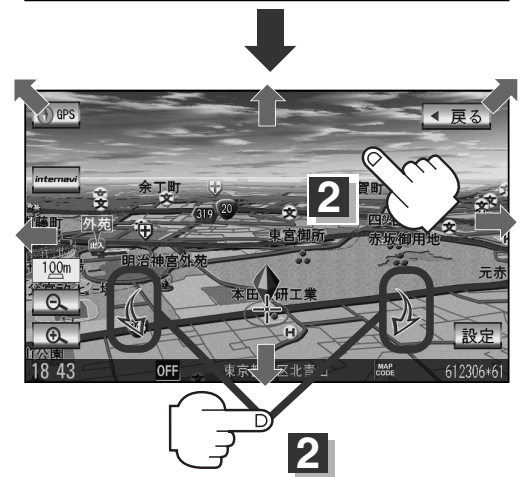
↙ : カーソル(—|—)を中心に右回転(時計まわり)します。

↘ : カーソル(—|—)を中心に左回転(反時計まわり)します。



アドバイス

- 地図はタッチした方向に動かすことができます。
- カーソル(—|—)に近い部分をタッチすると低速で動き、カーソル(—|—)より遠くなると高速で動きます。
- 3Dビュー表示画面で地図を動かした場合の自転車マークは◆になります。



スクロールの微調整をする


微調整は平面地図画面のみ行なうことができます。

※3Dビュー画面を表示している場合は、平面地図画面にしてください。

☞ 「地図表示(方位)を切り替える」53、54ページ

※走行中 **微調整** ボタンは暗くなり、選択できません。



1 画面をタッチし、**微調整** ボタンをタッチする。

：画面に  ボタンが表示されます。



2 動かしたい方向の矢印をタッチする。

：動かしたい方向に一定の速度でスクロールされます。


  ボタン以外をタッチしてもスクロールはしません。地図を微調整する場合は動かしたい方向の矢印をタッチしてください。



3 設定を終わるには・・・

調整終了 ボタンをタッチする。

：スクロール画面に戻ります。

-  アドバイス
- 地図はタッチした方向に動かすことができます。
 - 現在地に戻るときは、**現在地** ボタンを押すか画面の **戻る** ボタンをタッチします。

メニュー項目一覧

走行中操作できない項目は暗くなり、選択できません。

ナビゲーションでは、各項目を選択してさまざまな操作を行ないます。**[MENU]** ボタンを押してトップメニューを表示させ好みのメニューを選び、サブメニューの中から、実行したい項目をタッチして各操作に入ります。

トップメニュー(目的地)



サブメニュー

目的地をいろいろな方法で設定します。

- ☞ 名称 82～85ページ
- ☞ 電話 86～88ページ
- ☞ 住所 89～92ページ
- ☞ ジャンル 93～95ページ
- ☞ 自宅 96ページ
- ☞ 周辺施設 97～99ページ
- ☞ 登録地点 103、104ページ
- ☞ 履歴 105、106ページ
- ☞ 地名 107、108ページ
- ☞ 郵便番号 109ページ
- ☞ 緯度経度 110ページ
- ☞ マップコード 111ページ
- ☞ 地図から 112ページ

トップメニュー(ルート)



サブメニュー

ルートの設定や設定したルートの確認や修正などを行ないます。

- ☞ 案内ストップ/スタート 122ページ
- ☞ ルート編集 118～121、123～131ページ
- ☞ 全ルート表示 132～134ページ
- ☞ 経由地スキップ 135ページ
- ☞ 登録ルート 136、137ページ
- ☞ ルート管理 138、139ページ
- ☞ 渋滞予測回避 140～142ページ

トップメニュー(情報)



サブメニュー

各種情報を見たりします。

- ☑ 渋滞予測地図 146、147ページ
- ☑ ETC情報 148、149ページ
- ☑ FM多重 150～175ページ
- ☑ ビーコン 176～179ページ
- ☑ エコドライブ情報 180～184ページ
- ☑ internavi情報 185ページ
- ☑ internaviドライブ情報 185ページ
- ☑ QQコール 185ページ

- **ビーコン** ボタンは別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時に表示されます。
- **ETC情報** ボタンは別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)接続時に表示されます。
- **internavi情報** / **internaviドライブ情報** / **QQコール** ボタンは販売店にて入会手続きとセットアップが完了した場合には表示されます。

トップメニュー(NAVI設定)



サブメニュー

自宅登録や登録地点編集などを行ないます。

- ☑ 表示設定 188～213ページ
- ☑ 探索条件 214～217ページ
- ☑ VICS設定 218～222ページ
- ☑ 音声案内 223～226ページ
- ☑ 到着予想 227ページ
- ☑ 地点編集 228～242ページ
- ☑ 走行軌跡 243～245ページ
- ☑ internavi設定 246ページ

トップメニュー(システム設定)



サブメニュー

ナビゲーションシステムの各機能を設定します。

- ☑ 携帯電話 248ページ
- ☑ オプションボタン 249、250ページ
- ☑ フォトビューアー 251～258ページ
- ☑ ETC設定 259、260ページ
- ☑ カメラ設定 265～273ページ
- ☑ その他 274～277ページ

- **カメラ設定** ボタンは別売のフロントカメラ/コーナーカメラ接続時に表示されます。

Quick機能について

走行中操作できない項目は暗くなり、選択できません。

本機では、主な操作を簡単にするため、Quick機能を設けています。


Quick MENUを表示させるには **Quick** ボタン(現在地表示時)、設定メニューを表示させるには **設定** ボタン(地図スクロール時)をタッチします。

(**次へ** / **前へ** ボタン=ページ送り/戻し、 **閉じる** ボタンまたは **戻る** ボタン=Quick MENU閉じる)


現在地表示時に **Quick** ボタンをタッチした場合

自宅へ帰る

自宅までのルートを探します。

「 **現在地から自宅までのルートを探する場合** 」  69ページ

※この機能を使うにはあらかじめ自宅を登録しておく必要があります。

 「自宅を登録する」 65～67ページ

案内スタート


タッチするたびに、ルート案内スタート↔ストップが切り替わります。

 「ルート案内をストップ/スタートする」 122ページ

案内ストップ

※ルートが設定されていない場合、このボタンは選択できません。(ボタンは暗くなります)

渋滞予測回避

過去のVICS渋滞統計データをもとに日時を指定してルート上の渋滞を予測して回避するルート探索をします。  「渋滞予測ルート探索をする」 140～142ページ


再探索

ルート案内時に設定ルートから外れてしまった場合、探索条件を変えて、再探索することができます。

※ルート案内を停止している場合、このボタンは選択できません。(ボタンは暗くなります)


 「ルートから外れてしまったら…(再探索)」 143ページ

地点を登録


地点の登録を行いません。  「地点を登録する」 63ページ

周辺施設

現在地の周辺施設を検索することができます。

 「周辺にある施設から探す」 97～99ページ


右画面表示

右画面に地図/ルート情報/エコドライブ/AV/時計/ハイウェイモードを表示することができます。  「右画面に地図/情報をを表示する」 70～75ページ



アドバイス

よくお使いになる機能を現在地表示時のQuick MENUに追加/変更することができます。

 「Quick MENUの設定を変えるには」 76、77ページ

地図スクロール時に**設定** ボタンをタッチした場合

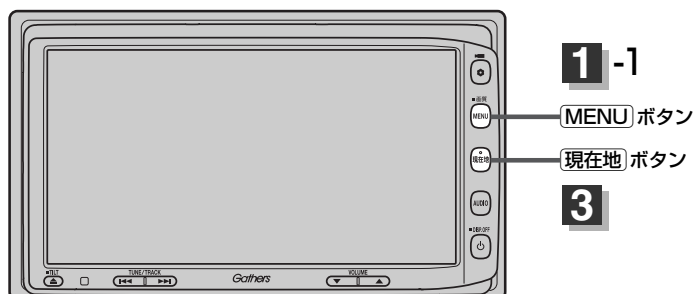
- 目的地セット** ———— 目的地を登録し、ルートを探します。
 「**現在地から目的地までのルートを探索する場合**」 68ページ
- 出発地セット** * ———— 出発地を登録し、ルートを探します。 「**出発地の変更**」 123、124ページ
 ※ルート編集画面で出発地の変更を行なう場合に表示されます。
- 経由地セット** * ———— 経由地を登録し、ルートを探します。
 「**経由地の追加** / **経由地の変更 / 削除**」 126～129ページ
- 複数探索** ———— 複数ルート探索を行ないます。 「**複数ルート探索をする**」 121ページ
- 経由地追加** * ———— 経由地を登録し、ルートを探します。 「**経由地の追加**」 126、127ページ
 ※ルート案内を停止している場合、このボタンは表示されません。
- 自宅セット** * ———— 自宅を登録します。 「**自宅を登録する**」 65～67ページ
 ※自宅の登録を行なう場合に表示されます。
 すでに自宅が登録されている場合は表示されません。
- テナント情報** ———— テナント情報(建物の名前だけでなく、建物の中のテナント名や階数、電話番号などの詳細情報)が確認できます。 「**主な特長**」 26ページ
 ※市街地図(5m / 12m / 25m / 50m縮尺レベル)でテナント情報のある物件にカーソルをあわせませす。
- 地点登録** ———— 地点の登録を行ないます。 「**地点を登録する**」 63ページ
- 地点編集** ———— 登録地点の編集や並替え、削除ができます。
 「**登録地点の編集 / 見る**」 228～233ページ
 「**登録地点の並び替えをする**」 234、235ページ
 「**自宅 / 登録地点を削除する**」 238、239ページ
 ※登録地点マークにカーソルをあわせませす。
- 周辺検索** ———— スクロール先の周辺施設を検索することができます。
 「**周辺にある施設から探す**」 97～99ページ
- 施設の詳細** ———— 施設の詳細がある場合のみ情報が表示されます。

*印：地図をスクロールしなくても表示される場合もあります。

メニューの基本操作

ナビゲーションの操作のほとんどは、メニューを使って行ないます。本機をお使いいただく上で、大切な基本操作ですので、ぜひ、マスターしてください。

本書では、パネルに配置しているボタン(操作説明では“〇〇ボタンを押す”と説明。)と画面に表示されるタッチボタン(“〇〇ボタンをタッチする”と説明。)を使って操作説明をしています。

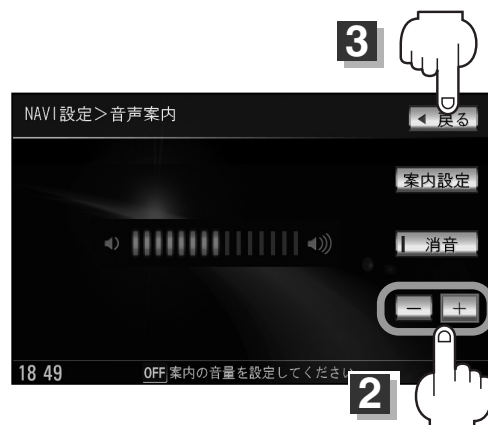


例 音声案内の音量を調整する場合


- 1** **MENU** ボタンを押し、
NAVI設定 ボタンをタッチして、
音声案内 ボタンをタッチする。
：音声案内設定画面が表示されます。



- 2** **-** / **+** ボタンをタッチして、
お好みの音量に調整する。
調整時に“この音量でご案内します。”と音声
が鳴ります。



- 3** 設定を終わるには・・・
戻る ボタンをタッチする。
：設定を保存し、メニュー画面に戻ります。
※ **MENU** ボタンを押すとメニュー画面に戻り、**現在地** ボタンを押すと現在の地図画面に戻ります。
※ 画面に操作説明が表示された場合は、説明にしたがってください。

 設定を変更するときに **決定** ボタンが表示される場合は **決定** ボタンをタッチして設定を保存してください。 **決定** ボタンをタッチしないで、**現在地** / **MENU** ボタンを押したり、**戻る** ボタンをタッチした場合は、設定を保存しないでそれぞれの画面に戻ります。

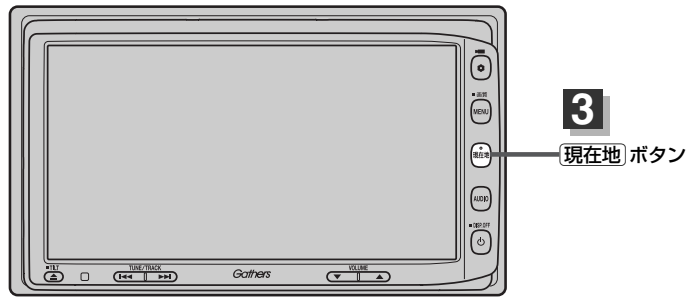
地点を登録する(1)

覚えておきたい場所に、マークをつけて登録することができます。(最大300か所・自宅は含みません。)

ここだけ読んでも使えます

【メニューの基本操作】

【地点を登録する】



1 地図をスクロールさせて、マークをつけたい場所にカーソル(-|-)を合わせ、**設定** ボタンをタッチする。

：設定メニューが表示されます。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。

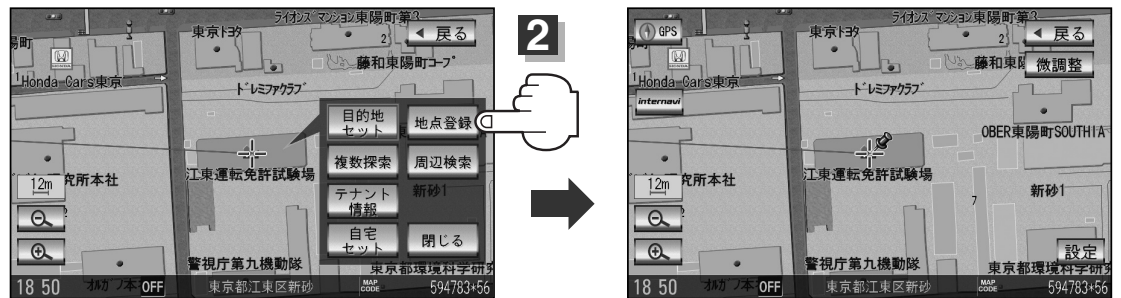


ここをタッチするとスクロールの微調整をすることができます。

☞ 「**スクロールの微調整をする**」 57ページ

2 **地点登録** ボタンをタッチする。

：“地点を登録しました。”とメッセージが表示され、地図上に地点マークが追加されます。



3 設定を終わるには・・・

戻る ボタンをタッチするか **現在地** ボタンを押す。

：現在地の地図画面に戻ります。



アドバイス

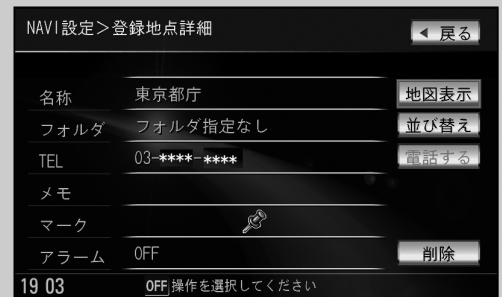
- 現在地(自車マーク位置)に地点を登録するには、現在地表示のときに **Quick** ボタンをタッチし、**地点を登録** ボタンをタッチしても登録できます。
- 地点登録してルート探索した結果と、ジャンル検索でルート探索した結果が異なる場合があります。
- 別売のフロントカメラまたはコーナカメラを接続している場合は、上記手順 **2** の **地点登録** ボタンをタッチした後に登録地点かカメラ地点のどちらで登録するかメッセージが表示されます。カメラ地点で登録する場合は ☞ 「**フロントカメラ/コーナカメラ地点を登録する**」 268ページをご覧ください。

地点を登録する(2)

登録地点について

登録地点の名称、マーク、フォルダ、アラーム、カメラ(別売のフロントカメラ/コーナーカメラ接続時)は変更することができます。また、TEL(電話番号)、メモを登録することもできます。

☞ 「登録地点の編集/見る」 228~233ページ



登録地点の地図は、**MENU** → **目的地** → **登録地点** で、呼び出すことができます。

☞ 「登録地点で探す」 103、104ページ

また、☞ 「自宅/登録地点の地図を呼び出す」 236、237ページでも呼び出せます。

ルート設定で出発地/経由地/目的地を登録するときに、登録地点を使ってすばやくできます。

☞ 「1ルート探索・複数ルート探索をする」
117~121ページ



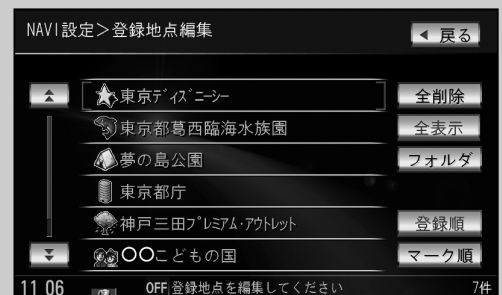
地図上の登録地点マークは、**MENU** → **NAVI設定** → **表示設定** → **地図表示設定** → **▼**
6回タッチ(“その他設定” ページを表示) → 登録地を表示を **しない** にすると、表示されません。

☞ 「表示項目の設定を変える」 196~198ページ

自宅を登録しておく、自宅までのルート探索(現在地から自宅までの参考ルートを探る)ができます。

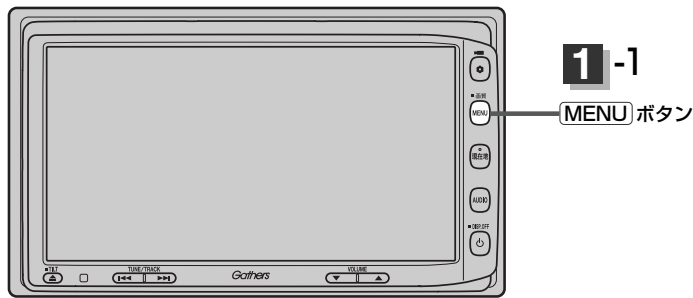
☞ 「Quick機能について」 60ページ

☞ 「現在地から自宅までのルートを探る場合」 69ページ



自宅を登録する(1)

自宅を登録しておくと、自宅までの参考ルートを探索することができます。

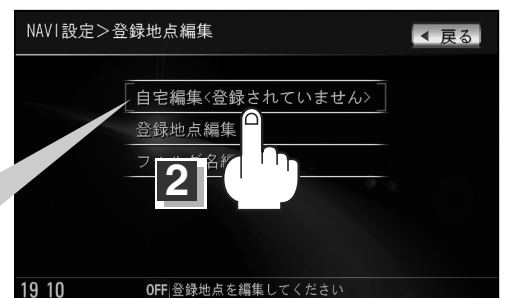


- 1 MENU ボタンを押し、
NAVI設定 ボタンをタッチして、
地点編集 ボタンをタッチする。
：登録地編集画面が表示されます。



- 2 自宅編集 ボタンをタッチする。
：自宅登録画面が表示されます。

自宅を登録すると“<登録されていません>”の表示は消えます。



- 3 登録方法を選び、タッチする。



ここだけ読んでも使えます

「地点を登録する」／「自宅を登録する」

自宅を登録する(2)

- **現在地付近** : 現在地の地図を表示
- **出発地付近** : 出発地の地図を表示
- **目的地付近** : 目的地の地図を表示
- **名称** [🔍] 82~85ページ
- **電話** [🔍] 86~88ページ
- **住所** [🔍] 89~92ページ
- **ジャンル** [🔍] 93~95ページ
- **周辺施設** [🔍] 97~99ページ
- **登録地点** [🔍] 103、104ページ
- **履歴** [🔍] 105、106ページ
- **地名** [🔍] 107、108ページ
- **郵便番号** [🔍] 109ページ
- **緯度経度** [🔍] 110ページ
- **マップコード** [🔍] 111ページ
- **地図から** : この画面に入る前の地図を表示 [🔍] 112ページ

例 住所から自宅を探し登録する

① **住所** ボタンをタッチする。

② リストから画面にしたがって“都道府県名”
“市区町村名”“町名”“丁目・字・街区・地番”
・戸番・枝番”を順次選びタッチしていく。

: 自宅周辺の地図と設定メニューが表示されます。

(**地図から** / **現在地付近** / **出発地付近** /

目的地付近 で探索した場合は、地図のみ表示されます。)

[🔍] 検索方法は「住所で探す」の
手順 **2** (90、91ページ)を参考にしてください。

リスト画面



▲ / ▼ ボタンタッチ
でページ戻し/送り表示

地名の頭文字表示
※タッチするたびに
頭文字の行の
文字を順に表示



- リスト画面右のひらがなは地名の頭文字です。頭文字をタッチすると、該当する地名が表示され、効率よく地域を絞り込むことができます。(入力できない文字は暗くなります。)
- また、頭文字をタッチするたびに頭文字の行の文字が順に表示されます。
- 入力した番地が収録されていない場合は、その付近の地図が表示されます。
- 入力した住所を訂正したい場合は、**戻る** ボタンをタッチして、訂正したいリストまで戻してください。

4

自宅を登録します。

- 表示された位置で良い場合

自宅セット をタッチする。

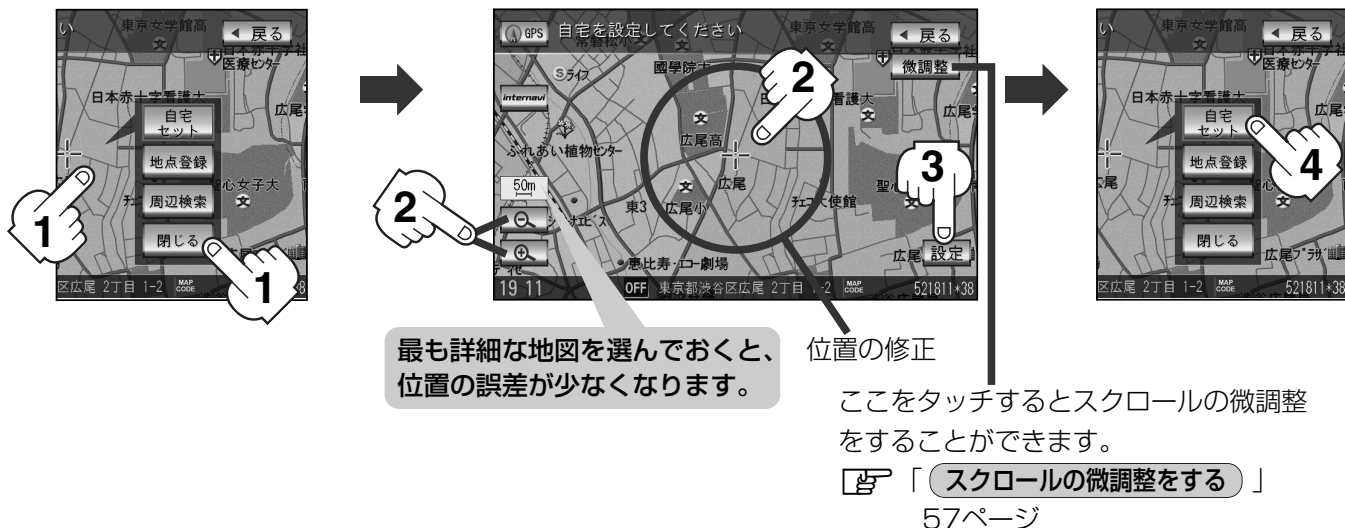
- 地図のみ表示された場合

設定 ボタンをタッチして設定メニューを
表示させ、**自宅セット** ボタンをタッチする。



■ 位置の修正やスケールの変更などをする場合

閉じる ボタンまたは地図画面をタッチし、設定メニューを閉じる。修正や変更が終わったら、**設定** ボタンをタッチして再び設定メニューを表示させ、**自宅セット** ボタンをタッチする。



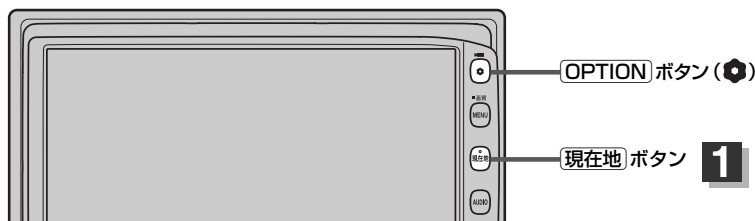
: 登録地点編集画面に戻ります。登録した位置を確認したい場合は **自宅編集** ボタンをタッチし、**地図表示** ボタンをタッチすると地図が表示されます。(地図上には マークが表示されます。)



- 自動的にマークは になります。マークを変更したい場合は228～231ページを参照してください。
- 別売のフロントカメラまたはコーナカメラを接続している場合は、手順 **2** の **地点登録** ボタンをタッチした後に登録地点かカメラ地点のどちらで登録するかメッセージが表示されます。カメラ地点で登録する場合は 「**フロントカメラ/コーナカメラ地点を登録する**」268ページをご覧ください。
- **MENU** → **NAVI設定** → **表示設定** → **地図表示設定** → 6回タッチ(“その他設定”を表示) → 登録地点を表示を **しない** にしている場合は、自宅を登録しても地図上にマークは表示されません。
 「表示項目の設定を変える」196～198ページ
- 自宅を変更したい場合は、登録している自宅を削除してから再登録してください。
 「自宅/登録地点を削除する」238、239ページ

クイック ルート探索をする

現在地から目的地までの参考ルートを探索し、地図上に表示します。また、自宅が登録してある場合は、現在地から自宅までの帰り道を探索できます。



現在地から目的地までのルートを探索する場合

1 **現在地** ボタンを押して、現在地が測位できていることを確かめる。

☞ 「現在地を表示するには」 52ページ



アドバース

自車マークの位置／角度がまちがっている場合は、修正してください。

☞ 「現在地(自車)の位置を変更する」 212、213ページ

方位表示の文字が青色ならOK!



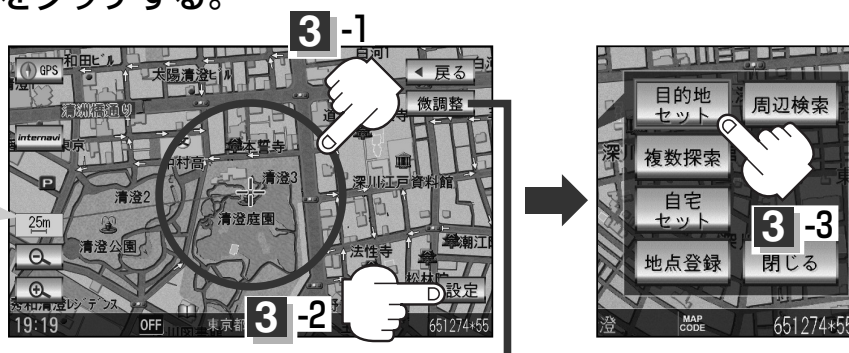
現在地表示画面(例)

2 画面をタッチして地図をスクロールさせ、目的地の地図を表示する。

☞ 「見たい地域を探す」 55ページ ☞ 「地図を拡大／縮小する」 50ページ

3 カーソルを目的地に合わせ、**設定** ボタンをタッチして設定メニューを表示させ、**目的地セット** ボタンをタッチする。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。



ここをタッチするとスクロールの微調整をすることができます。

☞ 「スクロールの微調整をする」 57ページ

：ルートの探索を始めます。探索が完了し、全ルート表示後、**案内スタート** ボタンをタッチするとルート案内を開始します。

有料道路上に設定するかどうか確認メッセージがでたときは、有料道路(高速道路、都市高速道路を含む)上に登録する場合は **有料道路** ボタンを、一般道路上に登録する場合は **一般道路** ボタンをタッチしてください。

現在地から自宅までのルートを探索する場合

方位表示の文字が青色ならOK!



現在地表示画面(例)

1 **現在地** ボタンを押して、現在地が測位できていることを確かめる。

📖 「現在地を表示するには」 52ページ



自車マークの位置／角度がまちがっている場合は、修正してください。

📖 「現在地(自車)の位置を変更する」 212、213ページ

2 現在地表示中に **Quick** ボタンをタッチしてQuick MENUを表示させ、**自宅へ帰る** ボタンをタッチする。



：参考ルートの探索を始めます。探索が完了し、全ルート表示後、**案内スタート** ボタンをタッチするとルート案内を開始します。

※すでに探索されているルートがある場合、ルートを削除するかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンを選択するとルート探索を開始します。



● **OPTION** ボタン(📍)に“自宅”機能を設定している場合は、**OPTION** ボタン(📍)を押すと自宅までのルート探索をします。

📖 「オプションボタンの設定をする」 249、250ページ

● 自宅までのルート探索をするには、あらかじめ自宅を登録しておく必要があります。上記手順 **2** で自宅が登録されていない場合、自宅を登録するかどうかメッセージが表示され、**はい** ボタンを選択すると自宅登録設定画面が表示されるので、自宅を登録してください。

📖 「自宅を登録する」 65～67ページ

● 新たにルート探索すると、前回探索したルートは消えます。

● 探索したルートは必ずしも、最短ルートが選ばれるわけではありません。

● **設定** / **Quick** ボタン(Quick MENU)の詳細内容は📖 「Quick機能について」 60、61ページをご覧ください。



お願い

交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

右画面に地図／情報を表示する(1)

現在地表示時、画面を2つに分けて、右画面に地図／ルート情報／ハイウェイモード／エコドライブ／AV画面／時計を表示させることができます。

1 現在地表示時に、**Quick** ボタンをタッチする。

：Quickメニューが表示されます。



2 **右画面表示** ボタンをタッチする。

：右画面表示画面が表示されます。

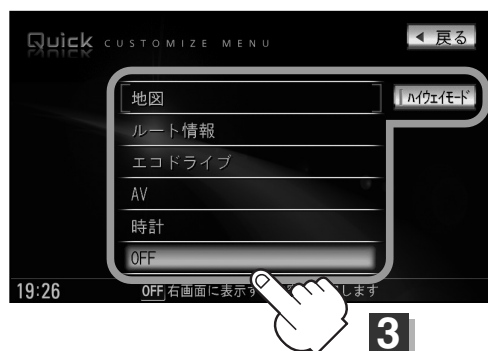


3 表示項目 (**地図**／**ルート情報**／**ハイウェイモード**／**エコドライブ**／**AV**／**時計**／**OFF** ボタン) を選択しタッチする。

■ 右画面に地図を表示する場合

地図 ボタンをタッチする。

：地図が2画面で表示されます。





アドバイス

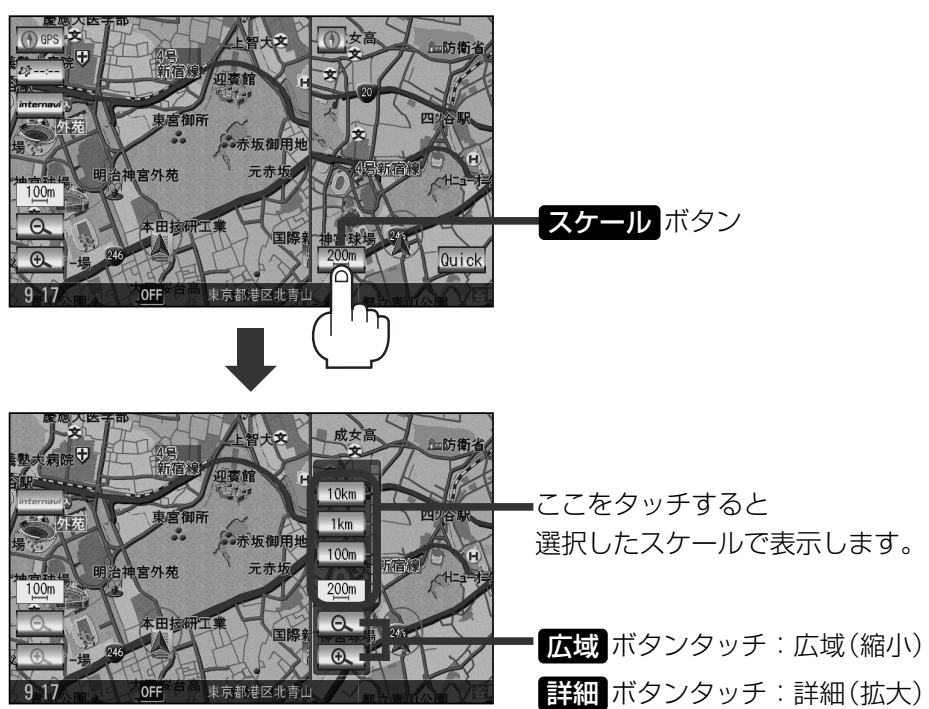
- 右画面が表示されるまで、少し時間がかかることがあります。
- 左画面は、全画面表示のときと同じ方法で、地図の表示内容の設定や縮尺の変更ができます。
- デモ走行中は右画面地図表示↔全画面表示の切り替えはできません。
- 右画面地図表示は **MENU** → **NAVI設定** → **表示設定** → **地図表示設定** → **▼** 2回タッチ (“右画面用地図設定” を表示) → “右画面に地図表示” を **する** に設定して右画面に地図を表示することもできます。




「右画面地図表示の内容を設定する」190、191ページ

□ 右画面地図を拡大／縮小する場合

地図画面で、**スケール** ボタンをタッチする。

：**広域**／**詳細** ボタン( / )をタッチするたびに、スケールが変わります。




 アドバイス 地図をフリーズさせたいときは、**広域**／**詳細** ボタン( / )をタッチし続けます。お好みの縮尺レベルになったらタッチするのを止めてください。止めたところの縮尺レベルで止まります。縮尺レベルについては「地図の縮尺レベル」(51ページ)をご覧ください。

□ 右画面地図の方位を切り替える場合

地図画面の**方位** ボタンをタッチする。

：タッチするたびに**方位** ボタンと画面が切り替わります。



※地図画面の表示については  「地図表示(方位)を切り替える」53、54ページをご覧ください。

右画面に地図／情報を表示する(2)

■ 右画面にルート情報を表示する場合

ルート情報 ボタンをタッチする。

：ルート案内中右画面にルート情報が表示されます。



ルート情報表示は **MENU** → **NAVI設定** → **表示設定** → **ルート案内設定** → ▼ 2回タッチ (“表示設定項目” を表示) → “ルート情報の表示” を **する** に設定して表示することもできます。
☞ 「**■ ルート情報を表示する／しないにするには**」 202ページ



(例)ルート情報画面

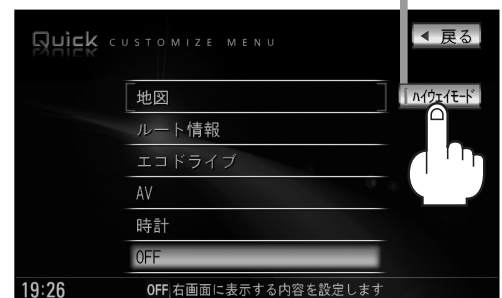


■ ハイウェイモードを解除したい場合

ハイウェイモード ボタンをタッチする。

：表示灯が、消灯しハイウェイモード(高速道路／一般有料道路の情報)を表示しない設定になります。

表示灯



- ルート情報表示は **MENU** → **NAVI設定** → **表示** → **ルート案内設定** → ▼ 2回タッチ (“表示設定項目” を表示) → “ハイウェイモードの表示” を **しない** に設定して表示することもできます。
☞ 「**■ ハイウェイモードを表示する／しないにするには**」 202ページ
- **■ 右画面にルート情報を表示するには** (上記)で **ルート情報** ボタンを選択または、202ページ **■ ルート情報を表示する／しないにする場合** でルート情報の表示” を **する** を選択すると高速道路／一般有料道路の情報も表示する設定になるため、**ハイウェイモード** ボタンを選択できなくなります。
- ハイウェイモードを選択している場合、他の項目を選択していてもハイウェイモードが優先して表示されます。

■ 右画面にエコドライブを表示する場合

エコドライブ ボタンをタッチする。

：エコドライブが表示されます。

※エコドライブを開始していない場合は、メッセージが表示されます。**OK** ボタンをタッチするとエコドライブを開始し、右画面に表示されます。



- エコドライブ情報を表示する前にエコドライブ評価を開始する必要があります。

☞ 「**■ エコドライブ評価を開始する場合**」
180ページ

- エコドライブ表示は **MENU** → **情報** → **エコドライブ** → **設定** → “エコドライブ表示” を **する** に設定して表示することもできます。

☞ 「**■ エコドライブ情報の設定をする場合**」
181ページ



(例)エコドライブ



■ 右画面にオーディオ画面を表示する場合

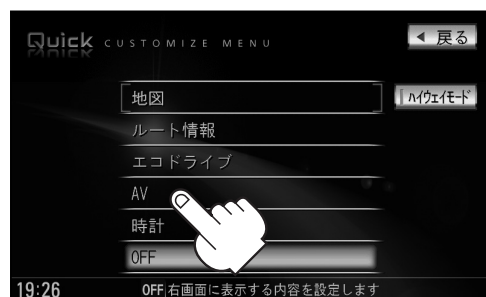
AV ボタンをタッチする。

：右画面にオーディオ画面が表示されます。



- オーディオ画面表示は **MENU** → **NAVI設定** → **表示設定** → **地図表示設定** → ▼ 6回タッチ(“その他設定”を表示) → “右画面AVを表示” を **する** に設定して表示することもできます。

☞ 「表示項目の設定を変える」196～198ページ



(例)オーディオ画面



右画面に地図／情報を表示する(3)

右画面AV(オーディオ画面)の表示内容は下記に示す通りとなります。

※右画面AVのとき、パネルの**トラック**／**選局**／**スキップ**ボタン(◀◀／▶▶)で早送り／早戻しをしたり、好きなトラックや放送局を選んだり、**VOLUME**ボタン(▼／▲)で音量調整をすることができます。

□ ナビ+CDの場合



□ ナビ+Music Rackの場合



□ ナビ+SDの場合



□ ナビ+USBの場合



□ ナビ+iPodの場合



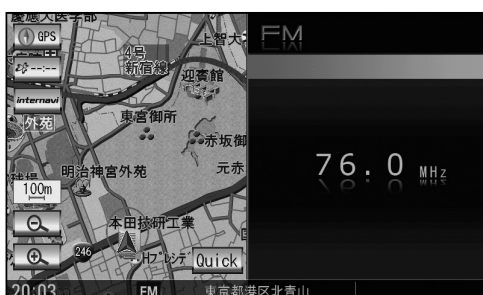
：iPodビデオの場合、走行中は音声のみとなります。

□ ナビ+DVDの場合



※走行中は音声のみとなります。

□ ナビ+AM／FMの場合



□ ナビ+VTRの場合



※走行中は音声のみとなります。

□ ナビ+Digital TVの場合

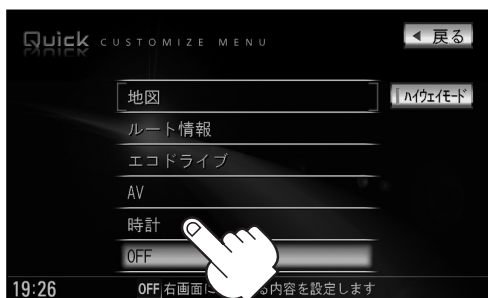


※走行中は音声のみとなります。

■ 右画面に時計を表示する場合

時計 ボタンをタッチする。

：右画面に時計が表示されます。



(例) 時計画面



■ 右画面表示を止める場合

OFF ボタンをタッチする。

：全画面表示に戻ります。

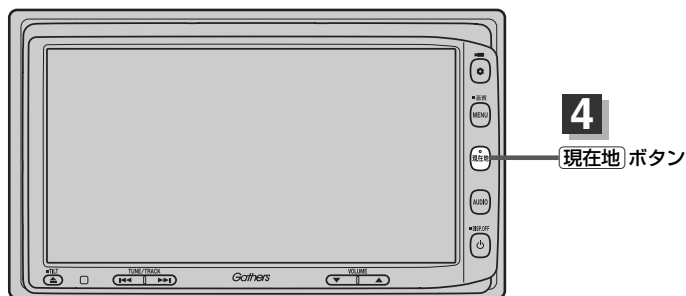


アドバイス

- **MENU** → **NAVI設定** → **表示設定** → **地図表示設定** → **▼** (6回タッチ) → 右画面にAVを表示する で設定することもできます。 [?] 「右画面地図表示の内容を設定する」 190、191ページ
- REC(録音)中でも右画面AV表示にすることができます。
- 右画面AV(ナビ+DVD)の場合、DVDの初期設定でアスペクト比を“16：9”に設定していても、その比率で表示されません。
- 右画面AVの場合のオーディオのモードの操作はパネルの **AUDIO** ボタンを2回押してモードを表示させてお好きなモードボタンを選択して変更してください。
- 別売のリア席モニターを接続している場合、リア席モニター側ではDVDとテレビモードの時、右画面AVは表示できません。

Quick MENUの設定を変える

よく使う機能を10個までQuick MENUに設定することができます。



1

現在地表示時に **Quick** ボタンをタッチして、**Quick設定** ボタンをタッチする。
: Quick MENU設定画面が表示されます。



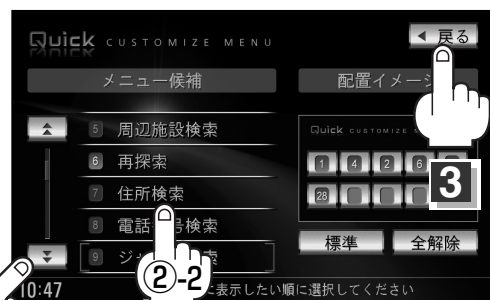
2

表示したい項目を選択する。

例 周辺施設検索と住所検索を入れ替える場合

①左側のメニュー候補より **周辺施設検索** ボタンをタッチする。

②左側のメニュー候補より **▼** ボタン→ **住所検索** ボタンをタッチする。



現在設定されているQuick MENUの配置イメージが表示されています。



アドハイス

- 手順 **2** ですでに設定した項目が10個ある場合は“登録可能件数を超過しました。”と表示されます。
- **全解除** ボタンをタッチすると選択中のQuick MENUを解除します。
- Quick MENUの設定をお買いあげ時の状態に戻す場合は **標準** ボタンをタッチします。
- **▲** / **▼** ボタンでページ戻し / 送り表示。

3 設定を終わるには・・・

戻る ボタンをタッチする。

：設定を保存し、地図画面に戻ります。

4 現在地 ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。

Quick ボタンをタッチすると…

：設定した項目が表示されます。



(例) Quick MENU



※走行中操作できないボタンは暗くなります。

Quick MENUに追加できる機能

標準 ボタンをタッチ	目的地	ルート	情報
自宅(自宅へ帰る) 案内スタート/ストップ 渋滞予測回避 再探索 地点を登録 右画面表示(右画面設定) 周辺施設検索(周辺施設)	住所検索(住所) 電話番号検索(電話番号) ジャンル検索(ジャンル) 登録地点検索(登録地点) 目的地履歴検索(目的地履歴) 郵便番号検索(郵便番号)	ルート編集 全ルート表示(全ルート) 登録ルート	VICS表示設定 受信番組設定(受信番組) VICS文字情報(文字情報) VICS図形情報(図形情報) 渋滞地点 ETC情報
NAVI設定	()内：Quick MENU表示時の項目名		
登録地点編集 地図表示設定 ルート案内設定(ルート案内) カーマーク設定(カーマーク) エコドライブ情報(エコドライブ) 音声案内			


音声案内について

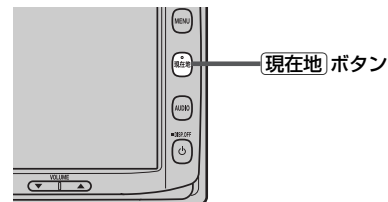
音声案内時の注意点

- 本システムの音声案内は、あくまでも補助的な機能ですので、実際に運転する際には、地図上のルート表示を確認の上、実際の交通規制にしたがって走行してください。
- 音声案内は、ルート上では方向が変わっていても、音声案内を行なわない場合があります。
- 音声の内容は、曲がる方向や他の道路との接続形態などにより、異なった内容になることがあります。
- 音声案内のタイミングは、遅れたり早くなったりすることがあります。
- 音声案内は、設定されたルート上を走行し始めてから行なわれますので、案内が開始されるまでは、地図上のルート表示を参考に走行してください。
- 経路地に近づくと“まもなく経路地付近です”と音声案内が行なわれ、次のルート区間の案内に移ります。このときも案内開始時と同様に、次の音声案内が行なわれるまでは、地図上のルート表示を参考に走行してください。
- 目的地に近づくと“目的地に到着しました。ルートガイドを終了します”と音声案内が行なわれ、音声案内(ルート案内)は終了します。そこから先は、地図を参考に目的地へ向かって走行してください。
- デモ走行時、細街路の音声案内をしますが、実際の走行では細街路の音声案内はしません。



アドバイス

- 音声案内の音量を調整する場合は、 「音声案内の音量を調整／案内設定をする」223ページをご覧ください。
- 音声案内は、実際の道路と地図ソフトの道路データの違いにより、異なった案内になることがあります。
- 音声案内の内容が現場の交通規則と違う場合は、現場の交通規制標識、表示などにしたがってください。
- 音声案内をもう一度聞きたい場合や、次の分岐点の情報を聞きたい場合
現在地 ボタンを押すと、もう一度音声案内を聞くことができます。
「**■ 音声案内を止めるには**」223ページで **消音** ボタンを選択している場合は、**現在地** ボタンを押しても音声案内を聞くことはできません。

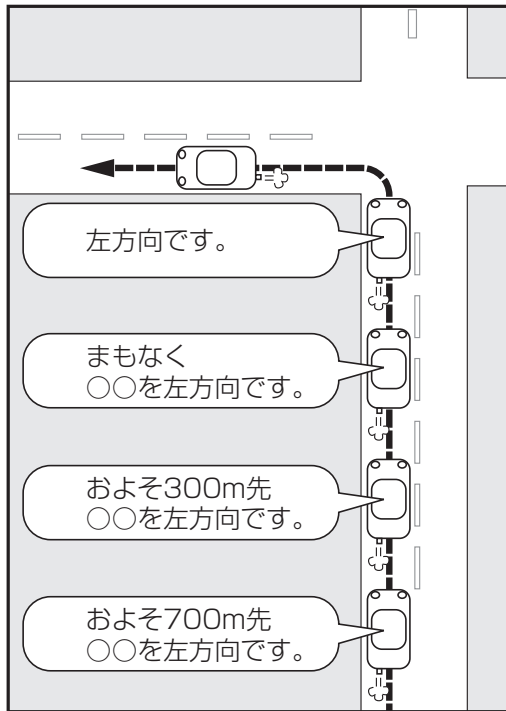


目的地までのルート案内時に、右左折する交差点などに近づく自動的に音声で案内が流れます。

ここだけ読んでも使えます

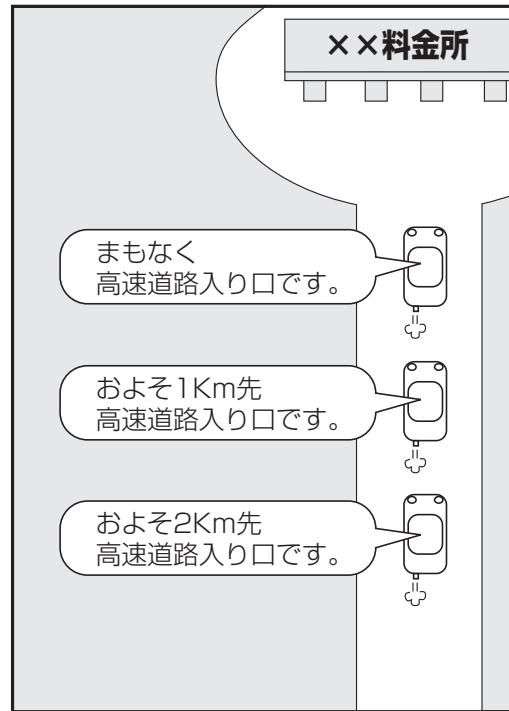
【音声案内について】

一般道の交差点

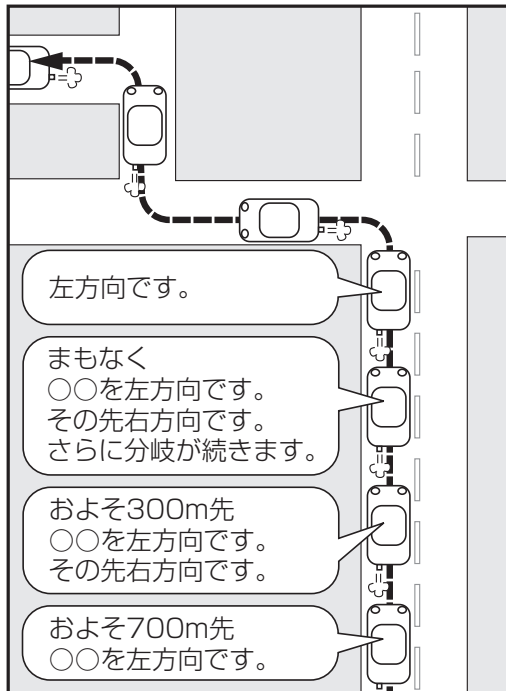


※交差点名がある場合は、交差点名を音声案内します。

高速道路入口

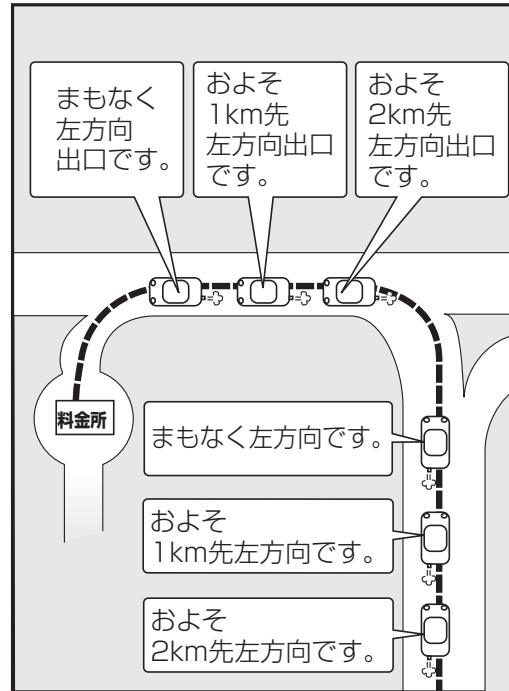


一般道の連続した交差点



※連続した交差点が三つ以上続く場合に案内します。

高速道路出口



目的地

名称で探す [施設50音検索]	82~85
電話番号で探す	86~88
個人宅の電話番号を入力した場合	87
周辺地図が表示された場合	88
住所で探す	89~92
施設のジャンルから探す	93~95
自宅周辺の地図を表示する	96
周辺にある施設から探す	97~99
表示できる施設	100~102
登録地点で探す	103、104
目的地履歴の中から探す・削除する	105、106
地名から探す [地名50音検索]	107、108
郵便番号で探す	109
緯度・経度で探す	110
マップコードで探す	111
地図から探す	112

名称で探す [施設50音検索] (1)

主な施設の名前を入力して探すことができます。行きたい施設の名前がわかっているときに便利です。また、施設の候補が多い場合に順番を並び替えたり候補を絞り込んだりして探すことができます。(ハイブリッド検索)



1

MENU ボタンを押し、
目的地 ボタンをタッチして、
名称 ボタンをタッチする。

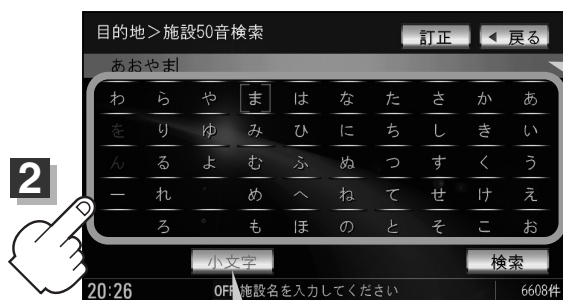
：施設50音検索入力画面が表示されます。

1-2



2

文字をタッチして、施設名をひらがなで入力する。



小文字に変換したい場合
変換したい文字を入力したあとに
小文字 ボタンをタッチします。

入力した文字を1つ訂正する場合

訂正 ボタンをタッチします。

全ての文字を訂正する場合

訂正 ボタンを長めにタッチします。



- 入力は、ひらがなのみです。
- 濁点、半濁点の入力および小文字への変換を省いても検索できます。
- 入力できない文字は暗くなります。

3

検索 ボタンをタッチする。

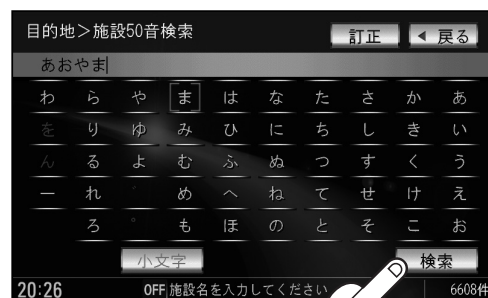
：施設リスト画面が表示されます。

※検索施設が10000件より多い場合 **検索** ボタンは選択できません。10000件以下になるよう入力してください。

例 “あお” と入力→10000件より多い場合は検索
できません

“あおや” と入力→10000件以下で検索可能

↑ 次の文字を入力



4

■ リストから“施設名”を選択する場合

：施設周辺の地図が表示されます。

▲ / ▼ ボタンタッチ
でページ戻し/送り表示



■ ハイブリッド検索で施設を選択する場合

□ 順番を並び替えて表示する場合

① 表示したい順(**50音順** / **距離順**

ボタン)を選択し、タッチする。

50音順 ボタン … 50音順に表示

距離順 ボタン … 地図上の直線距離で現在地から近い順に表示

(例) 距離順で表示



② リストから“施設名”を選択し

タッチする。

：施設周辺の地図が表示されます。

□ 条件を入力して絞り込む場合

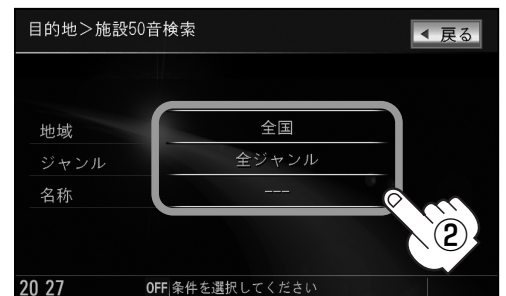
① **絞り込み** ボタンをタッチする。

：条件入力画面が表示されます。



② 条件(**全国** / **全ジャンル** /

--- ボタン)を選択し、タッチする。



■ **全国** ボタンをタッチした場合

：検索リスト画面が表示されます。

“都道府県名” “市区町村名” の順に選ぶ。



名称で探す [施設50音検索] (2)

■ **全ジャンル** ボタンをタッチした場合

：検索リスト画面が表示されます。

施設のジャンルを選択し、さらに細かく分類された施設の種類を選択してタッチしていく。



■ **ほてる** ボタンをタッチした場合

：名称入力画面が表示されます。

1. 文字をタッチして、施設名をひらがなで入力する。

入力のしかたは82ページ **2** を参考にしてください。

2. **決定** ボタンをタッチする。



③ リストから“施設名”を選択しタッチする。

：施設周辺の地図が表示されます。

条件入力画面で選択した条件が青色文字で表示されます。



アドバイス

- ハイブリッド検索は、最初に地域で絞り込み、さらにジャンルで絞り込むというように条件を組み合わせて絞り込むことができます。
- 83ページの ■ **条件を入力して絞り込む場合** の手順②でジャンルを選択した場合、検索リスト画面には該当するジャンルのみ表示されます。
- 名称を全て入力しなくても、施設名の一部からでも検索できます。
- 指定した条件を変更したい場合は、■ **条件を入力して絞り込む場合** の手順②(83ページ)の条件入力画面で変更したい条件のボタンをタッチして変更してください。

5

■ 周辺の地図を見る場合

閉じる ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。

：周辺の地図が表示されます。

■ 施設の詳細情報を見る場合

施設詳細 ボタンをタッチする。

：施設の詳細情報が表示されます。



※施設に詳細内容がある場合は **情報** ボタンが表示されます。 **情報** ボタンをタッチし、リストを表示させ選択すると、情報画面が表示され情報の確認ができ、 **地図** ボタンをタッチすると周辺の地図を表示します。

また、電話番号が収録されている場合 **電話する** ボタンが表示されます。

電話する ボタンをタッチすると、電話をかけるかどうかのメッセージが表示されるので

はい を選択すると発信中画面を表示し、相手につながると通話中画面になります。

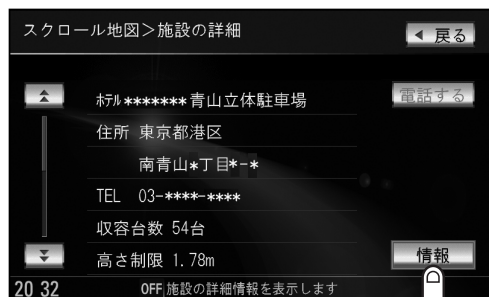
☞別冊のオーディオ編342、343ページ

携帯電話を接続していない場合、 **電話する** ボタンは選択できません。(ボタンは暗くなります。)

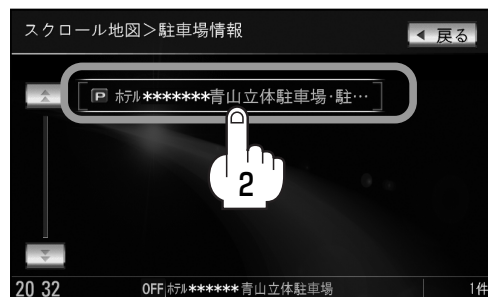
目的地

〔名称で探す〕
〔施設50音検索〕

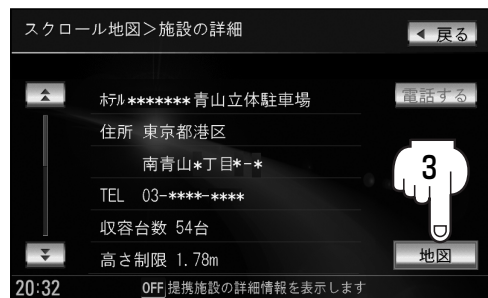
詳細情報画面



情報リスト画面



情報画面

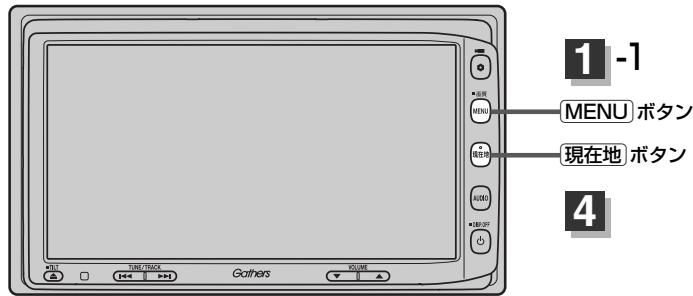


6

現在地の地図画面に戻るときは、 **現在地** ボタンを押す。

電話番号で探す(1)

電話番号から、その地域の地図を表示することができます。電話番号を入力して地点を探すことができます。地図ソフトには、NTTタウンページの情報(約1,000万件)および(株)ダイケイのテレデータ(個人宅情報 約3,000万件)が収録されています。



1 MENU ボタンを押し、
目的地 ボタンをタッチして、
電話 ボタンをタッチする。
: 電話番号検索入力画面が表示されます。



2 数字をタッチして電話番号を入力し、検索 ボタンをタッチする。
※電話番号は市外・市内局番を含めて全桁(最大10桁)入力してください。

入力した数字を1つ訂正する場合
訂正 ボタンをタッチします。
全ての数字を訂正する場合
訂正 ボタンを長めにタッチします。

入力途中で 検索 ボタンをタッチした場合
市内局番に該当する周辺地図を表示します。

※個人宅の電話番号を入力した場合は、個人宅入力画面が表示されます。
🏠 「個人宅の電話番号を入力した場合」 87ページ

※入力した電話番号に対して複数の施設候補がある場合は、項目を選択すると地図が表示されます。

3 周辺の地図を見るには…

閉じる ボタンまたは地図画面をタッチして、設定メニューを閉じる。

※再度設定メニューを表示させるには **設定** ボタンをタッチしてください。



4 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** ボタンを押す。



該当する番号が収録されていない場合は、“該当する電話番号が収録されていません。”と表示されるため番号を確認のうえ、もう一度入力し直してください。

個人宅の電話番号を入力した場合

プライバシー保護のため、個人宅の電話番号と登録者名の名字が合致したときに地図が表示されます。

個人宅入力画面が表示されます。

登録者名の名字(かな6文字まで)を入力後、

検索 ボタンをタッチしてください。

：入力した名字が正しい場合は、個人宅付近の地図が表示されます。入力した名字が間違っている場合は、“名字が収録データと一致しません。ご確認の上、再度入力してください。”と表示されます。

※該当するデータが収録されていない場合は地図は表示されません。入力した名字を確認のうえ、もう一度入力し直してください。



名字が収録データと一致しません。ご確認の上、再度入力してください。

OK



- 登録者名は必ず名字のみ入力してください。濁点、半濁点の入力および小文字への変換を省いても検索できます。文字の入力のしかたについては、「名称で探す[施設50音検索]」の手順 **2** (82ページ)をご参照してください。
- 公開電話番号登録者の名字で複数の読み方が可能なものは、データ上、実際とは異なった読み方で収録されている場合があります。
- 個人宅電話番号検索では、一部検索できない場合または、ピンポイント検索ができない場合があります。
- 電話番号非公開訪問先宅のデータは収録されておりません。

電話番号で探す(2)


周辺地図が表示された場合

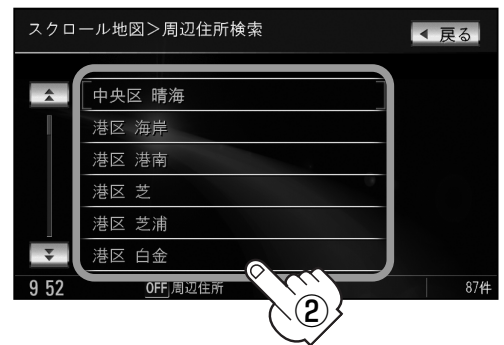
個人宅の電話番号を入力して該当する番号が収録されていない場合は、市内局番より代表地点が表示されます。

- ① **周辺住所検索** ボタンをタッチする。
：周辺住所リスト画面が表示されます。



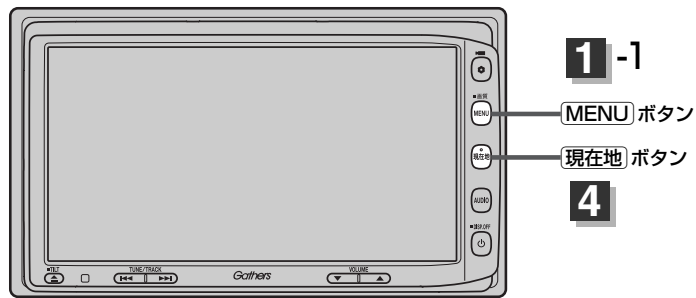
- ② リストから“市区町村名”を選択し、タッチする。
- ③ さらに“丁目・字・街区・地番・戸番・枝番”
と続く場合は画面にしたがってタッチしていく。

 検索方法は「住所で地点を探す」の手順 **2**
(90、91ページ)を参考にしてください。



住所で探す(1)

住所を入力して地点を探することができます。地図ソフトには、約3,500万件のデータが収録されています。



1 **MENU** ボタンを押し、
目的地 ボタンをタッチして、
住所 ボタンをタッチする。
 : 住所検索リスト画面が表示されます。



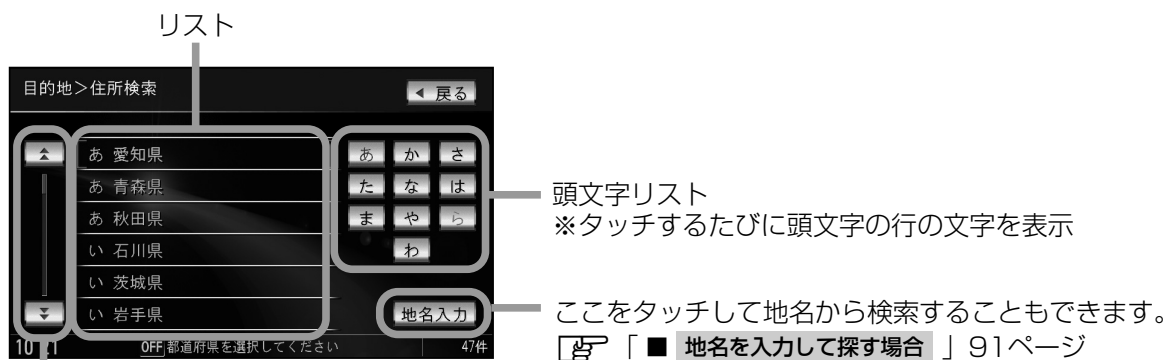
目的地

〔電話番号で探す〕

／〔住所で探す〕



住所検索リスト画面について



ページ戻し/送り(▲/▼)



リスト

“丁目・字・街区・地番・戸番・枝番”の続きに地名がある場合、**その他** ボタンをタッチすると地名をリストに表示します。効率よく場所を絞り込むことができます。(地名がない場合はボタンは暗くなります。)

住所で探す(2)

2

■ リストから探す場合

例 東京都港区南青山2丁目1-1を探す場合

- ① 頭文字リストから **た** ボタンをタッチし、
リストから **と 東京都** ボタンをタッチする。
：東京都の市区町村リストが表示されます。

住所検索リスト画面



- ② 頭文字リストから **ま** ボタンをタッチし、
リストから **み 港区** ボタンをタッチする。



- ③ 頭文字リストから **ま** ボタンをタッチし、
リストから **み 南青山** ボタンをタッチする。



- ④ 数字入力ボタンから **2** ボタンをタッチし、
2丁目 ボタンをタッチする。



- ⑤ 数字入力ボタンから **1** ボタンをタッチし、
1 ボタンをタッチする。



- ⑥ リストから **1** ボタンをタッチする。
 : 東京都港区南青山2丁目1-1の周辺の地図が表示されます。



■ 地名を入力して探す場合

- ① **地名入力** ボタンをタッチする。
 : 地名50音検索入力画面が表示されます。



- ② 文字をタッチして地名をひらがなで入力し、
検索 ボタンをタッチする。
 : リストが表示されます。
 ☞ 入力方法は「地名から探す [地名50音検索]」
 の手順 **3** (107ページ)を参考にしてください。

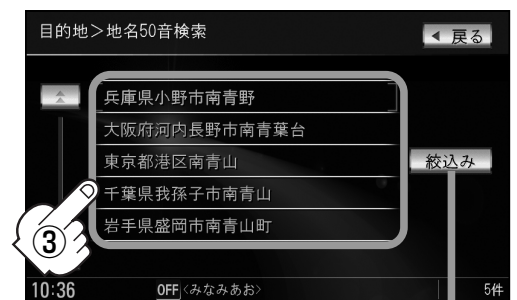


- ③ リストから“地名”を選択し、タッチする。

- 都道府県に複数の地名がある場合**

絞込み ボタンが表示されます。

絞込み ボタンをタッチすると都道府県名を絞込みすることができます。



都道府県に複数の地名がある場合に表示

- ④ “丁目・字・街区・地番・戸番・枝番”を選択する。

☞ 検索方法は ■ **リストから探す場合** 手順④～⑥ (90、91ページ)を参考にしてください。

: 周辺の地図が表示されます。

- ※ **閉じる** ボタンまたは地図画面をタッチすると設定メニューを閉じることができます。再度設定メニューを表示させるときは **設定** ボタンをタッチしてください。

☞ 「Quick機能について」60、61ページ

住所で探す(2)

3

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** ボタンを押す。



アドバイス

- リスト画面右のひらがなは地名の頭文字です。頭文字をタッチすると、該当する地名が表示され、効率よく地域を絞り込むことができます。(入力できない文字は暗くなります。) また、頭文字をタッチするたびに頭文字の行の文字が順に表示されます。 リスト画面右の数字をタッチすると、該当する住所が表示され、効率よく場所を絞り込むことができます。
- 入力した番地が収録されていない場合は、その付近の地図が表示されます。
- 入力した住所を訂正したい場合は、**戻る** ボタンをタッチして、訂正したいリストまで戻してください。
- 番地など住所の詳細が分からないときは“都道府県名”“市区町村名”“町名”を選んだあと **代表地点** ボタンをタッチすると、選んだ場所の代表地点の地図が表示されます。

施設のジャンルから探す(1)

施設のジャンルや都道府県を指定して、該当する施設の名称リストを表示させ、住所や電話番号などの施設情報を見ることができます。ドライブ先の観光スポットを探すときなどに便利です。検索できる施設の種類については、「表示できる施設」(100~102ページ)を参照してください。

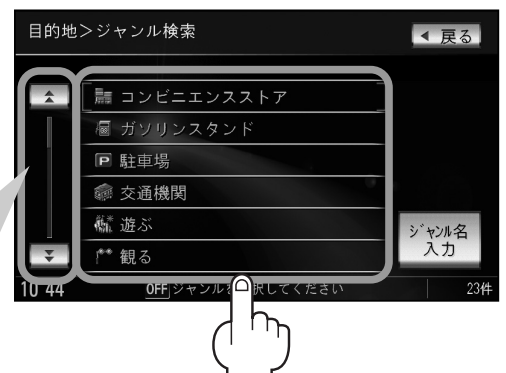


- 1** **MENU** ボタンを押し、
目的地 ボタンをタッチして、
ジャンル ボタンをタッチする。
：ジャンル検索リスト画面が表示されます。

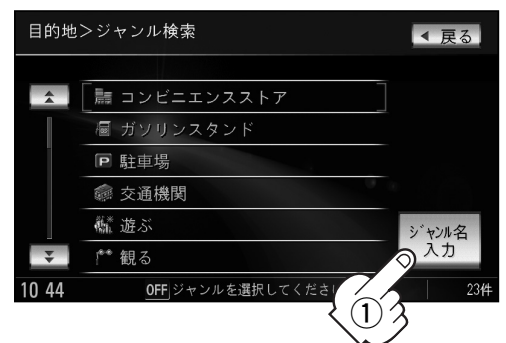


- 2** ■ **リストを選択して探す場合**
探している施設のジャンルを選択し、
さらに細かく分類された施設の種別を
選択してタッチしていく。

▲ / ▼ ボタンタッチ
でページ戻し/送り表示



- **ジャンル名を入力して探す場合**
 - ① **ジャンル名入力** ボタンをタッチする。
：ジャンル名入力画面が表示されます。



- ② **文字をタッチしてジャンル名をひらがな**
で入力し、検索 ボタンをタッチする。
入力のしかたは82ページ **2** を参考にしてく
ださい。



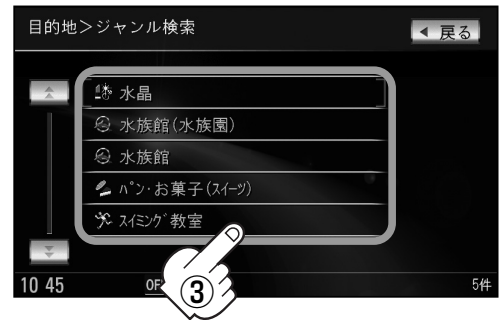
目的地

〔住所で探す〕

／〔施設のジャンルから探す〕

施設のジャンルから探す(2)

- ③ リストから“施設の種類”を選択し
タッチする。

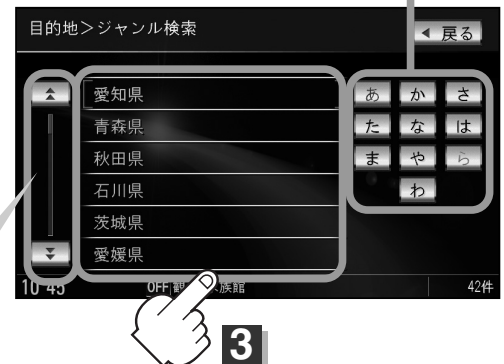


3

- リストから“都道府県名”を選択し、
タッチする。

※市区町村名などさらに選択画面が続く場合は画面にしたがってタッチしてください。

地名の頭文字表示
※タッチするたびに頭文字の
行の文字を順に表示



▲ / ▼ ボタンタッチ
でページ戻し/送り表示



アドバイス

- リスト画面右のひらがなは地名の頭文字です。頭文字をタッチすると、該当する地名が表示され、効率よく地域を絞り込むことができます。(入力できない文字は暗くなります。)
- また、頭文字をタッチするたびに頭文字の行の文字が順に表示されます。
- 入力したジャンルを訂正したい場合は、**戻る** ボタンをタッチして、訂正したいリストまで戻してください。
- “都道府県名”を選んだあと **全市区町村** ボタンをタッチすると、選んだ場所の全施設名がリストに表示されます。

4

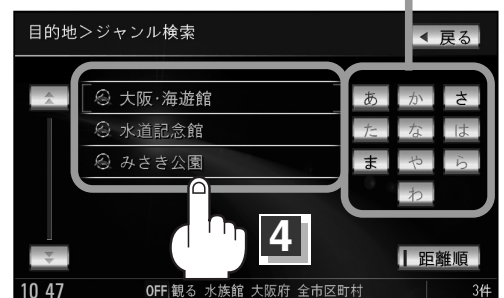
- リストから“施設名”を選択し、タッチする。

：施設周辺の地図が表示されます。

※現在地から近い順にリスト表示したい場合は

距離順 ボタンをタッチしてください。

地名の頭文字表示
※タッチするたびに頭文字の
行の文字を順に表示



距離順で表示



施設までの距離 選択時表示灯点灯

5

■ 周辺の地図を見る場合

閉じる ボタンまたは地図画面をタッチして
設定メニューを閉じる。

：施設周辺の地図が表示されます。

■ 施設の詳細情報を見る場合

施設詳細 ボタンをタッチする。

：施設の詳細情報が表示されます。



※施設に詳細内容がある場合は **情報** ボタンが表示されます。

情報 ボタンをタッチし、リストを表示させ選択すると、情報画面が表示され情報の確認ができ、**地図** ボタンをタッチすると周辺の地図を表示します。

また、電話番号が収録されている場合 **電話する** ボタンが表示されます。

電話する ボタンをタッチすると、電話をかけるかどうかのメッセージが表示されるので

はい を選択すると発信中画面を表示し、相手につながると通話中画面になります。

別冊のオーディオ編342、343ページ

携帯電話を接続していない場合、**電話する** ボタンは選択できません。(ボタンは暗くなります。)



情報画面

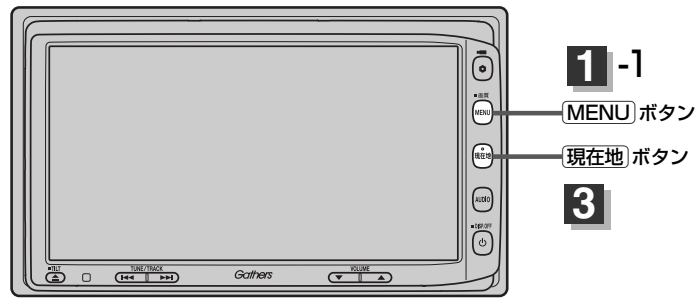


6

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** ボタンを押す。

自宅周辺の地図を表示する

自宅周辺の地図を表示します。



アドバイス

この機能を使うには、あらかじめ自宅を登録しておく必要があります。

「自宅を登録する」65～67ページ

1

MENU ボタンを押し、
目的地 ボタンをタッチして、
自宅 ボタンをタッチする。
：自宅周辺の地図画面が表示されます。

1-2



2

周辺地図を見るには…
閉じる ボタンまたは地図画面をタッチして
設定メニューを閉じる。
※再度設定メニューを表示させるには
設定 ボタンをタッチしてください。



3

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** ボタンを押す。

周辺にある施設から探す(1)

現在地またはスクロール先周辺にある施設の中から地点を探ることができます。施設までの距離と施設の位置も確認でき、近くのコンビニエンスストアなどを探したいときなどに便利です。検索できる施設の種類については、「表示できる施設」(100~102ページ)を参照してください。



1 現在地周辺の施設を検索する場合

現在地 ボタンを押す。

スクロール先周辺の施設を検索する場合

地図上のカーソルを検索したい施設の場所に合わせる。

2 MENU ボタンを押し、

目的地 ボタンをタッチして、

周辺施設 ボタンをタッチする。

：周辺施設検索リスト画面が表示されます。

2-2



2-3

3 現在地またはスクロール先周辺を検索する場合

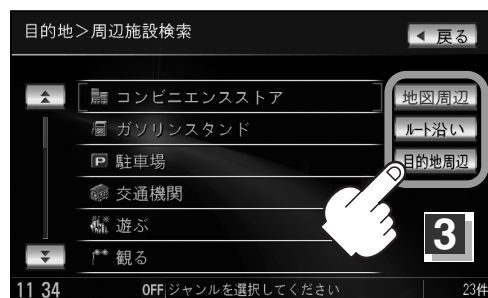
地図周辺 ボタンをタッチする。

ルート沿いにある施設を検索する場合

ルート沿い ボタンをタッチする。

目的地周辺を検索する場合

目的地周辺 ボタンをタッチする。



- ルートを設定していない場合は **ルート沿い** / **目的地周辺** ボタンは選択できません。(ボタンが暗くなります)
- 現在地またはスクロール先周辺を検索する場合は、現在地から半径10km以内に存在する施設を最大100件まで表示します。
- ルート沿いにある施設を検索する場合は現在地からルートの進行方向にそって10km以内で、ルートの左右約100m以内に存在する施設を最大100件まで表示します。現在地が設定したルートから離れすぎている場合は検索できません。
- **地図周辺** / **ルート沿い** / **目的地周辺** ボタンでは、リストに表示される施設は異なります。

目的地

〔自宅周辺の地図を表示する〕

〔周辺にある施設から探す〕

周辺にある施設から探す(2)

4

探している施設のジャンルを選択し、タッチする。

- **施設の種類が表示された場合**
下記手順 **6** へ進んでください。
- **施設名が表示された場合**
右記手順 **7** へ進んでください。



5

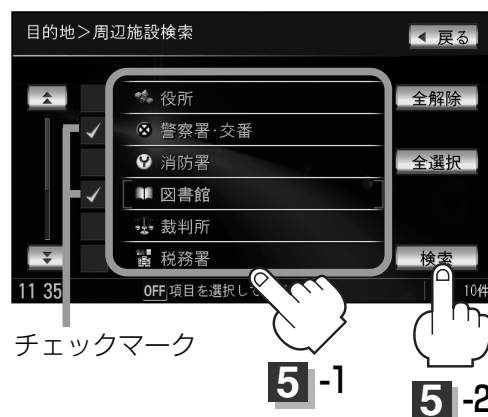
表示したい施設の種類を選択し、

検索 ボタンをタッチする。

：選択した種類にチェックマーク(✓)が付きます。

全選択 ボタンをタッチすると、全種類にチェックマーク(✓)が付きます。

※表示をやめたい場合は再度ボタンをタッチしてチェックマーク(✓)を消します。全件選択している場合は **全解除** ボタンをタッチすると、リストに付いているチェックマーク(✓)を全て消します。



チェックマーク

5-2

6

リストから“施設名”を選択しタッチする。



：左画面に選択した施設の周辺地図が表示されます。



施設までの距離



アドバイス

- 手順 **3** (97ページ) で **地図周辺** を選択した場合、施設名の横に現在地から施設またはスクロール先への距離を表示します。また、左画面の地図に現在地またはスクロール先から施設の方向を赤い線を表示します。
- 手順 **3** (97ページ) **ルート沿い** ボタンを選択した場合、現在地からの距離とルート沿いの左右どちらに施設があるかを表示します。
- 手順 **3** (97ページ) **目的地周辺** ボタンを選択した場合、右画面リストに目的地からの距離を表示します。
- **広域** / **詳細** ボタン( / ) をタッチして、地図を見やすく表示させることができます。(**方位** ボタンは選択することができません。)

7

ここを ボタンをタッチする。

：周辺の地図が表示されます。



8

■ 周辺の地図を見る場合

閉じる ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。

：施設周辺の地図が表示されます。

※再度設定メニューを表示させるには

設定 ボタンをタッチしてください。

■ 施設の詳細情報を見る場合

施設の詳細 ボタンをタッチする。

：施設の詳細情報が表示されます。

※施設に詳細内容がある場合は **情報** ボタンが表示されます。 **情報** ボタンをタッチし、リストを表示させ選択すると、情報画面が表示され情報の確認ができ、 **地図** ボタンをタッチすると周辺の地図を表示します。

また、電話番号が収録されている場合 **電話する** ボタンが表示されます。

電話する ボタンをタッチすると、電話をかけるかどうかのメッセージが表示されるので

はい を選択すると発信中画面を表示し、相手につながると通話中画面になります。

別冊のオーディオ編342、343ページ

携帯電話を接続していない場合、 **電話する** ボタンは選択できません。(ボタンは暗くなります。)



目的地

(周辺にある施設から探す)

9

現在地の地図画面に戻るときは、 **現在地** ボタンを押す。



アドバイス

訂正したい場合は、 **戻る** ボタンをタッチして、訂正したいリストまで戻してください。

表示できる施設(1)

交通機関

駅、高速・都市高速・有料道路施設、道の駅、フェリーターミナル、港、空港、タクシー

公共施設

役所、警察署・交番、消防署、図書館、裁判所、税務署、社会保険事務所、保健所、法務局、運転免許試験場

銀行

都市銀行、地方銀行、その他銀行

駐車場

一般駐車場

学校・教育施設

大学、高校、中学校、小学校、短大、高専、中等教育学校、幼稚園、保育園、養護・ろう・盲学校、自動車学校、各種専門学校、予備校、その他学校・教育施設

病院

病院

冠婚葬祭

冠婚葬祭場、結婚式場、霊園・墓地、造花・装飾・花環

スポーツ施設

ゴルフ、スキー・スケート、マリンスポーツ、野球場、競技場、プール、モータースポーツ、自転車、テニスコート、体育館、武道館、スポーツクラブ、バッティングセンター、公営スポーツ施設、その他スポーツ施設

神社・仏閣・教会・巡礼

神社、仏閣・寺、教会、全国著名巡礼名所

遊ぶ

遊園地(テーマパーク)、レジャー公園・牧場、その他レジャー施設、海洋・海浜公園、サファリパーク、海水浴場、川くだり、果物狩り、遊覧船、遊覧飛行機、リフト・ロープウェイ、釣り、キャンプ場、公営ギャンブル、パチンコ、麻雀、ゲームセンター、ビリヤード、ボウリング場、カラオケボックス、マンガ喫茶、インターネットカフェ、プラネタリウム、クラブ・ライブハウス、マリーナ、待ち合わせ場所、趣味・娯楽・教養

観る

動物園、植物園、水族館、美術館、博物館、資料館、文化施設、ホール会館、劇場、映画館、城・城跡、史跡、名所・観光地等、イベント、ビューポイント、住宅展示場

泊まる

ホテル、ビジネスホテル、旅館、ペンション、公共の宿、ファッションホテル、カプセルホテル、家族旅行村、国民休暇村、民宿、その他宿泊施設

食べる

ファミリーレストラン、ファーストフード、ラーメン、うどん・そば、日本料理、中華、イタリア料理、寿司屋、回転すし、フランス料理、カレーハウス、焼肉・ホルモン、韓国料理、お好み焼き、とんかつ、持ち帰り弁当、喫茶、酒場、うなぎ料理店、おでん屋、海鮮料理店、懐石料理、割烹・料亭、スパゲティ専門店、ステーキハウス、てんぷら料理店、鳥料理店、ピザハウス、アイスクリーム、その他和風飲食店、その他洋風・中華飲食店

買う

カー用品、ホームセンター、ディスカウント、スーパー、デパート、本、リサイクルショップ、おもちゃ屋、ファッション、スポーツ、雑貨、その他日用品・雑貨・文具、ドラッグストア、パン・お菓子、チケット売買・プレイガイド、家電、携帯電話ショップ、複合大型商業施設、酒屋、花屋、園芸店、家具店、インテリア用品店、メガネ・コンタクトレンズ、釣具店、アウトドア用品店、CDレコード店、中古CDレコード店、レンタルビデオ・CD、食材、衣服・呉服・小物、その他繊維製品、化粧品・装飾品・民芸品、靴・バッグ・コート・毛皮、オーディオ・パソコン・OA、金物店・刃物店、ガラス・陶磁器、その他小売店

生活施設

郵便局、理容・美容、クリーニング、温泉、銭湯、サウナ・健康センター、クアハウス・スパ、教養施設・福祉施設、写真・写真館、組合、人材紹介・代行サービス、録音スタジオ、クレジット・質屋、宅配便・運輸、リース・レンタル・修理

トイレ

トイレ

Honda Cars店

Honda Cars店

表示できる施設(2)

カーディーラー

Honda Cars店、スズキ、スバル、ダイハツ、トヨタ、日産、マツダ、三菱、レクサス、アウディ、アルファロメオ、クライスラー、シトロエン、ジャガー、GM、現代、BMW、フィアット、フォルクスワーゲン、フォード、プジョー、ポルシェ、ボルボ、メルセデス・ベンツ、ヤナセ、ランドローバー、ルノー、その他カーディーラー

自動車関連

自動車整備工場、中古車販売、レッカーサービス、ロードサービス、レンタカー、レンタルバイク、その他自動車・オートバイ・自転車

コンビニエンスストア

コンビニエンスストア

ガソリンスタンド

ガソリンスタンド

エコステーション

エコステーション

その他ジャンル

大使館・領事館、マスメディア、旅行・観光業、ペット、製造・卸売業、農園・果樹園

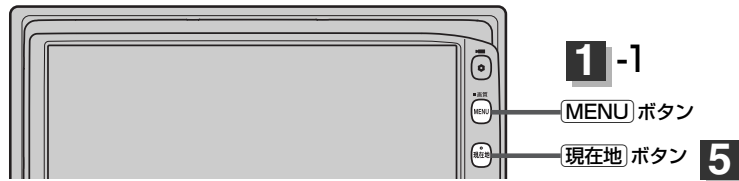


アドバイス

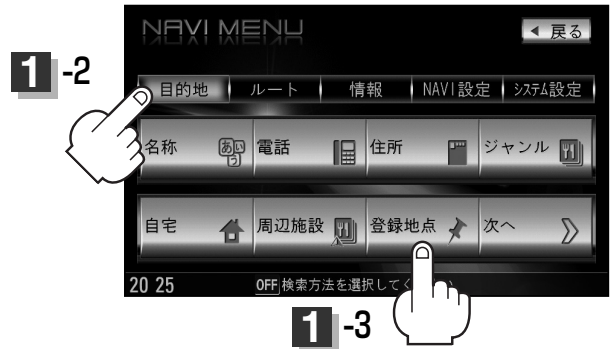
ジャンル検索と周辺施設検索では、記載内容や記載順は異なります。

登録地点で探す(1)

あらかじめ登録しておいた場所の中から地点を探すことができます。よく利用する場所を登録しておく、簡単に目的地として設定することができます。



- 1** **MENU** ボタンを押し、
目的地 ボタンをタッチして、
登録地点 ボタンをタッチする。
：登録地点検索リストが表示されます。

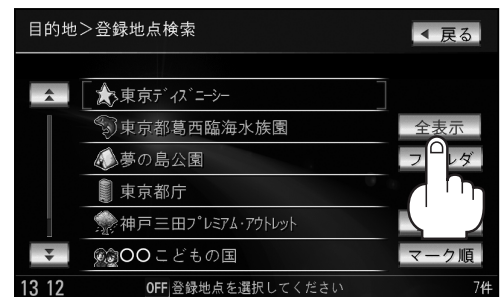


- 2** 登録地点の表示方法を選択し、タッチする。

■ 登録地点を全て表示する場合

- 全表示** ボタンをタッチする。

：登録されているすべての登録地点リストが表示されます。(自宅は除く)




■ フォルダごとに表示する場合

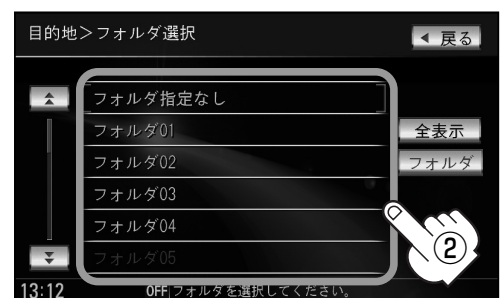
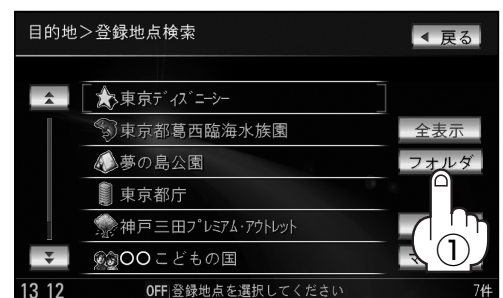
- 1** **フォルダ** ボタンをタッチする。
- 2** 表示させたい登録地点が入っているフォルダ (**フォルダ指定なし** ~ **フォルダ20** ボタン) をタッチする。

：選択したフォルダ内の登録地点リストが表示されます。

※登録地点が入っていないフォルダは選択することはできません。

※フォルダ名は編集することができます。

 「登録地点の編集／見る」
228～233ページ



目的地

「表示できる施設」／「登録地点で探す」

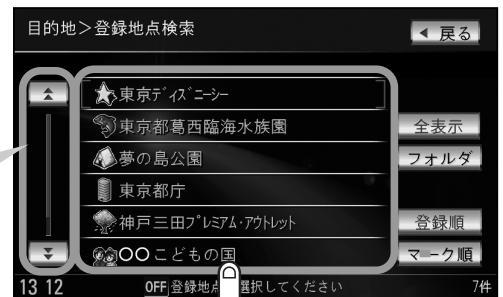
登録地点で探す(2)

3

リストから“登録地点”を選択し、タッチする。
：周辺の地図が表示されます。

(例) 登録順で表示

▲ / ▼ ボタンタッチ
でページ戻し/送り表示



3

※順番を並び替えて表示したい場合は
表示したい順(**登録順** / **マーク順** ボタン)を選択し、タッチしてください。
登録順 ボタン……地点が登録された順(古いものから)に表示
マーク順 ボタン…同じマークのもの同士をまとめて表示

4

周辺の地図を見るには…

閉じる ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。
※再度設定メニューを表示させるには **設定** ボタンをタッチしてください。

5

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** ボタンを押す。

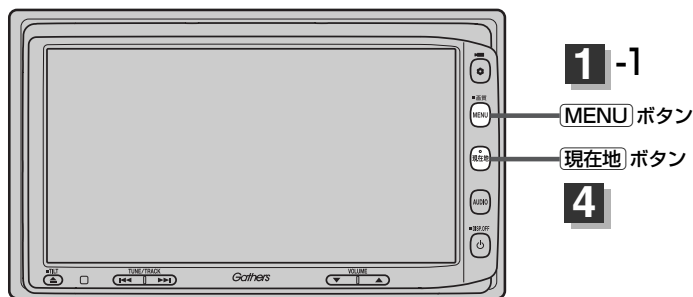


アドバイス

この機能を使うには、あらかじめ地点を登録しておく必要があります。☞ 「地点を登録する」63ページ

目的地履歴の中から探す・削除する(1)

最近設定した目的地周辺の地図を表示することができます。
一度設定した目的地に、また行きたいときに便利です。



- 1 **MENU** ボタンを押し、
目的地 ボタンをタッチして、
次へ ボタンをタッチする。



- 2 **履歴** ボタンをタッチする。
：目的地履歴検索リスト画面が表示されます。



- 3 ■ **地図を表示する場合**
リストから見たい履歴を選択し、
タッチする。
：選択した地点付近の地図を表示します。

▲ / ▼ ボタンタッチ
でページ戻し/送り表示



設定した目的地は、最新のものから順に20か所まで自動的に登録されます。
登録件数が20件を超えると古いものから順に消去されます。

目的地


「登録地点で探す」

「目的地履歴の中から探す・削除する」

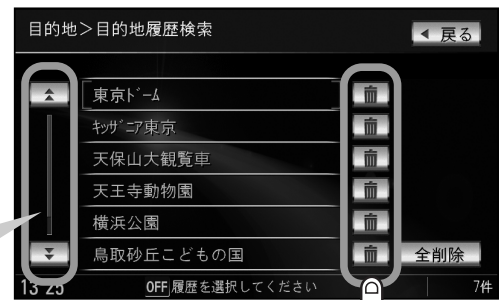
目的地履歴の中から探す・削除する(2)

■ 目的地履歴を削除する場合

① リストから削除したい目的地履歴の

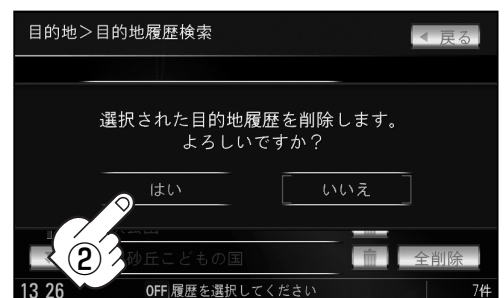
 ボタンをタッチする。

 /  ボタンタッチ
でページ戻し/送り表示



② 選択した目的地履歴を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチする。

：選択した履歴を削除し、リスト画面に戻ります。



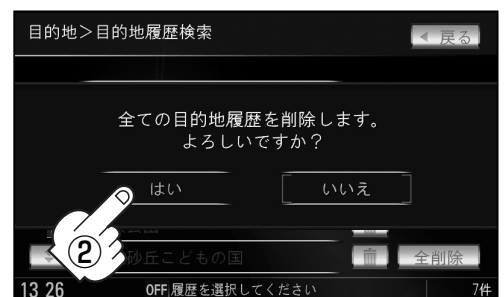
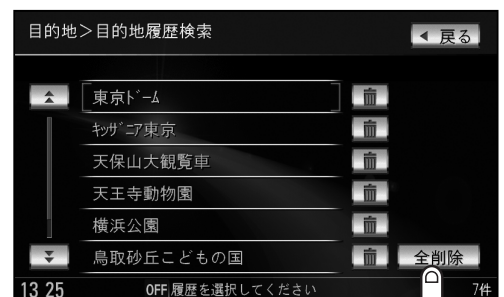
※他にリストに履歴がない場合はメニュー画面に戻ります。

■ 全履歴を削除する場合

① **全削除** ボタンをタッチする。

② 全ての目的地履歴を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチする。

：全ての目的地履歴を削除し、メニュー画面に戻ります。



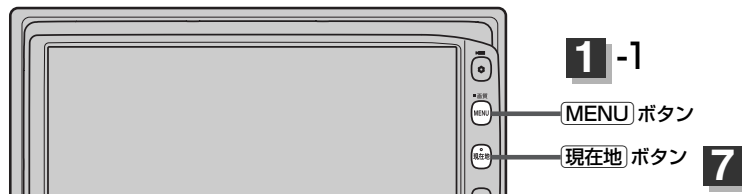
4

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。

リスト表示中に **戻る** ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻る。

地名から探す [地名50音検索] (1)

地名を入力して地点を探すことができます。



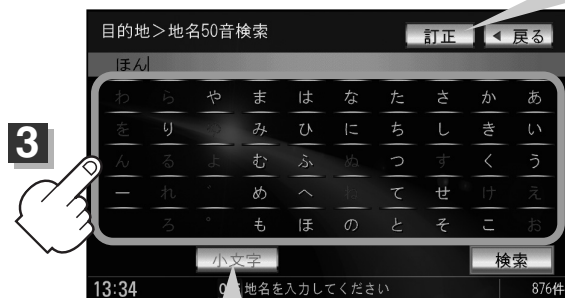
- 1** **MENU** ボタンを押し、
目的地 ボタンをタッチして、
次へ ボタンをタッチする。



- 2** **地名** ボタンをタッチする。
：地名50音検索入力画面が表示されます。



- 3** 文字をタッチして、地名をひらがなで入力する。



入力した文字を1つ訂正する場合
訂正 ボタンをタッチします。
全ての文字を訂正する場合
訂正 ボタンを長めにタッチします。

小文字に変換したい場合
変換したい文字を入力したあとに
小文字 ボタンをタッチします。



アドバイス

- 入力は、ひらがなのみです。
- 濁点、半濁点の入力および小文字への変換を省いても検索できます。例えば「ちゅうおう」や「ちよた」と入力するだけでも検索できますが、名前を正確に入力した方が、リストに表示する地名を絞り込むことができます。
- 入力できない文字は暗くなります。

目的地

〔目的地履歴の中から探す・削除する〕 / 〔地名から探す〕

地名から探す [地名50音検索] (2)

4

検索 ボタンをタッチする。




4

5

リストから“地名”を選択し、タッチする。

：周辺の地図が表示されます。

※ “丁目・字・街区・地番・戸番・枝番” と続く場合は画面にしたがってタッチしてってください。

 検索方法は「住所で探す」の手順 **2** (90、91ページ) を参考にしてください。



都道府県に複数の地名がある場合は

絞り込み ボタンが表示されます。

絞り込み ボタンをタッチすると都道府県名を絞り込むことができます。



5

 /  ボタンタッチでページ戻し/送り表示

都道府県に複数の地名がある場合表示

6

周辺の地図を見るには…

閉じる ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。

※再度設定メニューを表示させるには **設定** ボタンをタッチしてください。

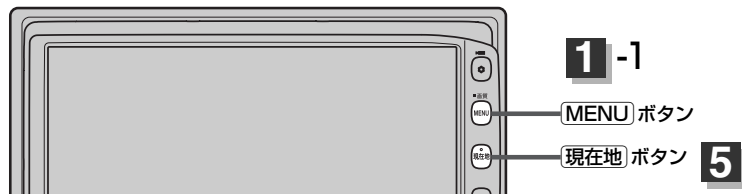


7

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** ボタンを押す。

郵便番号で探す

ポスタルガイド等に掲載されている郵便番号から、施設付近の地図を表示することができます。



- 1 **MENU** ボタンを押し、**目的地** ボタンをタッチして、**次へ** ボタンをタッチする。



- 2 **郵便番号** ボタンをタッチする。
：郵便番号検索入力画面が表示されます。



- 3 数字をタッチして郵便番号を入力し、**検索** ボタンをタッチする。
：周辺の地図が表示されます。
※4桁以上の入力が必要です。



入力した数字を1つ訂正する場合

訂正 ボタンをタッチします。

全ての数字を訂正する場合

訂正 ボタンを長めにタッチします。

入力途中で **検索** ボタンをタッチした場合

入力した郵便番号の検索リストが表示されます。該当する項目を選択して、タッチすると周辺の地図が表示されます。

- 4 周辺の地図画面を見るには…
閉じる ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。

- 5 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** ボタンを押す。



企業など専用の郵便番号は検索できない場合があります。

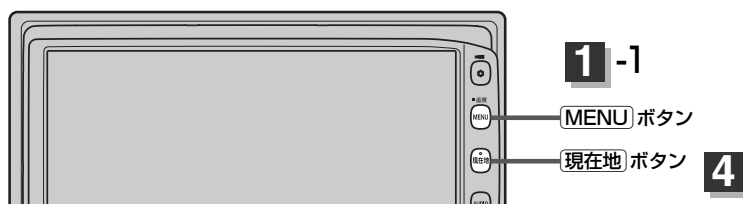
アドバイス

目的地

「地名から探す」／「郵便番号で探す」

緯度・経度で探す

見たい場所の緯度と経度を入力して地点を探すことができます。



1

MENU ボタンを押し、
目的地 ボタンをタッチして、
次へ ボタンをタッチする。

1-2



2

緯度経度 ボタンをタッチする。

: 緯度・経度検索入力画面が表示されます。



3

数字をタッチして、緯度と経度〔緯度(北緯)→
経度(東経)の順〕を入力し、検索 ボタンを
タッチする。

☞ 入力方法は「電話番号で地点を探す」の手順 2
(86ページ)を参考にしてください。

: 周辺の地図が表示されます。

閉じる ボタンまたは地図画面をタッチすると設
定メニューを閉じることができます。



3-1

数字入力時、選べない数字は
暗くなります。

4

現在地の地図画面に戻るときは、現在地 ボタンを押す。

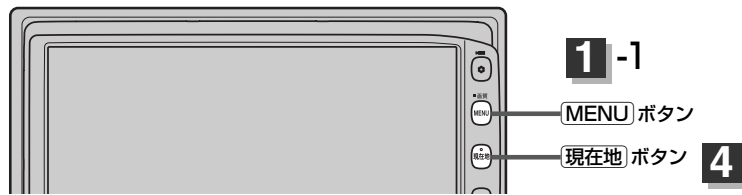


アドバイス

入力した緯度と経度のデータが収録されていない場合は、地図は表示されず、“指定座標の地図が収録されていません。”と表示され入力画面に戻ります。

マップコードで探す

ガイドブック等に掲載されているマップコードから、施設付近の地図を表示することができます。



- 1** **MENU** ボタンを押し、
目的地 ボタンをタッチして、
次へ ボタンをタッチする。



- 2** **マップコード** ボタンをタッチする。
：マップコード検索入力画面が表示されます。



- 3** 数字をタッチして、マップコードを入力し、
検索 ボタンをタッチする。
☞ 入力方法は「電話番号で地点を探す」の手順 **2**
(86ページ)を参考にしてください。
：周辺の地図が表示されます。**閉じる** ボタンまたは
地図画面をタッチすると設定メニューを閉じることが
できます。



- 4** 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** ボタンを押す。



マップコードについて

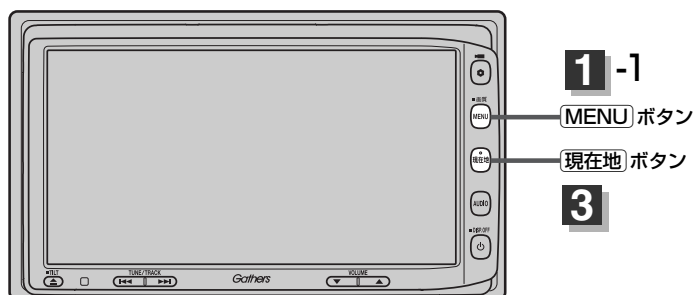
- 6～10桁の数字で地図上の位置を表すコードで、施設等の位置を示すためにガイドブック等に掲載されています。
※マップコードを掲載したガイドブックは、株式会社JTBパブリッシングなどから出版されています。(平成21年4月現在) 全てのガイドブックにマップコードが掲載されているわけではありませんので、ガイドブックをお買い上げの際に、ご確認ください。
- マップコード入力時に ***** ボタンをタッチし、2ケタまでの数字を入力してさらに細かく地点を探すことができます。
- 本機では、地図画面でカーソルを合わせた場所のマップコードを表示します。
- 入力したマップコードのデータが収録されていない場合は、地図は表示されず、“該当するマップコードが収録されていません。”と表示され入力画面に戻ります。
- **MAPCODE**® およびマップコードはデンソーの登録商標です。

目的地

〔緯度・経度で探す〕／〔マップコードで探す〕

地図から探す

表示中の地図から探すことができます。



1

MENU ボタンを押し、
目的地 ボタンをタッチして、
次へ ボタンをタッチする。

1-2



2

地図から ボタンをタッチする。
：この画面に入る前の地図を表示します。
※設定メニューを表示させるには
設定 ボタンをタッチしてください。

2



3

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** ボタンを押す。

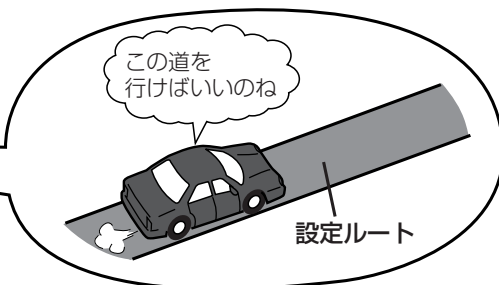
ルート

ルート設定について	114~116
ルート探索について	115
細街路探索について	116
1ルート探索・複数ルート探索をする	117~121
1ルート探索をする	118~120
複数ルート探索をする	121
ルート案内をストップ/スタートする	122
ルートを変更する	123~130
出発地の変更.....	123、124
目的地の変更	125
目的地の追加	126
経由地の追加.....	126~128
経由地の変更/削除	129
経由地/目的地など地点の入れ替え	129
探索条件の変更	130
前方の道が通れない(迂回探索)	131
現在のルートを表示する	132、133
ルート詳細情報を表示するには	132
デモ走行をする	134
経由地をスキップする	135
登録ルート	136、137
保存したルートの呼び出し	136
保存したルートの削除	137
現在のルートを保存する	138
現在のルートを削除する	139
渋滞予測ルート探索をする	140~142
ルートから外れてしまったら(再探索)	143
渋滞地点を確認する	144

ルート設定について(1)

ルート設定をすると、本機は、登録した条件と地図ソフトのデータをもとに、出発地から目的地までの参考ルートを探査し、地図上に表示します。(この画面をルート案内画面と呼びます。)この参考ルート上を走ることによって、目的地に到着します。

ルート案内画面



ルート設定は、主に次の3通りの方法で行ないます。

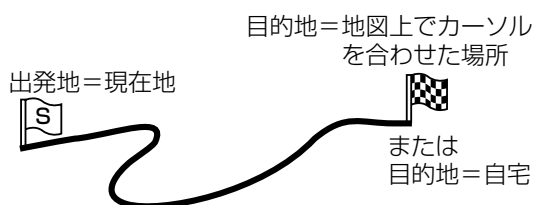
クイックルート(Quick機能)探索 68、69ページ

- カーソルを目的地に合わせ **設定** ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ **目的地セット** ボタンをタッチすると、現在地から目的地までの参考ルートが表示されます。

「**現在地から目的地までのルートを探査する場合**」
68ページ

- 現在地表示時に、**Quick** ボタンをタッチし、Quickメニューを表示させ **自宅** ボタンをタッチすると、現在地から自宅までの参考ルートを表示します。

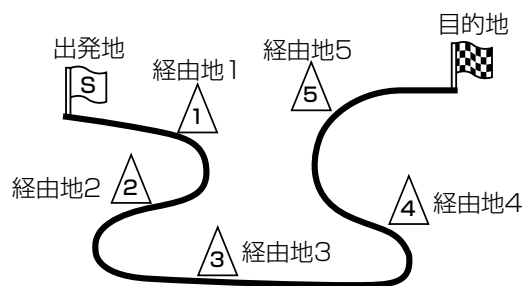
「**現在地から自宅までのルートを探査する場合**」 69ページ



ルート ボタン 1ルート探索・複数ルート探索 117~121ページ

- ルート編集** ボタンから好きな場所を出発地にできます。
- 複数探索を選ぶと、5通りの参考ルートと同時に探索します。表示されたルートを見て、好きなルートを選んでください。
- 途中に寄りたい場所や通りたい道などを経由地として登録できます。(5か所まで)

※経由地を設定すると複数探索はできません。



目的地 ボタンから探索方法を選択してルート探索 81~112ページ

住所/電話番号/名称(施設50音)/ジャンル/郵便番号など、お好きな方法で目的地を登録し、現在地から目的地までのルートを探査します。

※探索条件や有料道路料金表示の車種を設定することができます。

「ルート探索条件の設定をする」 214~217ページ



必ずしも、最短ルートが選ばれるわけではありません。

アドバース



お願い

交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

ルート探索について

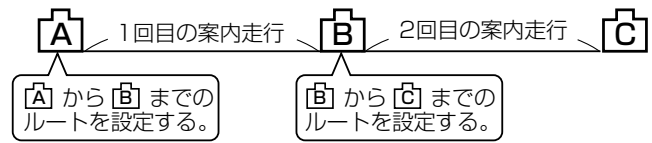
画面の流れ (例) ルート ボタンから探索した場合



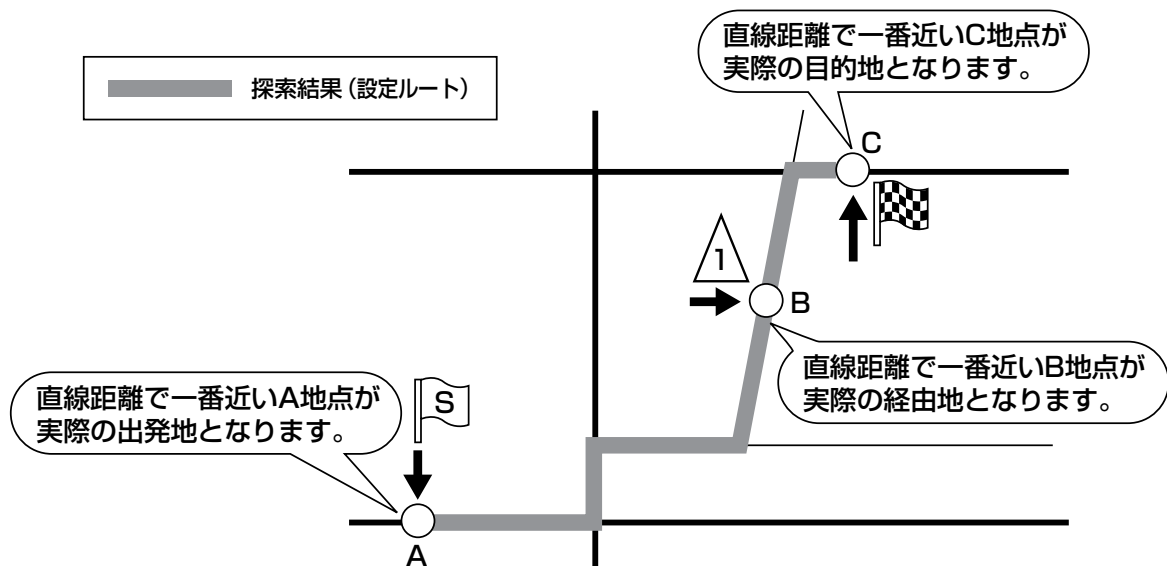
- 出発地と目的地との距離が長いほど、また、1ルート探索より複数ルート探索の方が、ルート探索に時間がかかります。
- 出発地と目的地との距離が長すぎて、ルート探索ができない場合は、“探索区間が長すぎて探索できませんでした。”と表示し、探索を中止します。この場合は、設定内容(出発地/経由地/目的地)を変更して、出発地と目的地との距離を短くしてください。

例えば、A地点からC地点に行く場合、

- ① A地点からB地点までのルートを設定して、B地点まで行く。
 - ② B地点からC地点までのルートを設定して、C地点まで行く。
- というのも、1つの方法です。



- ルート探索は地図ソフトに収められている探索データをもとに行ないますが、地図上の全ての道路(場所)にこのデータがあるわけではありません。出発地(📍)／経由地(△)／目的地(🚩)を登録した地点から直線距離で一番近い地点がルート探索の実際の出発地／経由地／目的地になります。ただし規制等があって道路が通れない場合、出発地(📍)／経由地(△)／目的地(🚩)を登録した道路を通るルートになるとは限りません。



※ 有料道路(高速道路、都市高速道路を含む。)と一般道路が接近している地点に登録した場合は、有料道路上に設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。

ルート設定について(2)

- 地図ソフトの更新によって収められている探索データが異なり、出発地／経由地／目的地や探索条件が同じであっても、参考ルートが異なる場合があります。
- ルート探索中に車のエンジンスイッチを0(OFF)に入れると、ルート探索を中断します。この後に車のキースイッチをⅡ(ON)にするとルートは中止(削除)されています。

細街路探索について

細街路の時間規制は考慮されない場合があります。

※市街地図の収録エリアおよび細街路探索エリアにつきましては、314～317ページをご覧ください。

ルート設定の流れ

目的地 ボタンから探索する場合

目的地を登録する

探索条件、地図ソフトのデータをもとに、本機が参考ルートを探します。

探索実行

※ルート案内を止める場合は「ルート案内をストップ/スタートする」(122ページ)にしたがって操作してください。

ルート案内開始

1 ルート探索・複数ルート探索をする(1)

ルート設定の流れ

ルート ボタンから探索する場合

目的地を登録する

出発地を登録する

経由地を登録する

探索条件を選ぶ

探索実行

ルート案内開始

現在地以外の場所を出発地にする場合は、登録が必要です。

途中に寄りたい場所や通りたい場所(道)がある場合に登録します。(5か所まで)

※経由地の設定位置によっては、経由地付近を走行しても通過判定しない場合があります。

- **推奨** / **有料道優先** / **一般道優先** / **距離優先** / **道幅優先** ボタンのどれか1つを選択。
- 自動再探索 / フェリーを優先 / 季節規制を考慮 / 時間規制道路を考慮 / スマートICを利用 / ルート学習結果を利用 / VICS 自動再探索 / internavi交通情報 / 統計交通情報を考慮を利用する場合は **する** ボタンを選択する。

探索開始 ボタン(参考ルートを1つ探索する)か **複数探索** ボタン(参考ルートを5つ探索して、好きなルートを選ぶ)のどちらかを選択。

※経由地が設定されている場合は **複数探索** ボタンは選択できません。

登録した内容(目的地・出発地・経由地)、探索条件、地図ソフトのデータをもとに、本機が参考ルートを探します。

※ルート案内を止める場合は「ルート案内をストップ/スタートする」(122ページ)にしたがって操作してください。



アドバイス

- 現在地を出発地にする場合は、ルート設定をする前に、実際の現在地を表示していることを確認してください。
- 有料道路(高速道路、都市高速道路を含む)と一般道路が接近している地点に、出発地/経由地/目的地を登録すると、有料道路上に設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。
有料道路上に登録する場合は **有料道路** ボタンを、一般道路上に登録する場合は **一般道路** ボタンを選び、タッチしてください。
- ジャンルから高速ICの出入口を選択した場合は出入口が反映された地点が表示されます。その地点を登録し、登録地点から表示させルート探索をすると出入口情報は反映されません。画面にメッセージが表示されるので **有料道路** / **一般道路** ボタンを選択してください。
- 参考ルートは、必ずしも最短ルートが選ばれるわけではありません。



お願い

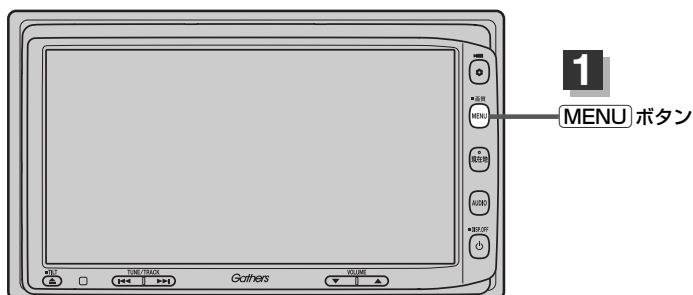
交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

ルート

【ルート設定(1/2)】 / 【ルート探索・複数ルート探索をする】

1 ルート探索・複数ルート探索をする(2)

1 ルート探索をする



1 MENU ボタンを押す。

2 ■ 目的地画面から選択する場合

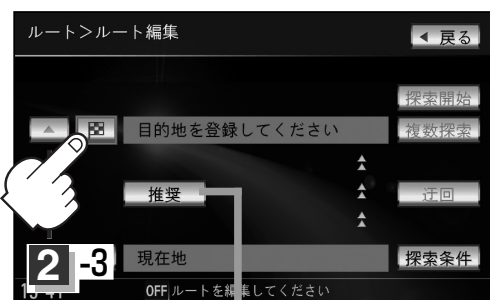
目的地 ボタンをタッチし、検索方法を選択してタッチする。



■ ルート編集画面から選択する場合

ルート ボタンをタッチし、**ルート編集** ボタンをタッチする。

ルート編集画面が表示されたら、**検索方法** ボタンをタッチする。



探索条件を変更する場合はここをタッチ
☞ 130ページ

この後は、選んだ方法で登録する場所周辺の地図を表示させます。

- **目的地付近** : 目的地の地図を表示
- **出発地付近** : 出発地の地図を表示
- **経由地付近** : 経由地の地図を表示
- **現在地付近** : 現在地の地図を表示
- **名称** [P] 82~85ページ
- **電話** [P] 86~88ページ
- **住所** [P] 89~92ページ
- **ジャンル** [P] 93~95ページ
- **自宅** [P] 96ページ
- **周辺施設** [P] 97、99ページ
- **登録地点** [P] 103、104ページ
- **履歴** [P] 105、106ページ
- **地名** [P] 107、108ページ
- **郵便番号** [P] 109ページ
- **緯度経度** [P] 110ページ
- **マップコード** [P] 111ページ
- **地図から** [P] 112ページ

3 目的地を登録する。

■ 表示された目的地で良い場合

設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ **目的地セット** ボタンをタッチする。

■ 設定メニューと共に表示された目的地で良い場合

目的地セット ボタンをタッチする。

■ 設定メニューが表示されている場合に、目的地の位置調整をする場合

閉じる ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。

カーソルを目的地に合わせたら **設定** ボタンをタッチし設定メニューを表示させ、

目的地セット ボタンをタッチする。



[P] 「スクロールの微調整をする」 57ページ

- **目的地** ボタンから探索した場合、目的地にゴールマーク(🏁)が表示された後、現在設定されている探索条件でルート探索が開始されます。ルート探索が完了すると、全ルート表示画面が表示されます。

※到着地点情報が表示されたときは、120ページのアドバイスをご覧ください。

- **ルート** ボタンから探索した場合、目的地を登録すると、ルート編集画面に戻ります。

探索開始 ボタンをタッチすると、目的地にゴールマーク(🏁)が表示された後、現在設定されている探索条件でルート探索が開始されます。ルート探索が完了すると、全ルート表示画面が表示されます。

1 ルート探索・複数ルート探索をする(3)

4

案内スタート ボタンをタッチする。

：ルート案内を開始します。

※探索条件を変える場合は、Quickメニューを表示させ **再探索** ボタンをタッチし、表示された探索条件の中から選択します。

全ルート表示画面(例)



アドハイス

- **目的地** ボタンから探索して目的地を登録するとき、選択した場所に「出入口情報」や「提携駐車場情報」などの到着地点情報がある場合はメッセージが表示されます。 **はい** ボタンを選択すると情報リスト画面が表示され、リストを選択すると詳細情報画面を表示して情報の確認をすることができます。 **いいえ** ボタンを選択すると、ルート探索完了後、全ルート表示画面を表示します。
- 到着予想時刻は平均速度によって異なります。 [☞] 「平均速度を設定する」 227ページ
- 有料道路を優先しない設定にしても、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。
- 探索条件を変更する場合は、 [☞] 「 **探索条件の変更** 」 130ページ / 「ルート探索条件の設定をする」 214～217ページ
- **メニュー** ボタンを押し、 **NAVI設定** → **表示** → **ルート案内設定** ボタンをタッチして“全ルートの表示”を **する** に設定している場合、上記手順 **4** で **別ルート** ボタンが表示されます。 **別ルート** ボタンをタッチすると、複数ルート探索を開始します。
 [☞] 「ルート案内画面の設定を変える」 199ページ、 [☞] 「 **複数ルート探索をする** 」 121ページ
- 上記手順 **4** で **詳細情報** ボタンをタッチすると、ルートの詳細情報を見ることができます。
 [☞] 「 **ルート詳細情報を表示するには** 」 132ページ
- 上記手順 **4** で **デモ走行** ボタンをタッチすると、デモ走行することができます。
 [☞] 「デモ走行をする」 134ページ

複数ルート探索をする

表示された参考ルート(推奨/有料優先/一般優先/距離優先/道幅優先)の中から好みのルート案内を開始することができます。

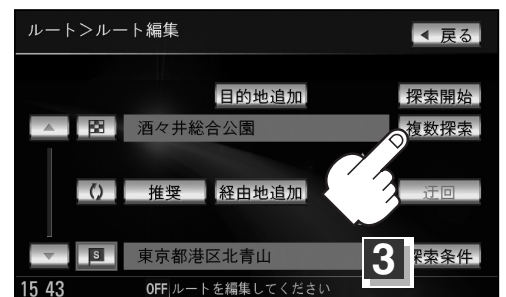
※複数ルート探索はトップメニューの **ルート** ボタンより操作します。


1 **MENU** ボタンを押す。



2 **ルート** ボタンをタッチし、
ルート編集 ボタンをタッチする。
: ルート編集画面が表示されます。

3 **複数探索** ボタンをタッチする。
: ルート探索を開始し、ルート探索が完了すると
ルート確認画面が表示されます。




 複数ルート探索は1ルート探索に比べ、探索時間が長くなります。
経路地を設定した場合、“複数探索”はできません。





4 探索条件(**推奨** / **有料優先** / **一般優先** / **距離優先** / **道幅優先** ボタン)を選択しタッチしてルートを確認する。
: 有料道路は青、一般道路はピンク/緑で表示されます。



5 **案内スタート** ボタンを
タッチする。
: ルート案内を開始します。

目的地までのおおよその距離と所要時間と到着予想時刻(有料道路をルート案内した場合は合計料金を表示し、一般道路や一部の有料道路などで料金不明な場合は「---円」と表示されます。)

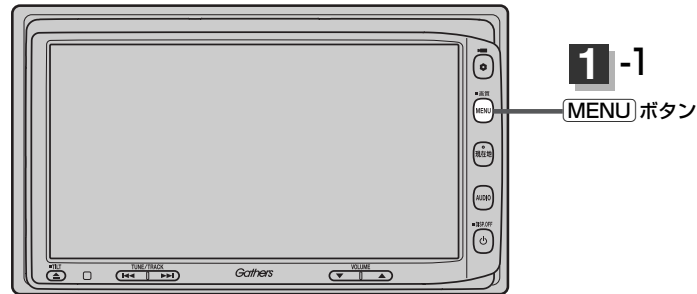
このボタンをタッチすると、ルートの詳細情報を見ることができます。
 「**ルート詳細情報**を表示するには」
132ページ

- 
- ルート確認画面で地図をスクロールして出発地から目的地までのルートを確認することができます。
 「**地図を動かす(地図スクロール)**」55ページ
 - 到着予想時刻は平均速度によって異なります。 「**平均速度を設定する**」227ページ
 - 有料道路を優先しない設定にしても、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。
 - 出発地(現在地)または目的地の変更や出発地と目的地の入れ替えなどは手順 **3** で **複数探索** ボタンをタッチする前に設定できます。 「**ルートを変更する**」123~130ページ

ルート案内をストップ／スタートする

よく知っている道など案内が必要ないときは音声案内と画面表示を一時的にやめたり、設定したルートの案内を再び開始させることができます。

※一度もルート探索をしていない場合は選択できません。☞ 「1ルート・複数ルート探索をする」 117～121ページを参考にルート探索をしてください。



1

MENU ボタンを押し、
ルート ボタンをタッチする。

：ルートメニュー画面が表示されます。



2

■ ルート案内を止める場合

案内ストップ ボタンをタッチする。

：ルート案内を停止し、地図画面が表示されます。



■ ルート案内を開始する場合

案内スタート ボタンをタッチする。

：前回探索したルートの案内を開始します。

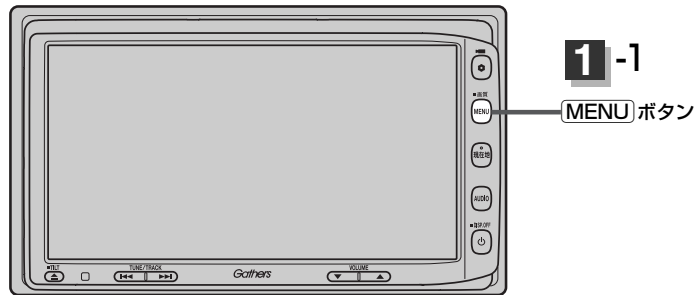


- 現在地表示時に **Quick** の **案内ストップ** / **案内スタート** ボタンでも案内をストップ／スタートすることができます。(タッチするたびに表示が切り替わります。)
- ルート案内をやめても、探索されたルートは次にルートを探索したり、ルートの変更をしたり、保存ルートと呼び出したりするまでは保存されています。

ルートを変更する(1)

設定したルートを変更して、新しいルートを探ることができます。

出発地の変更、目的地の変更、経由地の追加/変更/削除、経由地/目的地の入れ替え、探索条件の変更ができます。



1

- MENU** ボタンを押し、
 - ルート** ボタンをタッチして、
 - ルート編集** ボタンをタッチする。
- : ルート編集画面が表示されます。

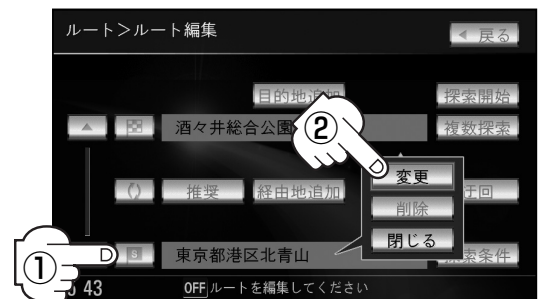


2

登録内容を変更する。

出発地の変更 (現在地以外を出発地にする)

- ① **S** ボタンをタッチする。
(新しい出発地を登録する。)
 - ② ふき出し表示の中から
変更 ボタンをタッチする。
 - ③ 表示されたメニューの中から、地図を
探す方法を選択してタッチする。
(**119** ページ)
- : 周辺の地図を表示します。



ルート

「ルート案内をストップ/スタートする」 / 「ルートを変更する」

ルートを変更する(2)

④ 出発地を登録します。

■ 表示された出発地で良い場合

設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ **出発地セット** ボタンをタッチする。

■ 設定メニューと共に表示された出発地で良い場合

出発地セット ボタンをタッチする。

■ 設定メニューが表示されている場合に、出発地の位置調整をする場合


閉じる ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。


カーソルを出発地に合わせたら **設定** ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ

出発地セット ボタンをタッチする。




周辺検索 ボタンをタッチして出発地を探すこともできます。

(操作方法については  98ページ手順 **4** を参考にしてください。)

 「スクロールの微調整をする」
57ページ

：ルート編集画面に戻ります。

目的地の変更

- ①  ボタンをタッチする。
- ② ふき出し表示の中から **変更** ボタンをタッチする。
- ③ 新しい目的地を登録する。
登録のしかたは、**出発地の変更** (123ページ) 手順③を参照。
- ④ 目的地を登録します。

■ 表示された目的地で良い場合

設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ **目的地セット** ボタンをタッチする。

■ 設定メニューと共に表示された目的地で良い場合

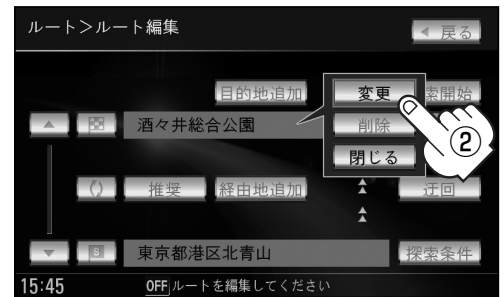
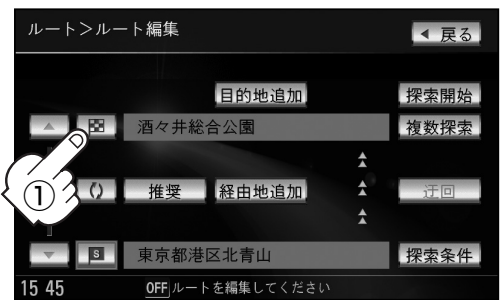
目的地セット ボタンをタッチする。

■ 設定メニューが表示されている場合に、目的地の位置調整をする場合

閉じる ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。


カーソルを目的地に合わせたら **設定** ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ

目的地セット ボタンをタッチする。




最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。

ここをタッチするとスクロールの微調整をすることができます。

 「**スクロールの微調整をする**」
57ページ

周辺検索 ボタンをタッチして目的地を探すこともできます。

(操作方法については  98ページ手順 **4** を参考にしてください。)

: ルート編集画面に戻ります。

ルートを変更する(3)

目的地の追加

追加する地点を目的地にし、すでに設定されている目的地を経由地にすることができます。

① **目的地追加** ボタンをタッチする。

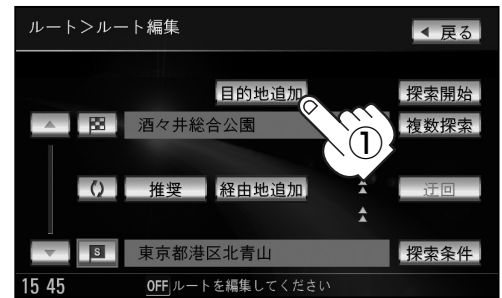
② 新しい目的地を登録する。

登録のしかたは、**出発地の変更** (123ページ) 手順③を参照。

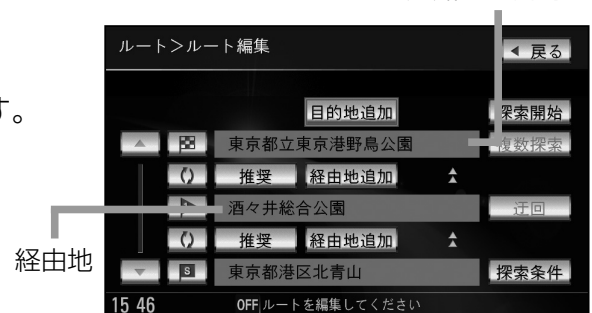
③ 目的地を登録します。

登録のしかたは、**目的地の変更** (125ページ) 手順④を参照。

：目的地を追加し、ルート編集画面に戻ります。




追加した目的地

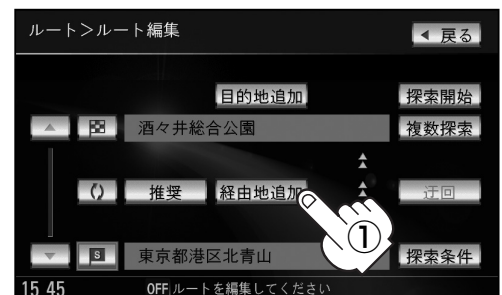


経由地の追加

① 追加する場所の **経由地追加** ボタンをタッチする。

② 表示されたメニューの中から、**経由地の地図**を探す方法を選択してタッチする。
( 119ページ)

出発地と目的地の間に追加する場合



③ 経由地を登録します。

■ 表示された経由地で良い場合

設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ **経由地セット** ボタンをタッチする。

■ 設定メニューと共に表示された経由地で良い場合

経由地セット ボタンをタッチする。

■ 設定メニューが表示されている場合に、経由地の位置調整をする場合

閉じる ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。

カーソルを経由地に合わせたら **設定** ボタンをタッチし設定メニューを表示させ、**経由地セット** ボタンをタッチする。



周辺検索 ボタンをタッチして経由地を探すこともできます。

(操作方法については「[98ページ](#)手順 **4**」を参考にしてください。)

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。

ここをタッチするとスクロールの微調整をすることができます。

「[スクロールの微調整をする](#)」
57ページ

ルート
〔ルートを変更する〕

：経由地が追加され、ルート編集画面に戻ります。



ルートを変更する(4)

ルート案内中に経由地の追加を目的地画面から追加することができます。

- ① **MENU** ボタンを押し、
目的地 ボタンをタッチする。
：周辺の地図を表示します。

- ② 表示されたメニューの中から検索方法を選択してタッチする。

- ③ 経由地を登録します。



- 表示された経由地で良い場合

設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ **経由地セット** ボタンをタッチする。

- 設定メニューと共に表示された経由地で良い場合

経由地セット ボタンをタッチする。

- 設定メニューが表示されている場合に、経由地の位置調整をする場合

閉じる ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。

カーソルを経由地に合わせたら **設定** ボタンをタッチし設定メニューを表示させ、
経由地セット ボタンをタッチする。



ここをタッチするとスクロールの微調整をすることができます。

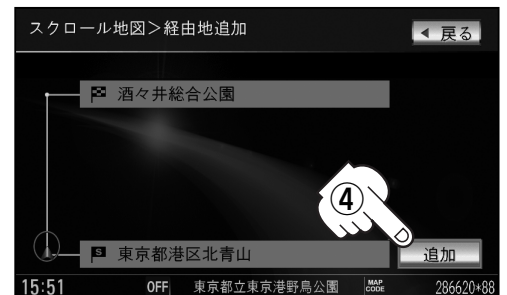
🔍 「スクロールの微調整をする」57ページ

- ④ **追加** ボタンをタッチする。

：ルート探索を開始します。ルート探索が完了すると、全ルート表示画面が表示されます。

- ⑤ **案内スタート** ボタンをタッチする。


：ルート案内を開始します。



アドバイス

- となりあう経由地間の距離が短すぎると、経路探索機能が正常に働かない場合があります。
- 経由地は5か所まで登録できます。
- すでに通過した区間には経由地を登録することはできません。
- 地図画面または **目的地** ボタンから経由地を追加する場合、ルート案内を停止していると **経由地セット** ボタンは表示されません。

経路地の変更／削除

① 変更／削除する経路地の  ボタンをタッチする。

② ■ 変更する場合

変更 ボタンをタッチして、新しい経路地を登録する。

登録のしかたは、**経路地の追加** (126、127ページ)を参照。

■ 削除する場合

削除 ボタンをタッチする。


：地点を削除し、ルート編集画面に戻ります。

※変更／削除を中止する場合は、

閉じる ボタンをタッチしてください。

経路地／目的地など地点の入れ替え

① 入れ替えたい場所の

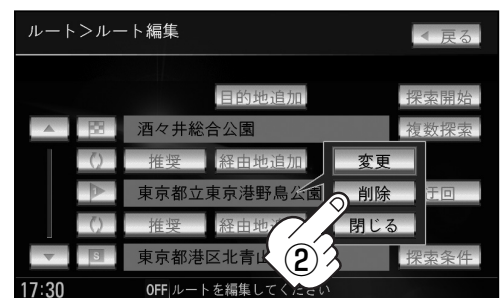
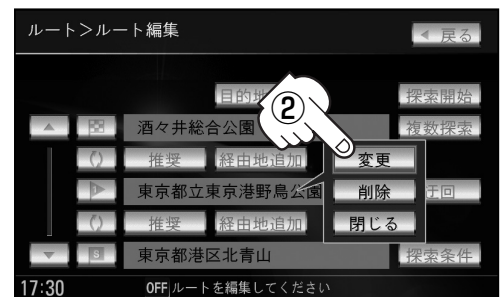
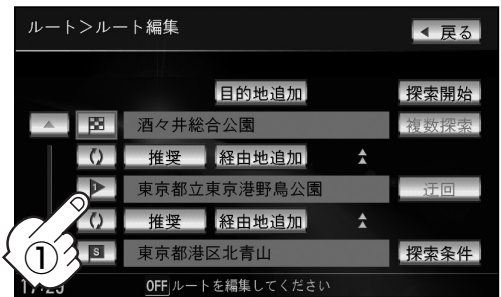
 ボタンをタッチする。



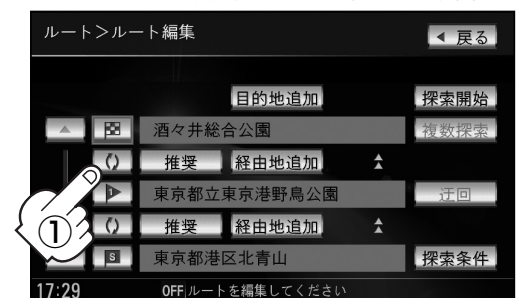
アドハイス

すでに通過した経路地の変更・入れ替えはできません。

経路地1を選んだ場合



経路地1と目的地を入れ替える場合



ルート

「ルートを変更する」

ルートを変更する(5)

探索条件の変更

- ① 変更する場所の **推奨** ボタンをタッチする。
- ② 探索条件 (**推奨** / **有料優先** / **一般優先** / **道幅優先** / **距離優先** ボタン) を選択し、タッチする。

※探索条件の変更を中止する場合は、**閉じる** ボタンをタッチしてください。

設定できる探索条件

推奨

推奨のルート自動的に探索します。

有料優先

高速道路や有料道路を通るルート優先的に探索します。

一般優先

国道や県道などを通るルート優先的に探索します。

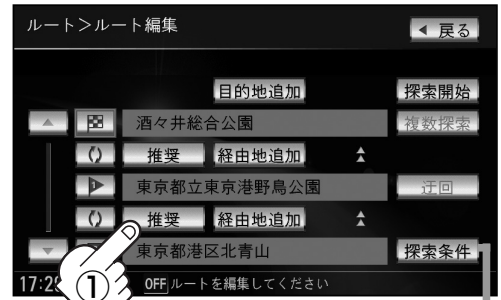
道幅優先

なるべく道幅が広いところを優先的に探索します。

距離優先

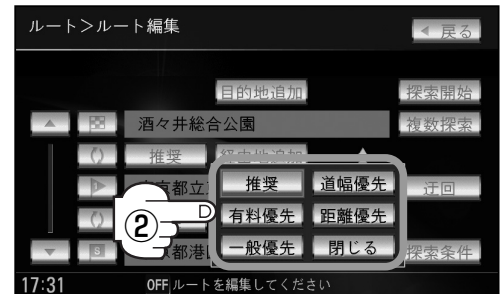
走行距離がなるべく短くなるようなルート優先的に探索します。

経由地1までの探索条件を変更する場合



探索条件 ボタンをタッチして探索条件の変更をすることもできます。

☞ 「ルート探索条件の設定をする」
209~212ページ



アドバイス

- **距離優先** ボタンを表示させると、細い道路ばかり通ったり、有料道路の乗り降りを繰り返すルートになることがあります。
- **距離優先** ボタンで探索させた場合でも、出発地、目的地の近くでは、安全のため通りやすい基本道路を優先するので距離優先とならない場合があります。また、細街路は、通行の安全上、最短ルートとならない場合があります。

3

ルート探索を開始する場合は、**探索開始** または **複数探索** ボタンを選択しタッチする。

■ **探索開始** ボタンを選択した場合

ルート探索が完了すると全ルート画面が表示され、**案内スタート** ボタンをタッチするとルート案内を開始します。

■ **複数探索** ボタンを選択した場合

ルート探索が完了すると、4つのルートの選択画面になります。好きなルートを選択し、**案内スタート** ボタンをタッチすると、ルート案内を開始します。

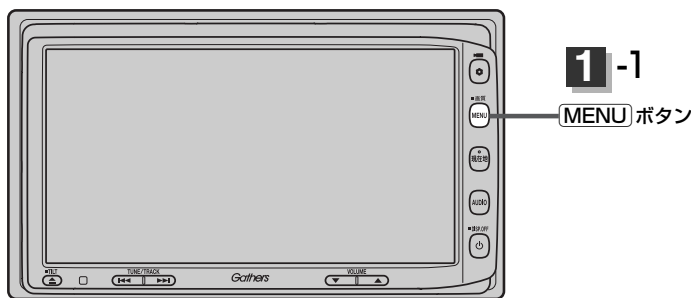


アドバイス

- 複数ルート探索は1ルート探索に比べ、探索時間が長くなります。
- 経由地を設定したときは、**複数探索** ボタンは選択できません。
- 到着予想時刻は平均速度によって異なります。☞ 「平均速度を設定する」227ページ
- 有料道路を優先しない設定にしている場合でも、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。

前方の道が通れない… (迂回探索)

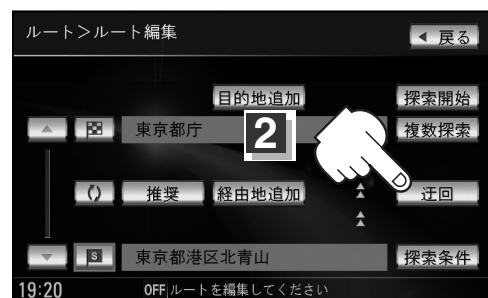
ルート案内走行時に工事や渋滞などで前方の道が通れない場合、別の道を通るようにルートを一部修正することができます。



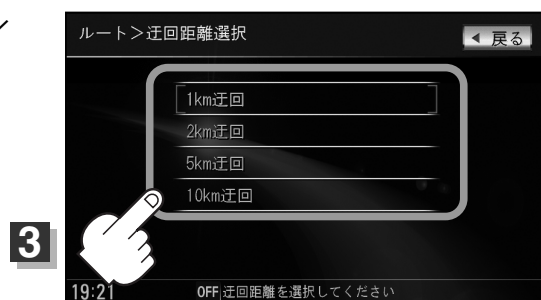
- 1** **MENU** ボタンを押し、
ルート ボタンをタッチして、
ルート編集 ボタンをタッチする。
：ルート編集画面が表示されます。



- 2** **迂回** ボタンをタッチする。
：迂回距離選択画面が表示されます。



- 3** 迂回距離 (**1km迂回** / **2km迂回** / **5km迂回** / **10km迂回** ボタン) を選択し、タッチする。

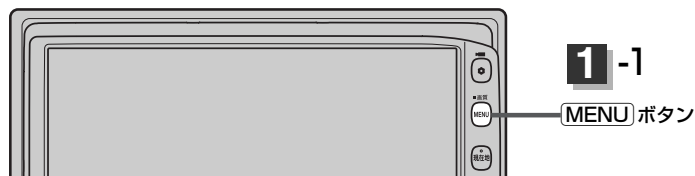


- 保存ルート呼び出してルート案内走行していた場合、保存されているルートは変わりません。
- 迂回探索は、安全な場所に車を止めて行ってください。迂回探索中に移動すると、迂回ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 他の道がない場合や探索した迂回路が極端に遠回りになる場合は、現在のルートをそのまま表示する場合があります。
- 経由地を登録している場合は、経由地を通るルートを探します。(すでに通過している経由地は除く。)

ルート
「ルートを変更する」 / 「前方の道が通れない… (迂回探索)」

現在のルートを表示する

設定したルート(出発地から目的地まで)を全画面に表示させて確認することができます。



1

MENU ボタンを押し、
ルート ボタンをタッチして、
全ルート表示 ボタンをタッチする。

：全ルート表示画面が表示されます。



出発地

ルート編集画面を表示
することができます。

現在地から目的地までのおおよその距離(有料道路をルート案内した場合は合計料金を表示し、一般道路や一部の有料道路などで料金不明な場合は「---円」と表示されます。)

出発地から目的地までのルート全体が見える縮尺で表示されます。



2

見終わったら・・・

戻る ボタンをタッチする。

：メニュー画面に戻ります。

ルート詳細情報を表示するには

設定したルートの道路の種類や案内区間の距離を確認することができます。

① 上記手順 **1** にしたがって操作し、

詳細情報 ボタンをタッチする。

：ルート詳細情報画面が表示されます。

② 見終わったら・・・

戻る ボタンをタッチする。

：全ルート表示画面に戻ります。

▲ / ▼ ボタンタッチ
でページ戻し/送り表示

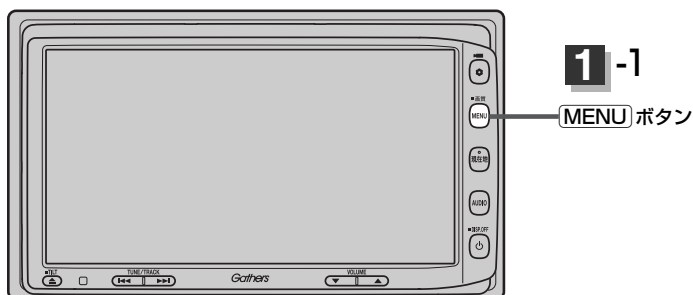




- 3Dビューのときでも、全ルート表示は平面地図画面で表示されます。
- ルートの一部が画面内に入りきらない場合があります。
- 地図をスクロールして出発地から目的地までのルートを確認することができます。
☞「**地図を動かす(地図スクロール)**」55ページ
- 現在のルートに有料道路がある場合は、その目的地までの合計料金を表示し、一般道路や一部の有料道路などで料金不明な場合は「---円」と表示されます。(実際の料金と異なる場合があります。)
- ルート詳細情報画面では各区分ごとの料金を表示します。
- デモ走行(134ページ)、ルート情報(202、203ページ)、音声案内(78、79ページ)など、ルート案内走行を助ける様々な機能もあります。
- 設定ルートの色(ピンク/緑)を選ぶことができます。
※どちらを選んだ場合も、有料道路は青色になります。
☞「**■設定ルートの色を選ぶには**」200ページ

デモ走行をする

設定したルートを表示し、地図上でそのルートを走ってみることができます。(これをデモ走行と呼びます。) あらかじめ設定しておけば、ルート情報表示(202、203ページ)、音声案内(78、79ページ)をすることもでき、出発前に、前もってルートを確認するのに便利です。



1

- MENU** ボタンを押し、
 - ルート** ボタンをタッチして、
 - 全ルート表示** ボタンをタッチする。
- : 全ルート表示画面が表示されます。



2

- デモ走行** ボタンをタッチする。
- : デモ走行が開始されます。



3

- デモ走行を終わるには・・・
- デモ走行中止** ボタンをタッチする。

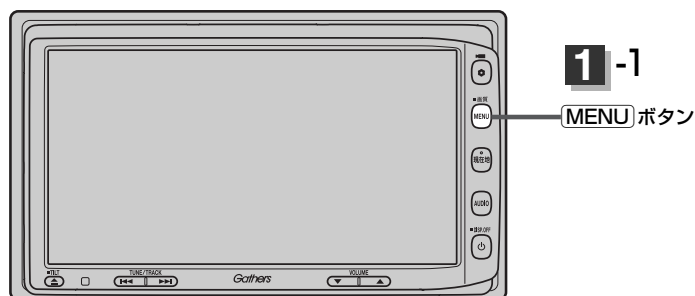


- デモ走行時、交差点拡大をしない／音声案内が遅れる／自車マークが大きく移動することがありますが、故障ではありません。
- デモ走行中の動作(操作など)は、実際の操作と異なります。(Quick MENUなどは操作できません。また、軌跡の表示はしません。)
- 細街路の音声案内はデモ走行時のみとなります。
- 上記手順 **2** で **詳細情報** ボタンをタッチすると、ルートの詳細情報を見ることができます。
「**ルート詳細情報を表示するには**」132ページ
- **MENU** ボタンを押して、デモ走行を終わることもできます。

経由地をスキップする

ルート案内走行時、探索した経由地に立ち寄る必要がなくなった場合などに、次の経由地を通過済みとしてルートを再探索することができます。

※この機能は経由地を設定している場合に選択できます。



- 1 **MENU** ボタンを押し、
ルート ボタンをタッチして、
経由地スキップ ボタンをタッチする。

：経由地を通過済みにしてもいいかメッセージが表示されるので、**はい** ボタンをタッチすると、再探索を開始し、経由地に立ち寄らないルート案内をします。



ルート

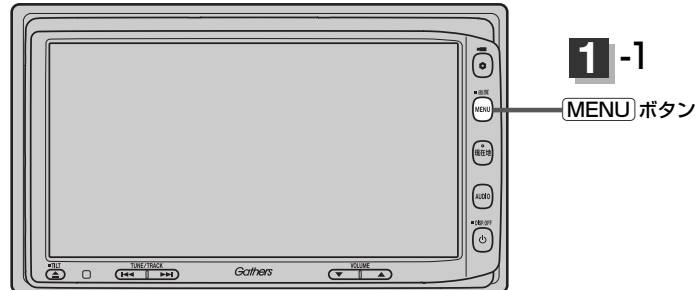
〔デモ走行をする〕 / 〔経由地をスキップする〕

登録ルート (保存したルートの呼び出し)

保存したルート呼び出して、ルート探索をすることができます。

※現在ルートを表示している場合は、現在のルートは削除され、この呼び出ししたルートが表示されます。

あらかじめルート保存しておきます。☞ 「現在のルート保存する」 138ページ



1

MENU ボタンを押し、
ルート ボタンをタッチして、
登録ルート ボタンをタッチする。

：登録ルートリスト画面が表示されます。



2

呼び出したいルートをタッチする。

■ **すでに現在のルートがある場合**

現在のルートを消去していいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンを選択するとルート探索を開始します。

■ **ルートがない場合**

ルート探索を開始します。

：ルート探索が完了すると全ルート表示画面が表示されます。

案内スタート ボタンをタッチするとルート案内を開始します。

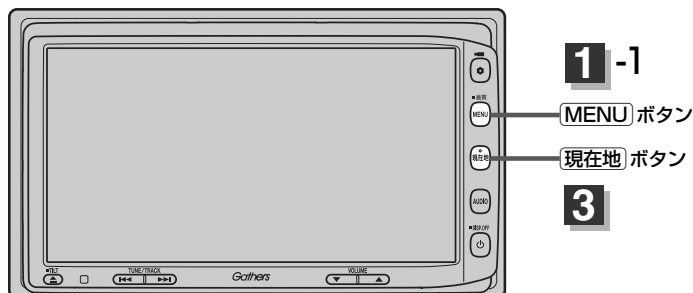
※保存したときの探索条件でルート探索されます。



(保存したルート)の削除

保存したルートを消去することができます。

あらかじめルートを保存しておきます。☞ 「現在のルートを保存する」 138ページ

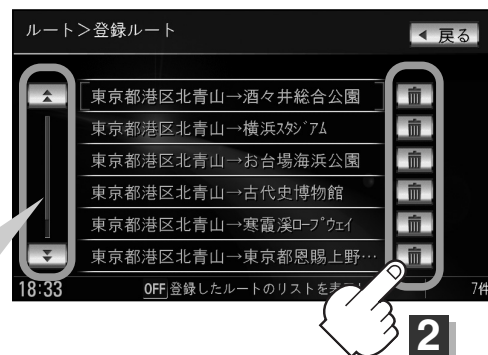


- 1** **MENU** ボタンを押し、
ルート ボタンをタッチして、
登録ルート ボタンをタッチする。
: 登録ルートリスト画面が表示されます。



- 2** 削除したいルートの **削除** ボタンをタッチする。
: 登録ルートを削除していいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチすると選択した登録ルートを削除し、登録ルートリスト画面に戻ります。

↑ / ↓ ボタンタッチ
でページ戻し / 送り表示



- 3** 設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。
戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻る。

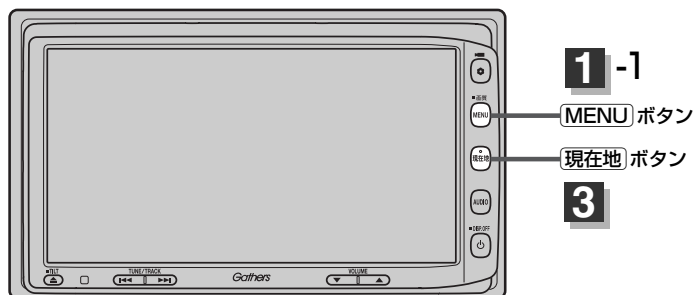


現在のルートは、次の場合、自動的に消去されます。

- ルート探索をして、あらたにルートを設定したとき
- ルートの変更をしたとき
- ルートの再探索をしたとき

現在のルートを保存する

設定したルートの地点と探索条件を20件まで保存することができます。保存したルート(登録ルート)は、ルート案内をすることができます。☞「登録ルート」136、137ページ



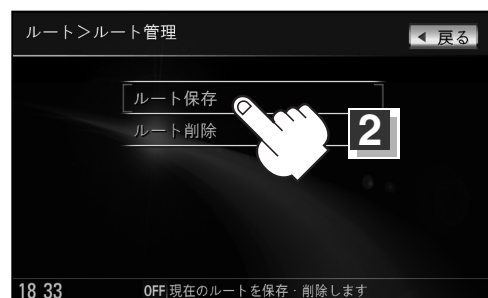
1

- MENU** ボタンを押し、
 - ルート** ボタンをタッチして、
 - ルート管理** ボタンをタッチする。
- ：ルート管理設定画面が表示されます。



2

- ルート保存** ボタンをタッチする。
- ：“このルートを保存しました。”とメッセージが表示され、ルートを保存し、ルート管理設定画面に戻ります。



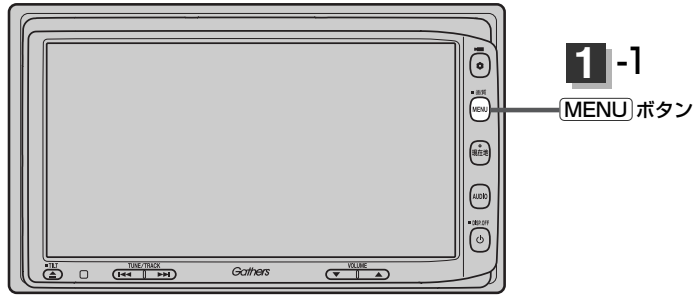
3

- 設定を終わるには・・・
- 現在地** ボタンを押すと現在の地図画面に、**戻る** ボタンをタッチするとメニュー画面に戻る。



- ルート設定後、次のルートを探したり、ルートの変更後再探索をしたり、保存ルート呼び出して探索すると、そのルートは、自動的に消去されます。残しておきたいルートは、保存しておいてください。
- 上記手順 **1** で、すでに設定したルートの地点と探索条件が20件保存されている場合は、“登録可能件数を超えました。不要な登録内容を削除してください。”と表示されます。**MENU** ボタンを押し **ルート** → **登録ルート** → **削除** ボタンを選択して、不要なデータを削除してください。☞「保存したルートの削除」137ページ

現在のルートを削除する



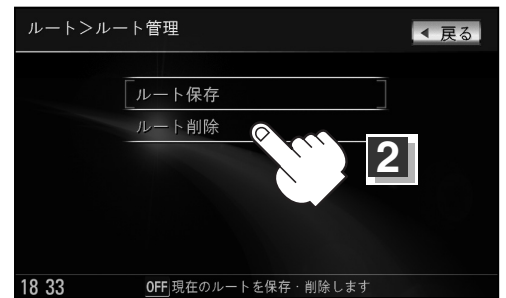
1

MENU ボタンを押し、
ルート ボタンをタッチして、
ルート管理 ボタンをタッチする。
：ルート管理設定画面が表示されます。



2

ルート削除 ボタンをタッチする。
：現在のルートを削除するかどうかのメッセージが表示されるので はい ボタンをタッチするとルートを削除し、メニュー画面に戻ります。



アドバイス

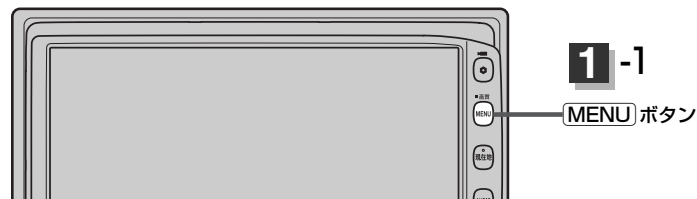
- 現在のルートは、次の場合、自動的に消去されます。
- ルート探索をして、あらたにルートを設定したとき
 - ルートの変更をしたとき
 - ルートの再探索をしたとき

ルート

〔現在のルートを保存する〕 / 〔現在のルートを削除する〕

渋滞予測ルート探索をする(1)

本機に収録されている過去の渋滞統計データをもとに、設定したルート上の渋滞を予測して回避するルート探索をすることができます。表示された参考ルートの中から出発時刻(“現在時刻” “指定日時” “30分後” “1時間後” “予測なし”)によって、所要時間やルートの違いを確認することができます。



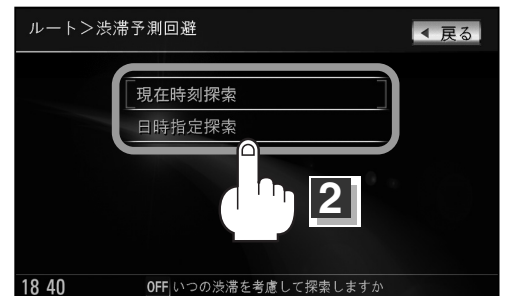
1

- MENU** ボタンを押し、
 - ルート** ボタンをタッチして、
 - 渋滞予測回避** ボタンをタッチする。
- ：予測回避選択画面が表示されます。



2

- 設定したい項目(**現在時刻探索** / **日時指定探索** ボタン)をタッチする。



- **現在時刻探索** ボタンを選択した場合

：ルート探索を開始します。ルート探索が完了すると、ルート確認画面が表示されます。

- ① **現在時刻** / **30分後** / **1時間後** / **予測なし** / **カレンダー** ボタンをタッチしてルートを確認する。

現在時刻 ……出発時刻を現在の時刻で設定する。

30分後 ……出発時刻を現時刻の30分後で設定する。

1時間後 ……出発時刻を現時刻の1時間後で設定する。

予測なし ……渋滞統計データを考慮しないルートで設定する。

カレンダー ……出発日時をお好みに設定できる。
※設定の方法は次ページの

- **日時指定探索** 選択した場合 手順① ~④を参考にしてください。

目的地までのおおよその距離と所要時間と出発時刻と到着予想時刻
(有料道路をルート案内した場合は合計料金を表示し、一般道路や一部の有料道路などで料金不明な場合は「---円」と表示されます。)



このボタンをタッチすると、ルートの詳細情報を見ることができます。

🏠 「 **ルート詳細情報**を表示するには」 132ページ

■ 日時指定探索 ボタンを選択した場合

：日付指定画面が表示されます。

① 日付を選択しタッチする。

：時間指定画面が表示されます。



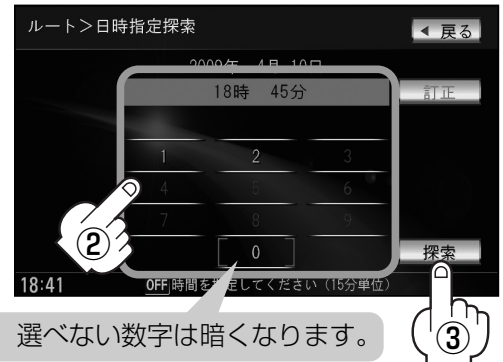
ここをタッチするとカレンダー送りができます。(今月を指定しているときは、前月を指定することはできません。**前月**ボタンは暗くなります。)

② 数字をタッチして時間を入力する。

：時間は24時間制の15分単位で入力します。

③ 探索 ボタンをタッチする。

：ルート探索を開始します。
ルート探索が完了すると、
ルート確認画面が表示されます。



数字入力時、選べない数字は暗くなります。

④ 指定日時 / 30分後 / 1時間後 / 予測なし ボタンをタッチしてルートを確認する。

指定日時 …日時指定探索で設定した出発時刻とする。

30分後 ……日時指定探索で設定した出発時刻の30分後を出発時刻とする。

1時間後 ……日時指定探索で設定した出発時刻の1時間後を出発時刻とする。

予測なし ……渋滞統計データを考慮しないルートで設定する。

目的地までのおおよその距離と所要時間と到着予想時刻
(有料道路をルート案内した場合は合計料金を表示し、
一般道路や一部の有料道路などで料金不明な場合は
「---円」と表示されます。)



※ **カレンダー** ボタンをタッチすると、
上記手順①からの操作となります。

※ **詳細情報** ボタンをタッチすると、
ルートの詳細情報を見ることができます。

☞ 「 **ルート詳細情報を表示するには** 」
132ページ

渋滞予測ルート探索をする(1)

4

案内スタート ボタンをタッチする。

：ルート案内を開始します。



4



アドバイス

- 到着予想時刻は指定した時刻によって異なります。
- 日付指定画面と時間指定画面で過去の日付と時間を設定することはできません。
- ルート確認画面で地図をスクロールして出発地から目的地までのルートを確認することができます。
☞ 「**地図を動かす(地図スクロール)**」 55ページ
- ルート確認画面で **カレンダー** ボタンをタッチして、日時の変更をすることができます。141ページ手順②～④にしたがって操作してください。
- 過去の渋滞状況をもとに渋滞を予測してルート探索するため、実際の渋滞を避けたルートになるとは限りません。
- 出発地と目的地との距離が長い場合、経由地を多く登録している場合は、ルート探索に時間がかかります。

ルートから外れてしまったら… (再探索)

本機はルート案内走行時に設定ルートから外れると自動的に再探索(リルート)するように初期設定されていますが(☞214ページ)、再探索しない設定にしている場合にルート案内走行時に設定ルートから外れてしまった場合、下記の手順(手動)で、現在地から目的地までの参考ルートを再探索することができます。

再探索が完了すると、古いルートが消えて、新しいルートが表示されます。

1 現在地表示画面で、**Quick** ボタンをタッチする。

：Quickメニューが表示されます。



2 **再探索** ボタンをタッチする。

：再探索条件設定画面が表示されます。



3 探索条件(**推奨** / **有料優先** / **一般優先** / **距離優先** / **道幅優先** ボタン)を選択し、タッチする。

※探索を中止する場合は、**戻る** ボタンをタッチしてください。



- 経由地を登録している場合は、経由地を通るルートを探します。(すでに通過した経由地は除く。)
- 経由地を登録している場合、選択した探索条件は次の経由地までとなります。
- 再探索は、安全な場所に車を止めて行なってください。ルート探索中に移動すると、設定ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 高速道路上や中央分離帯のある道路で再探索をすると、GPS衛星電波の誤差により、再探索の出発地(現在地)が反対車線に設定され、進行方向と逆のルートを表示する場合があります。

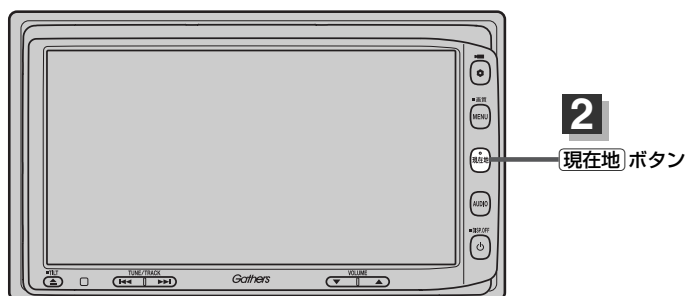
ルート

〔渋滞予測ルート探索をする〕

／〔ルートから外れてしまったら…(再探索)〕

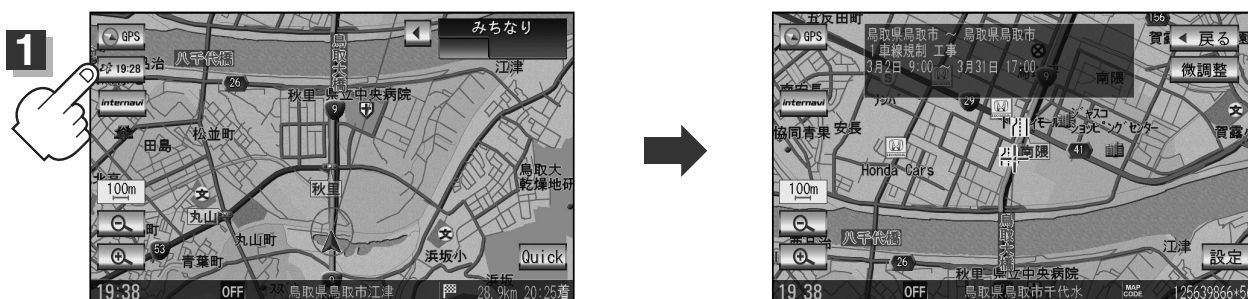
渋滞地点を確認する

設定したルート上に渋滞／規制がある場合、渋滞／規制地点を表示して確認することができます。



1 現在地表示画面で **VICSタイムスタンプ** ボタン()をタッチする。



：音声案内とともに渋滞／規制地点が表示されます。



2 見終わったら・・・

現在地 ボタンを押すまたは **戻る** ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。



- ルート上に渋滞／規制がない場合、**VICSタイムスタンプ** ボタン()をタッチしても表示されません。音声案内のみとなります。
- 渋滞地点は現在地から前方10km以内の一番近い渋滞／規制地点が表示されます。
- Quickメニューに**渋滞地点** ボタンを登録すると、**Quick** → **渋滞地点** ボタンで、渋滞地点を確認することもできます。☞「Quick MENUの設定を変えるには」76、77ページ
- ルート案内を停止している場合、**VICSタイムスタンプ** ボタン()は選択できません。
- FM多重の受信番組設定を **交通情報番組(VICS)を受信します** ボタンに設定している場合のみ選択できます。(一般情報スタンプ("FM一般")表示時は選択できません)☞「ルート案内をストップ／スタートする」122ページ☞「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」160、161ページ

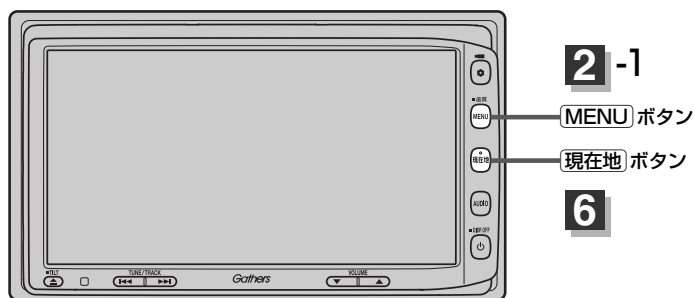
情報

渋滞予測地図を見るには	146、147
ETC情報を見るには	148、149
交通情報(VICS情報)／ 一般情報の受信について	150、151
交通情報(VICS情報)について	152～155
VICS情報の更新に伴う表示変更について	152
交通情報(VICS情報)とは	152
表示について	153、154
マーカー一覧表	155
VICS放送局	155
一般情報について	156、157
一般情報とは	156
表示について	156
一般情報の内容(番組)について	156
一般情報放送局	157
操作の前に	158
FM多重の項目一覧	158
操作画面について	158
交通情報／一般情報を表示するには	159
操作の流れ	159
情報の消去について	159
受信する情報(交通情報／一般情報)を 選ぶには	160、161
交通情報(文字情報)／一般情報を 見るには	162、163

交通情報(図形情報)を見るには	164
緊急情報を見るには	165、166
緊急情報について	166
選局するには	167～172
自動選局	167、168
手動選局	169、170
エリア選局	171、172
放送局をプリセット(保存)するには	173～175
プリセットした放送局を呼び出すには	174
プリセットした放送局に上書きするには	175
ビーコン情報を見るには	176
ビーコンの項目一覧	176
ビーコン交通情報を見るには	176
地図画面について	176
ビーコンの文字情報／図形情報(簡易図形)を 見るには	177
ビーコンの緊急情報／旅行時間情報を 見るには	178、179
緊急情報について	179
エコドライブ情報の設定をする	180～184
internavi情報／internaviドライブ情報／ QQコールについて	185

渋滞予測地図を見るには

日時を指定して、その日時の渋滞予測データを地図上で確認することができます。



1

■ 現在地周辺を検索する場合

「現在地」ボタンを押します。

■ スクロール先周辺を検索する場合

地図上のカーソルを検索したい場所に合わせます。

2

- 「MENU」ボタンを押し、
- 「情報」ボタンをタッチして、
- 「渋滞予測地図」ボタンをタッチする。

：日付指定画面が表示されます。



3

日付を選択し、タッチする。

：時間指定画面が表示されます。



4

数字をタッチして時間を入力する。

例) 午後2時30分は「1430」とタッチする。

※時間は24時間制の15分単位で入力します。

入力した数字を1つ訂正する場合

訂正 ボタンをタッチします。

全ての数字を訂正する場合

訂正 ボタンを長めにタッチします。

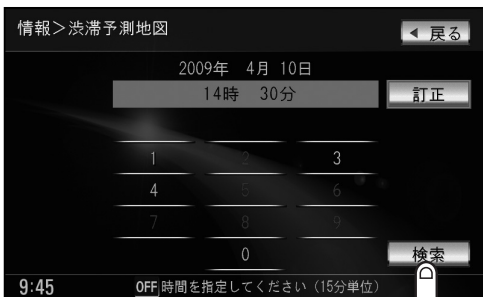


数字入力時、選ばない数字は暗くなります。

5

検索 ボタンをタッチする。

: 渋滞予測地図が表示されます。



5

指定した日時

前日 / **翌日** ボタンタッチで

1日前 / 1日後を表示



前日 / **翌日** ボタンタッチで
15分前 / 15分後
を表示

ここをタッチして時間を変
えることもできます

6

見終わったら・・・

現在地 ボタンを押すと、現在の地図画面に戻る。

戻る ボタンを何回かタッチすると、メニュー画面に戻る。



アドバイス

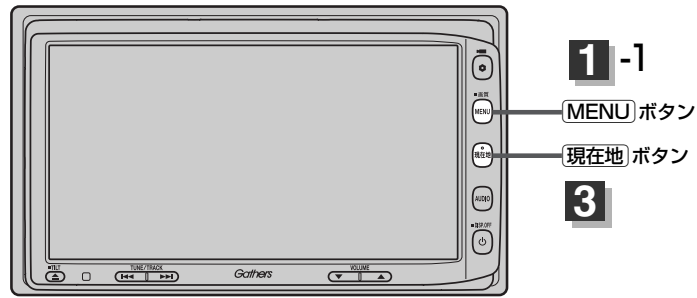
- 日付指定画面で過去の日付を指定することはできません。
- 過去のVICS渋滞統計データをもとに、日付、時間、曜日などから渋滞を予測して表示するため、実際の渋滞状況とは異なる場合があります。
- 渋滞予測地図画面で地図をスクロールして渋滞状況を確認することができます。

📄 「**地図を動かす(地図スクロール)**」 55ページ

ETC情報を見るには

別売

本機に別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)を接続している場合に本機でETCの利用履歴や、ETC管理情報を表示することができます。



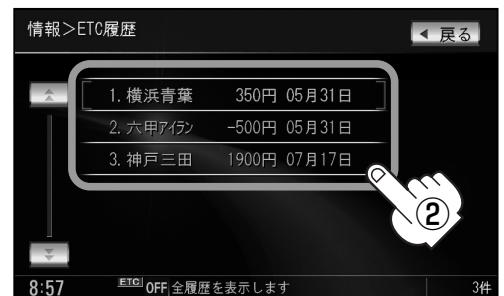
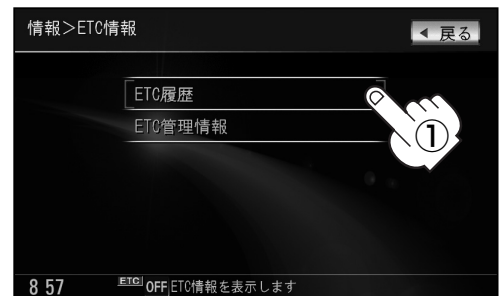
- 1** **MENU** ボタンを押し、
情報 ボタンをタッチして、
ETC情報 ボタンをタッチする。
: ETC情報画面が表示されます。




- 2** 履歴・管理情報を表示する。

- 履歴を見る場合

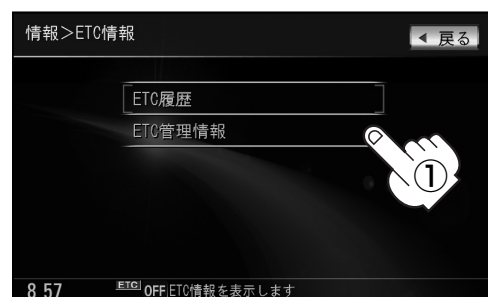
- ①** **ETC履歴** ボタンをタッチする。
: 今までの利用履歴が最大100件まで日付の新しい順に表示されます。
- ②** 履歴をリストから選択し、タッチする。
: 履歴の詳細情報が表示されます。



 **アドバイス** 地図ソフトに収録されていない料金所につきましては、入口/出口料金所の名称は“登録なし”と表示されます。

■ 管理情報を表示する場合

- ① **ETC管理情報** ボタンをタッチする。
: ETC本体の登録内容が表示されます。



3 見終わったら・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。

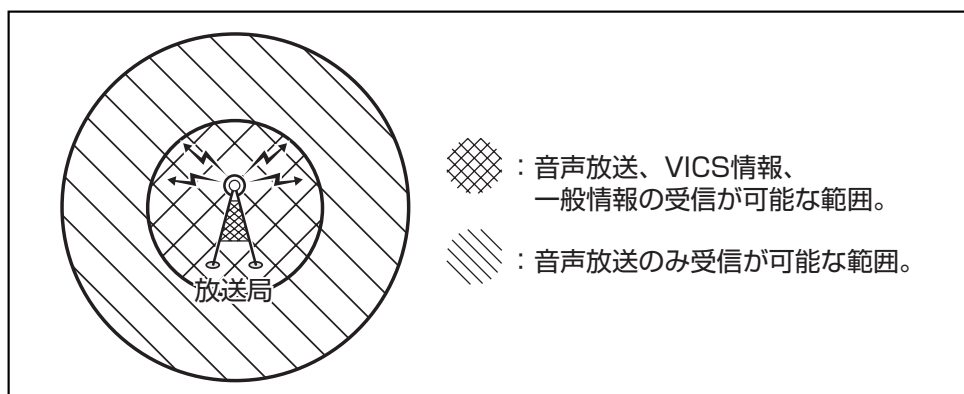
戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻る。

交通情報(VICS)／一般情報の受信について

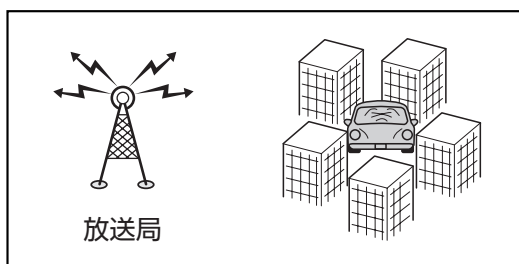
- 電波が強くなければ、これらの情報は受信できません。
したがって、受信できるエリアも、音声放送に比べ、かなり狭い範囲に限られます。

解説

VICS情報、一般情報は、デジタルデータにされ、FMラジオ放送局の電波の一部を使って送られてきます。デジタルデータは、正確に受信する必要があるため、電波が強い場所でなければ、受信できません。したがって、お手持ちのラジオで、FMラジオ放送局から送られてくる音声放送が聞けたとしても、その放送局から送られてくるVICS情報、一般情報は受信できない場合があります。VICS情報、一般情報が受信できるエリアの目安は、音声放送が受信できる限界の距離の約半分の距離です。



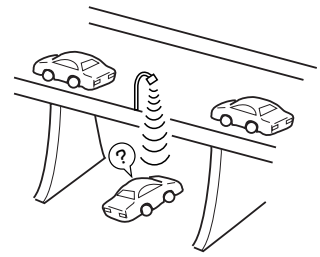
- 放送局からの距離は、受信可能範囲であっても、山、ビルなどの障害物によって電波がさえぎられ、受信できない場合があります。



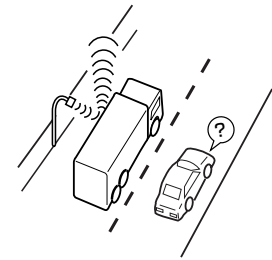
- すべてのFMラジオ放送局でVICS情報、一般情報を放送しているわけではありません。
情報を放送している放送局については、[VICS放送局](#) 155ページ／[一般情報放送局](#) 157ページをご覧ください。

<一般道路走行中には>

- 高速道路と交差する道路や、近くを並行して走る道路などでは、高速道路のVICS情報を受信することがあります。



- 道路に設置されているVICS光・電波ビーコン発信機との間に大型車輛などがある場合には、VICS情報を受信できないことがあります。

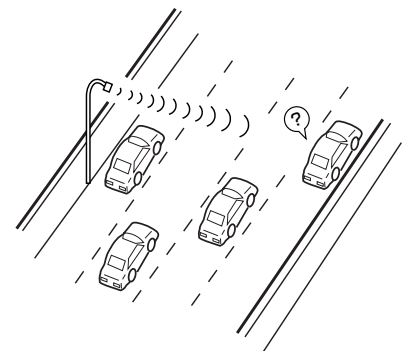


- VICS光・電波ビーコン受信状況により、VICS情報が受信しにくかったり、対向車線のVICS情報を受信することがあります。

<高速道路走行中には>

- トンネル内や幅員の広い道路では、VICS情報を受信できないことがあります。

- 道路に設置されているVICS光・電波ビーコン発信機との間に大型車輛などがある場合には、VICS情報を受信できないことがあります。



- 豪雪や豪雨時などには、VICS情報を受信しにくいことがあります。

<別売VICS光・電波ビーコンユニットの取り扱いについて>

別売のVICS光・電波ビーコンユニットの表面に、シールなどを貼らないでください。

交通情報(VICS情報)について(1)

VICS(Vehicle Information and Communication System)とは、日本道路交通情報センターからの情報をもとにした道路情報サービスです。

渋滞情報、所要時間、事故情報、道路工事情報などが数分ごとに更新され、更新された情報が本機に表示されます。

本機は、内蔵のFM多重受信機でNHK-FMなどのFM文字多重放送を受信し、広域の交通情報を表示します。



アドバンス

表示されるFM VICS情報は、あくまでも参考です。実際の交通規制や道路状況を確認してください。

VICS情報の更新に伴う表示変更について

ナビゲーションおよび地図ソフトを購入して3年ほど経過すると、地図画面で渋滞情報が表示されない場所が出る場合が次第に増えます。この現象が起きるのは、レベル3の地図情報のみで、レベル1の文字情報・レベル2の図形情報では従来どおり表示されます。

この現象の原因は、VICSセンターの採用するVICSリンク(主要交差点ごとに道路を区切った単位)というデータ方式にあります。道路の新設や改築、信号機の設置などで交通情報が変化する場合は、適宜VICSリンクの追加や変更が行われます。そのため、新しいVICSリンクによって提供された情報は、変更前のVICSリンクでは表示されなくなります。ただし、情報提供サービス維持のため、変更後の3年間は、旧VICSリンクにも従来どおりの情報を提供する仕組みになっています。

VICSリンクは毎年更新されますので、できるだけ新しい地図のご利用をおすすめいたします。現在お使いのナビゲーションまたは地図ソフトの対応などにつきましては、弊社「お客様相談室」にお問い合わせください。また詳しくは、「VICSの概要」318、319ページをご覧ください。

交通情報(VICS情報)とは

FM多重放送局の中には、VICSセンターから提供されるVICS情報(レベル1～レベル3)を放送している局*があります。本書および画面表示では、このVICS情報を“交通情報”とも呼んでいます。

*本書では交通情報を放送しているFM多重放送局を“VICS放送局”と呼んでいます。

☞ 「VICSの概要」318、319ページ

表示について

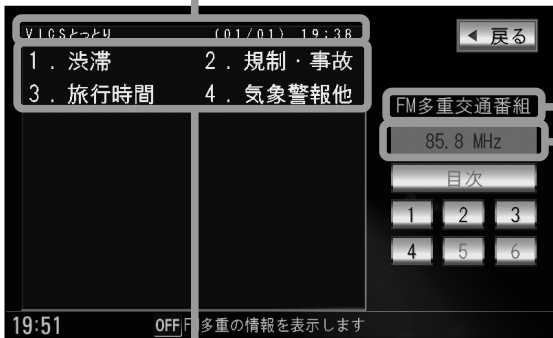
交通情報の表示には、3種類(レベル1、レベル2、レベル3)があります。

※表示形式は、放送局によって異なる場合があります。

レベル1(文字)表示

※表示内容は更新(変更)される場合があります。

(例)



ヘッダー文

VICS放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します。

表示中の情報が交通情報であることを示します。

受信中の周波数

本文

- 1ページは、ヘッダー文(1行)と本文(全角：15文字×2行の30文字まで。
半角：31文字×2行の62文字まで)で構成されています。

レベル2(簡易図形)表示

(例1)



ヘッダー文

VICS放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します。

渋滞情報

赤色：渋滞

橙色：混雑

※渋滞方向を矢印で表示します。

交通情報(VICS情報)について(2)

(例2)



ヘッダー文

VICS放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します

高速・有料道路がこの先もつづくことを示します。
この先の情報提供がない場合は、灰色です。

渋滞情報

矢印方向の渋滞状況を示します。赤色：渋滞 橙色：混雑

VICS情報マーク

マーク一覧表 155ページ

矢印方向の次の地点までの所要時間(5分単位)

この例の場合、新見IC から三好ICまで、約55分かかることを示しています。



アドハイス

渋滞情報は、渋滞や混雑がない場合、または情報が不明な場合は表示されません。

レベル3(地図)表示

(例1)



VICS情報マーク

マーク一覧表 155ページ

渋滞情報

赤色：渋滞 橙色：混雑
緑色：渋滞なし 黄色：規制

※渋滞の方向を矢印で表示します。

←：交通情報

VICSタイムスタンプ ボタン

- 交通情報の提供時刻を表示します。
※表示可能なレベル3情報がない時は“--：--”を表示します。
※一般情報を受信する設定になっている場合は、表示されません。
- ルート案内中にタッチすると、渋滞/規制を確認することができます。

マーク一覧表 「渋滞地点を確認する」 144ページ

(例2)



地図をスクロールさせてVICS情報マークにカーソル(→)をあわせると、マーク詳細情報が表示されます。

VICS情報マーク

マーク一覧表 155ページ


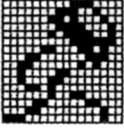
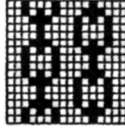
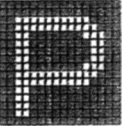
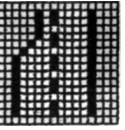





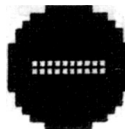
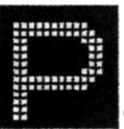
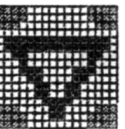

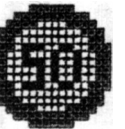

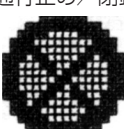
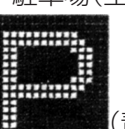
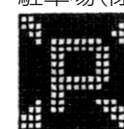



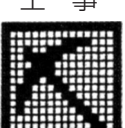

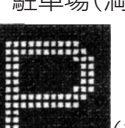


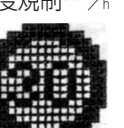



アドハイス

- 縮尺によってはレベル3表示できない場合があります。
- レベル3表示の情報提供時刻は、レベル1やレベル2表示の情報提供時刻と一致しない場合があります。
- 情報提供時刻が表示されている時(“--：--”表示ではない時)に、レベル3が表示できます。
- 受信状況によっては、3種類(レベル1~レベル3)の情報を全て表示することはできない場合があります。

マーク一覧表

交通情報によっては、下記のマークが表示されます。

事故 	凍結 	チェーン規制 	駐車場(混雑)  (橙)	車線規制 	入り口制限 	速度規制 ^{40km/h} 	速度規制 ^{80km/h} 
故障車 	作業 	進入禁止 	駐車場(不明)  (黒)	徐行 	速度規制 ^{10km/h} 	速度規制 ^{50km/h} 	
路上障害 	通行止め/閉鎖 	駐車場(空)  (青)	駐車場(閉) 	入り口閉鎖 	速度規制 ^{20km/h} 	速度規制 ^{60km/h} 	
工事 	片側交互通行 	駐車場(満)  (赤)	対面通行 	大型通行止め 	速度規制 ^{30km/h} 	速度規制 ^{70km/h} 	

VICS放送局

●平成21年4月1日現在、開局されている放送局は次のとおりです。

VICS旭川(85.8MHz)、VICS札幌(85.2MHz)、VICS函館(87.0MHz)、VICS北見(86.0MHz)、VICS宮城(82.5MHz)、VICS福島(85.3MHz)、VICS群馬(81.6MHz)、VICSさいたま(85.1MHz)、VICS栃木(80.3MHz)、VICS茨城(83.2MHz)、VICS東京(82.5MHz)、VICS千葉(80.7MHz)、VICS神奈川(81.9MHz)、VICS長野(84.0MHz)、VICS新潟(82.3MHz)、VICS山梨(85.6MHz)、VICS静岡(88.8MHz)、VICS石川(82.2MHz)、VICS愛知(82.5MHz)、VICS岐阜(83.6MHz)、VICS三重(81.8MHz)、VICS滋賀(84.0MHz)、VICS奈良(87.4MHz)、VICS京都(82.8MHz)、VICS大阪(88.1MHz)、VICS和歌山(84.7MHz)、VICS兵庫(86.5MHz)、VICS岡山(88.7MHz)、VICS広島(88.3MHz)、VICS山口(85.3MHz)、VICS香川(86.0MHz)、VICS愛媛(87.7MHz)、VICS徳島(83.4MHz)、VICS福岡(84.8MHz)、VICS大分(88.9MHz)、VICS熊本(85.4MHz)、VICS宮崎(86.2MHz)、VICS高知(87.5MHz)、VICS佐賀(81.6MHz)、VICS長崎(84.5MHz)、VICS鹿児島(85.6MHz)、VICS沖縄(88.1MHz)、VICS福井(83.4MHz)、VICS富山(81.5MHz)、VICS山形(82.1MHz)、VICS秋田(86.7MHz)、VICS青森(86.0MHz)、VICS島根(84.5MHz)、VICS鳥取(85.8MHz)、VICS岩手(83.1MHz)、VICS釧路(88.5MHz)

※交通情報は、NHK-FM放送局の電波の一部を使用して放送されています。

上記の周波数は親局のもので、これら親局の中継局でも、交通情報を受信できます。



- VICSのサービスエリア外の地域やトンネルの中など電波の届きにくい場所、電波状況の悪い場合などは、交通情報の受信が困難になったり、情報がそろわないに時間がかかることがあります。
- VICS放送局の情報提供時間は、24時間です。ただし、メンテナンス作業のために午前1時～午前5時まででは放送を休止する場合がありますので、この間は、交通情報は受信できません。

一般情報について

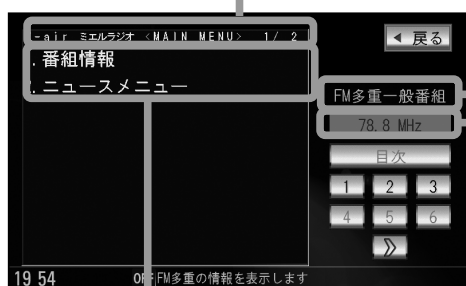
一般情報とは

FM多重放送局の中には、各放送局が製作した文字情報(レベル1)を放送している局*があります。本書および画面表示では、この文字情報を“一般情報”と呼んでいます。

*本書では一般情報を放送しているFM多重放送局を“一般情報放送局”と呼んでいます。

表示について

(目次画面の例)



ヘッダー文

放送局名、番組名、ページなどを表示します。


表示中の情報が一般情報であることを示します。

受信中の周波数

本文

- 1ページは、ヘッダー文(1行)と本文(全角：15文字×2行の30文字まで。半角：31文字×2行の62文字まで)で構成されています。ページ数は番組によって異なり、番組によっては自動的にページ送りするものもあります。

一般情報の内容(番組)について

1つの放送局から、同時に複数の番組が放送されています。番組の数や内容は、放送局によって異なります。番組は目次画面で選ぶことができます。( 表示について 上記)
番組は大きく次の2つに分けられます。

● 連動情報番組(番組情報チャンネル)

FM音声放送と連動した番組です。放送中の曲名、アーティスト名、リクエストの受付電話番号など、音声放送に関連した内容です。音声放送に合わせて、放送局が内容を変えていきます。

● 独立情報番組(天気予報、ニュース&スポーツ、交通情報、エンターテインメントチャンネルなど)

FM音声放送とは関連のない、独立した番組です。ページ送りは、放送局が行なう場合もあります。
※番組の名称、数、内容等は、放送局によって異なります。また、番組の更新情報を受信すると、自動的に本機内に保存している一般情報が更新されます。

一般情報放送局

平成21年4月1日現在、一般情報を放送している局は次のとおりです。

※下記の周波数は親局のものです。これら親局の中継局でも、一般情報を受信できます。

● JFN系列

FM北海道(80.4MHz)、FM青森(80.0MHz)、FM岩手(76.1MHz)、
FM仙台(77.1MHz)、FM秋田(82.8MHz)、FM山形(80.4MHz)、
ふくしまFM(81.8MHz)、FM栃木(76.4MHz)、TOKYO FM(80.0MHz)、
FMぐんま(86.3MHz)、FM新潟(77.5MHz)、FM長野(79.7MHz)、
静岡FM放送(79.2MHz)、FMとやま(82.7MHz)、FM石川(80.5MHz)、
FM福井(76.1MHz)、岐阜FM(80.0MHz)、FM AICHI(80.7MHz)、
FM三重(78.9MHz)、FM滋賀(77.0MHz)、fm osaka(85.1MHz)、
FM山陰(77.4MHz)、FM岡山(76.8MHz)、広島FM放送(78.2MHz)、
FM山口(79.2MHz)、FM香川(78.6MHz)、FM愛媛(79.7MHz)、
FM徳島(80.7MHz)、FM高知(81.6MHz)、FM佐賀(77.9MHz)、
FM福岡(80.7MHz)、FM長崎(79.5MHz)、FM熊本(77.4MHz)、
FM大分(88.0MHz)、FM宮崎(83.2MHz)、FM鹿児島(79.8MHz)、
FM沖縄(87.3MHz)、Kiss-FM KOBE(89.9MHz)

● JFL系列

J-WAVE(81.3MHz)

● 独立局

FM YOKOHAMA(84.7MHz)

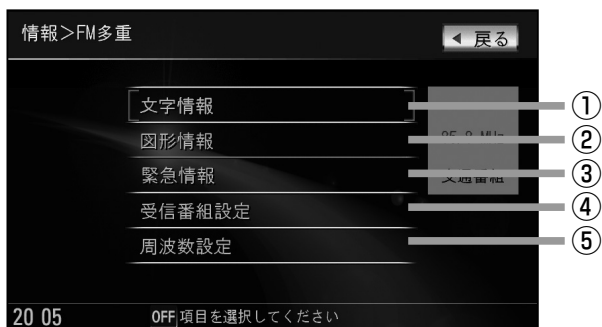


- 各放送局の放送休止時間帯は一般情報を受信することはできません。
- 電波の状況によっては、FM音声放送は受信できても、一般情報は受信できない場合があります。

操作の前に

FM多重の項目一覧

情報 ボタンの **FM多重** ボタンから操作します。



- ①交通情報(文字情報)または一般情報を表示します。(レベル1) 162、163ページ
- ②交通情報(図形情報)を表示します。(レベル2) 164ページ
※この項目は、**受信番組設定** を **一般情報番組** ボタンに設定している場合は暗くなります。
- ③受信済みの緊急情報を表示します。(レベル1) 165、166ページ
- ④受信する情報(交通情報／一般情報)の選択をするためのメニューです。 160、161ページ
- ⑤周波数を設定するためのメニューです。 167～175ページ

操作画面について

次のような画面が表示された場合は、番号を選んで、タッチしてください。

2ページ以上ページがある場合は…

< : 画面戻し **>** : 画面送り

戻る ボタン: 1つ前の選択画面に戻る。

※緊急情報表示画面や、目次画面の場合は、メニュー画面に戻ります。(ただし、現在地表示から緊急情報表示画面になったときは、現在地表示に戻ります。)

目次 ボタン: 目次画面に戻る。
※暗い項目は、選択できません。

(例)



情報を見たい番号を選んでください。


交通情報／一般情報を表示するには

本機では、FM多重放送を使って提供される交通情報(VICS)と一般情報(各放送局が独自に製作して放送している文字情報)を表示することができます。

操作の流れ

1 受信番組設定 を下記のように設定しておく。

- 交通情報を表示する場合 **交通情報番組(VICS)** ボタンをタッチする。
- 一般情報を表示する場合 **一般情報番組** ボタンをタッチする。


 「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」160、161ページ

2 手順1で選んだ情報を放送している放送局を受信する。

 「選局するには」167～172ページ




よく使う放送局は、プリセット(保存)しておくとお便利です。


 「放送局をプリセット(保存)するには」173～175ページ

3 見たい情報を表示させる。

■ 交通情報を表示する場合

-  「交通情報(文字情報)／一般情報を見るには」162、163ページ
- 「交通情報(図形情報)を見るには」164ページ
- 「緊急情報を見るには」165、166ページ
- 「VICS表示の設定をする」218、219ページ
- 「渋滞予測地図を見るには」146、147ページ

■ 一般情報を表示する場合

-  「交通情報(文字情報)／一般情報を見るには」162、163ページ
- 「緊急情報を見るには」165、166ページ

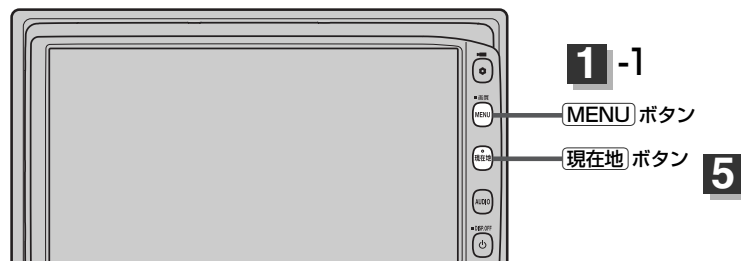
情報の消去について

次の場合は、本機で受信した情報が消去されます。

- 車のエンジンスイッチを0(OFF)にしたり、受信周波数が変わったり、変えたりした場合に受信した情報が消去されることがあります。
- 渋滞情報保存時間を経過した。(交通情報の場合)
- 受信する情報(交通情報／一般情報)を切り替えた場合、切り替える前の情報は消去されます。(たとえば、交通情報を受信していて、一般情報に切り替え、再度、交通情報に切り替えた場合、前回受信していた交通情報は消去されています。ただし、レベル3情報については切り替える直前のデータが保持されるため、一定時間の表示は可能です。)

受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには

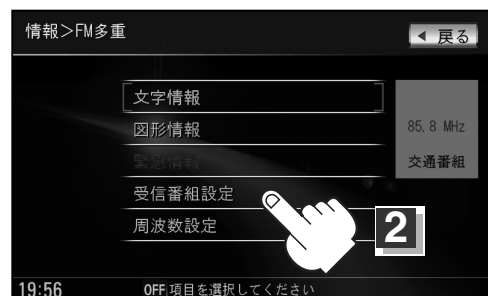
受信番組設定 で **交通情報番組(VICS)** をタッチすると、交通情報を受信する設定になります。
また、**一般情報番組** をタッチすると一般情報を受信する設定になります。



- 1** **MENU** ボタンを押し、
情報 ボタンをタッチして、
FM多重 ボタンをタッチする。
： FM多重情報画面が表示されます。



- 2** **受信番組設定** ボタンをタッチする。
： 受信番組設定画面が表示されます。



- 3** 表示したい項目(**交通情報番組(VICS)**／**一般情報番組** ボタン)をタッチする。

- 4** 設定を終わるには・・・
戻る ボタンをタッチする。
： 設定を保存し、FM多重情報画面に戻ります。



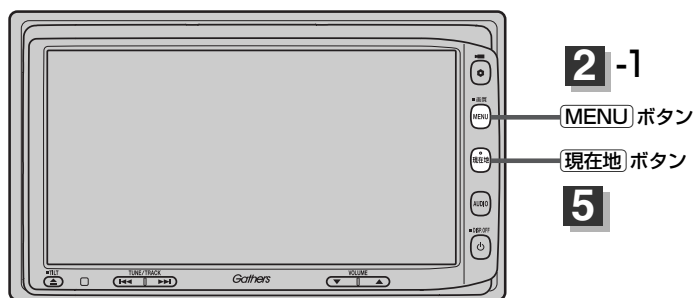
- 5** **現在地** ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。
MENU ボタンを押すと、メニュー画面に戻る。



アドバイス

- **交通情報番組(VICS)** ボタンに設定しているときは、VICSタイムスタンプに、交通情報提供時刻を表示します。**一般情報番組** ボタンに設定しているときは、VICSタイムスタンプに変わり、一般情報スタンプ("FM一般")を表示します。
- **交通情報番組(VICS)** ボタンに設定しているときは、一般情報を放送している放送局を受信しても、一般情報は受信しません。同様に **一般情報番組** ボタンに設定しているときは、VICS放送局(交通情報を放送している放送局)を放送している放送局を受信しても、交通情報は受信しません。
- **交通情報番組(VICS)** ボタン、 **一般情報番組** ボタンに設定しただけでは、各情報を表示することはできません。📄 「交通情報／一般情報を表示するには」159ページ

交通情報(文字情報)／一般情報を見るには



1

■ 交通情報(文字情報)を見る場合

受信番組設定 ボタンをタッチして **交通情報番組(VICS)** ボタンをタッチし、VICS放送局(☞ 155ページ)を受信する。

■ 一般情報を見る場合

受信番組設定 ボタンをタッチして **一般情報番組** ボタンをタッチし、一般情報放送局(☞ 157ページ)を受信する。

☞ 「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」 160、161ページ

☞ 「選局するには」 167～172ページ

2

MENU ボタンを押し、
情報 ボタンをタッチして、
FM多重 ボタンをタッチする。

：FM多重情報画面が表示されます。



3

文字情報 ボタンをタッチする。

：VICS表示画面が表示されます。



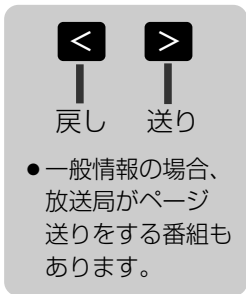
4

見たい情報の番号を、タッチする。

2ページ以上ある場合は、画面を送って、見たい情報のある画面を表示してください。

※ページ数が表示されない番組もあります。

交通情報(文字情報)の目次画面(例)
(“3. 旅行時間”を見る場合)



次画面に進むとき、選んで、タッチします。(画面送り)
前画面に戻るとき、選んで、タッチします。(画面戻し)



目次に戻るとき、タッチします。

※一般情報の場合、目次データが受信できていない場合は“情報の受信中です。”と表示します。

目次データが受信できると、目次画面を表示します。

情報表示中に新しい情報を受信したら・・・

自動的に情報を書きかえます。

5

情報表示を止めるには・・・

現在地 / **MENU** ボタンを押すか、**戻る** ボタンをタッチする。



- 一般情報の場合、手順 **1** ~ **3** の操作をした後、目次画面ではなく、連動情報番組(152ページ)が表示されることがあります。目次データは受信できないが、連動情報番組データは受信できた場合にこうなります。他の番組を見たい場合は、しばらく待って、**目次** ボタンをタッチしてみてください。
- 表示内容は更新(変更)される場合があります。

交通情報(図形情報)を見るには



1 **受信番組設定** ボタンをタッチして **交通情報番組(VICS)** ボタンをタッチし、VICS放送局(☞ 155ページ)を受信する。

- ☞ 「受信する情報(交通情報/一般情報)を選ぶには」 160、161ページ
- ☞ 「選局するには」 167~172ページ

2 **MENU** ボタンを押し、**情報** ボタンをタッチして、**FM多重** ボタンをタッチする。
: FM多重情報画面が表示されます。



3 **図形情報** ボタンをタッチする。



4 見たい情報の番号を、タッチする。
選択画面が続く場合は、“見たい情報の番号を、タッチする”を繰り返してください。

図形情報の目次画面(例)



情報表示中に新しい情報を受信したら・・・
自動的に情報を書きかえます。

5 情報表示を止めるには・・・
現在地 ボタンを押すか、**戻る** ボタンをタッチする。



FM多重の **図形情報** ボタンは、**受信番組設定** ボタンを、**一般情報番組** ボタンに設定している場合は、選択できません。(暗くなります)

緊急情報を見るには(1)

交通情報を受信中は、交通情報の緊急情報番組を受信します。
また、一般情報を受信中は、一般情報の緊急情報番組を受信します。



- 1** ■ 交通情報(文字情報)を見る場合
受信番組設定 ボタンをタッチして 交通情報番組(VICS) ボタンをタッチし、VICS放送局(☎ 155ページ)を受信する。
■ 一般情報を見る場合
受信番組設定 ボタンをタッチして 一般情報番組 ボタンをタッチし、一般情報放送局(☎ 157ページ)を受信する。

☎ 「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」 160、161ページ
☎ 「選局するには」 167～172ページ

- 2** **MENU** ボタンを押し、
情報 ボタンをタッチして、
FM多重 ボタンをタッチする。
：FM多重情報画面が表示されます。



- 3** **緊急情報** ボタンをタッチする。
※情報を受信していないときは、
ボタンは選択できません。(暗くなります)



情報表示中に新しい情報を受信したら・・・
自動的に情報を書きかえます。

- 4** 情報表示を止めるには・・・
現在地 ボタン／**MENU** ボタンを押すか、**戻る** ボタンをタッチする。

緊急情報を見るには(2)

緊急情報について

受信中の放送局の緊急情報番組を受信すると、音声で受信したことを知らせます。

- 現在地表示時に受信した場合は、自動的に情報を表示します。ただし、再探索中などは割り込み表示しません。
※約15秒後には、緊急情報は消え、自動的に現在地表示に戻りますが、緊急情報表示画面で、**戻る** ボタンをタッチして、現在地表示に戻すこともできます。
- 交通情報(文字情報/図形情報)表示中、または一般情報表示中に受信した場合は、他の情報より優先して、受信した緊急情報を表示します。この場合、緊急情報表示画面で、**戻る** ボタンをタッチすると、メニューに戻ります。
- 上記以外のときに受信した場合、緊急情報を見るには、左ページにしたがって、FM多重の**緊急情報** ボタンをタッチしてください。



アドバイス

- 緊急情報は、見終わった後も消えず、左ページにしたがって、FM多重の**緊急情報** ボタンをタッチすると、表示されます。
※情報を消去する行為をした場合は、緊急情報も消えます。
☞ 「**情報の消去について**」159ページ
- 交通情報を受信中は、交通情報の緊急情報番組を受信します。
また、一般情報を受信中は、一般情報の緊急情報番組を受信します。
- 緊急情報表示を止める場合は、**現在地** ボタン/**MENU** ボタンを押すか、**戻る** ボタンをタッチしてください。

選局するには(1)

交通情報を見るには、VICS放送局(☞ 155ページ)を受信してください。
また、一般情報を見るには、一般情報放送局(☞ 157ページ)を受信してください。選局には、**自動選局**、**手動選局**、**エリア選局**の3つの方法があります。



受信した放送局をプリセット(保存)しておくと、後で呼び出すことができます。

☞ 「放送局をプリセット(保存)するには」 173~175ページ



自動選局

……周波数設定画面で**自動選局** ボタンをタッチして表示灯を点灯させると、自動選局をはじめ、放送局*を受信すると止まります。この後、受信中の電波が弱くなると、自動的に電波の強い周波数に切り替わるので、引き続き、情報を受信することができます。

* **受信番組設定** ボタンをタッチして **交通情報番組(VICS)** ボタンに設定している場合は、VICS放送局を受信します。

また、**一般情報番組** ボタンに設定している場合は、一般情報放送局を受信します。

1

MENU ボタンを押し、
情報 ボタンをタッチして、
FM多重 ボタンをタッチする。
: FM多重情報画面が表示されます。



2

周波数設定 ボタンをタッチする。
: 周波数設定画面が表示されます。



情報

〔緊急情報を見る〕 / 〔選局するには〕

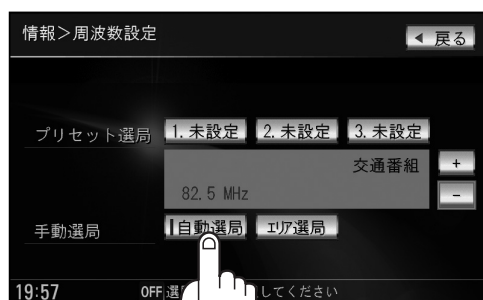
選局するには(2)

3

自動選局 ボタンをタッチする。

：表示灯が点灯します。

周波数設定画面



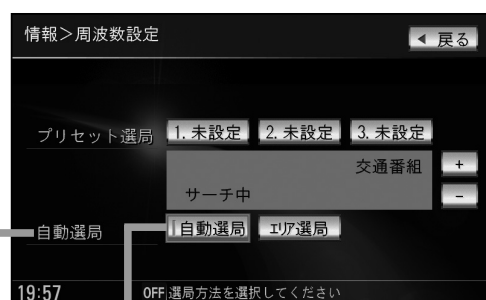
サーチ完了



受信中の
放送局名
と周波数

自動選局機能が働いていることを示します。

サーチ中



自動選局に
変わった。

選択時表示灯点灯

4

設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すか、**戻る** ボタンをタッチする。



アドバイス

放送局が受信できるまでは、周波数設定画面は“サーチ中”を表示したままとなります。電波状況が悪く、自動選局で放送局が受信できない場合は、手動選局(☞ 169、170ページ)またはエリア選局(☞ 171、172ページ)を試してみてください。

自動選局を止めるには・・・

周波数設定画面が“自動選局”表示になっているときは、自動選局機能が働いて、受信中の電波が弱くなると、自動的に電波の強い周波数(放送局)に切り替わります。自動選局を止める(周波数が自動的に切り替わるのを止める)場合は、**自動選局** ボタンをタッチして表示灯を消灯し、表示を“手動選局”に変えてください。

手動選局 …… 周波数設定画面で、ご自分の好きな周波数に合わせることができます。

- 1** **MENU** ボタンを押し、
情報 ボタンをタッチして、
FM多重 ボタンをタッチする。
： FM多重情報画面が表示されます。



- 2** **周波数設定** ボタンをタッチする。
： 周波数設定画面が表示されます。



- 3** **+** / **-** ボタンをタッチして、
受信したい周波数を表示させる。

ここに受信したい周波数を表示させる。



- ボタンをタッチすると、0.1MHzダウン、
長めにタッチすると始めは0.1MHzダウン
し、その後1MHzダウンする。

+ ボタンをタッチすると、0.1MHzアップ、
長めにタッチすると始めは0.1MHzアップし、
その後1MHzアップする。

- 4** **戻る** ボタンをタッチすると・・・



上記手順 **3** で表示させた周波数に変わった。

情報
〔選局するには〕

選局するには(3)

5

設定を終わるには・・・

現在地 ボタン、**MENU** ボタンを押すか、**戻る** ボタンをタッチする。



アドバイス

- VICS放送局の周波数については、155ページをご覧ください。
一般情報放送局の周波数については、157ページをご覧ください。
- **受信番組設定** ボタンを **交通情報番組(VICS)** ボタンに設定しておかないと、VICS放送局に周波数を合わせても、交通情報を受信することはできません。
同様に、**一般情報番組** ボタンに設定しておかないと、一般情報放送局に周波数を合わせても、一般情報を受信することはできません。

エリア選局

……周波数設定画面で**エリア選局** ボタンをタッチすると、現在地周辺のFM放送局リストが表示されます。このリストの中から好きな放送局を選択し、タッチするとその周波数を受信します。



- **受信番組設定** ボタンで **交通情報番組 (VICS)** ボタンに設定している場合は、NHK-FM放送局リストが表示されます。また、**一般情報番組** ボタンに設定している場合は、民放FM放送局リストが表示されます。
- 表示されるリストには、交通情報／一般情報を放送していないFM放送局も含まれています。リストの中から、交通情報／一般情報を放送している放送局を選んでください。
☞ 「**VICS放送局**」 155ページ、「**一般情報放送局**」 157ページ
- リスト選局をすると、周波数とともに、放送局名も表示します。
- 電波の特性上建物や山などが障害となって受信状態が悪くなり、受信できない場合があります。その場合は手動選局で周波数を合わせてください。
☞ 「**手動選局**」 169、170ページ

1

- 1 **MENU** ボタンを押し、
情報 ボタンをタッチして、
FM多重 ボタンをタッチする。
：FM多重情報画面が表示されます。



情報

選局するには

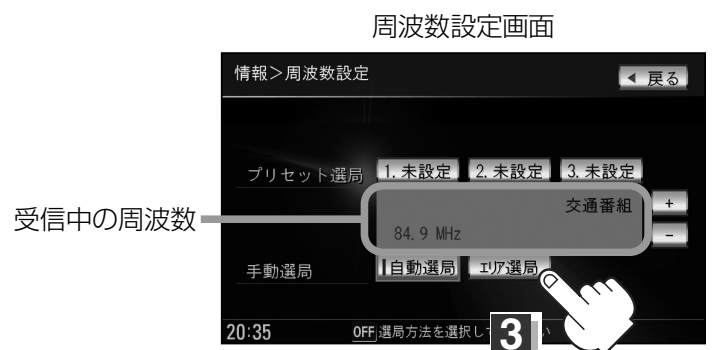
2

- 2 **周波数設定** ボタンをタッチする。
：周波数設定画面が表示されます。



3

- 3 **エリア選局** ボタンをタッチする。
：FMエリア選局画面が表示されます。



選局するには(4)

4

受信する放送局を選択して、タッチする。

現在地周辺のFM放送局リスト(例)



これを受信する場合



リストで選んだ放送局を受信します。

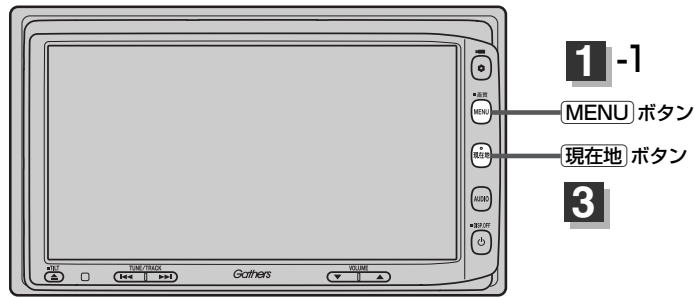
5

設定を終わるには・・・

現在地 / **MENU** ボタンを押すか、**戻る** ボタンをタッチする。

放送局をプリセット(保存)するには(1)

放送局を3コまでプリセット(保存)できます。



1 プリセット(保存)したい放送局を受信する。
(画面は、周波数設定画面のままにしておきます。)

☞ 「選局するには」 167～172ページ

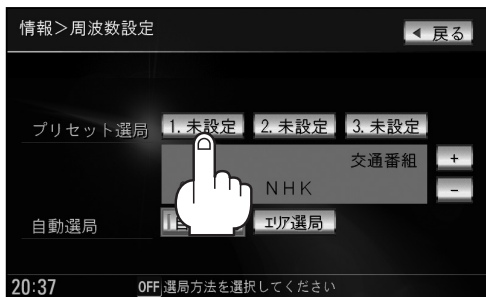


自動選局にしている場合は、自動選局を止めてください。自動選局のままにしておくと、受信中の電波が弱くなった場合に本機はサーチを始めてしまい、周波数が変わってしまいます。

☞ 「自動選局を止めるには・・・」 168ページ

2 プリセット(保存)するボタン(プリセット**1**／**2**／**3**)を選択して、1.5秒以上タッチ(長押し)する。

例 プリセット**1**に保存する場合



1.5秒以上タッチする



未設定が85.8MHzにかわった

3 設定を終わるには・・・

現在地／**MENU** ボタンを押すか、**戻る** ボタンをタッチする。



手順**2**で、すでに他の放送局がプリセット(保存)されているボタンを選ぶと、プリセット(保存)されている放送局を消去して、新しい放送局を保存します。

☞ 「**プリセットした放送局に上書きするには**」 175ページ

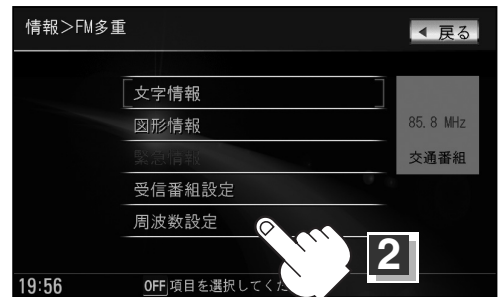
放送局をプリセット(保存)するには(2)

プリセットした放送局を呼び出すには

- 1** **MENU** ボタンを押し、
情報 ボタンをタッチして、
FM多重 ボタンをタッチする。
： FM多重情報画面が表示されます。

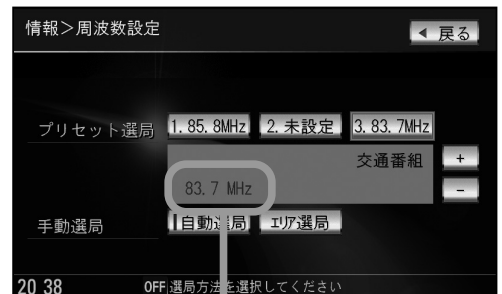
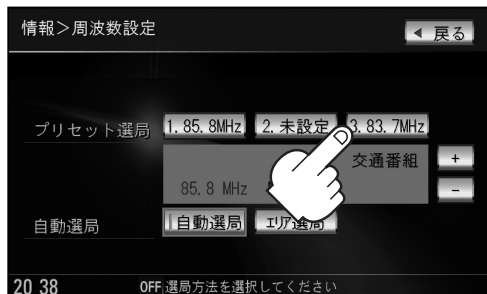


- 2** **周波数設定** ボタンをタッチする。
： 周波数設定画面が表示されます。



- 3** 呼び出すボタン(プリセット **1** / **2** / **3**)を選択して、タッチする。

例 プリセット **3** を呼び出す場合



85.8MHzから83.7MHzにかわった

※プリセットを呼び出したときは、手動選局表示になります。

- 4** 設定を終わるには・・・

現在地 / **MENU** ボタンを押すか、**戻る** ボタンをタッチする。



受信番組設定 ボタンで **交通情報番組(VICS)** ボタンに設定しておかないと、VICS放送局を呼び出しても、交通情報を受信することはできません。

同様に、**一般情報番組** ボタンに設定しておかないと、一般情報放送局を呼び出しても、一般情報を受信することはできません。

☞ 「受信する情報(交通情報/一般情報)を選ぶには」 160、161ページ

プリセットした放送局に上書きするには

プリセットした放送局に新しい放送局を上書きすることができます。

- 1** **MENU** ボタンを押し、
情報 ボタンをタッチして、
FM多重 ボタンをタッチする。
：FM多重情報画面が表示されます。



- 2** **周波数設定** ボタンをタッチする。
：周波数設定画面が表示されます。



- 3** 新しい放送局を呼び出す。
☞ 「選局するには」 167～172ページ

- 4** 消去するボタン(プリセット **1** / **2** / **3**)を選択して、1.5秒以上タッチ(長押し)する。

例 プリセット **1** に上書きする場合



1.5秒以上タッチする



85.8MHzが83.8MHzにかわった

- 5** 設定を終わるには・・・
現在地 / **MENU** ボタンを押すか、**戻る** ボタンをタッチする。

ビーコン情報を見るには

別売

別売のVICS光・電波ビーコンユニットを本機に接続すると、ビーコンの交通情報(VICS)を見ることができます。

ビーコンの項目一覧

本機に別売のVICS光・電波ビーコンユニットを接続して、電源を入れ、**MENU** ボタンの**情報** ボタンの**ビーコン** ボタンから操作します。(下記参照。)



①ビーコンの文字情報を表示します。(レベル1)
☞ 177ページ

②ビーコンの簡易図形(図形情報)を表示します。
(レベル2) ☞ 177ページ

③ビーコンの受信済みの緊急情報を表示します。
(レベル1) ☞ 178、179ページ

④主要地点間の所要時間情報を表示します。
(レベル1) ☞ 178、179ページ

⑤VICS設定画面を表示します。
VICS設定画面では、

●VICS表示設定

(交通情報レベル3の表示項目の選択/道路の選択/矢印表示の点滅をやる・しないの選択)

☞ 218、219ページ

●車種の設定 ☞ 220ページ

●ビーコンの割込み情報(文字/図形情報)を

表示する/しないの選択。☞ 221、222ページ

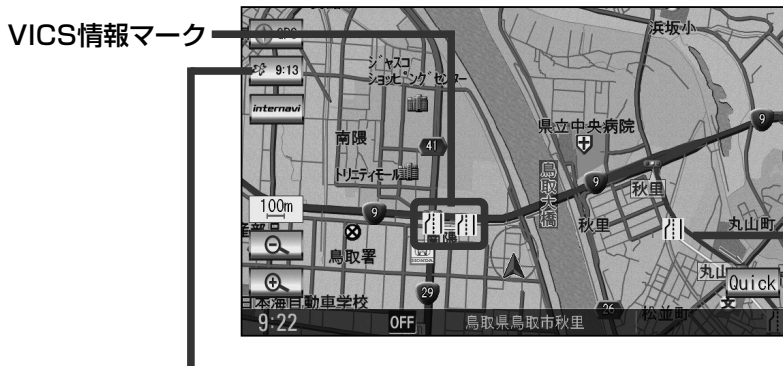
ビーコン交通情報を見るには

別売

地図画面について

レベル3(地図)表示

(例)



VICSタイムスタンプ ボタン

- 表示するレベル3の情報提供時刻を表示します。

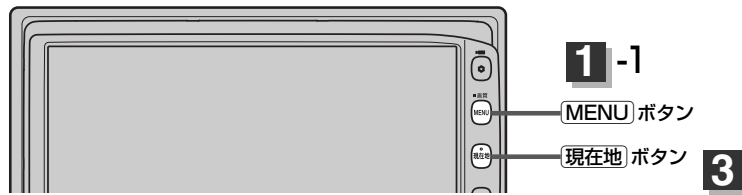
※表示可能なレベル3情報がない時は“--:--”を表示します。

※一般情報を受信する設定になっているときは、表示されません。

提供時刻は表示されず“FM一般”と表示されます。

- ルート案内中にタッチすると、渋滞/規制を確認することができます。

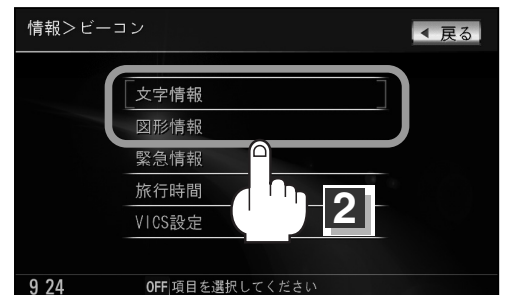
☞ 「渋滞地点を確認する」144ページ



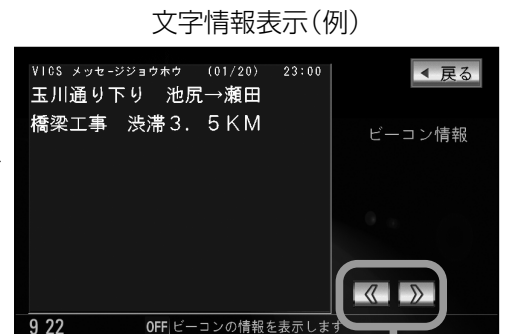
1 **MENU** ボタンを押し、
情報 ボタンをタッチして、
ビーコン ボタンをタッチする。
 : ビーコン情報画面が表示されます。



2 **文字情報** ボタン(文字情報を見る場合)、
 または **図形情報** ボタン(簡易図形を見る場合)
 をタッチする。



■ **文字情報** ボタンをタッチした場合 →



◀ / ▶ ボタンタッチで
 ページ戻し/送り表示

■ **図形情報** ボタンをタッチした場合 →



情報表示中に新しい情報を受信したら・・・
 自動的に情報を書きかえます。

3 情報表示を止めるには・・・
現在地 ボタン / **MENU** ボタンを押すか、**戻る** ボタンをタッチする。

ビーコン情報を見るには

情報

ビーコン交通情報を見るには / ビーコンの文字情報／図形情報を見るには



1

MENU ボタンを押し、
情報 ボタンをタッチして、
ビーコン ボタンをタッチする。
 : ビーコン情報画面が表示されます。



2

緊急情報 ボタン(緊急情報を見る場合)
 または **旅行時間** ボタン(旅行時間情報を見る場合)をタッチする。
 ※情報を受信していないときは、ボタンは暗くなります。



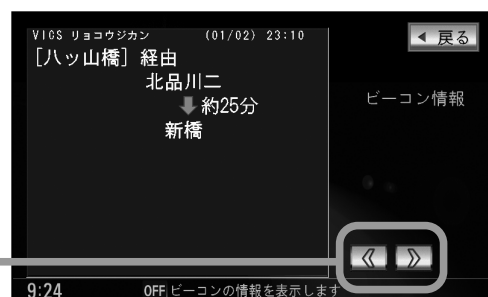
- **緊急情報** ボタンをタッチした場合

: 受信済みの緊急情報を表示します。

- **旅行時間** ボタンをタッチした場合

: 主要地点間の所要時間を表示します。

旅行時間表示(例)



◀ / ▶ ボタンタッチで
 ページ戻し／送り表示

情報表示中に新しい情報を受信したら・・・
 自動的に情報を書きかえます。

3

情報表示を止めるには・・・

現在地 ボタン／**MENU** ボタンを押すか、**戻る** ボタンをタッチする。

緊急情報について

緊急情報を受信すると、音声で受信したことを知らせます。

- 現在地表示時に受信した場合は、割り込み表示をしない設定になっていても、自動的に緊急情報を表示します。ただし、再探索中などは割り込み表示しません。
※約15秒後には、緊急情報は消え、自動的に現在地表示に戻ります。
- 文字情報／図形情報／緊急情報／旅行時間を表示中に受信した場合は、他の情報より優先して、受信した緊急情報を表示します。
- 上記以外のときに受信した場合、緊急情報を見るには、「ビーコンの緊急情報／旅行時間情報を見るには」(178ページ)にしたがって、**緊急情報** ボタンをタッチしてください。

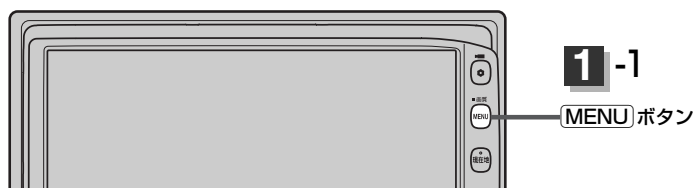


アドバイス

- 緊急情報は、見終わった後も消えず、「ビーコンの緊急情報／旅行時間情報を見るには」(178ページ)にしたがって、**緊急情報** ボタンをタッチすると表示されます。
※VICS情報を消去する行為をした場合は、緊急情報も消えます。
- 緊急情報表示を止める場合は、**現在地** ボタン、**MENU** ボタン、**戻る** ボタンをタッチしてください。

エコドライブ情報の設定をする(1)

走行中の「加速」や「減速」「アイドリング時間」などをGPS衛星の信号や車速情報をもとに計算し、ドライビングスタイルが環境にやさしく無駄の少ない運転(エコドライブ)ができていないか評価して、その情報を確認することができます。




1

- MENU** ボタンを押し、
情報 ボタンをタッチして、
エコドライブ ボタンをタッチする。

：エコドライブ情報画面が表示されます。

※1日の評価時間内の結果をグラフで表示します。

- 急加速** ……急に加速した回数
- 急減速** ……急に減速した回数
- アイドリング** ……車両停車時間(一定時間以上の停車をアイドリングとします。)
- エコ速度** ……規定速度以上で走行した時間(法定速度とは異なりますのでご注意ください。)
- 評価レベル** ……初級で評価した場合、マークを表示
- 総合評価** ……総合評価をA~Eの5段階で判定

※この評価は本機独自の評価です。グラフの数が5つのときはA、4つのときはB、3つのときはC、2つのときはD、1つのときはE評価です。グラフの数が多いほど環境にやさしく、無駄の少ない運転ができていないことを意味します。



エコドライブ情報画面(例)



メッセージがスクロール表示されます。


2

機能を利用・設定する。

■ エコドライブ評価を開始する場合

- ① **エコドライブ開始** ボタンをタッチする。

：エコドライブ評価を開始します。


- ※ **戻る** ボタンをタッチすると情報バーに  マークを表示します。



■ エコドライブ評価を止める場合

① **エコドライブ中止** ボタンをタッチする。

：エコドライブ評価を中止します。

※ **戻る** ボタンをタッチすると情報バーの  マークを中止します。

エコドライブ情報画面



■ エコドライブ情報の設定をする場合

① **設定** ボタンをタッチする。

：エコドライブ設定画面が表示されます。

② お知らせメッセージや評価履歴の設定をする場合、急加減速のお知らせ／エコ速度超過のお知らせ／アイドリングのお知らせ／エコドライブ表示を **する**／**しない** ボタン、評価履歴を **残す**／**残さない** ボタン、評価レベル **初級**／**上級** ボタンを選択し、タッチする。

※エコ速度超過のお知らせ／エコドライブ表示の **する** ボタンをタッチした場合、メッセージが表示されるので、メッセージの内容を確認し **OK** ボタンをタッチしてください。

※評価レベルを変更する場合、評価レベルの変更をしてもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい**／**いいえ** ボタンをタッチしてください。

③ 設定が終わったら・・・

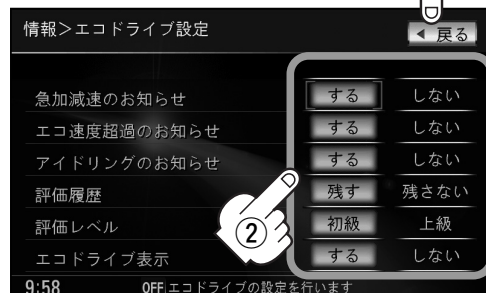
戻る ボタンをタッチする。

：設定を保存し、エコドライブ情報画面に戻ります。




エコドライブ情報画面



エコドライブ設定画面



アドバイス

- エコドライブ表示を **する** に設定した場合、現在地の地図画面に戻ったとき右画面にエコドライブ情報を表示します。エコドライブ情報の表示を止めたい場合は、エコドライブ表示の **しない** ボタンをタッチしてください。
- **エコドライブ情報の設定をする** の手順②で評価レベル **初級** ボタンを選択すると、2画面表示またはエコドライブ情報を表示させたときに  マークが表示されます。  184ページのアドバイス
- ルート情報／ハイウェイモード表示中はエコドライブ情報を **する** に設定しても右画面にエコドライブ情報は表示されません。  「ルート案内画面の設定を変える」202、203ページ

エコドライブ情報の設定をする(2)

■ 評価履歴を見る場合

① **履歴** ボタンをタッチする。

：評価履歴画面が表示されます。
今までの評価履歴が最大50件まで日付の新しい順に表示されます。



② リストから見たい日時 of 履歴を選択しタッチする。

：評価履歴詳細画面が表示されます。



③ 見終わったら・・・

戻る ボタンをタッチする。

：評価履歴画面に戻ります。

■ 評価履歴を削除する場合

① **履歴** ボタンをタッチする。

：評価履歴画面が表示されます。



② 削除したい履歴を選択し、タッチする。

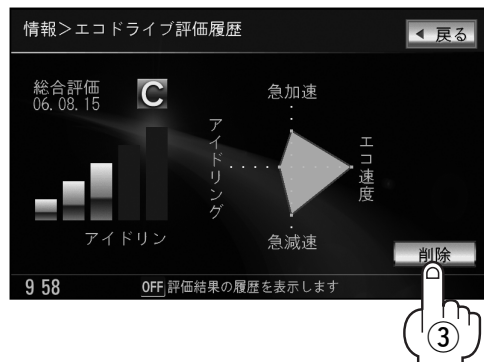
：評価履歴詳細画面が表示されます。



※全履歴を削除したい場合は
全削除 ボタンをタッチする。

③ **削除** ボタンをタッチする。

：選択した評価履歴を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチすると履歴を削除し、評価履歴画面に戻ります。



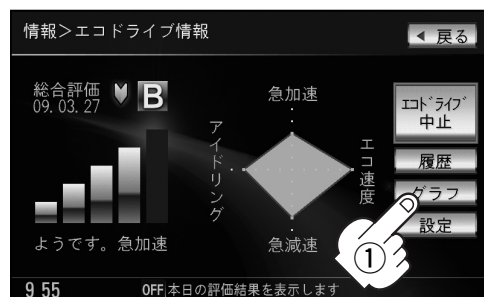
④ 設定を終わるには…

戻る ボタンをタッチする。

■ **グラフ表示で見える場合**

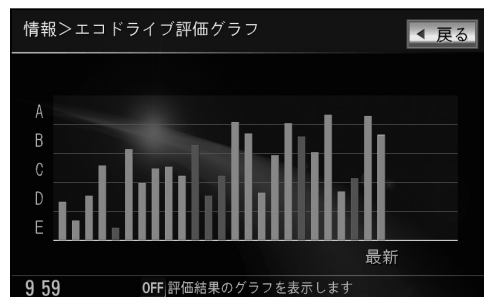
① **グラフ** ボタンをタッチする。

：グラフ画面が表示されます。
評価グラフは最大30件まで表示されます。



② 見終わったら…

戻る ボタンをタッチする。



情報

〔エコドライブ情報の設定をする〕

3

確認が終わったら・・・

戻る ボタンをタッチ、または **現在地** / **メニュー** ボタンを押す。

：それぞれの画面に戻ります。

エコドライブ情報の設定をする(3)



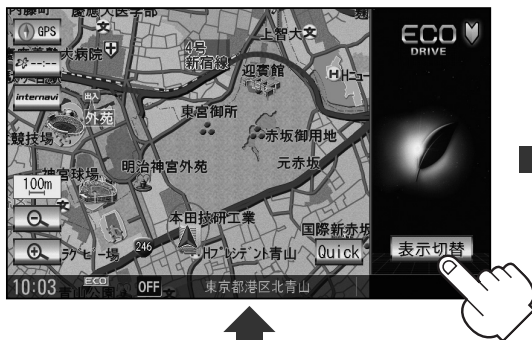
アドバイス

- 172ページの「**エコドライブ評価を開始する場合**」で「**エコドライブ開始**」ボタンに設定すると、走行中に各評価レベルの設定値を超えたときにチャイムを鳴らし、メッセージを表示してお知らせします。
※エコドライブ情報を表示しているときに、チャイムを鳴らしてメッセージを表示します。



- 右画面にエコドライブ情報を表示する設定にすると右画面にアニメーション、走行速度・加速度インジケータまたは、走行速度・加速度履歴グラフを表示することができます。
ルート案内中は交差点拡大などを表示する設定にしている場合は、交差点拡大などを優先して表示します。
「**右画面にエコドライブ情報を表示する場合**」73ページ
※エコドライブ評価を開始していない場合は、右画面にエコドライブ情報を表示しません。
「**エコドライブ評価を開始する場合**」180ページ
- 190、191ページで「**メニュー**」ボタンを押し、「**NAVI設定**」→「**表示設定**」→「**地図表示設定**」→「**次へ**」2回タッチ→右画面に地図を表示「**する**」にすると、右画面にエコドライブを表示することができません。
- 現在地表示時に「**Quick**」→「**エコドライブ画面**」で右画面にエコドライブ情報を表示することもできます。
(「**表示切替**」ボタンをタッチで、表示の切替え)

(例) アニメーションを表示



(例) 走行速度・加速度インジケータを表示



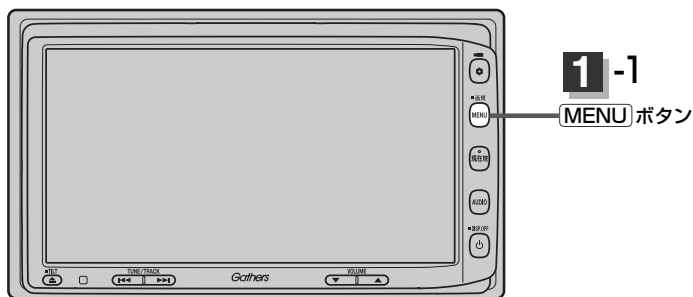
(例) 走行速度・加速度履歴グラフを表示



- エコドライブ情報は、実際の走行状態を表すものではありません。
- アニメーション、走行速度・加速度インジケータの場合、評価レベルによってイラストの周りの色(緑色=優良、橙色=注意、赤色=要注意)が変化します。
- 評価は1日単位で保存します。
- エコドライブ情報での評価内容はあくまでも目安です。

internavi情報／internaviドライブ情報／QQコールについて

internaviに接続して、インターナビが提供する情報を見ることや、QQコールをご利用することができます。



- 1 **MENU** ボタンを押し、
情報 ボタンをタッチして、
internavi情報 ／ **internaviドライブ情報** ／
QQコール ボタンをタッチする。



- 2 各操作につきましては、別冊のインターナビ・プレミアムクラブ編(28～43、51、52ページ)をご覧ください。

NAVI設定

メイン画面(地図)の設定を変える…	188、189
右画面地図表示の内容を設定する…	190、191
3Dの角度を調整する ……………	192、193
地図の色を変える……………	194、195
表示項目の設定を変える……………	196～198
ルート案内画面の設定を変える ……	199～208
全ルートを表示する／しないにするには…	199
設定ルートの色を選ぶには……………	200
交差点情報を表示する／しないにするには…	200
交差点拡大図を表示する／しないにするには…	201
ルート情報を表示する／しないにするには ……	202、203
ハイウェイモードを表示する／しないにするには ……	202、203
方面看板を表示する／しないにするには…	204
リアル3D交差点を表示する／しないにするには…	205
JCTビューを表示する／しないにするには…	206
ETCレーンを表示する／しないにするには ……	206、207
AV画面中の案内割り込みを表示する／しないにするには…	207
右画面AV中にルート案内を表示する／しないにするには…	208
ランドマークを設定する ……………	209、210
カーマークの種類を変える……………	211
現在地(自車)の位置を変更する ……	212、213
ルート探索条件の設定をする ……	214～217

VICS表示の設定をする ……………	218、219
レベル3表示時の“矢印表示の点滅する／しない”について……………	219
ビーコン車種設定について……………	220
ビーコンの割込み表示を設定する ……	221、222
音声案内の音量を調整／案内設定をする ……………	223～226
音声案内の音量を調整するには……………	223
音声案内を止めるには……………	223
合流案内／踏み切りの案内設定を変えるには…	224
専用レーン案内の案内設定を変えるには…	224
高速走行時の音声切り替え設定を変えるには…	225
VICS案内の設定を変えるには ……………	225
平均速度を設定する……………	227
登録地点の編集／見る……………	228～233
登録地点の並び替えをする ……	234、235
自宅／登録地点の地図を呼び出す…	236、237
自宅／登録地点を削除する……………	238、239
SDカードから地点を登録する ……	240、241
パーソナルHPと同期について……………	242
軌跡を使う……………	243～245
軌跡の記録をする……………	243
軌跡の記録を止める……………	244
軌跡の表示を止める……………	244
軌跡を表示する……………	244
軌跡を削除する……………	245
internavi設定について……………	246

メイン画面(地図)の設定を変える

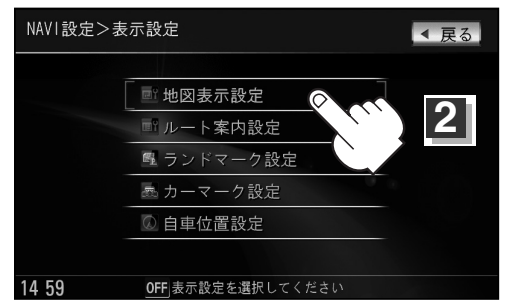
住所の色分け／吹き出し表示／標高地図表示をする・しない／名称の文字サイズ／地図モードを選ぶことができます。



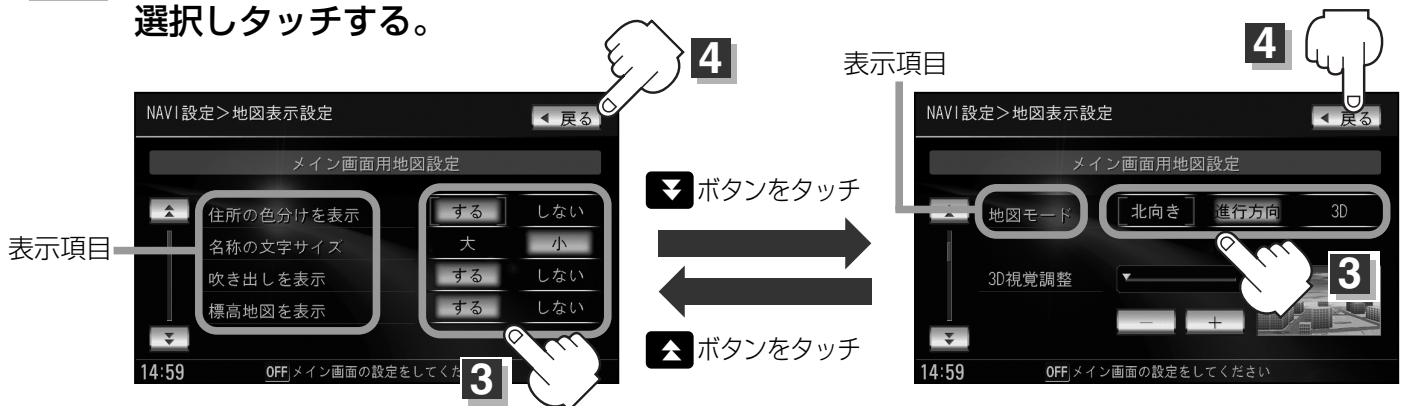
- 1** **MENU** ボタンを押し、
NAVI設定 ボタンをタッチして、
表示設定 ボタンをタッチする。
：表示設定画面が表示されます。



- 2** **地図表示設定** ボタンをタッチする。
：地図表示設定画面が表示されます。



- 3** 表示項目(**する** / **しない**、**大** / **小**、**北向き** / **進行方向** / **3D** ボタン) を
選択しタッチする。



※3Dの視覚調整につきましては「 「3Dの角度を調整する」192、193ページをご覧ください。

- 4** 設定を終わるには・・・ **戻る** ボタンをタッチする。
：設定を保存し、地図表示設定画面に戻ります。

- 5** **現在地** ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。
戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻る。

“住所の色分けを表示” について

地図の縮尺レベルが10km以下（標高地図を表示“しない”の場合）または2.5km以下（標高地図を表示“する”の場合）の画面で都道府県や市区町村などの境ごとに色分けをする／しないの設定ができます。

“名称の文字サイズ” について

地図に表示されている名称の文字サイズを替えることができます。



“吹き出しを表示” について

高速道路の出入口、主要交差点の交差点名を表示することができます。表示は収録されているデータに基づいて行なうため、収録されていない交差点では表示しません。



“標高地図を表示” について

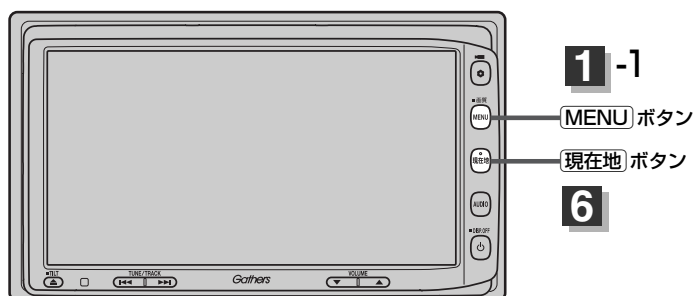
地図の縮尺が5km以上の画面で、詳細な地形地図にする／しないの設定ができます。

“地図モード” について

- 地図表示(方位)を“北方向を上” “進行方向を上” “3Dビュー” に設定できます。地図表示(方位)は、地図画面の **方位** ボタンをタッチして切り替えることもできます。各地図表示の特長については「**方位**」 「地図表示(方位)を切り替える」 53、54ページをご覧ください。
- 1ルート探索・複数ルート探索やルート変更をするときに、目的地／経由地／出発地を登録する際の地図は“北方向を上”の地図になります。また、自車マークの位置／角度を修正する際の地図も、“北方向を上”の地図になります。

右画面地図表示の内容を設定する

全画面表示から右画面地図表示にしたり、右画面地図の設定を変えることができます。



1

MENU ボタンを押し、
NAVI設定 ボタンをタッチして、
表示設定 ボタンをタッチする。

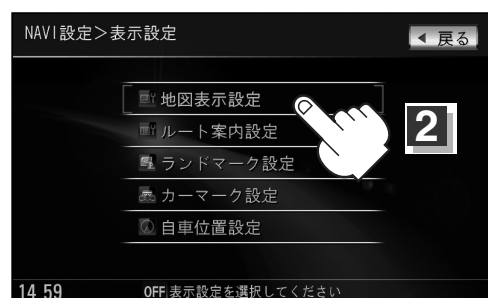
：表示設定画面が表示されます。



2

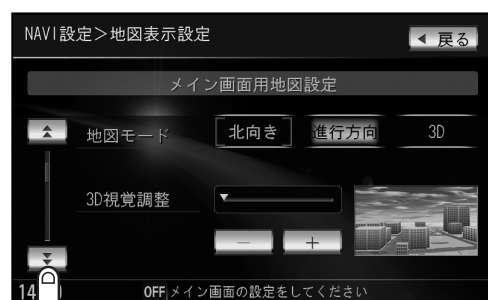
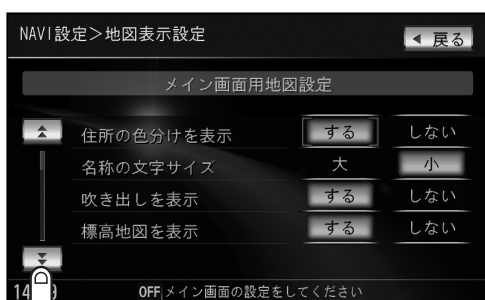
地図表示設定 ボタンをタッチする。

：地図表示設定画面が表示されます。

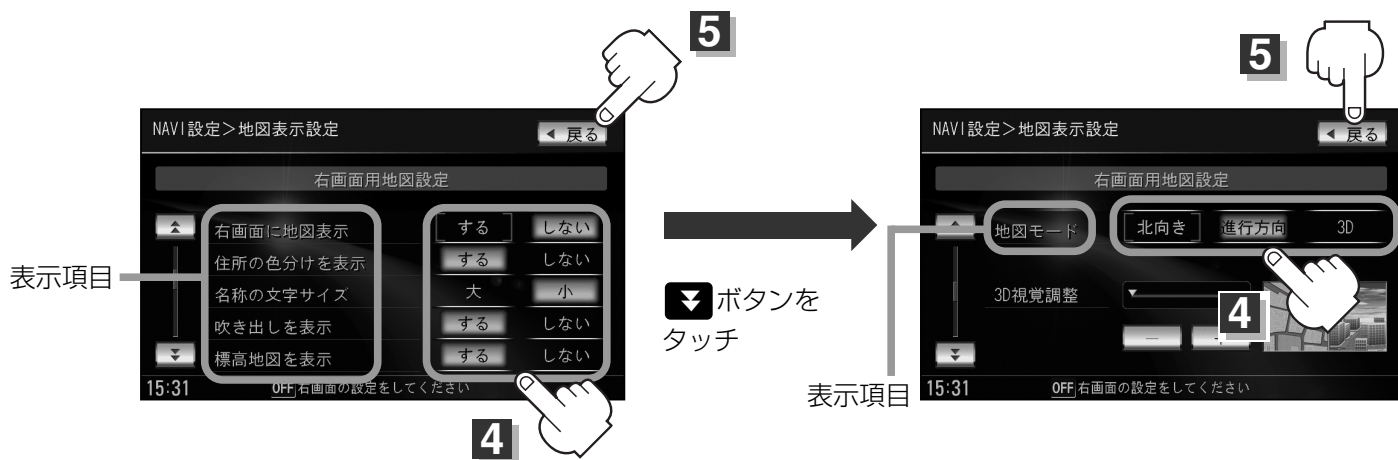


3

▼ ボタンを2回タッチする。



4 表示項目(**する** / **しない**、 **大** / **小**、 **北向き** / **進行方向** / **3D** ボタン)を
選択しタッチする。



※3Dの視覚調整につきましては「 「3Dの角度を調整する」192、193ページをご覧ください。

5 設定を終わるには・・・

戻る ボタンをタッチする。

：設定を保存し、地図表示設定画面に戻ります。

6 **現在地** ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。

戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻る。

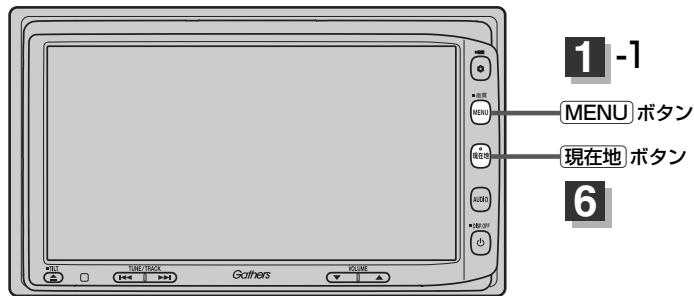


- 右画面の地図表示(住所の色分けを表示、名称の文字サイズ、吹き出しを表示、標高地図を表示、地図モード)については、「メイン画面(地図)の設定を変える」(188ページ)をご覧ください。
- 右画面地図表示にするには、現在地表示時に **Quick** ボタンをタッチしてQuick MENUを表示させ、**右画面表示** → **地図** ボタンをタッチして右画面地図表示することもできます。

「**■ 右画面に地図を表示する場合**」70ページ

3Dの角度を調整する

メイン画面、右画面地図で3Dビュー表示時に、地図を見下ろす角度を高く設定すると、道路を上空から見下ろす感じで地図が表示され、低く設定すると、道路を水平方向から見る感じで地図が表示されます。



1

MENU ボタンを押し、
NAVI設定 ボタンをタッチして、
表示設定 ボタンをタッチする。

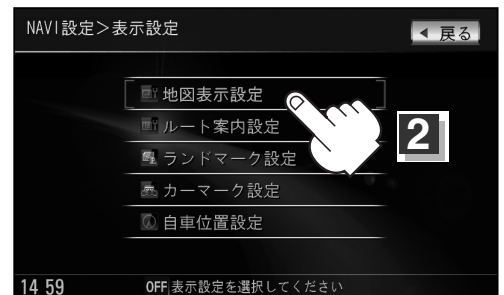
：表示設定画面が表示されます。



2

地図表示設定 ボタンをタッチする。

：地図表示設定画面が表示されます。

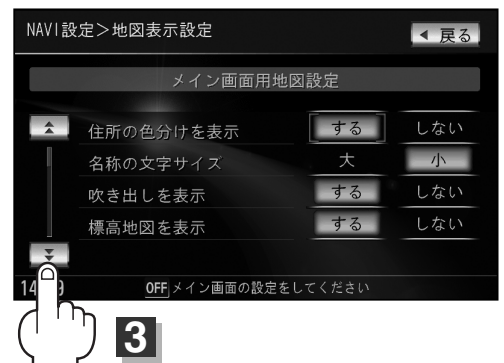


3

▼ ボタンをタッチする。

※右画面の3Dの角度を調整したい場合は、

▼ ボタンを3回タッチする。



4

− / **+** ボタンをタッチして調整する。

− : 角度を下げます。

+ : 角度を上げます。

※右画面の場合も操作方法は同じです。

5

見下ろし角度が低いとき



見下ろし角度が高いとき

**5**

設定を終わるには・・・

戻る ボタンをタッチする。

: 設定を保存し、地図表示設定画面に戻ります。

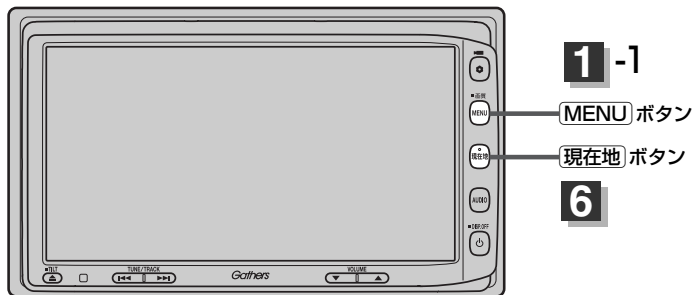
6

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。

戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻る。

地図の色を変える

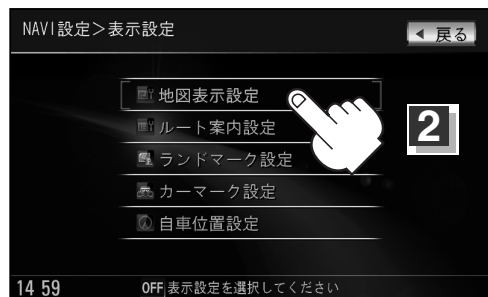
平面・3D地図画面時の色(スモール連動/昼/夜/時間連動)、標高地図の色(季節連動/標準/春/夏/秋/冬)を選ぶことができます。



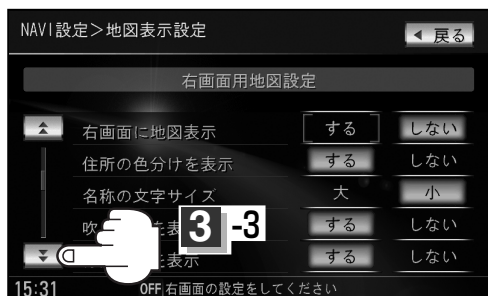
- 1 MENU ボタンを押し、
NAVI設定 ボタンをタッチして、
表示設定 ボタンをタッチする。
: 表示設定画面が表示されます。



- 2 地図表示設定 ボタンをタッチする。
: 地図表示設定画面が表示されます。



- 3 ▼ ボタンを4回タッチする。



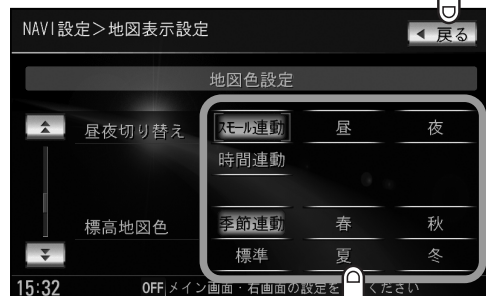
4

好きな色(**スモール連動** / **昼** / **夜** / **時間連動**、 **季節連動** / **標準** / **春** / **夏** / **秋** / **冬** ボタン)を選択し、タッチする。



- **スモール連動** ボタンを選択した場合は、車のライトをONにすると夜モードの色に、ライトをOFFにすると昼モードの色に自動的に切り替わります。
- **時間連動** ボタンを選択した場合は、日付と自車位置を考慮し、地図色を切り替えます。
- **季節連動** ボタンを選択した場合は、GPSからの日付情報をもとに3月～5月は春、6月～8月は夏、9月～11月は秋、12月～2月は冬と自動的に切り替わります。

5



4

5

設定を終わるには・・・

戻る ボタンをタッチする。

：設定を保存し、地図表示設定画面に戻ります。

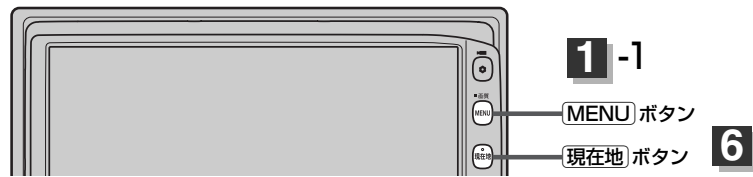
6

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。

戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻る。

表示項目の設定を変える(1)

MAPCODE/地図情報/AUDIO情報/緯度・経度/登録地点/右画面AVの設定を行ないます。



1

MENU ボタンを押し、
NAVI設定 ボタンをタッチして、
表示設定 ボタンをタッチする。

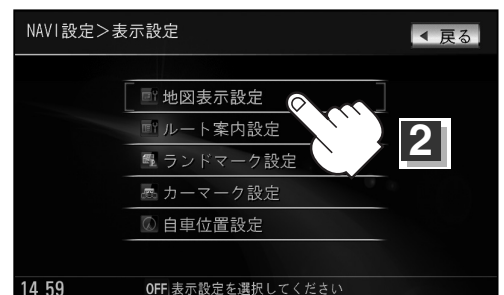
: 表示設定画面が表示されます。



2

地図表示設定 ボタンをタッチする。

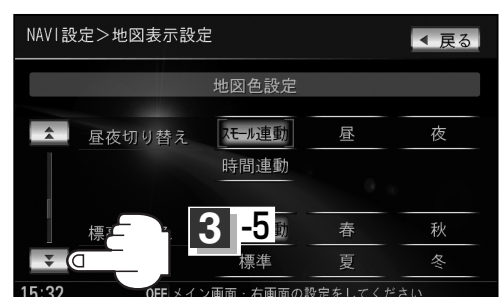
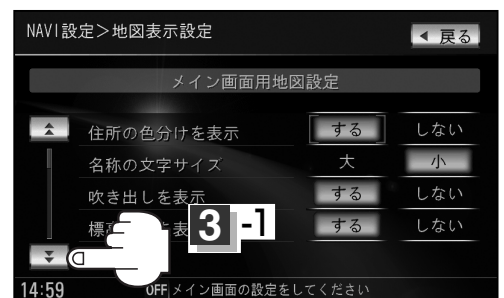
: 地図表示設定画面が表示されます。



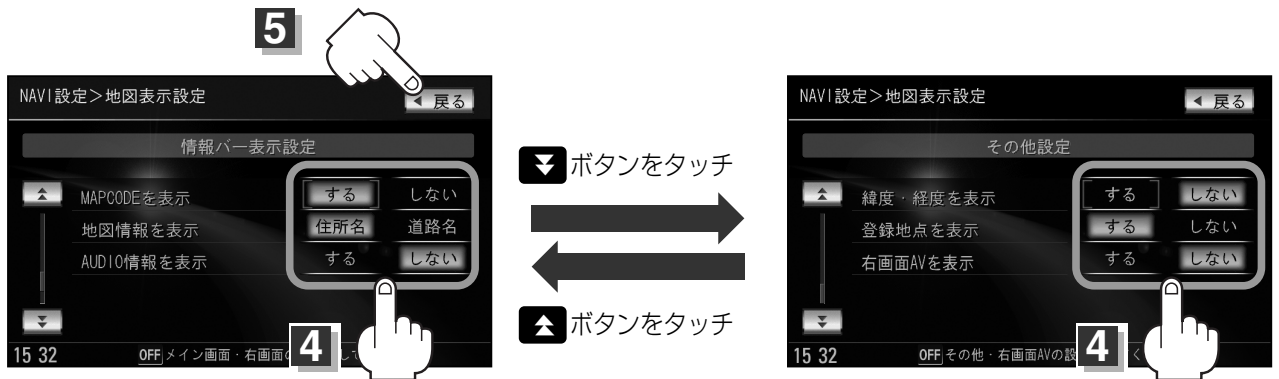
3

▼ ボタンを5回タッチする。

: 情報バー表示設定画面が表示されます。



4 設定したい項目(**する** / **しない**、 **住所名** / **道路名** ボタン)を選択しタッチする。



5 設定を終わるには・・・

戻る ボタンをタッチする。

: 設定を保存し、表示設定画面に戻ります。

6 **現在地** ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。

戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻る。

“MAPCODEを表示” について

情報バー(現在地表示時は除く)に、マップコードを表示することができます。



“地図情報を表示” について

- 情報バーの表示を住所名/道路名を表示するように選ぶことができます。
- 住所名を選択した場合は周辺の名称を表示し、道路名を選択した場合は地図データに収録されている道路を走行しているとき道路名を表示します。
- 道路名表示ができない場合は周辺の名称を表示します。
- “AUDIO情報を表示” で **する** ボタンをタッチし設定していてAV MENUを選択している場合は、住所名/道路名を表示しません。
- GPS衛星電波の誤差により、実際に走行している道路名が出なかったり、近くの別の道路名が出る場合もあります。

道路名を表示する場合




表示項目の設定を変える(2)

“AUDIO情報を表示” について

現在地表示時に、情報バーに再生中の曲名を表示することができます。

※Music Rack、CD/MP3/WMA、SD、USBメモリデバイスで再生している場合は曲名、AM/FMを選択している場合は周波数・放送局名、Digital TVを選択している場合は放送局名、DVDビデオを再生中はタイトル/チャプター番号を表示します。

 「ナビゲーション画面を表示したままで音楽を聞く」 283ページ

曲名を表示する場合



“緯度・経度を表示” について

地図画面(現在地表示時は除く)に、緯度・経度を表示することができます。



“登録地点を表示” について


しない ボタンにすると、一時的に地図上から登録地点マークを消すことができます。



登録地点マーク

“右画面AV” について

ナビ画面と映像画面を左右に分割して同時に表示することができます。

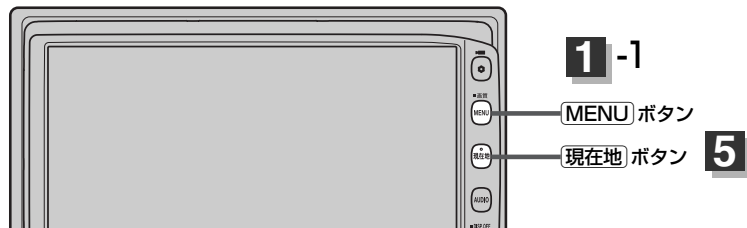
 「■ 右画面にオーディオ画面を表示する場合」 73~75ページ

(例) ナビ+DVDモードを表示する場合



ルート案内画面の設定を変える(1)

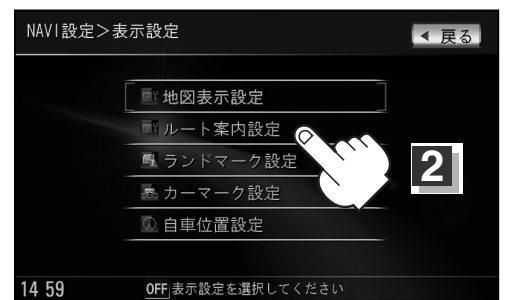
ルート情報／ルート色／交差点情報／方面看板／JCT(ジャンクション)ビュー／リアル3D／交差点拡大図の設定を行ないます。



- 1** **MENU** ボタンを押し、
NAVI設定 ボタンをタッチして、
表示設定 ボタンをタッチする。
：表示設定画面が表示されます。



- 2** **ルート案内設定** ボタンをタッチする。
：ルート案内設定画面が表示されます。



- 3** 設定する項目を選択しタッチする。

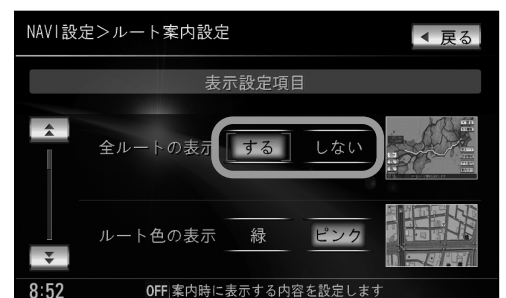
■ 全ルートを表示する／しないにするには

- ① **設定** **する** / **しない** ボタンを選択してタッチする。

- する** ボタンを選択した場合
：ルート探索終了後全ルートを表示します。

- しない** ボタンを選択した場合
：ルート探索終了後全ルートは表示しません。

※複数ルート探索後は全ルート表示となります。



〔表示項目の設定を変える〕

NAV I
設定

〔ルート案内画面の設定を変える〕

ルート案内画面の設定を変える(2)

■ 設定ルートの色を選ぶには

好きな色(**緑** / **ピンク** ボタン)を
タッチする。

: 選んだ色が表示されます。

設定ルートの色は **緑** / **ピンク** ボタンの
どちらかを選んだ場合も、有料道路は青色
になります。



■ 交差点情報を表示する／しないにするには

① **▼** ボタンをタッチする。



② 設定(**する** / **しない** / **案内中のみ** ボタン)を
選択してタッチする。

する を選択した場合

: 走行中は常に交差点情報を表示します。

しない を選択した場合

: 交差点情報を表示しません。

案内中のみ を選択した場合

: ルート案内時のみ交差点情報を表示します。



アドハイス

● 交差点情報は次の案内ポイントまでの距離と曲がる方向、交差点の名称を表示します。

(表示される距離は目安です。実際の距離とは異なる場合もあります。)
※次の交差点が10km以上の場合には交差点情報マークに“みちなり”と表示されます。

● **案内中のみ** ボタンをタッチし設定している場合、ルート案内時に曲がる方向を橙色の矢印で表示します。

● 次の案内ポイントまでにレーン情報がある場合、交差点情報の下にその交差点までの距離とレーンガイドを表示します。

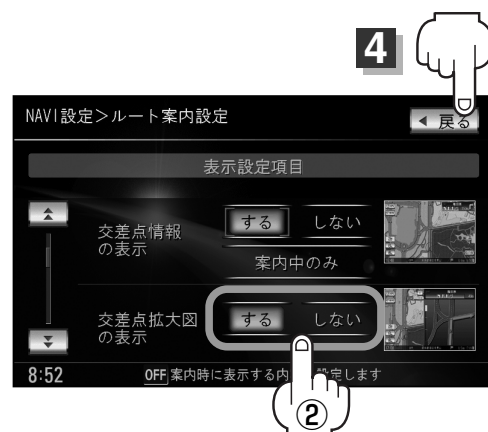


■ 交差点拡大図を表示する／しないするには



①  ボタンをタッチする。



② 設定(**する** / **しない** ボタン) を選択してタッチする。



アドバイス

- 主要な交差点に近づくと、その交差点の拡大図を右画面に表示します。拡大図には、交差点名やランドマーク(ガソリンスタンド、コンビニ、公園など、目印となる施設)とともに、曲がるべき方向が矢印で表示されます。
- GPS衛星からの電波が受信できず、正しい測位ができない場合や、GPSデータの誤差が大きい場合は、交差点拡大機能は正常に動きません。また、連続する交差点間の距離が短すぎる場合は、この機能は動きません。
-  ボタンをタッチすると、交差点拡大表示を一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は  ボタンをタッチしてください。
- 表示は、地図ソフトに収録されているデータに基づいて行なうため、
 - ・データが収録されていない交差点では、交差点拡大表示はしません。
 - ・交差点によっては、交差点名やランドマークが表示されないものもあります。
 - ・データは地図ソフト作成時のものであるため、表示された内容(ランドマーク等)が実際とは異なる場合がありますので、ご注意ください。


交差点拡大表示(例)



※バーの長さが短くなることによって交差点までの残距離の目安を表します。

ルート案内画面の設定を変える(3)

■ ルート情報を表示する／しないにするには

①  ボタンを2回タッチする。

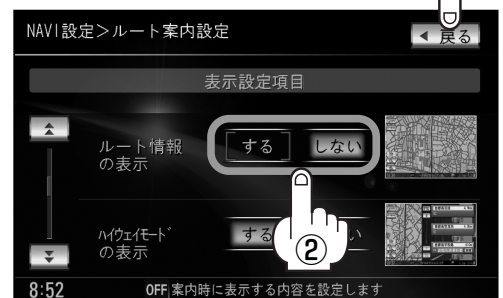
② 設定(**する** / **しない** ボタン) を選択してタッチする。

する を選択した場合


：ルート案内時、ルート情報を表示します。

しない を選択した場合

：ルート情報を表示しません。



■ ハイウェイモードを表示する／しないにするには

①  ボタンを2回タッチする。

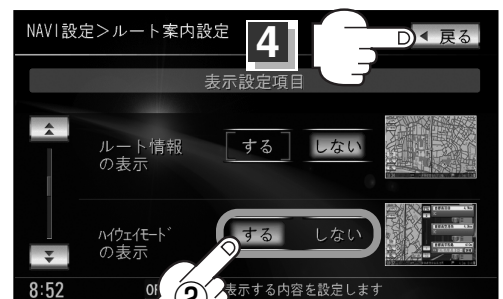
② 設定(**する** / **しない** ボタン) を選択し、タッチする。

する ボタンをタッチした場合

：高速道路／一般有料道路走行時のみ情報を表示します。

しない ボタンをタッチした場合

：情報を表示しません。





- ルート情報の表示を **する** ボタンを選択すると、ルート探索をしてルート案内にしたがって走行しているとき、道路名称、曲がるべき方向/距離、高速道路/一般有料道路の各区分ごとの料金や情報などを表示します。
- **する** ボタンを選択した場合、ルート情報は、ルート案内時とシミュレーション走行時に表示できます。“ルート情報の表示”を **する** ボタンを選択すると、高速道路/一般有料道路の情報も表示する設定になるため、“ハイウェイモードの表示”の **する** ボタンは選択できなくなります。
- “ハイウェイモードの表示”を **する** ボタンを選択した場合のルート情報はルート案内時のみ表示されます。
- Quick MENUから設定することもできます。

☞ 「**右画面にルート情報を表示する場合**」 /
「**ハイウェイモードを解除したい場合**」72ページ

- 高速道路を走行中に、パーキングエリア(PA)、サービスエリア(SA)、料金所(¥)のボタンが表示された場合、そのボタンをタッチすると、特徴や施設情報などの詳細情報を表示することができます。(探索したルートに高速道路がある場合でも、その高速道路に情報がない場合はボタンは表示されません。)
- VICS情報を受信している場合、その区間の渋滞状況やVICS情報マークを表示します。

☞ 「**マーク一覧表**」155ページ

VICS情報マーク



この区間の渋滞状況を色で表示します。
赤：渋滞 橙：混雑 緑：渋滞なし



詳細情報がある場合、パネルにボタン表示されます。

タッチすると
詳細情報を表示



情報のつづきを表示


- 走行中は詳細情報は表示できません。

*印：ルート案内中に高速道路または有料道路を走行中 **SA/PA** ボタンをタッチすると、サービスエリア/パーキングエリアのみルート情報を表示します。

*探索したルートに高速道路がある場合でもその高速道路にサービスエリア/パーキングエリアがないときは選択できません。

ルート案内画面の設定を変える(4)

■ 方面看板を表示する／しないには

①  ボタンを3回タッチする。



② 設定(**する** / **しない** / **案内中のみ** ボタン)を選択してタッチする。

■ **する** を選択した場合

: 走行中は常に表示します。

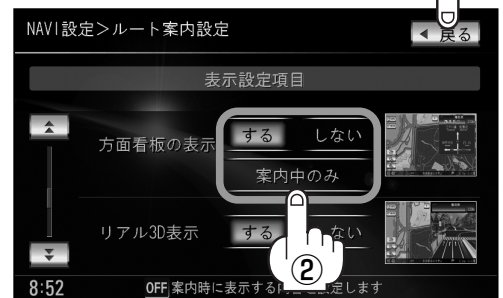
■ **しない** を選択した場合

: 方面看板を表示しません。



■ **案内中のみ** を選択した場合

: ルート案内時のみ表示します。

4 




アドバイス

- 全国の主要交差点の国道をはじめとした一般道の行き先案内を示す方面看板(案内標識)が表示されます。看板には方面、方向が表示されます。
- 方面看板表示は交差点の約1km手前で表示され、案内ポイントに近付くと約150m手前で交差点拡大表示に切り替わります。
- 交差点までに距離がない(約150m未満)の場合は方面看板は表示せず、交差点拡大表示となります。
- **する** / **案内中のみ** ボタンをタッチし設定している場合、ルート案内時に進む方向を橙色の矢印で表示します。
-  ボタンをタッチすると、方面看板表示を一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は  ボタンをタッチしてください。

方面看板表示(例)

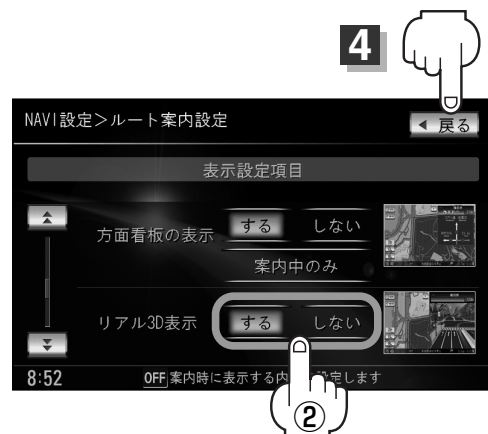


■ リアル3D交差点を表示する／しないするには



①  ボタンを3回タッチする。



② 設定(**する** / **しない** ボタン) を選択してタッチする。



アドバイス


- ルート案内時、札幌・仙台・さいたま・千葉・東京23区・横浜・川崎・新潟・静岡・浜松・名古屋・京都・大阪・堺・神戸・広島・福岡・北九州の中心部の一部交差点でリアル3D交差点(立体的デザイン)を表示します。
-  ボタンをタッチすると、リアル3D交差点表示を一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は  ボタンをタッチしてください。

リアル3D表示(例)



ルート案内画面の設定を変える(5)

■ JCTビューを表示する／しないするには



①  ボタンを4回タッチする。



② 設定( /  ボタン) を選択してタッチする。



● 高速道路や都市高速道路のJCT(ジャンクション)分岐や都市高速道路の出口(ランプ)が近づくと、その付近の案内図(JCTビュー)を右画面に表示します。案内図には、方面案内とともに、曲がるべき方向が表示されます。案内が終わると、もとの画面(地図+右画面AV/地図+地図/地図+ルート情報/地図+ハイウェイモード)に戻ります。

●  ボタンをタッチすると、JCTビュー表示を一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は  ボタンをタッチしてください。

● 表示は、地図ソフトに収録されているデータに基づいて行なうため、
・データが収録されていない分岐点では、JCTビューはしません。
・データは地図ソフト作成時のものであるため、表示された内容(ランドマーク等)が実際とは異なる場合がありますので、ご注意ください。

● 地図ソフトでは、JCTビューは、高速道路や都市高速道路の一部に対応しています。

JCTビュー表示(例)



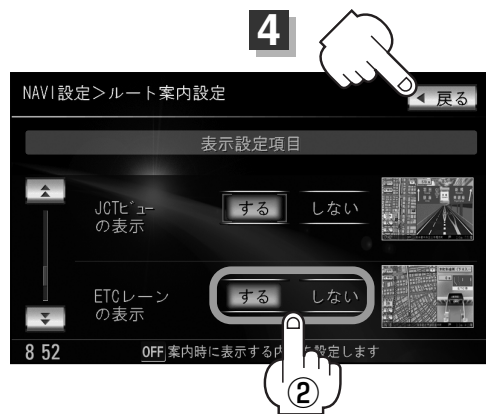
■ ETCレーンを表示する／しないするには

①  ボタンを4回タッチする。



② 設定(**する** / **しない** ボタン)を
選択してタッチする。

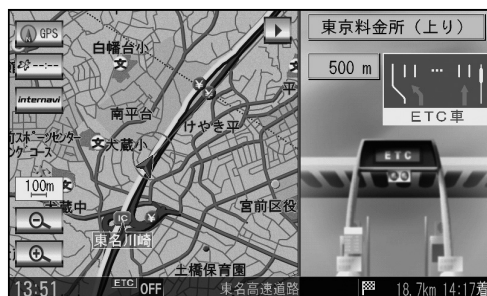
- **する** ボタンをタッチした場合
: 料金所の手前でETCレーンを表示します。
- **しない** ボタンをタッチした場合
: ETCレーン表示しません。



アドバイス

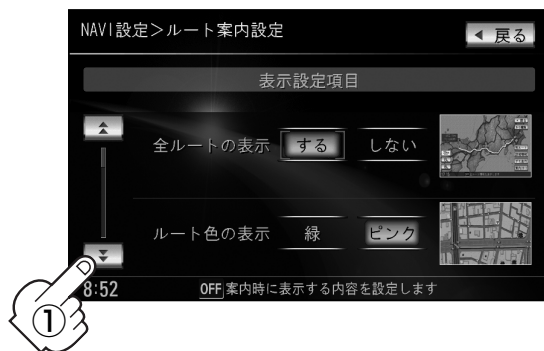
- ETCレーン表示のとき **▶** ボタンをタッチすると、一時的に消すことができます。もう一度表示したい場合は **◀** ボタンをタッチしてください。
- ETCレーン表示は、ETC車載器(ナビ連動タイプ)未接続時にも表示されます。
- 表示は地図ソフトに収録されているデータに基づいて行なうため、
 - ・データが収録されていないETCレーンでは、ETCレーン表示はしません。
 - ・データは地図ソフト作成時のものであるため、表示された内容(ETCレーン表示など)が実際とは異なる場合がありますのでご注意ください。

ETCレーン表示(例)



■ AV画面中の案内割込みをを表示する／しないにするには

① **▼** ボタンを5回タッチする。



② 設定(**する** / **しない** ボタン)を
選択してタッチする。



ルート案内画面の設定を変える(6)

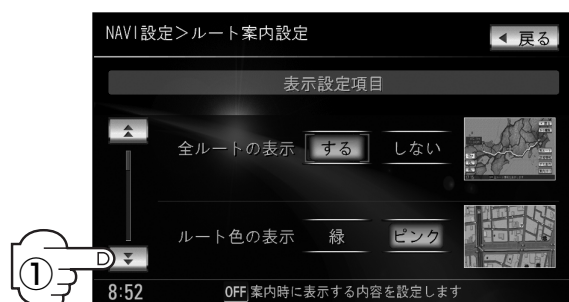


アドバンス

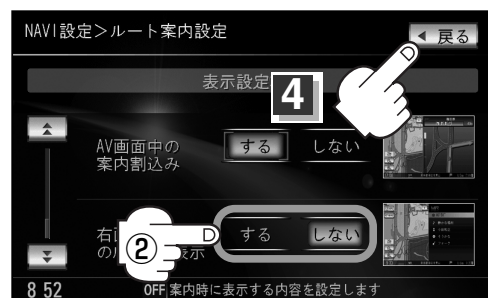
- AV画面（各AVモードのトップ画面）を表示している場合、ルート案内中にルート案内画面（ルート情報／ハイウェイモード／交差点情報／方面看板／JCT(ジャンクション)ビュー／リアル3D／交差点拡大図／ETCレーン表示）を割り込ませて表示することができます。
- **▶** ボタンをタッチするとルート案内画面を一時的に消すことができます。
- AV画面中の案内割り込みの設定を **する** にしている場合、AV画面表示中に左折、右折などの情報が発生してもAV画面操作をしているとNAVI画面には切り替わりません。
- AV画面中の案内割り込みの設定を **する** にしている場合、NAVI画面に切り替わった際にNAVI画面を操作するとAV画面には戻りません。

■ 右画面AV中にルート案内を表示する／しないするには

① **▼** ボタンを5回タッチする。



② 設定 (**する** / **しない** ボタン) を選択してタッチする。



アドバンス

- 右画面AV表示(73～75, 196～198ページ)を設定している場合、ルート案内中にルート案内画面(ルート情報／ハイウェイモード／交差点情報／方面看板／JCT(ジャンクション)ビュー／リアル3D／交差点拡大図／ETCレーン表示)を割り込ませて表示することができます。
- 右画面にAV(オーディオ画面)を表示する設定は、下記ページをご覧ください。
 - ☞ 「**■ 右画面にオーディオ画面を表示する場合**」 73～75ページ
 - ☞ 「表示項目の設定を変える」 196～198ページ

4

設定を終わるには・・・

戻る ボタンをタッチする。

：設定を保存し、表示設定画面に戻ります。

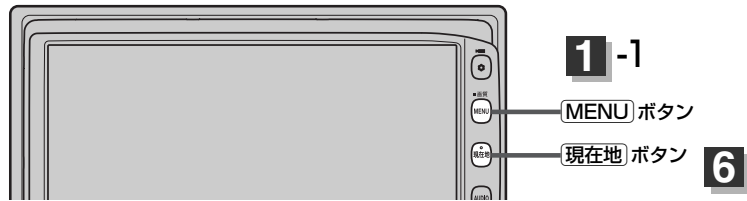
5

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。

戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻る。

ランドマークを設定する(1)

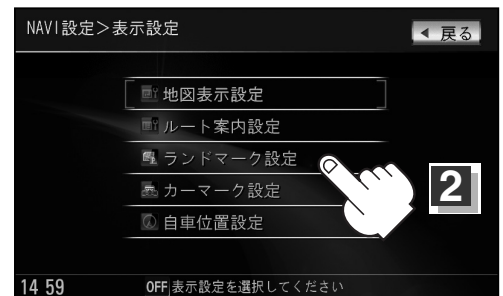
特定の施設を探したいとき、または道しるべとして利用したいときなどは、各施設を地図上にマークで表示(ランドマーク表示・最大300件)させることができます。



- 1 MENU ボタンを押し、
NAVI設定 ボタンをタッチして、
表示設定 ボタンをタッチする。
：表示設定画面が表示されます。



- 2 ランドマーク設定 ボタンをタッチする。
：ランドマーク設定画面が表示されます。



- 3 リストから表示したいジャンルを選択し
タッチする。

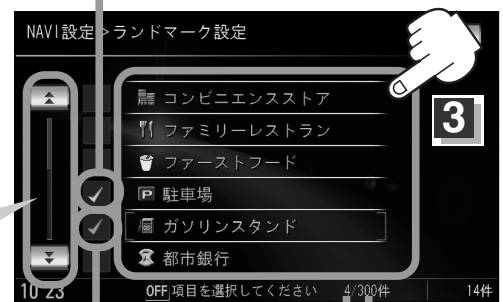
：選択したジャンルにチェックマーク(✓)が
付きます。

※選択できる件数は300件
までです。

▲ / ▼ ボタンタッチ
でページ戻し/送り表示

駐車場 / トイレ / 道の駅 ボタンを選択し
タッチした場合は手順 5 (210ページ)へ
進んでください。

チェックマーク



手順 4 で全選
択すると青→緑に
なる
チェック
マーク
ランドマークが
表示できる数
された数
(300件)

- 4 リストから表示したい施設を選択し
戻る ボタンをタッチする。

：選択した施設にチェックマーク(✓)が
付きます。全選択 ボタンをタッチす
ると全施設にチェックマーク(✓)が付
きます。



「ルート案内画面の設定を変える」

NAVIGATION 設定

「ランドマークを設定する」

ランドマークを設定する(2)

マークの表示を止めるには…

■ 駐車場 / トイレ / 道の駅 ボタンの場合

手順 **3** (209ページ) で再度ボタンをタッチしてチェックマーク(✓)を消し、**戻る** ボタンをタッチします。

■ その他のジャンルの場合

手順 **3** (209ページ) で再度ボタンをタッチして、リストから止めたい施設をタッチしてチェックマーク(✓)を消し、**戻る** ボタンをタッチします。**全解除** ボタンをタッチするとリストに付いているチェックマーク(✓)を全て消します。

5

設定を終わるには・・・ **戻る** ボタンをタッチする。

：設定を保存し、表示設定画面に戻ります。

6

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。

戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻る。



アドバイス

- 縮尺スケールが200m以上の場合は、ランドマークは表示されません。
- 複数の施設を表示する場合、情報がたくさんある地域では、地図がマークだらけになり、マークが重なり合って見づらくなります。不要な施設は表示を止めることをおすすめします。
- ランドマークにカーソルを合わせると、地図画面下に施設名が表示されます。

設定 ボタンをタッチして設定メニューを表示させ、

施設詳細 ボタンをタッチすると施設の詳細情報を見ることができます。

また、電話番号が収録されている場合 **電話する** ボタンが表示されます。

電話する ボタンをタッチすると、電話をかけるかどうかのメッセージが表示されるので **はい** を選択すると発信中画面を表示し、相手につながると通話中画面になります。

☎ 別冊のオーディオ編342、343ページ

携帯電話を接続していない場合、**電話する** ボタンは選択できません。(ボタンは暗くなります)

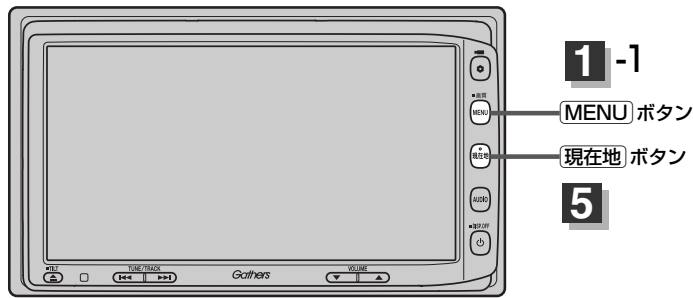


詳細情報画面



カーマークの種類を変える

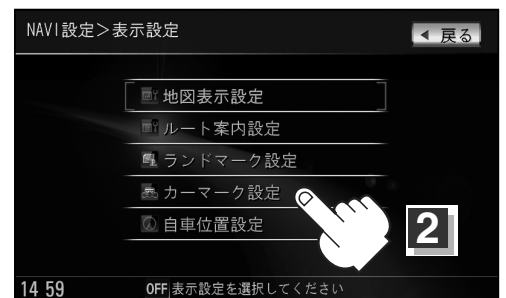
カーマークの種類を選ぶことができます。



- 1 MENU ボタンを押し、
NAVI設定 ボタンをタッチして、
表示設定 ボタンをタッチする。
：表示設定画面が表示されます。



- 2 カーマーク設定 ボタンをタッチする。
：カーマーク設定画面が表示されます。



- 3 好きなカーマーク (オープンカー / レースカー /
バイク / ジェット / ASIMO / 標準
ボタン) を選択し、タッチする。



- 4 設定を終わるには・・・
戻る ボタンをタッチする。
：設定を保存し、表示設定画面に戻ります。

- 5 現在地 ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。
戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻る。

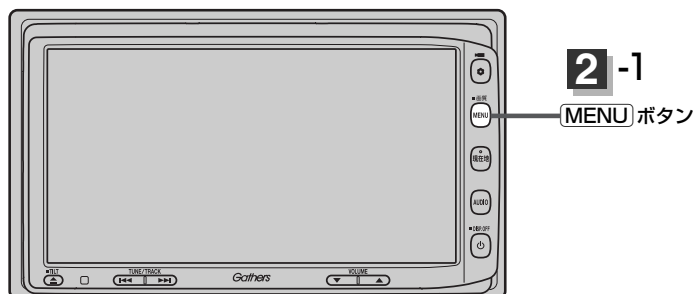
「ランドマークを設定する」

NAVI
設定

「カーマークの種類を変える」

現在地(自車)の位置を変更する

走行環境やGPS衛星の状態などにより、自車マークの位置/角度が実際の車の位置/角度とずれることがあります。GPS衛星電波をさえぎる障害物のない見晴らしの良い場所を、一定速度でしばらく走行すると、自動的に自車マークの位置/角度が修正されますが、下記の手順で、ご自分で修正することもできます。



- 1 地図をスクロールし、自車マークを表示する場所にカーソル(十字)を合わせる。

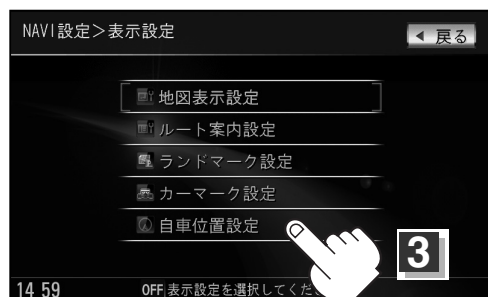
最も詳細な地図を選んでおくと、より正確な位置の修正ができます。



- 2 **MENU** ボタンを押し、
NAVI設定 ボタンをタッチして、
表示設定 ボタンをタッチする。
：表示設定画面が表示されます。



- 3 **自車位置設定** ボタンをタッチする。
：自車位置設定(位置)画面が表示されます。



4 カーソル(—|—)の位置を確認し、必要であれば画面をタッチして修正する。



カーソル(—|—)

5 **セット** ボタンをタッチする。
： 自車位置設定(角度)修正画面になります。



6 矢印をタッチして、自車マークの角度を修正し、**セット** ボタンをタッチする。
： 変更した現在地が表示されます。



進行方向

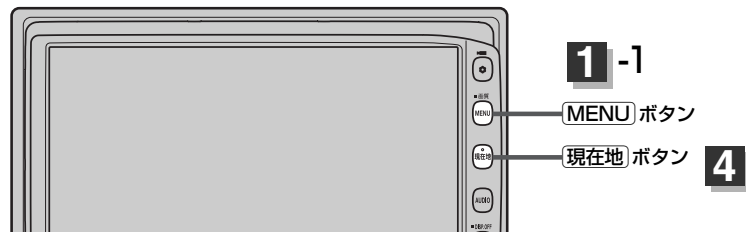


アドバイス

- 現在地から目的地までのルート探索をする際、自車マークの位置／角度がまちがっている場合は、必ず修正してください。
- 手順 **1** (212ページ)／上記手順 **4** で地図画面をスクロールする場合は、 「見たい地域を探す」55～57ページを参考に修正してください。
- 現在地(自車)マークを変更することができます。 「カーマークの種類を変える」211ページ

ルート探索条件の設定をする(1)

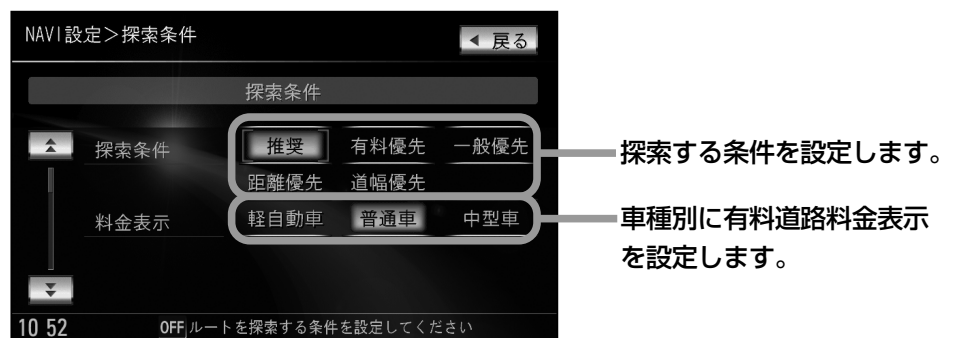
ルートを探査する条件を変更することができます。次に行なうルート探索から、変更後の条件で探索します。



- 1** **MENU** ボタンを押し、
NAVI設定 ボタンをタッチして、
探索条件 ボタンをタッチする。
: 探索条件設定画面が表示されます。



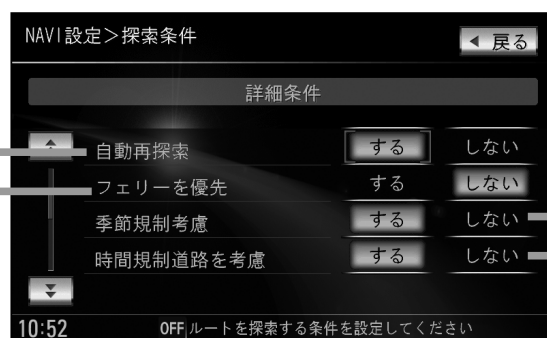
- 2** 探索条件を選び、
タッチする。



次へ ボタンを
タッチ ↓ ↑ 前へ ボタンを
タッチ

自動再探索する／しないを
設定します。

フェリーを優先する／
しないを設定します。



季節規制を考慮する／しない
を設定します。

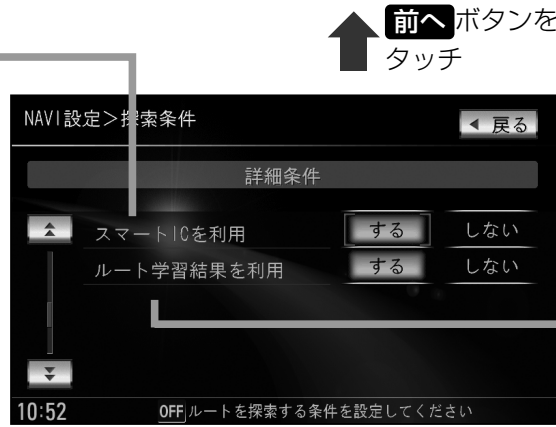
時間規制／曜日規制を考慮
する／しないを設定します。

- 祝祭日指定の時間規制のある道路は、一年中規制があるものとしてルート探索します。
- 実際の規制とは異なる場所もありますので、実際の交通規制に従って走行してください。

次へ ボタンを
タッチ ↓

利用できるスマートIC(SA/PAなどから一般道に出入り可能なETC専用のインターチェンジ)を利用する/しないを設定します。

※別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)を接続すると、自動的に**する**ボタンが選択されます。



VICS情報をもとにVICS自動再探索する/しないを設定します。

※VICS情報考慮を“しない”に設定するとボタンが暗くなり選択できなくなります。

internavi交通情報をもとに渋滞や交通規制を考慮する/しないを設定します。



過去の交通状況データや自車の走行履歴などをもとにしたルート学習結果を利用する/しないを設定します。

※214ページ手順**2**で**距離優先**ボタンを選択している場合は、ルート学習結果を考慮しない場合があります。

過去の渋滞統計データをもとに統計交通情報を考慮する/しないを設定します。

3 設定を終わるには・・・

決定 ボタンをタッチする。

：設定を保存し、メニュー画面に戻ります。

4 **現在地** ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。



アドバイス

●設定できる探索条件

推奨 …推奨のルート自動的に探索します。

有料優先 …高速道路や有料道路を通るルート優先的に探索します。

一般優先 …国道や県道などを通るルート優先的に探索します。

距離優先 …走行距離がなるべく短くなるようなルート優先的に探索します。

道幅優先 …なるべく道幅が広いところを優先的に探索します。

● **推奨** / **有料優先** / **一般優先** / **距離優先** / **道幅優先** ボタンは、いずれか1つ設定できます。

● **MENU** → **ルート** → **ルート編集** → **探索条件** で、探索条件設定画面を表示することもできます。

☞ 130ページ

●探索条件で **一般優先** ボタンまたは **距離優先** ボタンを選択している場合でも、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。

ルート探索条件の設定をする(2)



- フェリーを優先する設定にしている場合、出発地と目的地の間にフェリー航路が存在しない(地図データ上にない)場合は、陸路になります。
- フェリーを優先する設定にしている場合、フェリー航路を優先しない場合もあります。
- ルートを設定している場合は、設定した探索条件でルートの再探索を行いません。

料金表示について

- 料金表示は目安としてお使いください。また、ETC割引には対応していません。
- 料金表示の対象道路は、都市間高速(東名高速、中央高速、名神高速など)、都市内高速(阪神高速、名古屋高速、首都高速など)および、一般有料道路がルートに含まれる場合、その通行料金が表示されます。ただし、一部の一般有料道路には対応していません。
- 料金表示は、探索されたルート上の料金所へのIN、OUTの情報から計算されます。
- 首都高速などの単一料金区間では乗り入れたときに精算するため、区間内で再探索を行っても、料金は表示されません。
- 1つ目の料金所を通過した時点で、自動再探索が働いたり、手動によるルート探索を行なうと、2つ目の区間だけの料金が表示されます。
- 高速道路、有料道路上で手動によるルート探索を行なった場合は、料金表示はされず、「---円」と表示される場合があります。(ルートの出発地/目的地が高速(有料)道路上にある時も、料金の表示は「---円」となります。)
- “〇〇IC”を目的地に設定した場合は、目的地を設定した高速道路/有料道路の料金は表示されない場合があります。料金を表示したい場合は、料金所を出た一般道に目的地を設定してください。
- ルート探索(手動・自動)を再度行なわない限り、料金は最初に計算された表示のままです。
- ルート確認画面、全ルート表示画面、ルート詳細情報画面では出発地点から目的地地点までのルートに含まれる有料道路の合計料金を表示します。
- ルート情報画面では有料道路の各区間ごとの料金を表示します。

スマートICについて

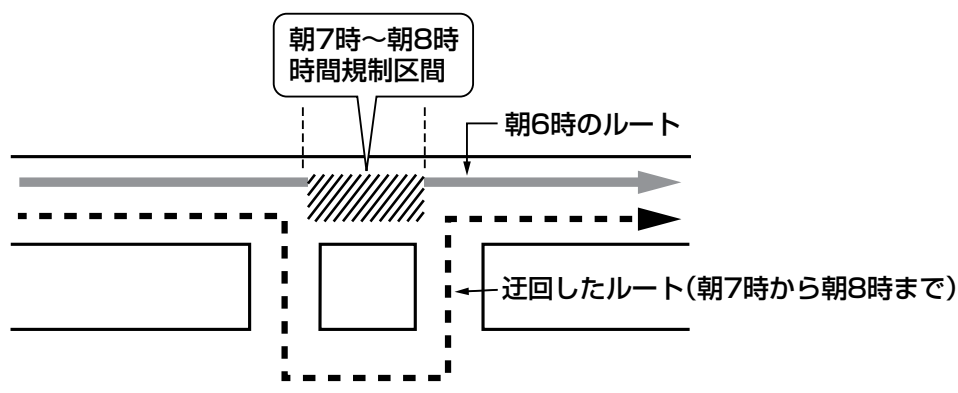
- スマートICはETC車載器を搭載した車両のみご利用できます。
- 社会実験として実施されているスマートICは収録されていません。
- 営業時間、営業期間、出入り方向などを考慮したルート探索は行なっていますが、対象車種を考慮したルート探索は行なっていません。(営業時間、営業期間は変更される場合がありますのでご注意ください。)

※ETCを搭載していない車両は通行できません。

※通行可能車両、通行可能時間等が制限されている場合がありますので、ご利用の際はご注意ください。

時間規制道路を考慮について


下記斜線部分が朝7時から朝8時まで時間規制がある場合、規制を考慮したルート探索をします。

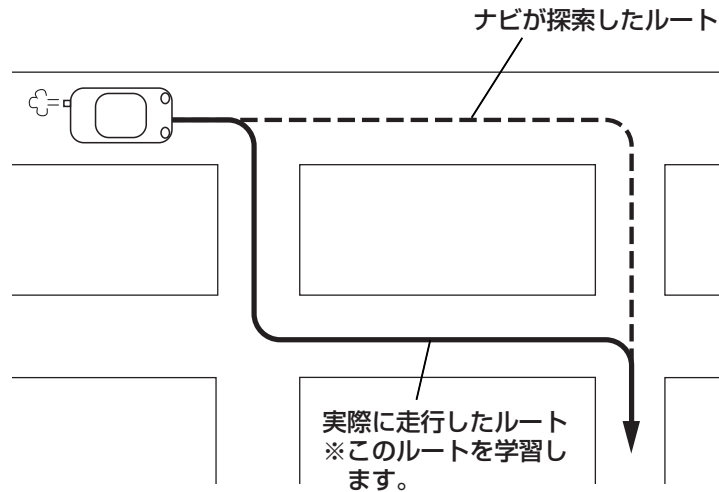


※ルート探索した時間が朝6時のときは迂回しないルート探索をしますが、実際に運転されていて朝7時をすぎると自動的に再探索され、迂回するルートに変わります。



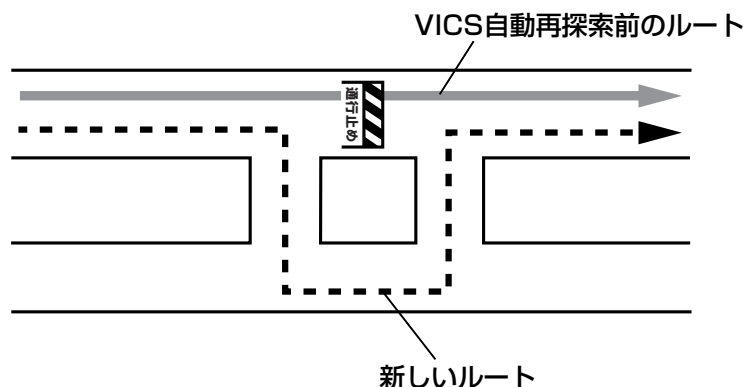
ルート学習結果について

- ルート案内中に探索したルートを外れて他のルートを何度か走行した場合、そのルートを学習します。
※探索したルートが渋滞している場合、ルート学習結果は考慮されません。
※ルート学習結果を初期化するには「 「データを初期化(消去)する」 275、276ページをご覧ください。



VICS自動再探索を考慮・統計交通情報を考慮について

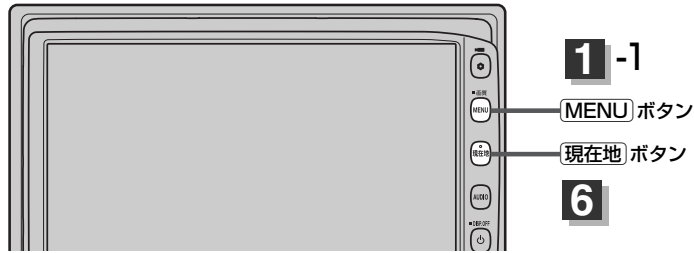
- VICS情報を考慮“する”に設定していても別売のVICS光・電波ビーコンユニットを接続していない場合は規制のみ(通行止めなど)を考慮したルート探索となります。
- VICS情報を考慮“する”、VICS自動再探索“する”に設定しても、VICS情報を受信できていない場合は渋滞を考慮するルート探索やVICS自動再探索はされません。
- 統計交通情報を考慮“する”に設定すると本機に収録されている季節・曜日・大型連休・時間などをパターン化した過去のVICS渋滞統計データをもとにルート探索を行なうため、突発的な事故・工事・規制などによる交通状況の急な変化には考慮されない場合があります。
- VICS自動再探索“する”に設定すると、ルート前方に通行止めなどの規制情報が存在した場合に、自動でルートを再探索します。また、別売のVICS光・電波ビーコンユニットを接続すると渋滞情報を考慮したルートを自動的に再探索します。
- 探索されたルートは必ずしも渋滞区間を含まないルートになるとは限りません。



VICS表示の設定をする

地図画面に交通情報(レベル3)を表示する道路や表示する項目の設定をすることができます。

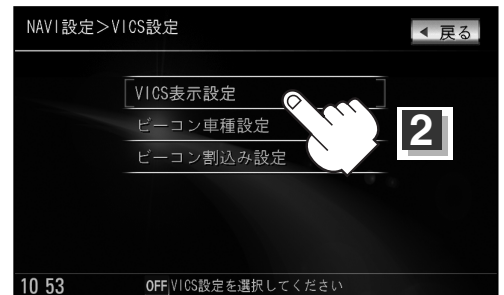
📄 「交通情報(VICS情報)について」 152~155ページ



- 1** **MENU** ボタンを押し、
NAVI設定 ボタンをタッチして、
VICS設定 ボタンをタッチする。
: VICS設定画面が表示されます。



- 2** **VICS表示設定** ボタンをタッチする。
: VICS表示設定画面が表示されます。



- 3** 表示したい項目 (**駐車場** / **規制** / **渋滞無し** / **渋滞混雑** ボタン)をタッチする。
※項目ボタンをタッチし、表示灯を点灯 / 消灯するたびに、マークや矢印の表示 / 非表示が切り替わります。



- 4** 表示したい道路 (**一般道** / **有料道** ボタン)をタッチする。
一般道 ボタン...一般道路に対し交通情報を表示
有料道 ボタン...有料道路に対し交通情報を表示



5 設定を終わるには・・・

戻る ボタンをタッチする。

：設定を保存し、VICS設定画面に戻ります。

6 現在地 ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。

戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻る。

情報表示を止めるには・・・

設定画面で、表示を止めたい項目(**規制** / **渋滞無し** / **渋滞混雑** / **駐車場** ボタン)、表示を止めたい道路(**一般道** / **有料道** ボタン)をタッチし、表示灯を消灯させます。



アドバイス

- 表示したい項目の表示灯を点灯させても、レベル3表示されない場合は、表示中の地域に情報がない、または表示中の縮尺がレベル3表示できない縮尺であることが考えられます。
- 情報が多い場合は、レベル3表示するまでに数秒かかることがあります。
- レベル3表示は、地図スクロール中はデータ処理のために消える場合がありますが、スクロールを止めると表示されます。
- 地図画面に交通情報(レベル3)を表示する場合は、160ページ手順 **1** ~ **3** にしたがって **受信番組設定** ボタンを **交通情報番組(VICS)** ボタンをタッチして設定し、VICS放送局(155ページ)を受信してください。
 - 「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」160、161ページ
 - 「選局するには」167～172ページ

レベル3表示時の“矢印表示の点滅する／しない”について

①手順 **3** (218ページ)で、**点滅** ボタンの表示灯を点灯させると、レベル3の矢印表示が点滅します。

② **戻る** ボタンをタッチする。



表示灯

ビーコン車種設定について

別売

本機に別売のVICS光・電波ビーコンユニットを接続すると、ビーコンの車種設定ができます。本機を装着している車の車種を設定してください。

この情報は、光ビーコン発信機を介して光ビーコン管理者に送られ、交通管理等に利用されますので、必ず設定してください。（工場出荷時は“小型車両”に設定されています。）



1

MENU ボタンを押し、
NAVI設定 ボタンをタッチして、
VICS設定 ボタンをタッチする。

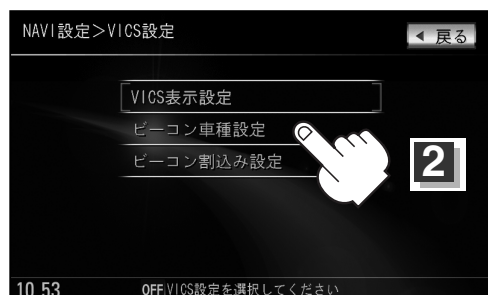
：VICS設定画面が表示されます。



2

ビーコン車種設定 ボタンをタッチする。

：ビーコン車種設定画面が表示されます。



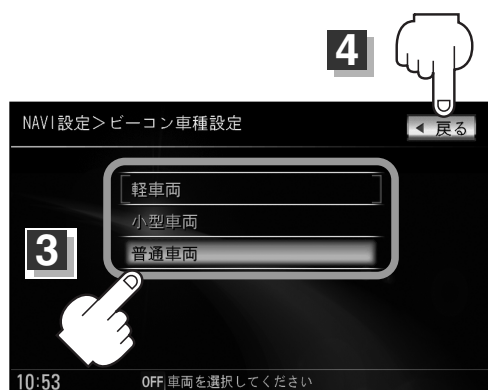
3

車種を選択してタッチする。

軽車両 …………… 軽自動車

小型車 …………… 5ナンバー車

普通車両 …………… 3ナンバー車



4

設定を終わるには・・・

戻る ボタンをタッチする。

：設定を保存し、VICS設定画面に戻ります。

5

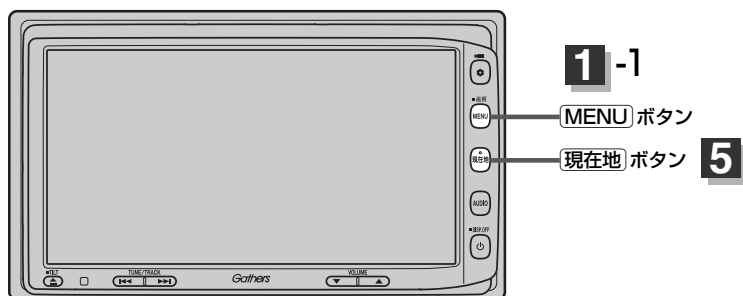
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。

戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻る。

ビーコンの割込み表示を設定する(1)

別売

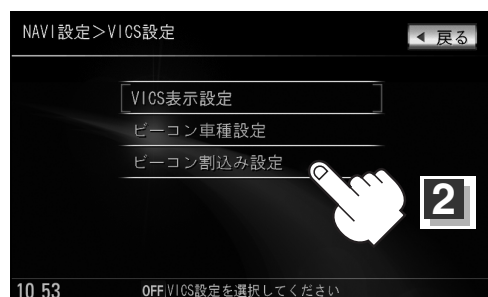
本機に別売のVICS光・電波ビーコンユニットを接続すると、ビーコンの割り込み情報(文字/図形情報)を受信時に自動的に表示する/しない、音で知らせる/知らせないを設定できます。



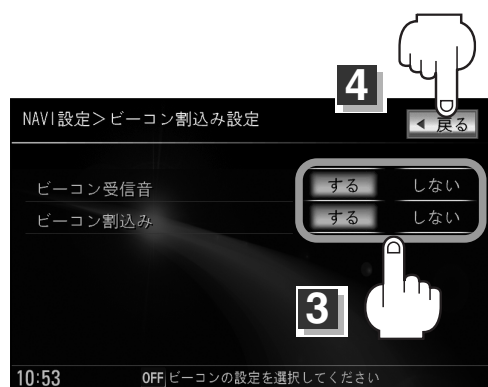
- 1** **MENU** ボタンを押し、
NAVI設定 ボタンをタッチして、
VICS設定 ボタンをタッチする。
: VICS設定画面が表示されます。



- 2** **ビーコン割込み設定** ボタンをタッチする。
: ビーコン割込み設定画面が表示されます。



- 3** ビーコン受信音またはビーコン割込みの設定(**する** / **しない**) ボタンを選択し、タッチする。
: 表示灯を点灯/消灯するたびに割込みする/しないが切り替わります。



「ビーコン車種設定について」

NAVI
設定

「ビーコンの割込み表示を設定する」

ビーコンの割り込み表示を設定する(2)

4

設定を終わるには・・・

戻る ボタンをタッチする。

：設定を保存し、VICS設定画面に戻ります。

5

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。

戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻る。



アドバイス

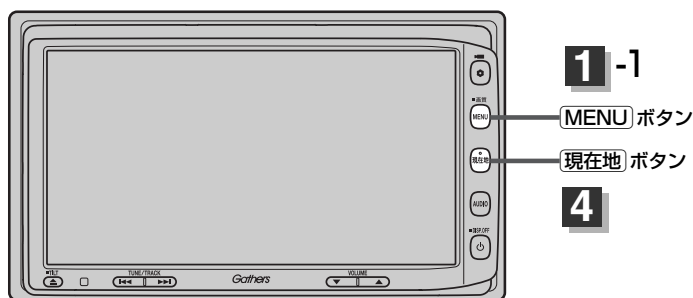
ビーコン割り込み ボタンの表示灯を点灯させると、簡易図形の最新情報が届いた場合は、最新の情報を表示します。(図形情報がない場合でも、文字情報を受信していれば文字情報が表示されます。)

また、**ビーコン受信音** ボタンの表示灯を点灯させると、割り込み表示した場合に音でお知らせします。

割り込み表示機能は、現在地表示時に可能です。ただし、再探索中などは割り込み表示しません。また、割り込み表示は、約7秒後には消えます。

音声案内の音量を調整／案内設定をする(1)

ルート案内時や音声操作時の音声案内の音量は、下記の手順で調整してください。



- 1 MENU ボタンを押し、
NAVI設定 ボタンをタッチして、
音声案内 ボタンをタッチする。

：音声案内設定画面が表示されます。



- 2 ■ 音声案内の音量を調整するには

− / + ボタンをタッチして、
好みの音量に調整する。

：調整時に“この音量でご案内します。”
と音声がかかります。



- 音声案内を止めるには

消音 ボタンをタッチする。

：表示灯が点灯し、音声が消えます。

※音声案内をしたい場合は再度 **消音** ボタンを
タッチしてください。



アドハイス

- 音声案内は前側の右スピーカーから出力されます。
- ルート案内時に音声案内をもう一度聞きたい場合や、次の分岐点の情報を聞きたい場合 **現在地** ボタンを押すと、もう一度音声案内を聞くことができます。
「■ 音声案内を止めるには」で **消音** ボタンを選択している場合は、**現在地** ボタンを押しても音声案内を聞くことはできません。

【ビーコンの割込み表示を設定する】

NAVI 設定

【音声案内の音量を調整／案内設定をする】

音声案内の音量を調整／案内設定をする(2)

■ 合流案内／踏み切りの案内設定を変えるには

高速道路の合流地点に近くなるとお知らせする音声案内／踏み切り近くなるとお知らせする音声案内の設定を変えることができます。

① **案内設定** ボタンをタッチする。

：案内設定画面が表示されます。

② 合流案内／踏み切り案内の **常時**／**案内中**／**なし** ボタンを選択してタッチする。

常時 ボタンをタッチした場合

：ルートを設定していないときでも音声案内をします。

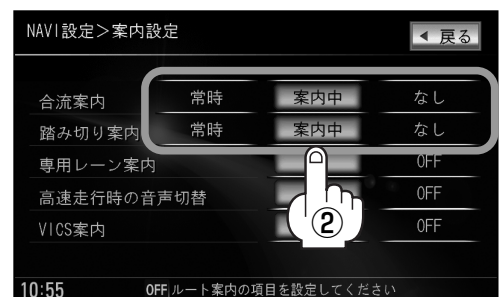
案内中 ボタンをタッチした場合

：ルート案内中に音声案内をします。

なし ボタンをタッチした場合

：音声案内を行ないません。

③ **戻る** ボタンをタッチする。



■ 専用レーン案内の案内設定を変えるには

ルート案内中に、右折専用道路または左折専用道路がある場合、音声で知らせる／知らせないを設定することができます。

① **案内設定** ボタンをタッチする。

：案内設定画面が表示されます。

② 専用レーン案内の **ON**／**OFF** ボタンを選択してタッチする。

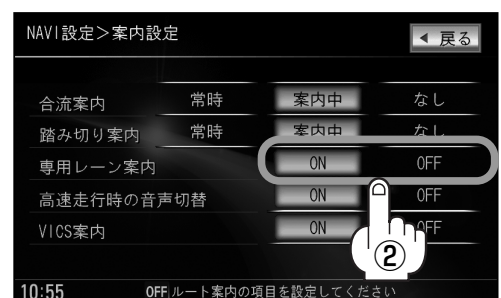
ON ボタンをタッチした場合

：ルート案内中に音声案内をします。

OFF ボタンをタッチした場合

：音声案内を行いません。

③ **戻る** ボタンをタッチする。



■ 高速走行時の音声切り替え設定を変えるには

高速走行時の音声案内を自動で音量を上げる／設定した音量に戻すを設定することができます。

① **案内設定** ボタンをタッチする。

：案内設定画面が表示されます。



② 高速走行時の音声切替の **ON** / **OFF**

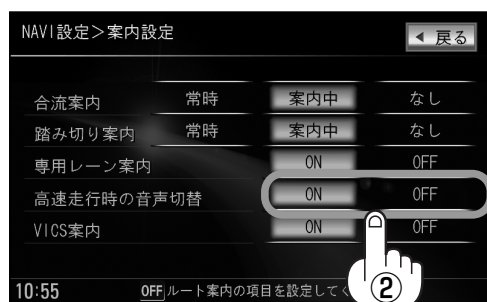
ボタンを選択しタッチする。

ON ボタンをタッチした場合

：高速走行時に自動で音量を大きくします。

OFF ボタンをタッチした場合

：高速走行時、音量は変わりません。



③ **戻る** ボタンをタッチする。

■ VICS案内の設定を変えるには

ルート案内中にルート上に発生した渋滞や交通規制を音声で知らせる／知らせないを設定することができます。

① **案内設定** ボタンをタッチする。

：案内設定画面が表示されます。



② VICS案内の **ON** / **OFF** ボタンを

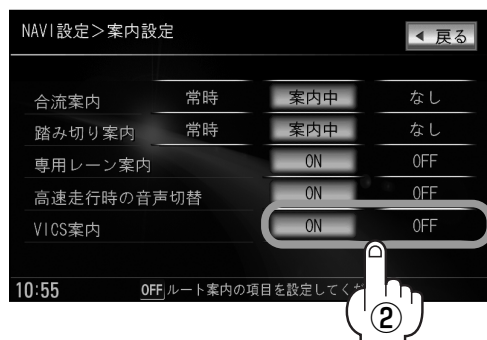
選択しタッチする。

ON ボタンをタッチした場合

：ルート案内中に音声案内をします。
例) 「およそ2km先、渋滞しています。」

OFF ボタンをタッチした場合

：音声案内を行いません。



アドバイス

VICS情報を受信できない場合などは、VICS案内の **ON** ボタンを選択していても、渋滞／規制情報を音声案内しない場合があります。

音声案内の音量を調整／案内設定をする(3)

3

設定を終わるには・・・

戻る ボタンをタッチする。

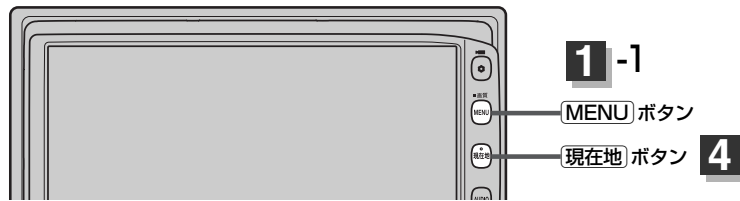
：設定を保存し、メニュー画面に戻ります。

4

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。

平均速度を設定する

ルート案内時に目的地までの到着予想時刻を表示させることができます。



- 1** **MENU** ボタンを押し、
NAVI設定 ボタンをタッチして、
到着予想 ボタンをタッチする。
：到着予想設定画面が表示されます。



- 2** 平均時速を自動で設定 **する** / **しない** を
選択し、タッチする。

- **する** ボタンをタッチした場合

：VICS情報や過去のVICS渋滞統計データを考慮して、目的地までの到着予想時刻を表示します。

- **しない** ボタンをタッチした場合

：各道路(一般道路/国道/有料道路)の **-** / **+** ボタンをタッチして平均走行速度を設定する。(5km/h単位)

※走行は実際の法定速度にしたがって走行してください。



- 3** 設定を終わるには・・・

戻る ボタンをタッチする。

：設定を保存し、基本設定画面に戻ります。

- 4** **現在地** ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。

戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻る。

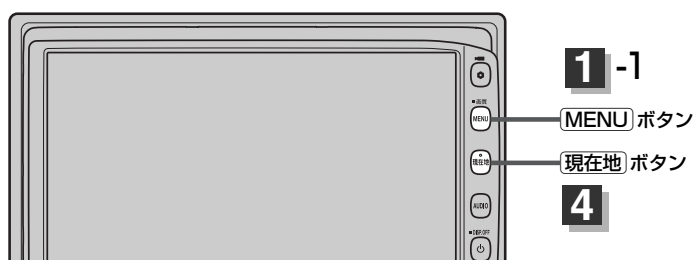
〔音声案内の音量を調整／案内設定をする〕

NAVIGATION 設定

〔平均速度を設定する〕

登録地点の編集／見る(1)

マークをつけた場所の名称／マークを変更したり、電話番号(TEL)／メモの登録やフォルダの変更、登録地点に近づいたときのアラーム音の種類を選んだり、低速でカメラ地点に近づいたときに自動でカメラ映像に切り替える設定をすることができます。



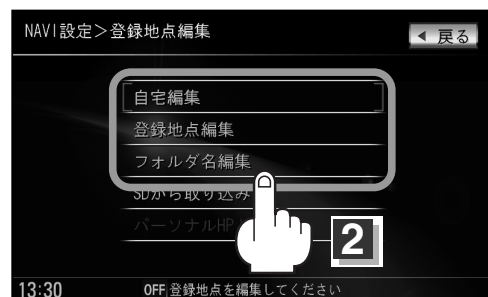
1

MENU ボタンを押し、
NAVI設定 ボタンをタッチして、
地点編集 ボタンをタッチする。
：登録地点編集画面が表示されます。



2

項目(**自宅編集** ／ **登録地点編集** ／
フォルダ名編集 ボタン)を選択し、
タッチする。



■ 自宅／登録地点を編集する場合

① **自宅編集** ／ **登録地点編集** ボタンをタッチする。

※ **登録地点** ボタンをタッチした場合は、さらにリストより編集したい地点を選択しタッチしてください。登録地点詳細画面が表示されます。

：登録地点詳細画面が表示されます。

② 変更／登録する項目をタッチする。

名称 ボタン……名称を変更します。

フォルダ ボタン…フォルダの変更をします。
(登録地点のみ)

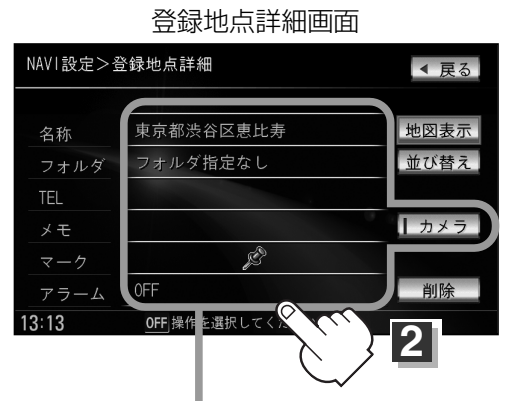
TEL ボタン……電話番号を登録します。

メモ ボタン……メモを登録します。

マーク ボタン……マークを変更します。

アラーム ボタン…アラーム音を変更します。

カメラ ボタン……カメラ地点の自動表示を設定します。(別売のフロントカメラ／コーナーカメラ接続時)



現在登録している情報を表示します。



アドバンス

カーソルを登録地点マークに合わせ **設定** ボタンをタッチして設定メニューを表示させ

地点編集 ボタンをタッチして登録地点詳細画面を表示させることもできます。

☞ 「登録地点で探す」 103、104ページ

□ 名称／メモを編集する場合

名称 / **メモ** ボタンをタッチする。

：名称入力またはメモ入力画面が表示されます。

※ひらがな(漢字)／カタカナを16文字まで英数字を32文字まで入力できます。

例 メモに「友達の家」と入力する場合

1. **と** **も** **た** **ち** **の** **い** **え** と
文字を1文字ずつタッチする。

2. **変換** ボタンをタッチする。

：変換候補画面が表示されます。



アドバンス

- 漢字変換しない場合は **無変換** ボタンをタッチしてください。
- ← / → ボタンをタッチして変換する文字の範囲を選択することができます。選択されている文字の部分のを帯で表示します。
- 黒いボタンタッチで1文字分のスペースを空けます。

■ ひらがなと漢字を入力する場合

入力した文字を訂正する場合

① **訂正** ボタンをタッチする。

全ての文字を訂正する場合は、**訂正** ボタンを長めにタッチする。

②正しい文字を入力する。



小文字に変換したい場合

小文字 ボタンをタッチする。(50音パレットが小文字*に変わる。) *選択可能な文字のみ

※50音パレットは **小文字** ↔ **大文字** ボタンをタッチするたびに、小文字または大文字に切り替わります。

登録地点の編集／見る(2)

3. 変換したい漢字にタッチする。



アドバイス

- 次ページがある場合 **▲** / **▼** ボタンで1ページずつの戻し／送り表示をします。
- **閉じる** ボタンをタッチすると変換候補画面を閉じることができます。



4. **決定** ボタンをタッチする。

□ カタカナ、英数を入力する場合

1. **カナ** ボタンをタッチする。

：50音パレットがカタカナ表示になります。

タッチするたびに「**カナ**→**英数**→**かな**」と切り替わります。
※用途に合わせて切り替えてください。



2. 入力したい文字を選択し、タッチする。

小文字に変換したい場合

小文字 ボタンをタッチする。(50音パレットが小文字*に変わる。) *選択可能な文字のみ

※50音パレットは **小文字** ↔ **大文字** ボタンをタッチするたびに、小文字または大文字に切り替わります。

3. **決定** ボタンをタッチする。

□ 電話番号を編集する場合

1. **TEL** ボタンをタッチする。

：電話番号編集画面が表示されます。

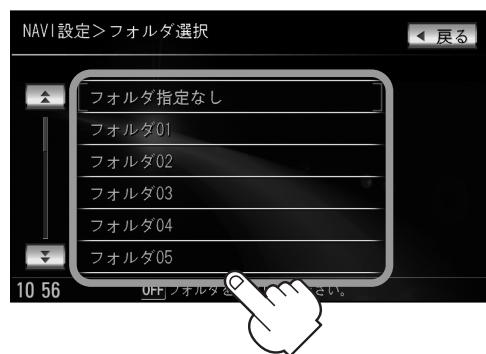
2. 数字を入力し、**決定** ボタンをタッチする。

※12文字まで入力できます。



□ **フォルダを変更する場合**

1. **フォルダ** ボタンをタッチする。
：フォルダ選択画面が表示されます。
2. リストから移動させたいフォルダを
選択し、タッチする。
：選択したフォルダに地点が移動し、
登録地点詳細画面に戻ります。



□ **マークを編集する場合**

1. **マーク** ボタンをタッチする。
：マーク編集画面が表示されます。
2. 表示したいマークをタッチし、
戻る ボタンをタッチする。
※ここで選んだマークが地図上に表示されます。

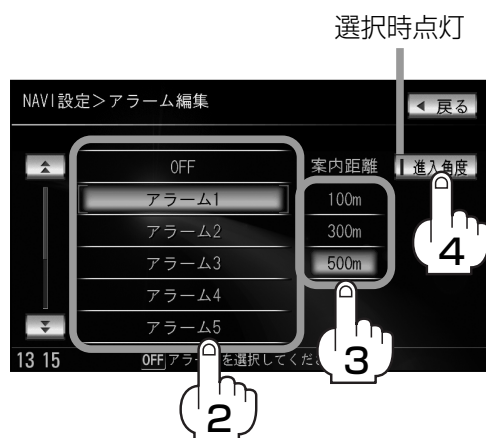


アドバイス

カメラ地点で登録している地点のマーク編集はできません。

□ **アラームを編集する場合**

1. **アラーム** ボタンをタッチする。
：アラーム編集画面が表示されます。
2. お好みのアラーム音を選んでタッチする。
※ **OFF** ボタンを選択しタッチした場合、
アラーム音は鳴りません。
3. 案内距離 (**100m** / **300m** / **500m** ボタン)
を選択しタッチする。
※選択した距離まで近付くと、アラーム音が
鳴ります。
4. 特定の方向から登録地点に近づいたときに
アラーム音を鳴らす場合は、 **進入角度** ボ
タンをタッチする。
：進入角度編集画面が表示されます。



アラーム音の種類

アラーム1	登録地付近です
アラーム2	チェックポイントです
アラーム3	スピードに注意してください
アラーム4	お帰りなさい
アラーム5	運転おつかれさまでした
アラーム6	効果音1
アラーム7	効果音2
アラーム8	効果音3
アラーム9	効果音4

登録地点の編集／見る(3)

5. 矢印をタッチして、自車マークの方向を修正し、**セット** ボタンを 進入方向 タッチする。

：アラーム編集画面に戻り、**進入角度** ボタンの表示灯が点灯されます。



進入角度の設定をした場合、左15° 右15° の範囲から登録地点に近付いたときにアラーム音を鳴らします。

6. **戻る** ボタンをタッチする。

□ カメラ地点編集をする場合

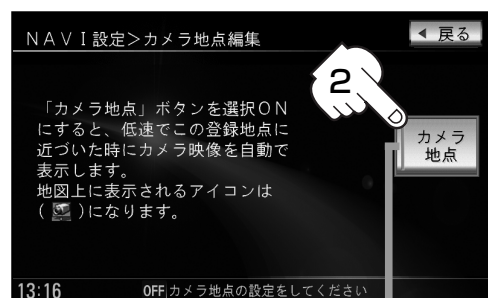
1. **カメラ** ボタンをタッチする。

：カメラ地点編集画面が表示されます。

2. **カメラ地点** ボタンをタッチする。


：表示灯を点灯／消灯するたびにカメラ映像を自動で表示する(ON)／しない(OFF)が切り替わります。

3. **戻る** ボタンをタッチする。



表示灯



- 表示する(ON)に設定した場合、カメラ地点として設定されます。地図上のマークは  になり、他のマークには変更できません。
- 別売のフロントカメラまたはコーナercameraが接続されていない場合 **カメラ** ボタンは表示されません。

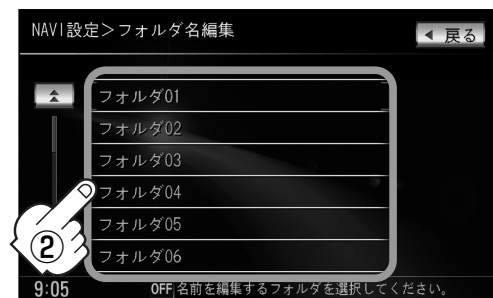
■ フォルダ名を編集する場合

- ① **フォルダ名編集** ボタンをタッチする。
- ② リストから編集するフォルダを選択しタッチする。
- ③ 入力方法は **名称／メモを編集する場合** 229、230ページを参考にしてください。



アドバイス

“フォルダ指定なし” は編集することができません。



3 設定を終わるには・・・

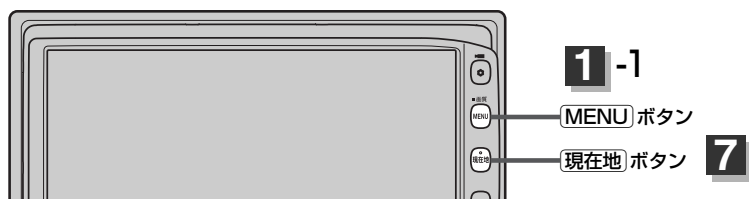
戻る ボタンをタッチする。

：設定を保存し、登録地点編集画面に戻ります。

4 **現在地** ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。

戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻る。

登録地点の並び替えをする



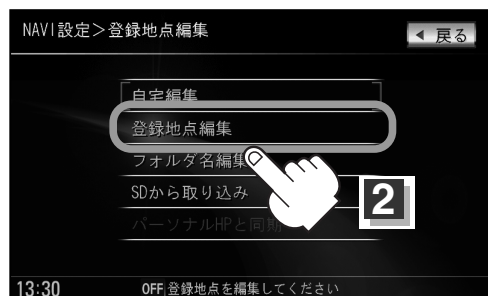
1

MENU ボタンを押し、
NAVI設定 ボタンをタッチして、
地点編集 ボタンをタッチする。
：登録地点編集画面が表示されます。



2

登録地点編集 ボタンをタッチする。
：登録地点編集画面／フォルダ選択画面が表示されます。

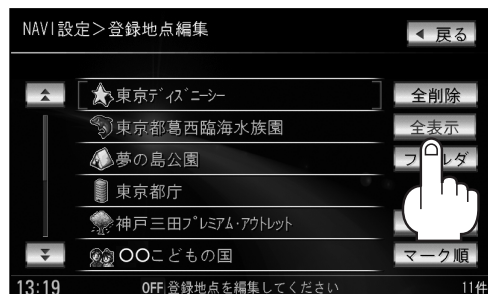


3

登録地点の表示方法を選択し、タッチする。

■ 全ての登録地点を表示する場合

全表示 ボタンをタッチする。
：登録されている全ての登録地点が表示されます。



■ フォルダごとに表示する場合

① **フォルダ** ボタンをタッチする。

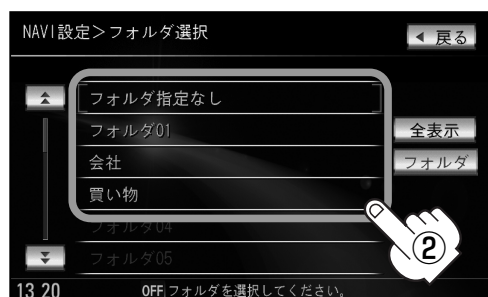
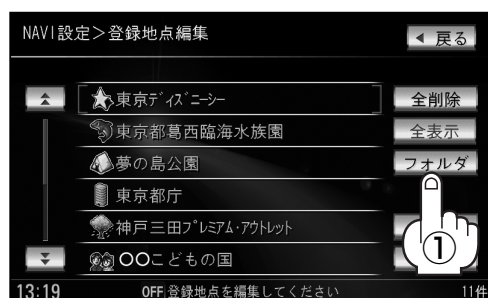
② 表示させたい登録地点が入っている
フォルダ (**フォルダ指定なし** ~ **フォルダ20**
ボタン) を選択しタッチする。

：選択したフォルダ内の登録地点リストが表示
されます。

※登録地点が入っていないフォルダは表示され
ません。(選択できません。)

※フォルダ名は編集することができます。

☞ 「登録地点の編集／見る」
228～233ページ



4

並び替えをしたい地点を選択し、タッチする。

：登録地詳細画面が表示されます。

※全ての登録地を表示している場合は全登録地点での並び替え、フォルダで表示している場合は選択したフォルダ内での並び替えをします。

▲ / ▼ ボタンタッチ
でページ戻し / 送り表示

(例) 登録順で表示



表示させたい順(**登録順** / **マーク順** ボタン)を選択し、タッチする。

登録順 ボタン……地点が登録された順(古いものから)に表示

マーク順 ボタン…同じマークのもの同士をまとめて表示

5

並び替え ボタンをタッチする。

：登録地点並び替え画面が表示されます。



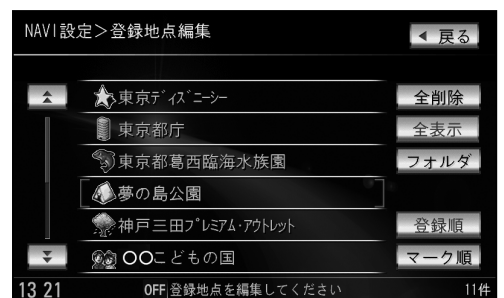
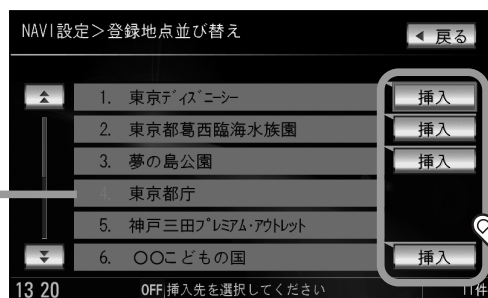
6

挿入したい場所の **挿入** ボタンをタッチする。

：順番が入れ替わり、登録地点編集画面に戻ります。

例 1. 東京ディズニーシーの下に挿入する場合

並び替えしたい地点の番号を青色で表示



7

設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。

戻る ボタンを2回タッチすると、メニュー画面に戻る。



- 登録地点が自宅以外に2個以上ある場合に並び替えができます。2個以下の場合は **並び替え** ボタンは表示されません。
- カーソルを登録地点マークに合わせ **設定** → **地点編集** ボタンをタッチして登録地点詳細画面を表示させることもできます。

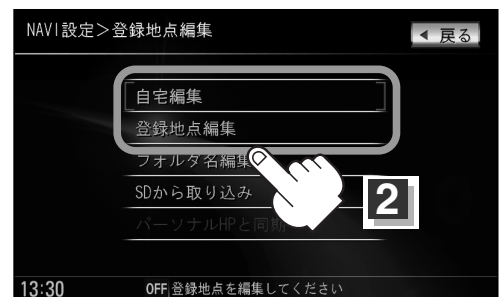
自宅／登録地点の地図を呼び出す



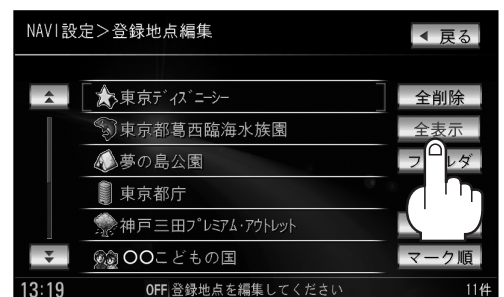
- 1** **MENU** ボタンを押し、
NAVI設定 ボタンをタッチして、
地点編集 ボタンをタッチする。
：登録地点編集画面が表示されます。



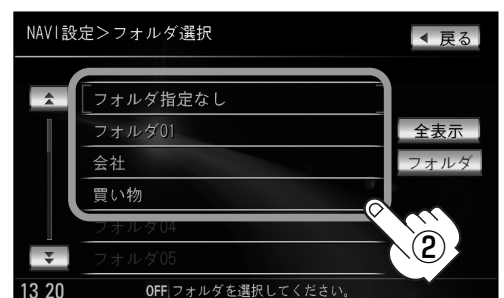
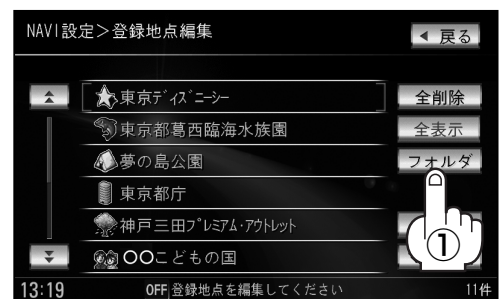
- 2** **自宅編集**／**登録地点編集** ボタンを選択し、
タッチする。
※ **自宅編集** ボタンをタッチした場合は手順 **5** へ
進んでください。
：登録地点詳細画面／登録地点編集画面／フォルダ
選択画面が表示されます。



- 3** 登録地点の表示方法を選択し、タッチする。
- **全ての登録地点を表示する場合**
全表示 ボタンをタッチする。
：登録されている全ての登録地点が表示されます。



- **フォルダごとに表示する場合**
 - ① **フォルダ** ボタンをタッチする。
 - ② 表示させたい登録地点が入っている
フォルダ (**フォルダ指定なし** ～ **フォルダ20**
ボタン) を選択しタッチする。
：選択したフォルダ内の登録地点リストが表示
されます。
※登録地点が入っていないフォルダは表示され
ません。(選択できません。)
※フォルダ名は編集することができます。
☑ 「登録地点の編集／見る」
228～233ページ

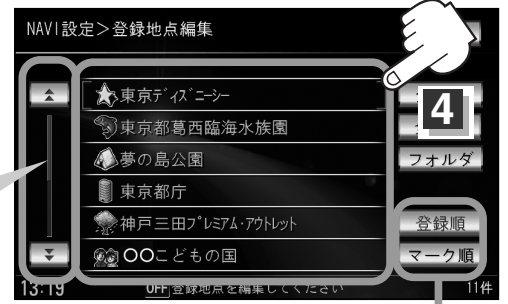


4

登録地点を選択し、タッチする。

：登録地点詳細画面が表示されます。

▲ / ▼ ボタンタッチ
でページ戻し / 送り表示



リストを並び替えて表示することができます。 [P] 235ページ

5

地図表示 ボタンをタッチする。



6

設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。

MENU ボタンを押すと、メニュー画面に戻る。

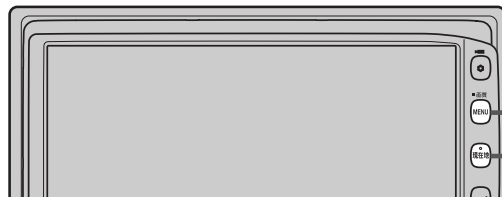


アドバイス

地図の呼び出しは、**MENU** → **目的地** → **登録地点** ボタンでもできます。

[P] 「登録地点で探す」 103、104ページ

自宅／登録地点を削除する



1-1

MENU ボタン

現在地 ボタン 6

1

MENU ボタンを押し、
NAVI設定 ボタンをタッチして、
地点編集 ボタンをタッチする。
：登録地点編集画面が表示されます。

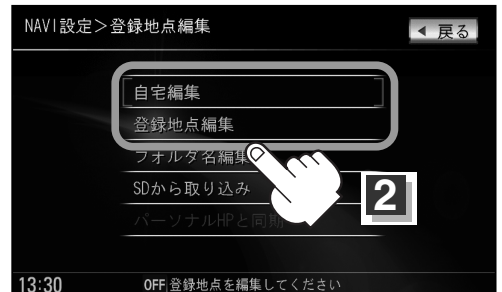


2

自宅編集／**登録地点編集** ボタンを選択し、
タッチする。

※ **自宅編集** ボタンをタッチした場合は手順 **5** へ
進んでください。

：登録地点詳細画面／登録地点編集画面／フォルダ
選択画面が表示されます。



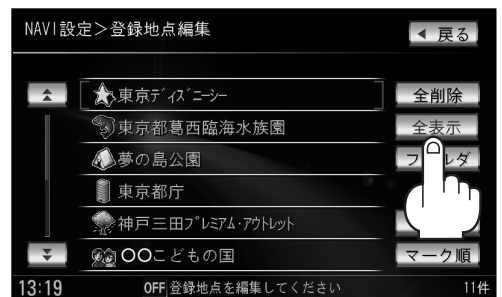
3

登録地点の表示方法を選択し、タッチする。

■ 全ての登録地点を表示する場合

全表示 ボタンをタッチする。

：登録されている全ての登録地点が表示されます。



■ フォルダごとに表示する場合

① **フォルダ** ボタンをタッチする。

② 表示させたい登録地点が入っている

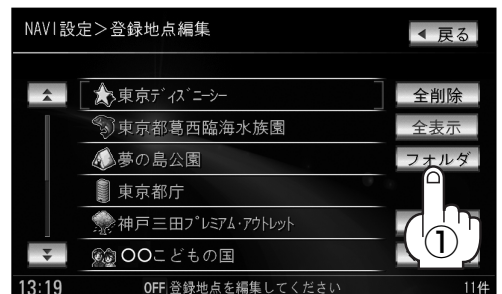
フォルダ (**フォルダ指定なし** ～ **フォルダ20**
ボタン) を選択しタッチする。

：選択したフォルダ内の登録地点リストが表示
されます。

※登録地点が入っていないフォルダは表示され
ません。(選択できません。)

※フォルダ名は編集することができます。

☞ 「登録地点の編集／見る」
228～233ページ



4 削除したい登録地点を選択し、タッチする。

：登録地点詳細画面が表示されます。

■ 全登録地点を削除したい場合

全削除 ボタンをタッチする。

▲ / ▼ ボタンタッチでページ戻し / 送り表示



リストを並び替えて表示することができます。☞ 235ページ

5 削除 ボタンをタッチする。

：登録地点を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチすると、地点を削除し、登録地点編集画面 / 登録地リスト画面に戻ります。



5

6 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。

戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻る。



- 地点を削除すると、地図上からマークが消え、登録した名称 / TEL / メモ / アラーム / カメラ（別売のフロントカメラ / コーナーカメラ接続時）も全て消えてしまいます。一時的に、地図上からマークを消したい場合は、「表示項目の設定を変える」196～198ページをご覧ください。（この場合は、全ての登録地点マークが、地図上から消えます。）
- 全登録地点を削除したい場合は手順 **2** の **登録地点編集** ボタンをタッチしたあと、**全削除** ボタンをタッチしてください。
- カーソルを登録地点マークに合わせ **設定** → **地点編集** ボタンをタッチして登録地点詳細画面を表示させることもできます。

SDカードから地点を登録する

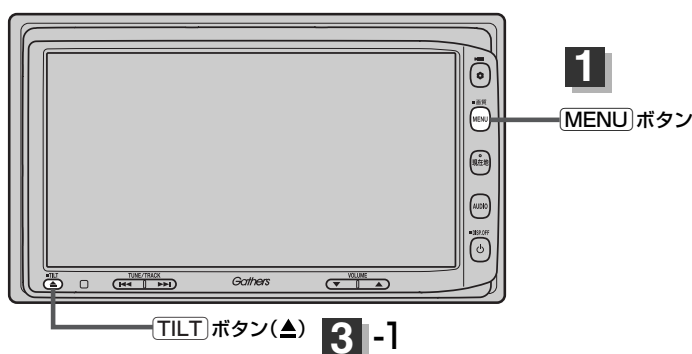
パソコンを使用してSDカードに保存した地点を本機に登録することができます。(最大300ヶ所・自宅含む)

この操作を行う前に必ずAVモードをOFFにしてから行なってください。

☞ 「音楽／音声の再生を止めるには」 285ページ

※この機能を利用するにはインターナビ・プレミアムクラブのパーソナルホームページと同期させ、SDカードに地点を登録する必要があります。

☞ 別冊のインターナビ・プレミアムクラブ編27ページ



1 **TILT** ボタン(▲)を押す。
：ディスプレイ部が開きます。

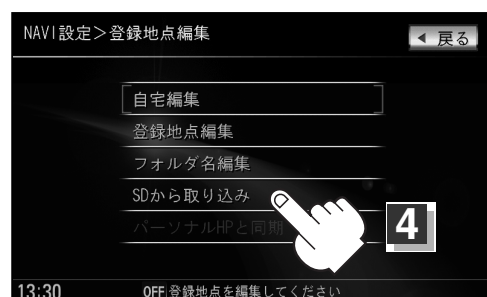
2 SDカード挿入口にSDカードを差し込む。
☞ 「SDカードを入れる／取り出すには」 45ページをご覧ください。
：自動でディスプレイ部が閉じます。

3 **メニュー** ボタンを押し、
NAVI設定 ボタンをタッチして、
地点編集 ボタンをタッチする。
：登録地点編集画面が表示されます。

※SDカード内に保存した地点が1つの場合は、手順 **5** -2 (フォルダ画面(例))へ進んでください。



4 **SDから取り込み** ボタンをタッチする。
：SDカードに保存した登録地点リストが表示されます。

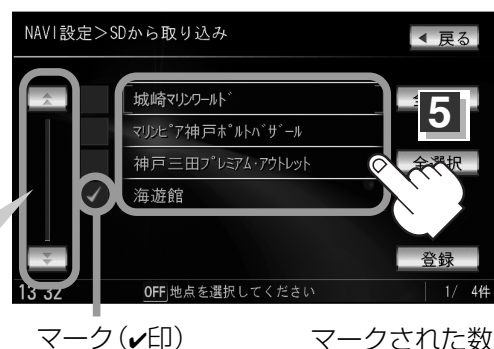


5 本機に登録したい地点を選択しタッチする。

：選択したリストにマーク(✓印)が付きます。

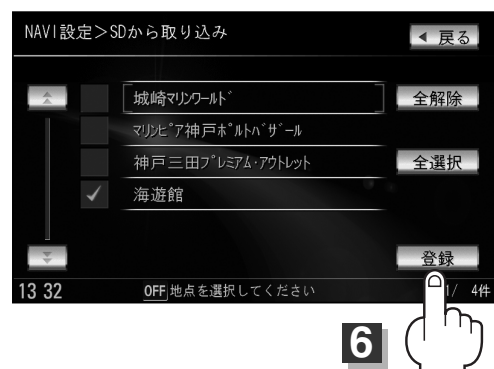
※ **全選択** ボタンをタッチすると全リストにマーク(✓印)が付きます。

↑ / ↓ ボタンタッチ
でページ戻し/送り表示



6 登録 ボタンをタッチする。

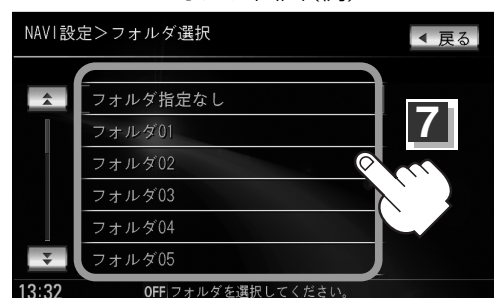
：フォルダ選択画面が表示されます。



7 保存したいフォルダをタッチする。

：“地点を登録しました。”というメッセージが表示され、登録地点編集画面に戻ります。

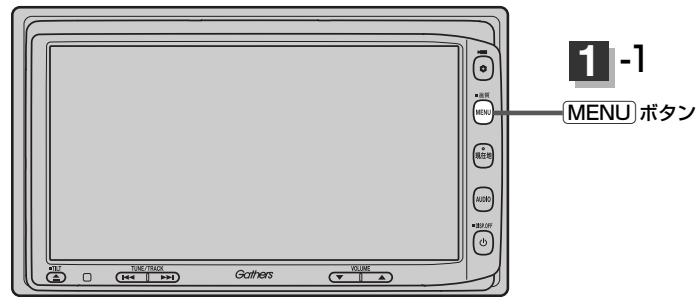
フォルダ画面(例)



- 登録した地点を確認するには、**メニュー** ボタンを押し、**NAVI設定** → **登録地点編集** ボタンをタッチしてください。
- SDカードを挿入していない、またはSDカード内にデータ(リスト)がない場合は240ページ手前 **4** でSDカードを挿入またはSDカードに地点の書き込みをうながすメッセージが表示されるのでSDカードを挿入、または地点をSDカードに書き込みしてください。
☞ 「SDカードを入れる/取り出すには」 45ページ
- 本機に登録しないと、名称/TEL/メモ/マーク/アラームなどの編集を行なうことはできません。
- SDカードから本機に登録した地点の詳細内容を変更することができます。
☞ 「登録地点の編集/見る」 226~229ページ
- 本機に登録する地点(施設)によってマークは異なります。また、アラームが設定される場合もあります。
- miniSDカード/microSDカードを使用する場合は、必ずminiSDカードアダプター/microSDカードアダプターを使用し、正しい差し込み方向をご確認ください。アダプターが装着されていない状態で本機に差し込むと機器に不具合が生じることがあります。また、miniSDカード/microSDカードが取り出せなくなる可能性があります。必ずアダプターごと抜き差しし、本機にアダプターだけ残さないようにしてください。

パーソナルHPと同期について

カーカルテや登録地点の情報を、本機とインターナビ・プレミアムクラブ会員専用のパーソナル・ホームページを同期することにより、お互いの情報を最新の内容に更新できます。



1

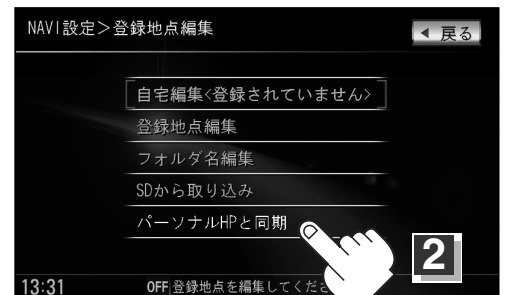
MENU ボタンを押し、
NAVI設定 ボタンをタッチして、
地点編集 ボタンをタッチする。
: 登録地点編集画面が表示されます。



1-3

2

パーソナルHPと同期 ボタンをタッチする。

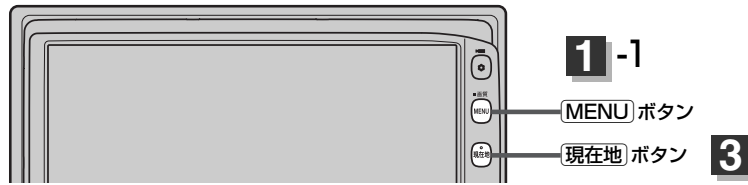


3

操作につきましては別冊のインターナビ・プレミアムクラブ編(27ページ)をご覧ください。

軌跡を使う(1)

通った道にしるしをつけ、記録(メモリ)することができます。
通った道をあとで確認したり、同じ道を通りたいときなどに便利です。

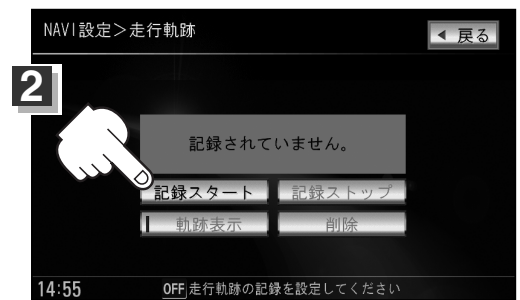


軌跡の記録をする

- MENU** ボタンを押し、
NAVI設定 ボタンをタッチして、
走行軌跡 ボタンをタッチする。
：走行軌跡記録設定画面が表示されます。



- 記録スタート** ボタンをタッチする。
：軌跡の記録を開始します。



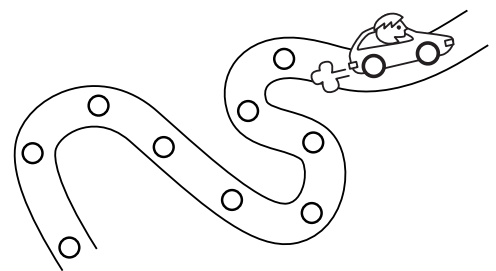
軌跡の記録を開始すると・・・

自車マークが移動すると、軌跡があらわれます。
また、それら軌跡の登録も開始します。



アドバイス

- 軌跡は、約500kmまで記録できます。
容量をこえると、古い軌跡から順に自動的に消し、新しい軌跡を記録します。
- 軌跡の色は黒です。
- 軌跡の記録を止め、再び軌跡の記録を開始した場合は、
前回記録した続きより記録されます。
- デモ走行中は軌跡の記録を行いません。



- 設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。
戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻る。

パーソナルHPと同期について

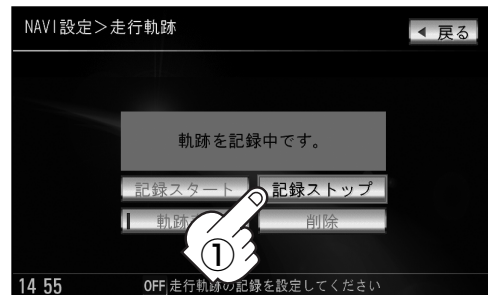
NAV I 設定

〔軌跡を使う〕

軌跡を使う(2)

軌跡の記録を止める

- ① 手順 **1** (243ページ)にしたがって操作し、**記録ストップ** ボタンをタッチする。
- ② **現在地** ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。
戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻る。

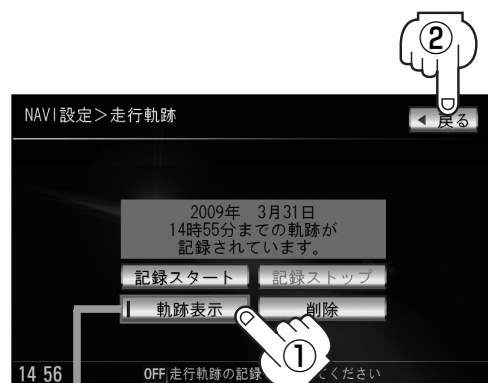


軌跡の表示を止める

地図上の軌跡を消します。

※表示を止めるだけで、メモリから消すわけではありません。

- ① 手順 **1** (243ページ)にしたがって操作し、**軌跡表示** ボタンをタッチし表示灯を消灯させる。
：設定表示が消えます。
- ② **戻る** ボタンをタッチする。
：設定を保存し、メニュー画面に戻ります。
- ③ **現在地** ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。



表示灯消灯



アドバイス

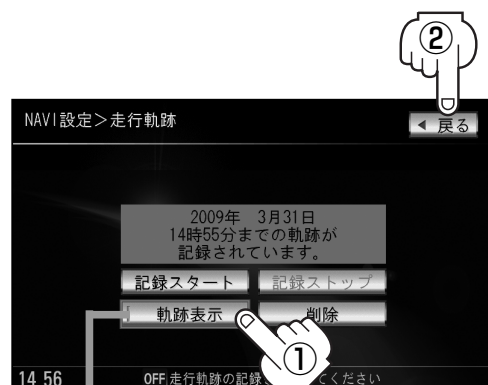
軌跡を記録中は、軌跡の表示を止めることはできません。

軌跡を表示する

地図上に軌跡を表示します。

※表示するだけで、記録はされません。

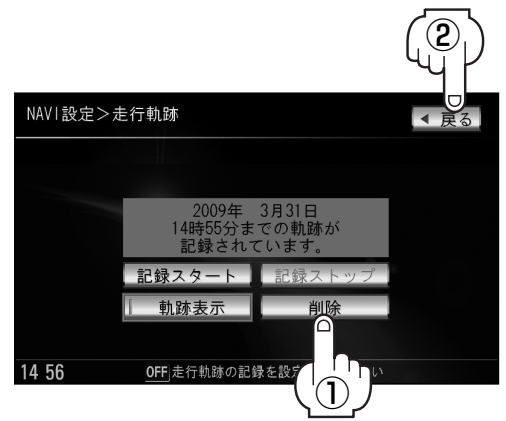
- ① 手順 **1** (243ページ)にしたがって操作し、**軌跡表示** ボタンの表示灯が消えている場合は**軌跡表示** ボタンをタッチし表示灯を点灯させる。
- ② **戻る** ボタンをタッチする。
：設定を保存し、メニュー画面に戻ります。
- ③ **現在地** ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。



表示灯点灯

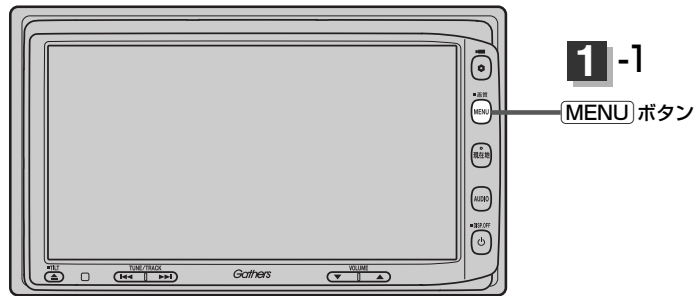
軌跡を削除する

- ① 手順 **1** (243ページ)にしたがって操作し、**削除** ボタンをタッチする。
: 軌跡を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので、**はい** ボタンをタッチします。
- ② **現在地** ボタンを押すと、現在の地図画面に戻る。
戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻る。



internavi設定について

インターナビの各種設定をすることができます。



1

MENU ボタンを押し、
NAVI設定 ボタンをタッチして、
internavi設定 ボタンをタッチする。
: internavi設定画面が表示されます。



2

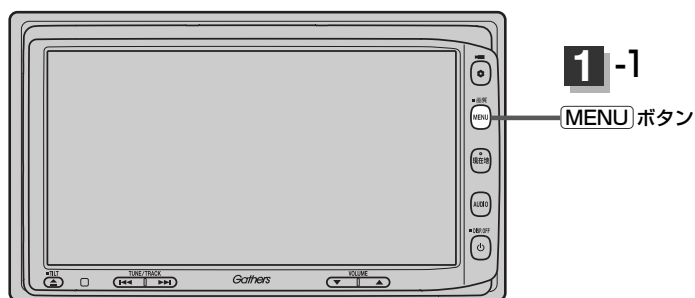
各操作につきましては別冊のインターナビ・プレミアムクラブ編(44~50ページ)をご覧ください。

システム設定

携帯電話について	248
オプションボタンの設定をする	249、250
機能の内容について	250
画像を見る	251、252
画像を追加する	253～255
画像をSDカード／USBメモリーに コピーする	256～258
ETCの各機能を設定するには	259、260
ETCについて	261
ETCの基本操作	262
ETCを起動する	262
ETCカードを取り出す	262
ETCを利用するには	263、264
料金所通過表示について	263
予告案内／警告表示について	263、264
フロントカメラ／コーナーカメラ映像を 表示するには	265～270
フロントカメラ／コーナーカメラの 設定をする	265、266
フロントカメラ／コーナーカメラ映像を 表示するには	267
リアカメラとコーナーカメラを組み合わせ て使用する場合	267
フロントカメラ／コーナーカメラ地点を登録する	268
コーナーカメラガイドを表示するには	269
コーナーカメラガイドの見かた	269、270
カメラの映像について	270
リアカメラ映像を表示するには	271～273
リアカメラ映像を表示するには	271
リアカメラガイドを表示するには	271
リアカメラガイドの見かた	272
警告文の位置を下げるには	273
カメラの映像について	273
キー操作音を設定する	274
データを初期化(消去)する	275、276
地図更新／バージョン情報について	277

携帯電話について

Bluetooth対応の携帯電話をお持ちの場合に、本機のハンズフリー機能を使用することができます。



1

メニュー ボタンを押し、
システム設定 ボタンの
携帯電話 ボタンをタッチする。

: HANDS FREE設定画面が表示されます。



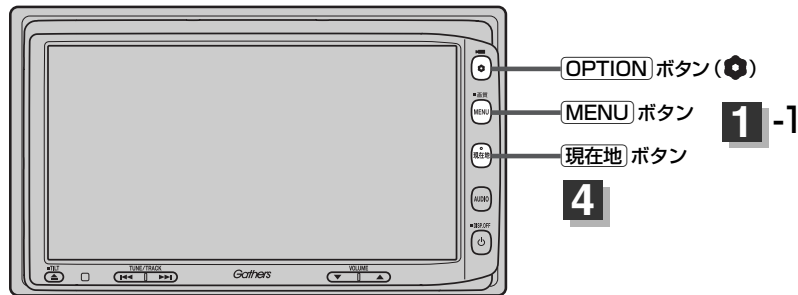
2

各操作につきましては別冊のオーディオ編(319~351ページ)をご覧ください。

オプションボタンの設定をする(1)

本機の **OPTION** ボタン(🔘)によく使う機能を設定することができます。設定すると **OPTION** ボタン(🔘)を押して、右画面地図表示や地図モードの切り替えなどの操作ができます。

※別売のフロントカメラまたはコーナーカメラを接続している場合は、オプションボタン設定はできません。



- 1** **MENU** ボタンを押し、
システム設定 ボタンをタッチして、
オプションボタン ボタンをタッチする。
：オプションボタン設定画面が表示されます。



- 2** 設定する機能(**ミュート** / **右画面地図** / **地図モード** / **自宅** ボタン) を選択し、
タッチする。
※設定した機能については、
☰ 「機能の内容について」(次ページ)を
ご覧ください。



- 3** 設定を終わるには・・・
戻る ボタンをタッチする。
：設定を保存し、メニュー画面に戻ります。

- 4** **現在地** ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。

〔携帯電話について〕

システム
設定

〔オプションボタンの設定〕

オプションボタンの設定をする(2)

機能の内容について

手順 **2** (249ページ)で設定した機能は、**OPTION** ボタン(🔊)を押すと以下のようになります。

■ **ミュート** ボタンを設定した場合

: 画面はそのままで、オーディオの音量のみ消します。もう一度**OPTION** ボタン(🔊)を押すと音量が出ます。

■ **右画面地図** ボタンを設定した場合

: 現在地表示時の右画面に地図を表示することができます。

📄 「**右画面に地図を表示する場合**」 70ページ

■ **地図モード** ボタンを設定した場合

: **OPTION** ボタン(🔊)を押すたびに、地図表示(方位)を切り替えます。

📄 「**地図表示(方位)を切り替える**」 53、54ページ

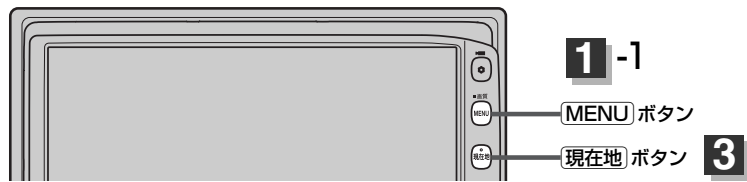
■ **自宅** ボタンを設定した場合

: 自宅までのルート探索をします。

📄 「**現在地から自宅までのルートを探査する場合**」 69ページ

画像を見る(1)

「画像を追加する」(252～254ページ)で本機に追加した画像を表示させることができます。

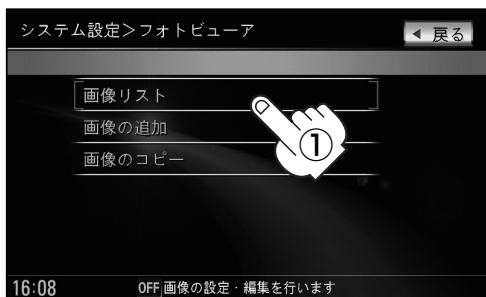


- 1 **MENU** ボタンを押し、
システム設定 ボタンをタッチして、
フォトビューア ボタンをタッチする。
：フォトビューア設定画面が表示されます。

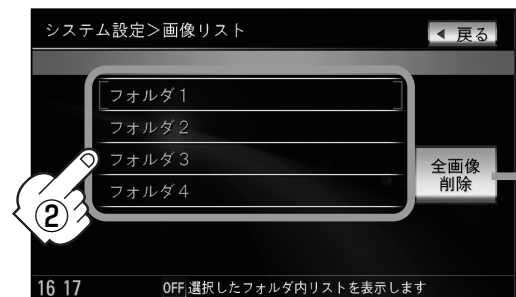


- 2 画像の表示／変更や削除、スライド表示などをすることができます。

- ① **画像リスト** ボタンをタッチする。
：画像リスト画面が表示されます。



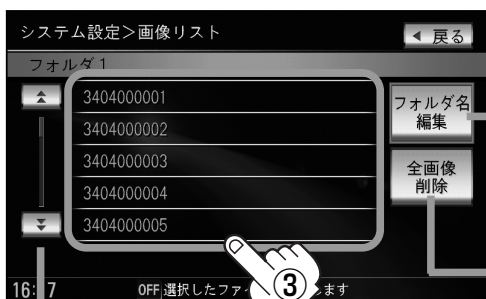
- ② **フォルダ1** ～ **フォルダ4** ボタンを
選択しタッチする。



全画像削除 ボタンをタッチすると本機内の画像データを一括で削除することができます。この場合、フォルダ名を変更されている場合は、フォルダ名が工場出荷時の状態に戻ります。

※本機を他人に譲り渡したり処分などされる場合は、追加した画像データは削除してください。

- ③ 表示したいファイル(画像)を
選択しタッチする。



フォルダ名編集 ボタンをタッチするとお好きなフォルダ名にすることができます。「 編集のしかたは「登録地点の編集／見る」の「 フォルダ名を編集する場合」(233ページ)を参照。

全画像削除 ボタンをタッチすると選択中のフォルダ内の画像データを一括で削除することができます。

ボタンで1ページずつの
戻し／送り表示



- この機能を使うには、本機に画像を追加する必要があります。 「画像を追加する」253～255ページ
- フォルダに画像がない場合は **戻る** ボタンをタッチしてフォルダを選択しなおしてください。

画像を見る(2)

画像表示画面



画像表示画面のボタンについて

削除 ボタンをタッチする。

：表示中のファイル画像を削除します。

※削除してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンまたは **いいえ** ボタンのどちらかをタッチしてください。

スライドショー ボタンをタッチする。

：一定の間隔で選択したフォルダ内の画像を順次表示します。

※スライドショーを終わるには画面をタッチすると画像表示に戻ります。

< ボタンをタッチする。

：1つ前のファイル画像を表示します。

> ボタンをタッチする。

：次のファイル画像を表示します。

ボタン消 ボタンをタッチする。

：ボタン表示が消えます。画面をタッチするとボタン表示を表示することができます。

※選択できないボタンは暗くなります。

3

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。

戻る ボタンを4回タッチすると、メニュー画面に戻る。



アドバンス

- 800×480ドットの画像がちょうど本機の画面の大きさです。あらかじめこの大きさで画像を作成しておくと、本機に表示したときに画像が切れたり、小さく表示されたりすることなくきれいに表示されます。
 - 表示できるのは、拡張子がJPGのみですが、拡張子がJPGでも表示できない場合もあります。
- ※本機はファイル名は拡張子を含め半角64文字までのファイルを認識できます。(ファイル名は半角英数字・__ (アンダースコア)・全角の漢字・ひらがな・カタカナ・英数字を表示できます。)

画像を追加する(1)

CD-R/SDカード、USBメモリデバイスを使用して本機にお好きな画像を追加することができます。

※画像設定画面を表示する前にCD-R/SDカード/USBメモリデバイスを本機に挿入または接続しておく必要があります。挿入していないとボタンが表示されません。

※USBメモリデバイスの接続には、別売のUSB接続コード/別売のUSB接続コード&BeatJamに付属のUSBコードAが必要です。

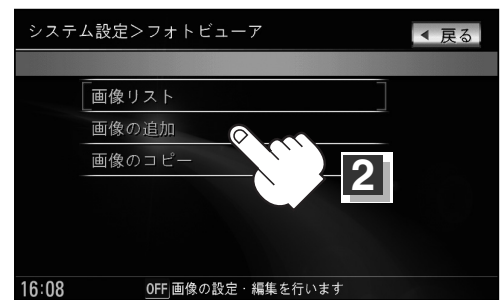
※Music Rackモードで再生中または録音中は画像を追加することはできません。



- 1** **MENU** ボタンを押し、
システム設定 ボタンをタッチして、
フォトビューア ボタンをタッチする。
：フォトビューア設定画面が表示されます。

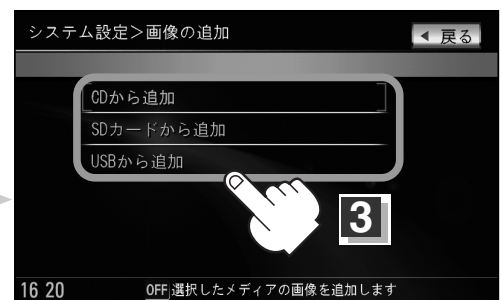


- 2** **画像の追加** ボタンをタッチする。
：画像追加画面が表示されます。



- 3** 追加する方法 (**CDから追加** /
SDカードから追加 /
USBから追加 ボタン) を
選択しタッチする。
：画像選択画面が表示されます。

※画像選択画面を表示するまでにしばらく時間がかかる場合があります。



- 4** 画像選択画面より追加したいファイル(画像)を選択し、タッチする。

例 CD-Rから追加する場合

■ リストから選択する場合

- ①** 追加したいファイル(画像)をタッチする。
：チェックマーク(✓)が付きます。

チェックマーク



システム設定

「画像を見る」

「画像を追加する」

画像を追加する(2)

■ ファイル(画像)を表示しながら選択する場合

① **Q** ボタンをタッチする。

: 画像表示画面を表示します。

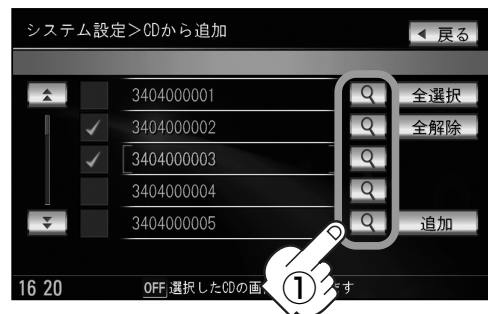
② **選択** ボタンをタッチする。

※選択したファイルを止めるには

解除 ボタンをタッチする。

③ 選択が終わったら **戻る** ボタンをタッチする。

: 画像選択画面に戻り、選択したファイル画像にチェックマーク(✓)が付きます。



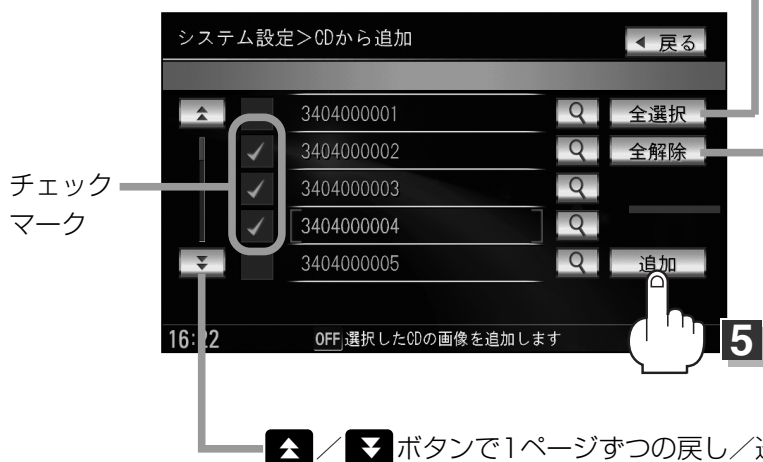
- < ボタンタッチで1つ前の画像を表示
- > ボタンタッチで次の画像を表示

5

追加 ボタンをタッチする。

: 画像リスト画面が表示されます。

画像選択画面(例)



ファイルを一括で選択することができます。(全てのファイルにチェックマーク(✓)が付きます。)

選択したファイルを止める(取消す)ことができます。(全てのファイルのチェックマーク(✓)を消します。)

※1つずつ選択、解除する場合はファイルを1つずつタッチしてください。タッチするたびにチェックマーク(✓)の表示(選択)、非表示(解除)が切り替わります。

6

追加したいフォルダ(**フォルダ1** ~ **フォルダ4**)
をタッチする。

: 画面に表示されるメッセージを確認し、 **OK**
ボタンをタッチすると、チェックマークの付いた
ファイルをHDD(本機)にコピーします。



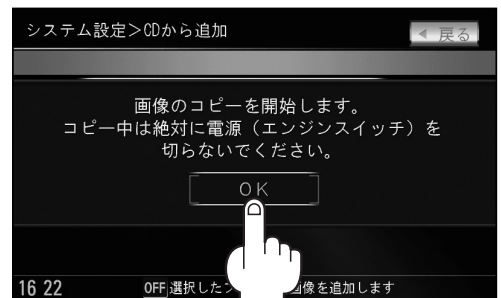
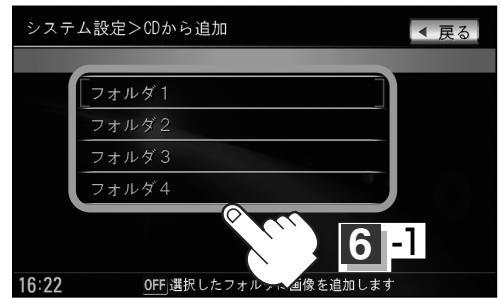
お願い

コピー中は電源を切らないでください。
故障の原因となります。

※コピーできるファイルの数がオーバーする場合、
メッセージが表示されるので、他のフォルダを
選択するか、コピーしたいファイルを選択しな
おしてください。

※コピーを中止する場合は、 **中止** ボタンをタッ
チしてください。

: コピーが終了するとフォトビューア設定画面に
戻ります。



6-2



アドバイス

- コピーできるのは、拡張子がJPGのみですが、拡張子がJPGでも表示できない場合もあります。
- 10Mバイト以上のサイズのファイルはコピーできません。(リストに表示されません。)
- フォルダ名/ファイル名は全角32(半角64)文字までのファイルを認識できます。(フォルダ名/ファイル名は半角の英数字・_ (アンダースコア)・全角の漢字・ひらがな・カタカナ・英数字を表示できます。)
- CD-Rに画像を収録するときは、フォルダの階層は3階層まで
半角128文字(全角64文字)となるように作成してください。 **例** ¥○○○¥△△△¥×××.JPG
- 1つのフォルダ内でリストに表示されるファイル数は200以内です。(既存の画像含む。)
- コピーできるファイル数は最大800です。
- コピー時、同じ名前のファイルがある場合、同じ名前が表示されます。
- Music Rackに音楽を録音している場合は、録音を止めてからデータの追加をしてください。
- 画像選択画面に表示される画像数は最大200です。201以上画像がある場合はCD-Rに収録されている順に200表示されます。
- CD-Rに書き込む際のフォーマット形式はJolietにしてください。ディスクはファイナライズ処理をしてください。(Romeo/ISO9660/パケットライト方式などは不可)

7

設定を終わるには…

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。

戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻る。

画像をSDカード/USBメモリデバイスにコピーする(1)

本機に増えてしまった画像データをSDカードまたはUSBメモリデバイスへ保存することができます。

※SDカードまたはUSBメモリデバイスを本機に挿入または接続しておく必要があります。

※USBメモリデバイスの接続には、別売のUSB接続コード/別売のUSB接続コード&BeatJamに付属のUSBコードAが必要です。

※Music Rackモードで再生中または録音中は画像をコピーすることはできません。



1

MENU ボタンを押し、

システム設定 ボタンをタッチして、

フォトビューア ボタンをタッチする。

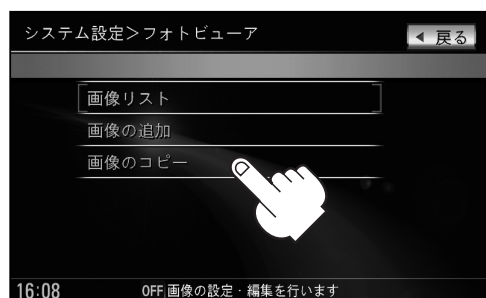
：フォトビューア設定画面が表示されます。



2

画像のコピー ボタンをタッチする。

：画像コピー画面が表示されます。

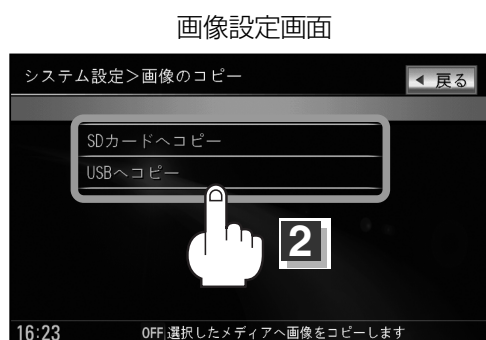


3

保存する場所 (**SDカードへコピー** / **USBへコピー** ボタン) をタッチする。

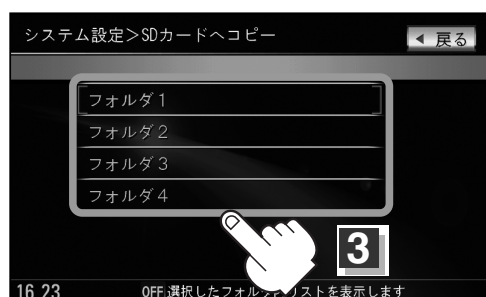
：画像リスト画面が表示されます。

※SDカード/USBが挿入/接続されていない場合は、ボタンを選択することができません。



4

コピーしたいフォルダ (**フォルダ1** ~ **フォルダ4**) をタッチする。



5

コピーしたいファイル(画像)を選択する。

例 SDカードから追加する場合

■ リストから選択する場合

① コピーしたいファイルをタッチする。

：チェックマーク(✓)が付きます。

※1つずつ選択、解除する場合は、ファイルを1つずつタッチしてください。タッチするたびにチェックマーク(✓)の表示(選択)、非表示(解除)が切り替わります。

全解除 ボタンをタッチすると選択したファイルを一括で止める(取消す)ことができます。

全選択 ボタンをタッチすると選択中のフォルダ内の画像データを一括で選択することができます。(全てのファイルにチェックマーク(✓)が付きます。)



▲ / ▼ ボタンで1ページずつの戻し/送り表示

■ 画像ファイルを表示しながら選択する場合

① 🔍 ボタンをタッチする。

：画像表示画面を表示します。

② 選択 ボタンをタッチする。

※選択したファイルを止めるには

解除 ボタンをタッチする。

③ 選択が終わったら 戻る ボタンをタッチする。

：コピー選択画面に戻り、選択したファイル画像にチェックマーク(✓)が付きます。



< ボタンタッチで1つ前の画像を表示

> ボタンタッチで次の画像を表示

画像をSDカード/USBメモリデバイスにコピーする(2)

6

コピー ボタンをタッチする。

：画面に表示されるメッセージを確認し、**OK** ボタンをタッチすると、チェックマークの付いたファイルのコピーを開始します。



お願い

- コピー中は電源を切らないでください。
- コピー中にSDカード/USBメモリデバイスを抜かないでください。故障の原因となります。



※コピーできるファイルの数がオーバーする場合、メッセージが表示されるので、他のフォルダを選択するか、コピーしたいファイルを選択しなおしてください。

※コピーを中止する場合は、**中止** ボタンをタッチしてください。

：コピーが終了するとフォトビューア設定画面に戻ります。

7

設定を終わるには…

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。

戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻る。



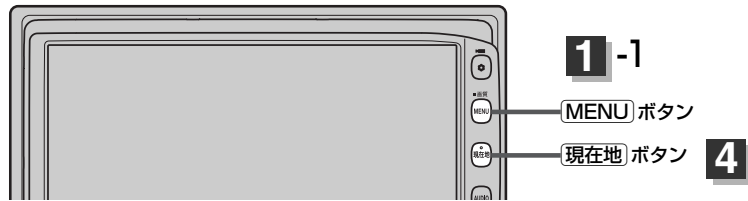
アドバンス

- コピーを中止する場合はコピー中に画面の**中止** ボタンをタッチしてください。
- コピーできるファイルがSDカード/USBメモリデバイスの容量をオーバーする場合、メッセージが表示されるので、コピーしたいファイルを選択しなおしてください。

ETCの各機能を設定するには(1)

別売

本機に別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)を接続している場合に本機でETCカード挿入アイコンや料金所通過確認ブザー、ETC音声案内、ETCカード未挿入警告の有無の設定をすることができます。



- 1** **MENU** ボタンを押し、
システム設定 ボタンをタッチして、
ETC設定 ボタンをタッチする。
: ETC設定画面が表示されます。

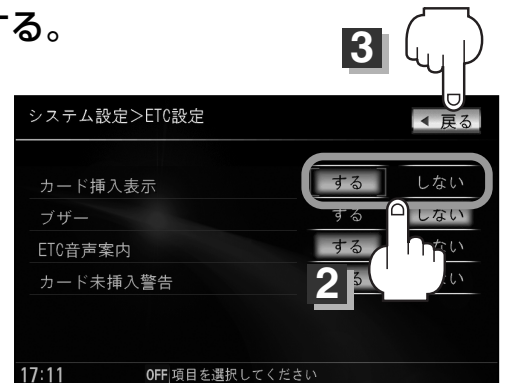


- 2** 設定する項目を選びタッチする。

■ カード挿入表示をする／しないにするには

項目(**する** / **しない** ボタン)を選択しタッチする。

- する** ボタンを選択した場合
: ETCカードを挿入すると情報バーにアイコン(**ETC**)が表示されます。
- しない** ボタンを選択した場合
: ETCカードを挿入しても情報バーにアイコンは表示されません。



■ ブザーを鳴らす／鳴らさないにするには

項目(**する** / **しない** ボタン)を選択しタッチする。

- する** ボタンを選択した場合
: ETCカードを挿入するしたときや、入口／出口料金所通過時に、別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)のブザーを鳴らします。(ETC本体から鳴ります。)
- しない** ボタンを選択した場合
: ブザーを鳴らしません。



〔SDカード／USBメモリのインストール〕

システム設定

〔ETCの各機能を設定する〕

ETCの各機能を設定するには(2)

■ ETC音声案内をする／しないには

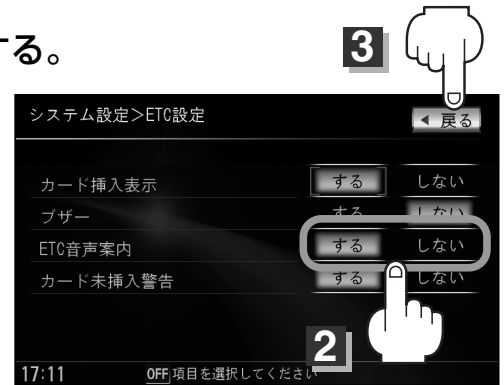
項目(**する** / **しない** ボタン)を選択しタッチする。

する ボタンを選択した場合

: 利用料金をナビゲーション本体から音声でお知らせします。

しない ボタンを選択した場合

: お知らせしません。



■ カード未挿入警告をする／しないには

項目(**する** / **しない** ボタン)を選択しタッチする。

する ボタンを選択した場合

: 車のエンジンスイッチを I (ACC) または II (ON) にしたとき ETC カードが挿入されていない場合にナビゲーション本体から音声で警告します。

「**予告案内／警告表示について** <警告>」
263 ページ

しない ボタンを選択した場合

: 警告しません。



3 設定を終わるには・・・

戻る ボタンをタッチする。

: 設定を保存し、メニュー画面に戻ります。

4 **現在地** ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。



ETCは財団法人道路システム高度化推進機構の登録商標です。

<ETCとは>

インターチェンジランプなどの料金所では、いったん、停車して通行料金を支払います。これは、現在の有料道路利用において、一般的な通行料金の支払い方法となっています。

しかし、このような料金所通過時における一時停止は、交通の流れを妨げ、渋滞発生の一因ともなっています。実際、料金所を通過する際に、渋滞で待たされることは少なくありません。

ETC（ノンストップ自動料金支払いシステム）ユニットは、ETC対応車線に設置されたアンテナとETC車載器間の無線通信により、現金、クレジットカードなどの受け渡しを行わずに、自動的に料金支払いができるシステムです。

ETCによって、料金支払いにかかる時間が短縮されるため、料金所通過時における渋滞の軽減が期待されています。

通行料金は、有料道路利用時の記録をもとに請求され、後日、金融機関などから引き落とされます。

※ETCに対応した料金所は、今後、順次拡大していく予定です。

<ETCを利用するには>

ETCをご利用になるには、本ETC車載器（ナビ連動タイプ）のほかに、クレジット会社が発行するETC専用のカードが必要になります。

カードの発行は、カード会社の審査・条件を満たしている必要があります。詳しくは、各カード会社へお問い合わせください。

また、ETCをご利用になるときの事前準備、ご利用時の諸注意、および取扱い方法については、ETC車載器（ナビ連動タイプ）に添付の取扱説明書をご覧ください。



お願い

- ご利用時はETCカードが挿入されているかどうか確認してください。
- “カード挿入表示”の **する** ボタンを選択してETCカード挿入表示するように設定している場合、有効期限の切れたETCカードを別売のETC車載器（ナビ連動タイプ）に挿入すると、地図画面に **ETC** アイコンは表示されますが、ETCゲートは通過できませんのでご注意ください。

「ETCの各機能を設定するには」 259、260ページ

ETCを起動する

1 車のエンジンスイッチを I (ACC) または II (ON) にしてナビゲーションの電源を入れる。

2 ETCカードを別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)に、“カシャン”と音がするまで押し込む。数秒後、情報バーに **ETC** アイコンが表示されます。



アイコン



アドバンス

- ナビゲーションシステムを起動すると、自動的に別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)の機能チェックが行なわれます。
- ETCカードの挿入後は、情報バーに **ETC** アイコンが表示されるまで、カードの排出などの操作を行なわないでください。
- ※ “カード挿入表示” を **する** に設定していない場合は **ETC** アイコンは表示されません。
[P] 「ETCの各機能を設定するには」 259ページ
- 別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)やETCカードに異常があったときは、ETCを利用できません。
- ETCカードの読み込みなどが正常に行なえなかったときは、警告音とともに、画面にエラーメッセージが表示されます。

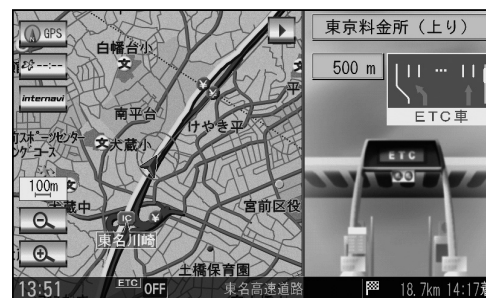
ETCカードを取り出す

1 車を停車し、車のエンジンスイッチをO(OFF)にして、ナビゲーションの電源を切る。

2 別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)の取り出しボタンを押して、ETCカードを取り出す。

料金所通過表示について

1 料金所手前でETCレーンが表示されます。



2 ETCゲートに通過すると「利用料金は〇〇円でした」という音声ガイドが流れ、利用金額と利用時刻が画面に表示されます。



アドバース

- この機能を利用するには、別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)が必要となります。
- ETCゲートでは、何らかの理由で先行車両が停車することがあります。ゲート通過時は速度を落として、開閉バーが開いたことを確認し、周囲の状況を確認しながら安全に走行してください。
- 207ページ“ETCレーンの表示”の **しない** ボタンを選択している場合は、ETCレーンは表示されません。また、ETCレーンは何らかの理由で変更されることがあります。ETCレーンを確認し、周囲の状況を確認しながら安全に走行してください。
- カード未挿入でETCカード未挿入のお知らせアンテナ付近を通過すると、音声でのお知らせと“ETCがご利用できません。”と画面にメッセージが表示されます。

予告案内／警告表示について

ETC車載器からの予告案内、警告情報を受信すると、予告案内または警告情報が表示、一部音声でのお知らせをします。

内容は以下のとおりです。

<予告案内>

料金所に予告アンテナ／ETCカード未挿入お知らせアンテナが設置されている場合のみ表示されます。

“ETCがご利用できません”

“ETCがご利用可能です”

<警告>

“ETCカードを確認してください”

ETCカードが故障、またはカードがETCカードでないときに表示されます。

“ETCに異常が検出されました 販売店に連絡してください”

ETC車載器の異常により、本機との接続ができないときに表示されます。

“ETCカードを挿入してください”

ETCカードを挿入しないで、260ページの ■ **カード未挿入警告をする／しないにするには** で **する** に設定している場合、本機起動時に表示されます。

“ETCユニットがセットアップできていません”

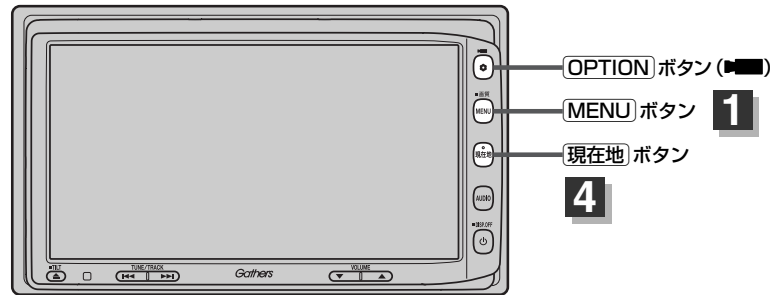
ETC車載器本体がセットアップされていないときに表示されます。

フロントカメラ／コーナーカメラ映像を表示するには(1)


別売

本機に別売のフロントカメラ／コーナーカメラを接続している場合、走行速度が低速になると自動的に画面がフロントカメラ／コーナーカメラの映像に切り替わるように設定できます。左右の見通しがよくない場所や道路端への幅寄せ・細い道路でのすれ違いなどで車のフロント付近／左サイド前輪付近から前方をモニター画面で確認することができます。

(フロントカメラ／コーナーカメラの映像を調整するには「画質調整のしかた」281、282ページをご覧ください。) **カメラ設定** ボタンは別売のフロントカメラ／コーナーカメラ接続時に表示されます。



フロントカメラ／コーナーカメラの設定をする

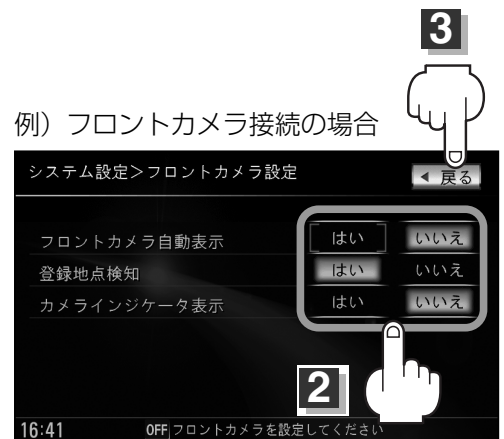
走行速度に連動してカメラ映像を自動で表示できるようにしたり、 アイコンを情報バーに表示するように設定することができます。

- 1** **MENU** ボタンを押し、
システム設定 ボタンをタッチして、
カメラ設定 ボタンをタッチする。

：カメラ設定画面が表示されます。



- 2** 設定したい項目 (**はい** / **いいえ** ボタン) を
選択し、タッチする。



例) フロントカメラ接続の場合

- 3** 設定を終わるには・・・
戻る ボタンをタッチする。

：設定を保存し、メニュー画面に戻ります。

- 4** **現在地** ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。

〔ETCを利用するには〕

システム
設定

〔フロントカメラ／コーナーカメラ映像を表示するには〕


“フロント／コーナーカメラ自動表示” について

車の走行速度が低速になったとき、自動的にカメラ映像を表示する／しないの設定ができます。

“登録地点検知” について

- 登録してあるカメラ地点に低速で近づいたとき、自動的にカメラ映像を表示する／しないの設定ができます。
- この機能を使うには、あらかじめカメラ地点を登録しておかないと使えません。
☞ 「(フロントカメラ／コーナーカメラ地点を登録する)」268ページ
- カメラ地点編集画面で **カメラ地点** ボタンの表示灯を消灯している場合は、自動的にカメラ映像は表示されません。☞ 「登録地点の編集／見る」232ページ

“カメラインジケータ表示” について

フロントカメラ／コーナーカメラを接続すると情報バーに  アイコンを表示する／しないの設定ができます。

アイコンの色について

“フロント／コーナーカメラ自動表示” で **はい** / **いいえ** ボタンの設定によってアイコンの色が変わり、自動表示できるかどうか区別できます。

緑色(はい) : 低速走行になると自動的にカメラ映像を表示できます。

灰色(いいえ) : 低速走行になっても自動的にカメラ映像を表示できません。



アイコン

フロントカメラ／コーナーカメラ映像を表示するには

フロントカメラ／コーナーカメラの設定をする (265ページ) で“フロント／コーナーカメラ自動表示”や“登録地点検知”で **はい** ボタンに設定すると、車速判定機能により、車の走行速度が低速になると自動的にカメラ映像が表示されます。

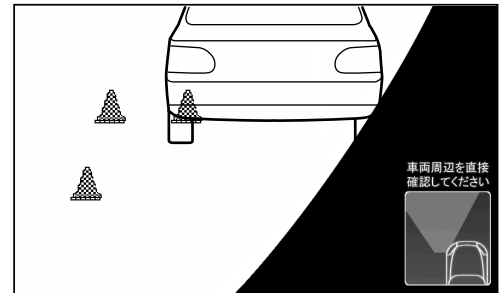
低速で走行すると・・・





：前方または左前コーナーのカメラ映像を表示します。

走行速度があがると・・・

：もとの画面に戻ります。

例) コーナーカメラ映像




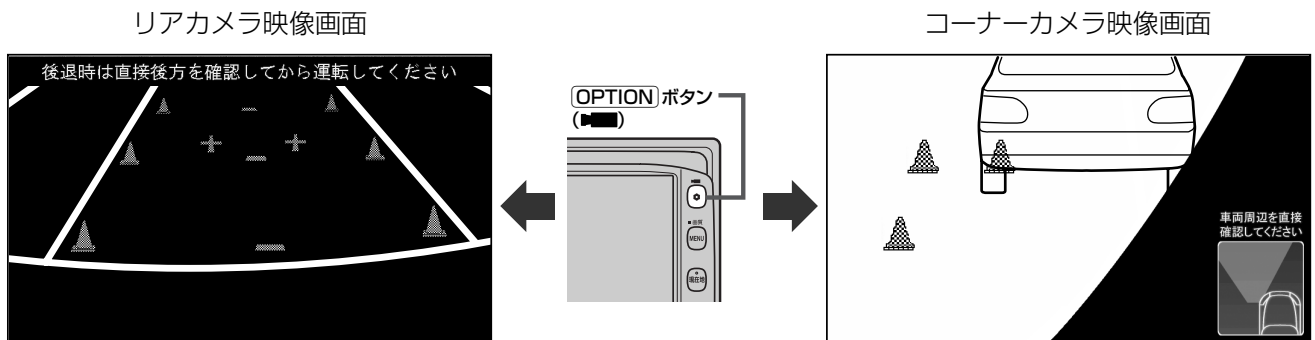
- 低速走行または停車時に **OPTION** ボタン () を押して、フロントカメラ／コーナーカメラ映像を表示することができます。
もとの画面に戻りたいときは、もう一度 **OPTION** ボタン () を押してください。
- 高速走行時に **OPTION** ボタン () を押しても、メッセージが表示されフロントカメラ／コーナーカメラ映像を表示できません。(もう一度 **OPTION** ボタン () を押すとカメラ映像表示の予約が解除されます。) その状態のまま低速走行すると、1回だけカメラ映像を表示します。
- 265ページ手順 **2** で、フロント／コーナーカメラ自動表示を **はい** ボタンに設定すると、249、250ページ「オプションボタンの設定をする」で設定した機能は使用できません。

リアカメラとコーナーカメラを組み合わせて使用する場合

リアカメラとコーナーカメラを組み合わせて使う場合、車のシフトレバーをリバースに入れているときに、リアカメラとコーナーカメラの映像を切り替えることができます。縦列駐車をする場合などに、映像画面を切り替えて後方と左側面を確認することができます。

1 車のシフトレバーをリバースに入れる。

※パネルの **OPTION** ボタン () を押すたびに、映像画面が切り替わります。



車のシフトレバーをリバース以外に入れている場合は、コーナーカメラ映像のみ表示します。リアカメラ映像画面への切り替えはできません。

フロントカメラ/コーナーカメラ地点を登録する

フロントカメラ/コーナーカメラ映像を自動的に表示する地点を登録します。

1 地図をスクロールさせて、マークをつけたい場所にカーソル(—|—)を合わせ、**設定** ボタンをタッチする。

: 設定メニューが表示されます。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。



1


2 **地点登録** ボタンをタッチする。



3 **カメラ地点** ボタンをタッチする。

: “地点を登録しました。” とメッセージが表示され、地図上にカメラ地点マークが追加されます。



- フロントカメラまたはコーナーカメラを接続していない場合は、どちらの地点として登録するかのメッセージは表示されません。
- カメラ地点で登録すると地図上には  マークが表示されます。

4 設定を終わるには・・・
戻る ボタンをタッチするか **現在地** ボタンを押す。

: 現在地の地図画面に戻ります。

コーナーカメラガイドを表示するには

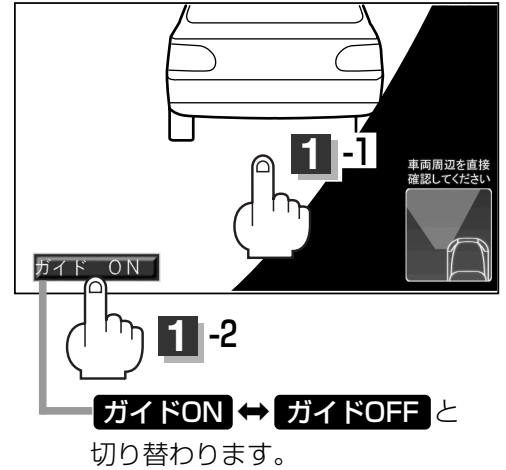


- 必要な距離は各販売店で設定されます。
設定の変更等については、各販売店にご相談ください。
- フロントカメラではガイド表示はしません。

1

コーナーカメラ映像画面で画面をタッチし、**ガイドON** ボタンをタッチする。

：コーナーカメラガイドが表示されます。



2

表示を止めるには・・・

ガイドOFF ボタンをタッチする。

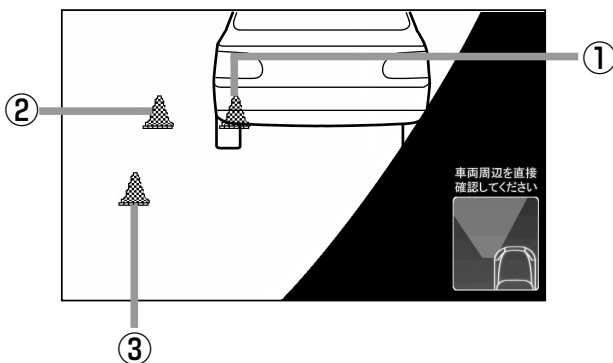
コーナーカメラガイドの見かた

画面上に車両の前側バンパー左コーナーと路肩の距離の目安が表示されます。



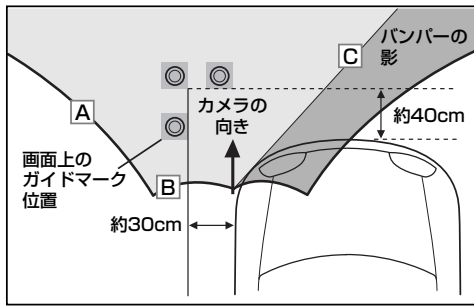
お願い

- 画面上に表示されるコーナーカメラガイドは目安です。コーナーカメラの映像だけを見ながらの運転は絶対に行わないでください。また、左折時には内輪差に注意してください。
- 道路端へ幅寄せするときは、直接目で周囲の安全を確認し、ゆっくりした速度で運転してください。

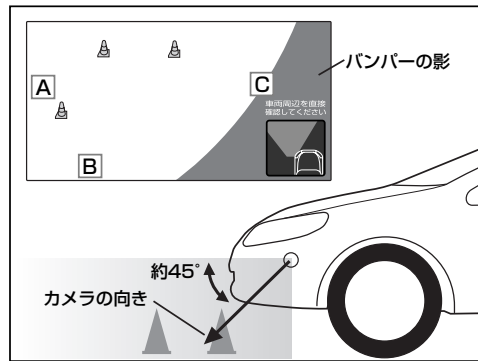


- ① フロントバンパーより約40cmの位置を示します。
- ② フロントバンパーより約40cm、左ドアミラー先端より約30cmの位置を示します。
- ③ 左ドアミラー先端より約30cmの位置を示します。

<自車の状況>



※A、B、Cのラインは説明のためのイメージです。



- ガイド表示は、車幅や距離感覚を補うための目安です。
 - 図に示すガイド表示の距離は、車種によって異なります。
 - 次のようなときはガイド表示と実際の路面上の距離・障害物との距離に誤差が生じます。
 - ・ 勾配の急な坂道などが後方にあり、路面に対して車両が傾いているとき。
 - ・ 搭乗人数や積載量などにより、車両が傾いているとき。
- ガイド表示は路面上の距離を示す目安となりますので、画面に立体物が映し出された場合は実際の距離感とは異なります。

カメラの映像について

- カメラの映像は広角レンズを使用しているため、実際の距離と感覚が異なります。
- 夜間または暗所ではカメラの映像が見えない、または見にくいことがあります。
- コーナーカメラシステムは、レンズの結露防止のため防滴密閉構造となっています。カメラ本体のネジを緩めたり、分解することは絶対にやめてください。防滴性能の劣化をまねき、故障などの原因となります。
- レンズ前面のカバーが汚れていると鮮明な映像が得られません。水滴、雪、泥などが付着したときは、水を含ませた柔らかい布などで拭き取ってください。ゴミ等が付いた状態で、乾いた布等で強くこするとレンズカバーにキズが付くことがあります。

お願い

- 雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。
- 高圧洗車をする場合は、カメラの周囲部に直接水をかけないでください。水が入り、カメラレンズに結露などが発生したり、故障の原因となったり、火災、感電の原因となります。
- カメラ部は精密機械のため、強い衝撃は与えないでください。故障の原因となったり、破損して火災、感電の原因となります。
- 車両の乗車人数や燃料の容量、車両姿勢などによってコーナーカメラガイドの示す位置がずれます。実際の周りの状況を直接目で確認してご使用ください。
- フロントカメラ/コーナーカメラの映像は、あくまで運転の補助手段としてご使用ください。安全のためカメラ使用時も直接目で安全確認しながら運転してください。
- フロントカメラ/コーナーカメラの映像調整や警告文位置の調整などをするときは、必ず車を安全な場所に停車して行なってください。

リアカメラ映像を表示するには(1)

本機に別売のリアカメラを接続している場合、車のシフトレバーをリバースに入れると、自動的に画面がリアカメラの映像に切り替わります。

(リアカメラの映像を調整するには「画質調整のしかた」281、282ページをご覧ください。)

リアカメラ映像を表示するには

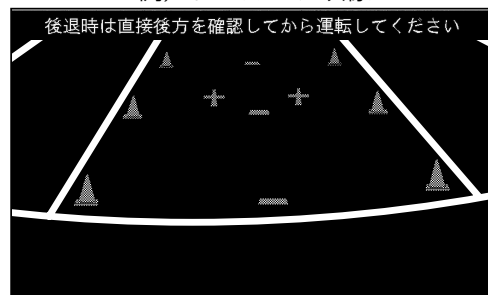
車のシフトレバーをリバースに入れると・・・

リバースに入れている間は、リアカメラの映像を表示します。その間、後方確認のメッセージが表示されます。

シフトレバーをリバース以外に入れると・・・

もとの画面に戻ります。

例) リアカメラ映像

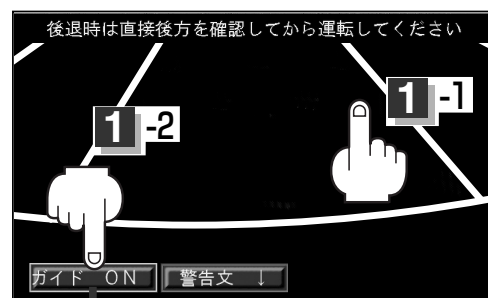


リアカメラガイドを表示するには

1

パーキングブレーキをかけて車のシフトレバーをリバースに入れ、リアカメラ映像画面を表示し、画面をタッチして **ガイドON** ボタンをタッチする。

：リアカメラガイドが表示されます。



ガイドON ↔ **ガイドOFF** と切り替わります。



アドバイス

- **ガイドON** ↔ **ガイドOFF** はパーキングブレーキをかけなくても(低速で走行中を含む)ボタンをタッチすることができますが、周囲の安全を確認してから行ってください。

2

表示を止めるには・・・

ガイドOFF ボタンをタッチする。



お願い

- リアカメラが映し出す範囲には限界があります。またリアカメラの画面上に表示されるリアカメラガイドは、実際の車幅・距離間隔と異なる場合があります。
- 夜間や暗い場所など、使用状況により画質が低下する場合があります。
- 後退するときには、直接目で後方を確認しながら後退を開始してください。リアカメラの映像は後方確認の補助手段としてご使用ください。
- リアカメラの映像だけを見ての後退は絶対行なわないでください。
- 雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。
- リアカメラの映像調整や警告文位置の調整などをするときには、必ず車を安全な場所に停車して行ってください。

フロントカメラ／コーナーカメラ映像を表示するには

システム
設定

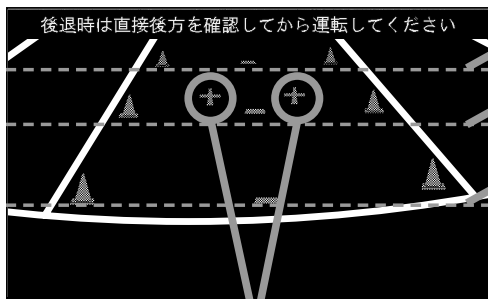
リアカメラ映像を表示するには

リアカメラ映像を表示するには(2)

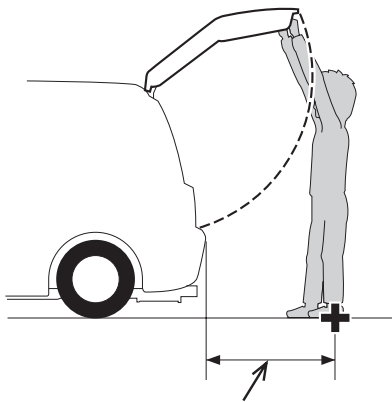
別売

リアカメラガイドの見かた

画面上に車両の後方と車幅や距離感覚を補う目安が表示されます。



- ① バンパー後端より約2mの位置を示します。
- ② バンパー後端より約1mの位置を示します。
- ③ バンパー後端より約0.5mまたは0.25mの位置を示します。
※車種により位置は異なります。
- ④ テールゲートなどの開閉に必要な距離を示します。

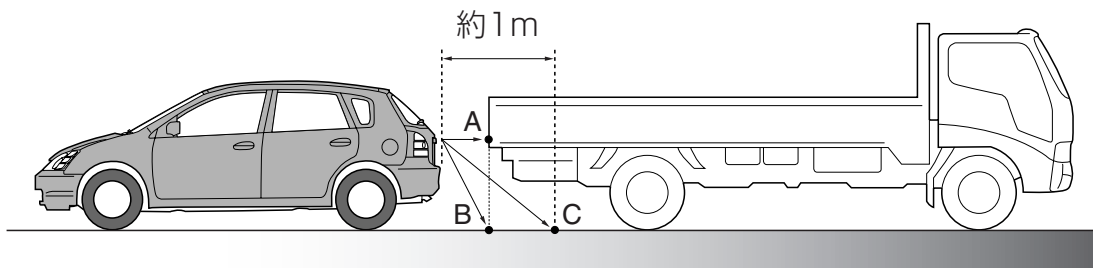


テールゲートなどの開閉に必要な距離

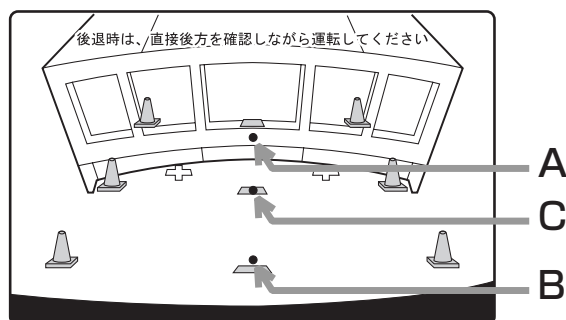


- テールゲートなどの開閉に必要な距離は、各販売店で設定されます。
- 設定の変更などについては、各販売店にご相談ください。

<自車の状況>



<画面の状況>



画面上では、自車から約1m先のCの位置にトラックが駐車してあるように見えますが、実際にはBの位置まで後退するとトラックに接触してしまいます。

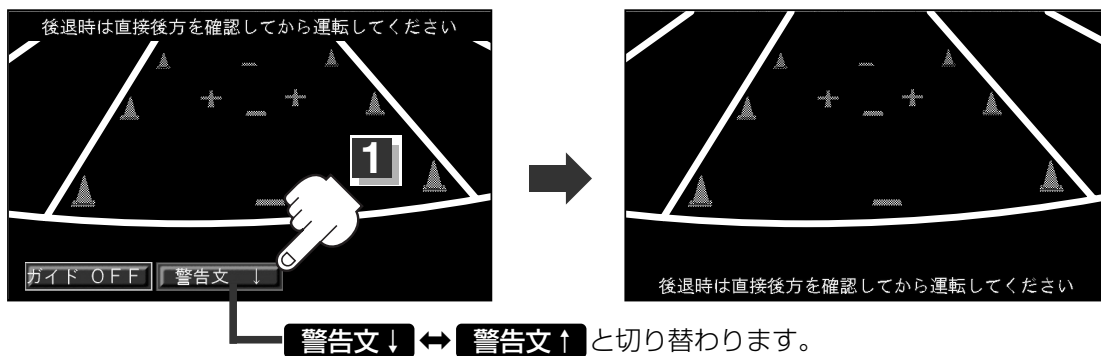
画面上では手前よりB、C、Aの順に見えますが、実際にはAとBは自車から同じ距離で、CはAとBより遠い距離にあります。



- ガイド表示は、車幅や距離感覚を補うための目安です。
 - ・ 図(272ページ)に示すガイド表示の距離は、車種によって異なります。
 - ・ 次のようなときはガイド表示と実際の路面上の距離・障害物との距離に誤差が生じます。
 - ・ 勾配の急な坂道などが後方にあり、路面に対して車両が傾いているとき。
 - ・ 搭乗人数や積載量などにより、車両が傾いているとき。
- ガイド表示は路面上の距離を示す目安となりますので、画面に立体物が映し出された場合は実際の距離感とは異なります。

警告文の位置を下げるには

- 1** リアカメラ映像画面表示中に画面をタッチして **警告文↓** ボタンをタッチする。
：画面上部の警告文が画面下部に表示されます。



- 2** 位置を上げるには・・・
警告文↑ ボタンをタッチする。



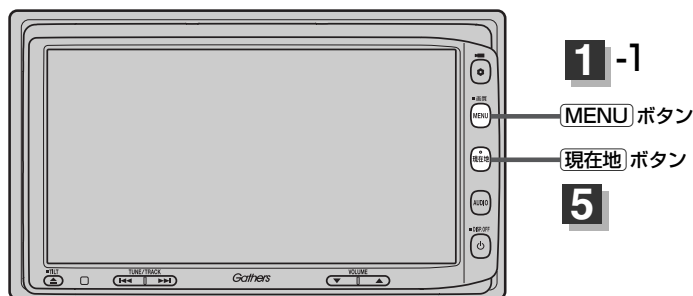
車種によっては、警告文を画面下側にすると車両後端が見えなくなり、危険な場合があります。その場合は警告文を画面上側にするなどしてください。

カメラの映像について

- カメラの映像は広角レンズを使用しているため、実際の距離と感覚が異なります。
- リアカメラの映像は鏡像です。鏡像とは映し出される画像が車両のバックミラーやサイドミラーで見ると同じ左右反転させた画像です。
- 夜間または暗所ではリアカメラの映像が見えない、または見にくいことがあります。
- リアカメラは、レンズの結露防止のため防滴密閉構造となっています。カメラ本体のネジを緩めたり、分解することは絶対にやめてください。防滴性能の劣化をまねき、故障などの原因となります。
- レンズ前面のカバーが汚れていると鮮明な映像が得られません。水滴、雪、泥などが付着したときは、水を含ませた柔らかい布などで拭き取ってください。ゴミなどが付いた状態で乾いた布などで強くこするとレンズカバーにキズが付くことがあります。

キー操作音を設定する

ナビゲーション操作時のキー操作音を選べます。



1

MENU ボタンを押し、
システム設定 ボタンをタッチして、
その他 ボタンをタッチする。

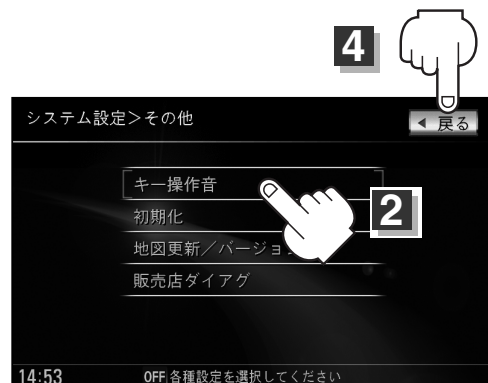
：その他画面が表示されます。



2

キー操作音 ボタンをタッチする。

：キー操作音設定画面が表示されます。



3

設定したいキー操作音 (**キー操作音1** /
キー操作音2 ボタン) を選択し、タッチする。

※キー操作音を止める場合は、**キー操作音OFF**
ボタンをタッチする。

再度鳴らす場合は **キー操作音1** /
キー操作音2 ボタンのどちらかをタッチする。



4

設定を終わるには・・・

戻る ボタンをタッチする。

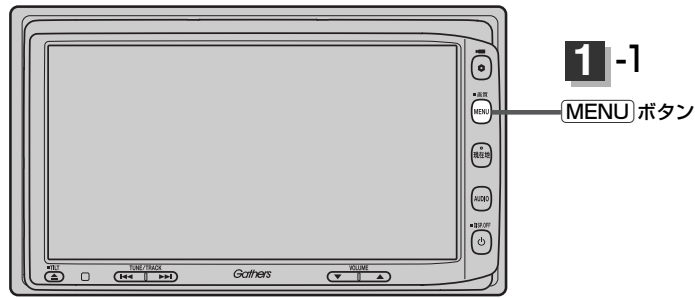
：設定を保存し、メニュー画面に戻ります。

5

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。

データを初期化(消去)する(1)

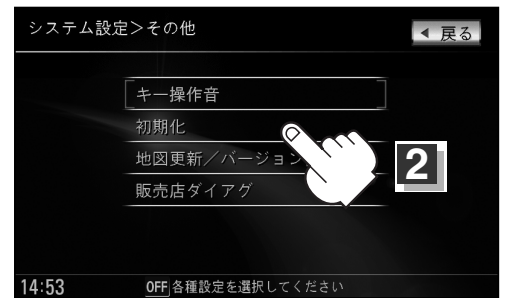
本機に登録・設定された内容(登録地点、登録ルート、音楽データ、画像など)やSDカードにあるデータ、センサー学習度・ルート学習結果を初期化することができます。



- 1** **MENU** ボタンを押し、
システム設定 ボタンをタッチして、
その他 ボタンをタッチする。
: その他画面が表示されます。



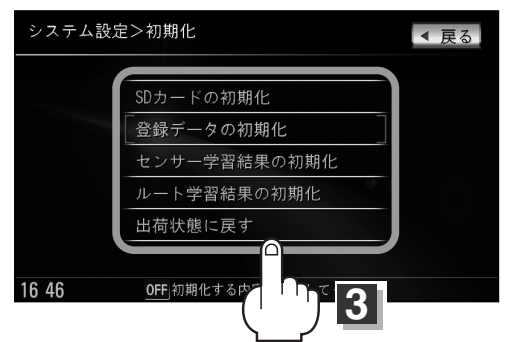
- 2** **初期化** ボタンをタッチする。
: 初期化メニュー画面が表示されます。



- 3** 初期化したい項目(**SDカードの初期化** / **登録データの初期化** / **センサー学習度の初期化** / **ルート学習結果の初期化** / **出荷状態に戻す** ボタン)をタッチする。

: 初期化してもいいかメッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチします。本当に初期化してもいいの再度、確認メッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチすると初期化を開始します。

※ **SDカードの初期化** ボタンは本機にSDカードを挿入していない場合は選択できません。



〔キー操作音を設定する〕

システム設定

〔データを初期化(消去)する〕

👉 お願い

- 初期化中は車のエンジンスイッチ(電源)をO(OFF)にしないでください。故障の原因となります。
- 初期化で“はい”を選択すると、お客様の登録情報は消去され、二度と復帰しません。

データを初期化(消去)する(2)



アドバイス

- 初期化が終了したら、車のエンジンスイッチ(電源)を0(OFF)にしてください。
- 他人に譲渡または処分などされる際は、お客様が入力された個人情報(登録地点の住所や電話番号など)、登録ルートなどの登録情報を必ず消去してください。
- 手順 **3** で選択する項目によって初期化される内容が異なります。


SDカードの初期化 ボタン ……SDカードにあるデータを初期化します。

登録データの初期化 ボタン ……音楽・画像データ以外の登録・設定した内容を初期化します。

センサー学習度の初期化 ボタン ……車の走行状況を初期化します。

ルート学習結果の初期化 ボタン ……本機のルート学習機能を初期化します。

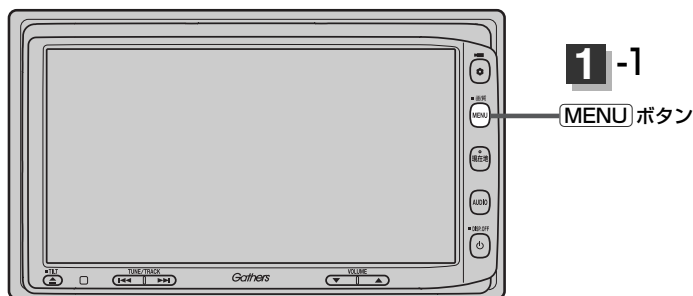
出荷状態に戻す ボタン ……個人情報に関する設定を工場出荷時の状態に戻します。

※イコライザ設定や音場(DSP)の設定などや、Digital TVの設定内容はそれぞれ初期化を行なってください。 別冊のオーディオ編参照

- 本機は、走行するたびに車の走行状況(距離・方位・傾斜(3D))を学習し、記録しています。(センサー学習度)走行を重ねることで測位の精度が高くなります。測位の誤差が大きくなったり、タイヤ交換やチェーンの装着、他車への載せ替えなどされたり、他人に譲渡または処分などされる場合は、センサー学習度の初期化を行なってください。
- 本機はルート案内中に通った道を学習しており、ルート設定では学習した道を探索しやすくなります。したがって、他の効率の良い道が見つかって、ルート設定に反映されないことがあります。このようなときはルート学習結果をいったん消去し、学習しなおすことをおすすめします。

地図更新／バージョン情報について

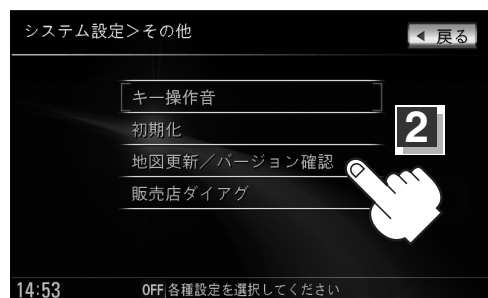
地図データ更新サービスをご利用いただく場合に使用します。(インターナビ・プレミアムクラブへ登録されている方に限ります。)



- 1 **MENU** ボタンを押し、
システム設定 ボタンをタッチして、
その他 ボタンをタッチする。
：その他画面が表示されます。



- 2 **地図更新／バージョン確認** ボタンをタッチする。
：バージョン情報画面が表示されます。



- 3 詳しい内容につきましては別冊のインターナビ・プレミアムクラブ編(54、55ページ)をご覧ください。

〔データを初期化(消去)する〕

システム設定

〔地図更新／バージョン情報について〕

その他

画面のイメージを変える	280
画質調整のしかた	281、282
明るさ調整の場合	281
コントラスト調整の場合	282
色の濃さ調整の場合	282
色合い調整の場合	282
初期値に戻すには	282
音声はそのまま画面を消す	283
ボタンの照明について	283
ナビゲーション画面から他のモードに替える	284
ナビゲーション画面を表示するには	284
ナビゲーション画面を表示したままで音楽を聞く	285
音楽／音声の再生を止めるには	285
リモコンを使う	286～301
安全上のご注意	286、287
使用上のご注意	287、288
リモコンに電池を入れる	289
リモコンをホルダーから取りはずす	290
リモコンをホルダーに収める	290
リモコンの主な便利機能	291
各部の名称とはたらき	292～299
リモコンの10キーで文字を入力するには	300
10キーでの文字の入力のしかた	301

ルート案内時の注意点	302～305
出発地・経由地・目的地の設定について	306、307
経由地、目的地の登録のポイント	306
経由地を使って上手にルートを作る	307
地図ソフトについて	308～311
地図に表示される記号	312、313
市街地図(5m／12m／25m／50mスケール)の収録エリア	314～317
細街路(主要市区町村道路)探索エリア	317
VICSの概要	318、319
VICS情報有料放送サービス契約約款	320、321
故障かな?と思ったら	322～326
こんなメッセージが出たときは	327
初期設定一覧	328、329
別売品(システムアップ)について	330、331
主な仕様	332
構成内容	333、334
保証／アフターサービスについて	335

画面のイメージを変える

背景やボタンの色合いを変更することができます。



- 1 **MENU** ボタンを長押しし(約2秒以上)、**イメージ変更** ボタンをタッチする。

: イメージ変更画面が表示されます。

画面設定画面(例)



- 2 設定したい色(**ライトパープル** / **ブルー** ボタン)を選択しタッチする。

: 2種類のパターンが選択できます。

イメージ変更画面(例)



- 3 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。

戻る ボタンをタッチすると、画面設定画面に戻る。

画質調整のしかた(1)

ナビゲーション画面のときは、明るさ／コントラスト調整ができます。本機に別売のリアカメラ、フロントカメラ、コーナーカメラを接続している場合、リアカメラ、フロントカメラ、コーナーカメラの映像は、色の濃さ／色合い／明るさ／コントラスト調整ができます。

映像調整は、ナビゲーション画面・リアカメラ・フロントカメラ・コーナーカメラの画面で別々に調整することができます。



- 1 **MENU** ボタンを長押しし(約2秒以上)、**画質調整** ボタンをタッチする。

：画質調整画面が表示されます。



- 2 調整したい項目(**明るさ**／**コントラスト** ボタン)をタッチする。



- 3 ◀/▶ ボタンをタッチして、調整する。

- 明るさ(1~31)調整の場合

- ▶ ボタンをタッチすると明るくなり、
- ◀ ボタンをタッチすると暗くなる。



暗くなる ← 明るくなる

〔画面のイメージを変える〕

その他

〔画質調整のしかた〕

画質調整のしかた(2)

■ コントラスト(1~31)調整の場合

- ▶ ボタンをタッチすると白さが増し、
- ◀ ボタンをタッチすると黒さが増す。



直射日光の反射などで画面が見えにくいときは、▶側へ調整してください。



黒さが増す ← → 白さが増す

■ 色の濃さ(1~31)調整の場合

※リアカメラ、フロントカメラ、コーナーカメラ接続時のみ

- ▶ ボタンをタッチすると濃くなり、
- ◀ ボタンをタッチすると淡くなる。



淡くなる ← → 濃くなる

■ 色合い(1~31)調整の場合

※リアカメラ、フロントカメラ、コーナーカメラ接続時のみ

- ▶ ボタンをタッチすると緑が強くなり、
- ◀ ボタンをタッチすると赤が強くなる。



赤が強くなる ← → 緑が強くなる



- 調整はタッチパネルの◀ボタンまたは▶ボタンをタッチしつづけると素早く調整できます。タッチするのをやめると、その値で止まります。お好みの調整レベルでタッチするのを止めてください。
- 車のライトをつけているとき(ON時)とライトを消しているとき(OFF時)とで、それぞれの調整値(明るさ/コントラスト/色の濃さ/色合い)をメモリーしています。ライトをつけているとき/ライトを消しているときで、各々、お好みの値に調整してください。
- 画面右側の調整画面は約20秒間表示されます。



1回ずつタッチしなくてもタッチしつづけると値を素早く調整することができます。

4

設定を終わるには・・・

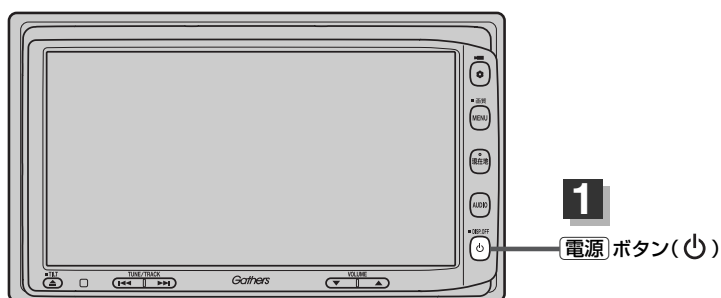
- 現在地** ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。
- 戻る** ボタンをタッチすると、画面調整画面に戻る。

初期値に戻すには

手順 **2** (281ページ)で、**初期値** ボタンをタッチする。
設定した値が工場出荷時の値に戻ります。

音声はそのまま、画面を消す

画面を消して、音声のみ聞くことができます。



1 電源ボタン(⏻)を長押しする。(約2秒以上)

: 画面のバックライトが消えて、黒くなります。

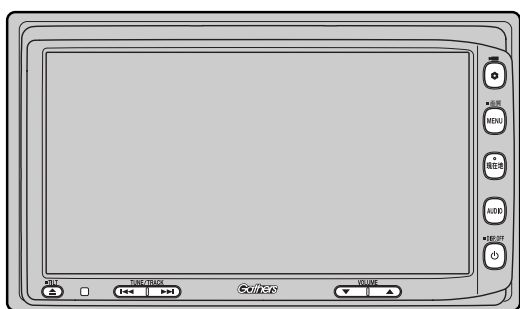
再度画面を表示する場合は画面をタッチするか、もう一度電源ボタン(⏻)を押してください。



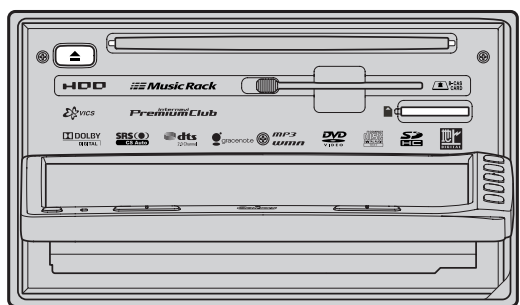
アドバース

- リアカメラが接続されている場合に車のシフトレバーをリバースに入れると、画面消モード中でも、カメラ映像に自動的に切り替わります。
※シフトレバーをリバース以外に入れると、画面消モードに戻ります。
- リアカメラが接続されていて、カメラ映像を表示している場合は、電源ボタン(⏻)を長押ししても画面を消すことはできません。

ボタンの照明について



車のライトをONにすると、本機のボタンの文字(MENU、AUDIO)やボタン(現在地)、イラスト(⦿、⏻、▼、▲、⏪、⏩、⏴)、ディスプレイ部を開いたときのイラスト(⏴)、DVD/CD挿入口、SDカード挿入口が点灯します。



「画質調整のしかた」

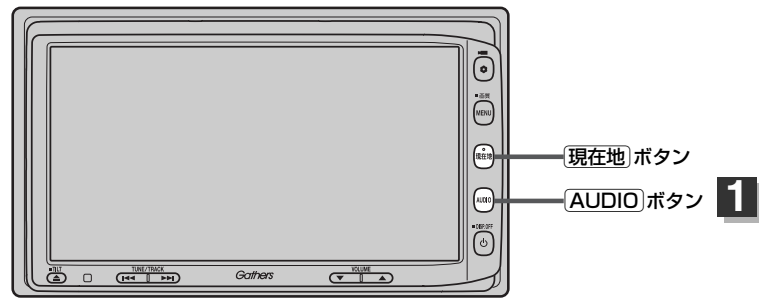
「音声はそのまま」

「画面を消す」

その他

「ボタンの照明について」

ナビゲーション画面から他のモードに替える



1 地図画面で **AUDIO** ボタンを押す。

：AV MENU画面が表示されます。

※すでにAV画面を起動している場合は **AUDIO** ボタンを2回押してください。

2 表示したいモード(**FM/AM** / **Digital TV** / **CD/DVD** / **Music Rack** / **SD** / **iPod** / **USB** / **VTR** ボタン)をタッチする。

：各モード画面が表示(ナビゲーションと同時起動)されます。



ナビゲーション画面を表示するには

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻ります。



アドバンス

- **現在地** ボタンを押すと、ナビゲーション画面を表示させルート案内等をさせながら、DVDビデオ、FM/AM、Digital TVの音声やMusic Rack、CD/MP3/WMA、SD、USBメモリデバイス/iPodの音楽を聞いたりすることができます。

また、情報バーに曲名などを表示するように設定することもできます。

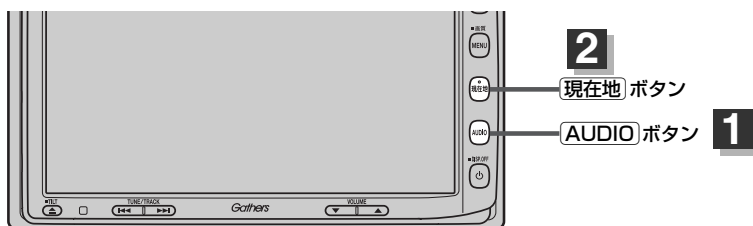
☞ 「表示項目の設定を変える」196～198ページ

- Music Rack、CD/MP3/WMA、FM/AM、SD、USBメモリデバイス/iPod画面を表示させながら、音声案内を割り込ませたりすることができます。情報バーには道路名(周辺の名称)、目的地への到着予想時刻、残距離表示と現在選択しているモードのマークを表示します。

ナビゲーション画面を表示したままで音楽を聞く

ナビゲーション画面表示中にルート案内等をしながら、DVDビデオ、FM/AM、Digital TVの音声やMusic Rack、CD/MP3/WMA、SD、USBメモリデバイスの音楽を聞いたりすることができます。

「ナビゲーション画面から他のモードに替える」／「ナビゲーション画面を表示したままで音楽を聞く」



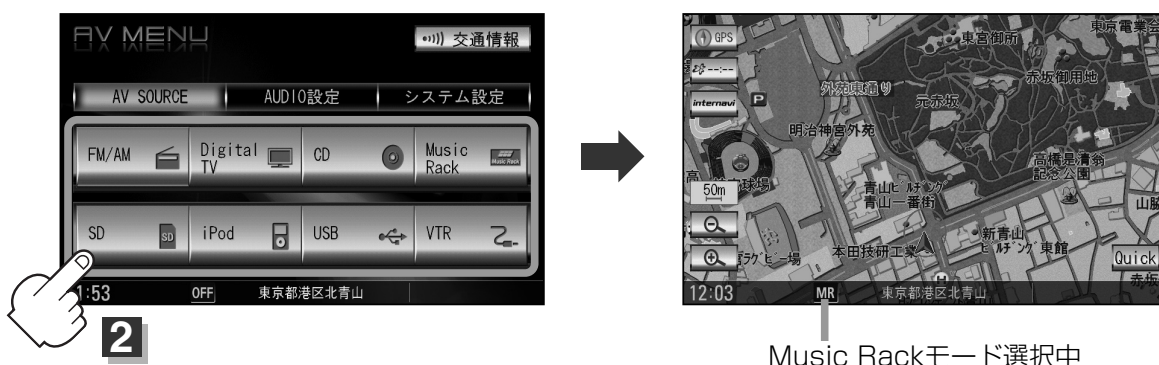
1 現在地表示時に **AUDIO** ボタンを押す。

： AV MENU画面が表示されます。

※すでにAV画面を起動している場合は **AUDIO** ボタンを2回押してください。

2 聞きたいモード (**FM/AM** / **Digital TV** / **CD/DVD** / **Music Rack** / **SD** / **iPod** / **USB** / **VTR** ボタン) をタッチし、 **現在地** ボタンを押す。

： 選択したモードの音楽／音声が再生され、ナビゲーション画面が表示されます。



アドバース

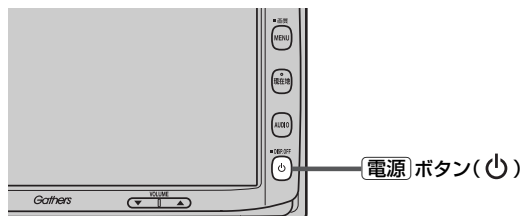
- 音量調節や◀/▶を使っての操作や **電源** ボタン(⏻)はナビゲーション画面のままでもできます。
- ナビゲーション画面の情報バーにMusic Rack、CD/MP3/WMA、SD、USBメモリデバイスで再生中の曲名やDVDビデオのタイトル・チャプター番号、AM/FMの周波数、Digital TVで選択中の放送局名を表示することができます。

☞ 「表示項目の設定を変える」196～198ページ

音楽／音声の再生を止めるには

電源 ボタン(⏻)を押す。

： 音楽／音声の再生を中止します。



その他

安全上のご注意

⚠ 危険



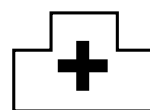
電池のプラス⊕とマイナス⊖を確認して正しく入れてください。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや、
周囲を汚損させる原因となります。



火の中に入れてたり加熱したりしないでください。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を
汚損させる原因となります。



電池の液が目に入った場合は、失明の恐れがありますので
こすらずに、すぐにきれいな水で充分洗ったあと、
直ちに医師の治療を受けてください。



本機を、前方の視界を妨げる場所やハンドル・シフトレバー・ブレーキペダル等の運
転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所、同乗者に危険を及ぼす場所、エア
バッグシステムの動作を妨げる場所に置いたり、取り付けたりしないでください。
交通事故やけがの原因となります。



本機を分解したり、改造しないでください。
事故・火災の原因となります。

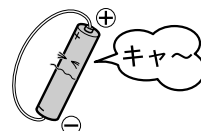
分解禁止



運転中に本機の操作はしないでください。
事故の原因となります。



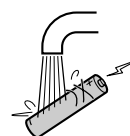
電池のプラス⊕とマイナス⊖を針金などの金属で接続しないでください。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を
汚損させる原因となります。



⚠ 警告



水や海水につけたり、ぬらしたりしないでください。
電池の発熱やサビにより、火災の原因となります。



液もれ、変色、変形など今までと異なることに気づいた
時は使用しないでください。電池の発熱や破裂により、
火災やけがの原因となります。



電池の液が皮膚や衣服についた場合は、皮膚に障害をおこす恐れが
あるので、すぐにきれいな水で洗い流してください。



警告



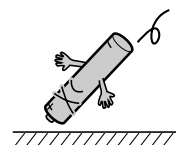
事故防止のため、リモコンの電池は幼児の手の届かないところに保管してください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。そのままにしておくと、生命に危険を及ぼす場合があります。



注意



強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となることがあります。



高温の場所(直射日光の当たる場所、炎天下の車内、火のそばなど)や低温の場所(寒い戸外など)に放置しないでください。電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となることがあります。



小児が使用する場合は、保護者が取扱説明書の内容を教え、また、使用の途中においても、取扱説明書のとおりを使用しているかどうか注意してください。事故の原因となることがあります。



使用上のご注意

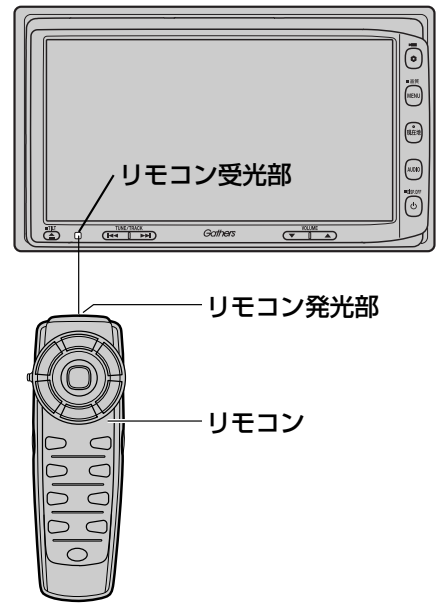
- 指定された電池以外は使用しないでください。
電池の破裂や液漏れにより、火災やけが、周囲を汚染する原因となることがあります。
- リモコン内に電池を入れるときは、極性(⊕極と⊖極)に注意し、指示どおりに入れてください。
指示どおりに入れないと、電池の破裂や液漏れにより、ケガや周囲を汚染する原因となることがあります。
- 加熱・分解したり、火・水の中に入れてください。
電池の破裂や液漏れにより、火災やケガの原因となることがあります。
- 金属製のボールペン・ネックレス・コインなどと一緒に携帯または保管しないでください。
電池の破裂や液漏れにより、火災やケガの原因となることがあります。
- 使用済みの電池は定められた方法および場所に廃棄してください。
- 直射日光の当たる場所に長時間放置しないでください。

リモコンを使う(2)

別売

- ご使用の際は、リモコンの発光部をナビゲーションのリモコン受光部に向けてください。

※ 電池の消耗により、リモコンの使える範囲が狭くなったり、ボタンを押しても操作できないことがあります。
この場合は、電池を交換してください。



リモコンに電池を入れる

付属の単4形乾電池を2個使用します。



危険

- 電池は、極性(⊕、⊖)に注意し、表示通りに入れてください。
- 金属性のピンセットなどで電池をつかまないでください。ショート(短絡)する恐れがあります。
- 分解や加熱をしたり、水の中に入れてたりしないでください。破裂するなどの危険があります。また、捨てるときは燃えないゴミとして、処理してください。
- 万一、電池を飲み込んだ場合には、直ちに医師と相談してください。

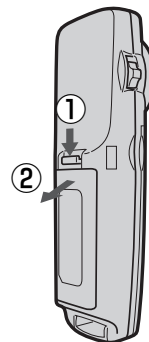


お願い

- 電池は、小さなお子様の手が届かないところに置いてください。
- 長時間使用しない場合は、本体から取り出し、湿気の少ない場所で保管してください。

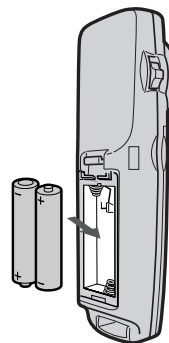
1

ツメを押し下げ、そのまま手前に引く。



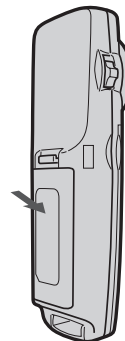
2

左に入れる電池はマイナスを上にして入れ、
右の電池はプラスを上にして入れる。



3

ふたの下のツメを本体の溝に合わせ、閉める。



その他

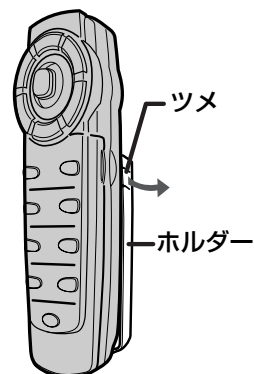
「リモコンを使う」

リモコンを使う(3)

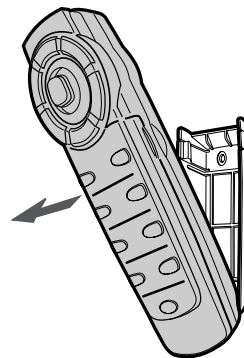
別売

リモコンをホルダーから取りはずす

- 1 ホルダーの左右のツメを少し外側に広げて、外します。

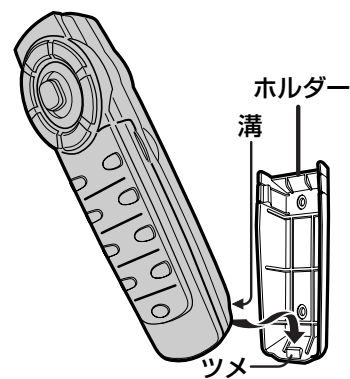


- 2 そのまま手前に引く。

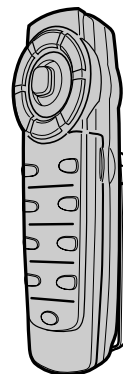


リモコンをホルダーに収める

- 1 ホルダー下部のツメに、リモコン下部の溝を合わせる。



- 2 カチッと音がしてホルダーの左右のツメがはまるまで、リモコンをホルダーに押しつける。

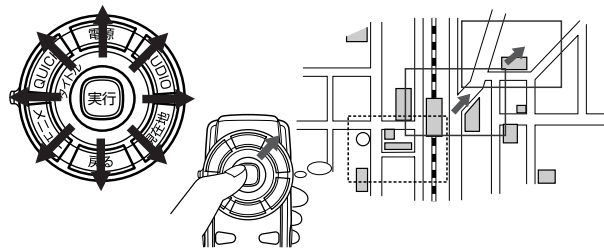


リモコンの主な便利機能

地図を動かすときに使用

- 1 カーソルキーをスクロールしたい方向へ動かす。

：地図がスクロールされます。



押し続けると連続してスクロールします。カーソルキーは8方向に動かすことができます。

画面のメニュー等を選択し、実行するときに使用

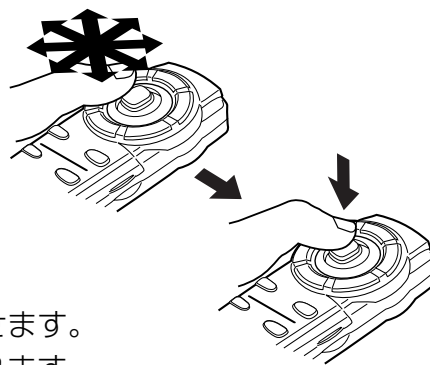
- 1 画面上の項目を選ぶ。(※)
カーソルキーを使用して選びます。

- 2 選んだ項目を押す(実行する)。

実行 ボタンを押します。

選んだ項目の内容を実行したり、次画面を表示させます。

※リモコンで選んだ項目は外わくが青色に表示されます。



機能によってはリモコンで選択できないボタンがあります。

NAVI/AV切替スイッチについて

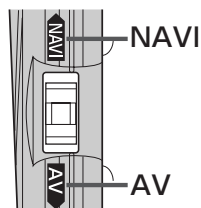
ナビゲーション画面を表示させながらオーディオ (CD/Music Rack/MP3/WMA/SD/USB/ラジオ/DVD/Digital TV/iPod) を同時起動した場合に、ナビゲーションまたはオーディオのどちらのモード操作をナビゲーションが受信するか、あらかじめ設定することができます。

NAVI 側にスイッチをスライドさせる。

：ナビゲーション操作を行ないます。

AV 側にスイッチをスライドさせる。

：オーディオ操作を行ないます。



2画面 ボタンについて

現在地表示時、全画面表示↔2画面表示の切り替えを行ないます。

各部の名称とはたらき

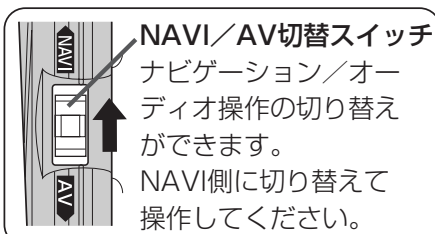
[ナビゲーションの操作]

電源 ボタン

- オーディオ操作をON/OFFするときに使います。
- 長押しすると、画面が消えます。もう一度ボタンを押すと、再度画面を表示します。

QUICK ボタン

現在地表示中に押すとQuick MENUが、スクロール先で押すと設定メニューが表示されます。



メニュー ボタン

- メニュー画面を表示します。
- 長押しすると画面調整画面が表示されます。

ページ ボタン(▼/▲)

1画面で表示できないときに押すと、ページ送り(▼) / 戻し(▲)します。

2画面 ボタン

押すたびに、2画面表示 ↔ 全画面表示と切り替わります。

フリップ

リモコン発光部

カーソルキー(✳)

- 地図表示位置を変えたり、画面で項目を選ぶときに使います。
- 入力画面のとき、文字選択に使います。

実行 ボタン

- 画面で選んだ項目を実行します。
- 現在地表示中に押すと、渋滞/規制地点が表示されます。(設定ルート上に渋滞/規制がある場合)
- スクロール先で押すと、設定メニューが表示されます。

AUDIO ボタン

ナビゲーション画面で1回押すと、最後に選択した画面(AV含む)になります。もう一度押すと、AV MENU画面を表示します。

現在地 ボタン

現在地の地図を表示します。

戻る ボタン

1つ前の選択画面に戻ります。

詳細/広域 ボタン

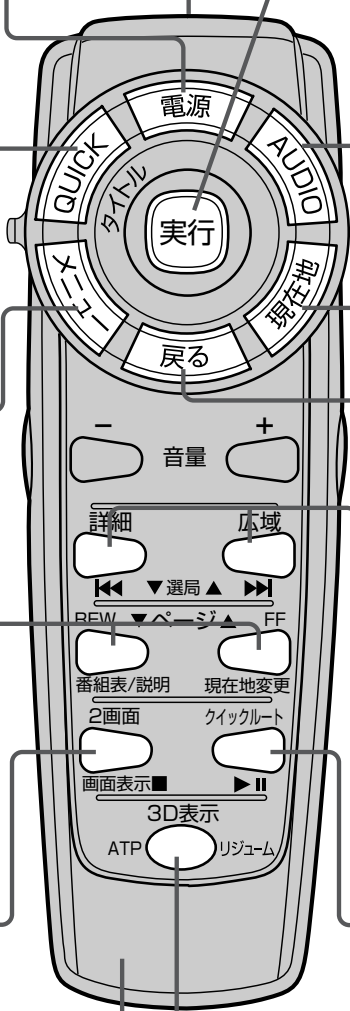
地図の拡大(詳細)、縮小(広域)をします。

クイックルート ボタン

クイックルート探索に使います。

3D表示 ボタン

押すたびに、3D、北方向を上(平面地図)、進行方向を上(平面地図)と、地図表示が切り替わります。



フリップを開けた場合

検索 ボタン

- 電話番号入力画面または郵便番号入力画面で入力途中に押すと、入力した電話番号または郵便番号に該当するリストまたは地図が表示されます。
- 50音入力画面で押すと、入力した施設名または地名で検索が開始されます。
- マップコード入力画面／緯度・経度入力画面で押すと、入力したマップコードまたは緯度・経度で検索が開始されます。



50音 ボタン

施設の名前を入力して目的地を探すときに、施設50音入力画面を表示します。

TEL ボタン

電話番号を入力して目的地を探すときに、電話番号入力画面を表示します。

10キー&編集ボタン

文字または数字を入力するときに使います。

※詳しくは300、301ページをご覧ください。

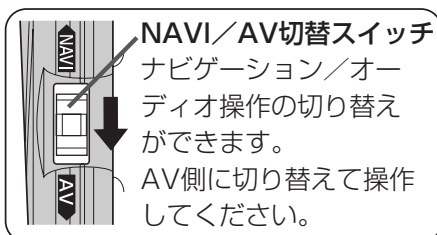
[CD/Music Rack/MP3/WMA/SD/USB/iPodの操作]

電源 ボタン

- オーディオモードを開始/終了 (OFF状態に) します。
- 長押しすると画面が消えます。もう一度押すと、再び画面を表示します。

QUICK ボタン

Quick MENUを表示します。



メニュー ボタン

AUDIOメニュー画面を表示します。

音量 ボタン(-/+)

- : 音量減 + : 音量増

Music Rackの場合

ページ ボタン(▼/▲)

1ページで表示できないトラックリストを、ページ送り(▼)/戻し(▲)します。

MP3/WMAの場合

フォルダ/グループ ボタン

好きなフォルダ/グループを選びます。
REW : フォルダ/グループ戻し
FF : フォルダ/グループ送り

SD/USBの場合

ページ ボタン(▼/▲)

1ページで表示できないリストを、ページ送り(▼)/戻し(▲)します。

iPodの場合

ページ ボタン(▼/▲)

1ページで表示できないリストを、ページ送り(▼)/戻し(▲)します。

リモコン発光部

カーソルキー(↑)

画面で項目を選択するときに使用します。

実行 ボタン

画面で選んだ項目を実行します。

AUDIO ボタン

AV MENU画面または前回最後に選択していたモード画面を表示します。

現在地 ボタン

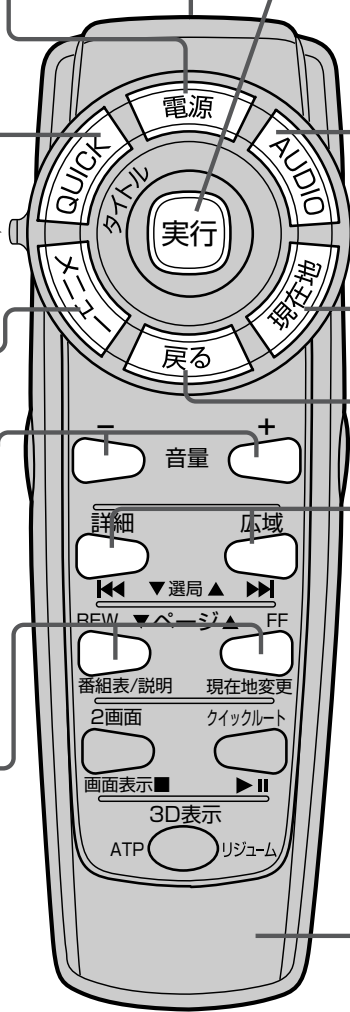
現在地の地図を表示します。

戻る ボタン

1つ前の選択画面に戻ります。

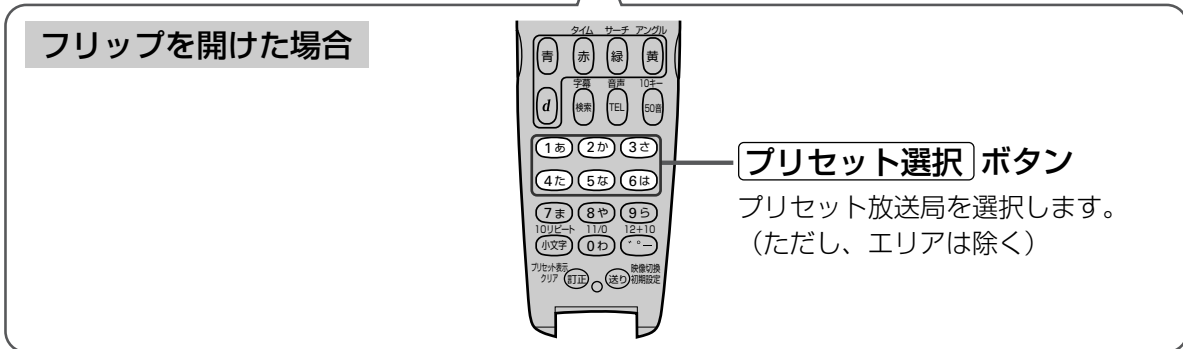
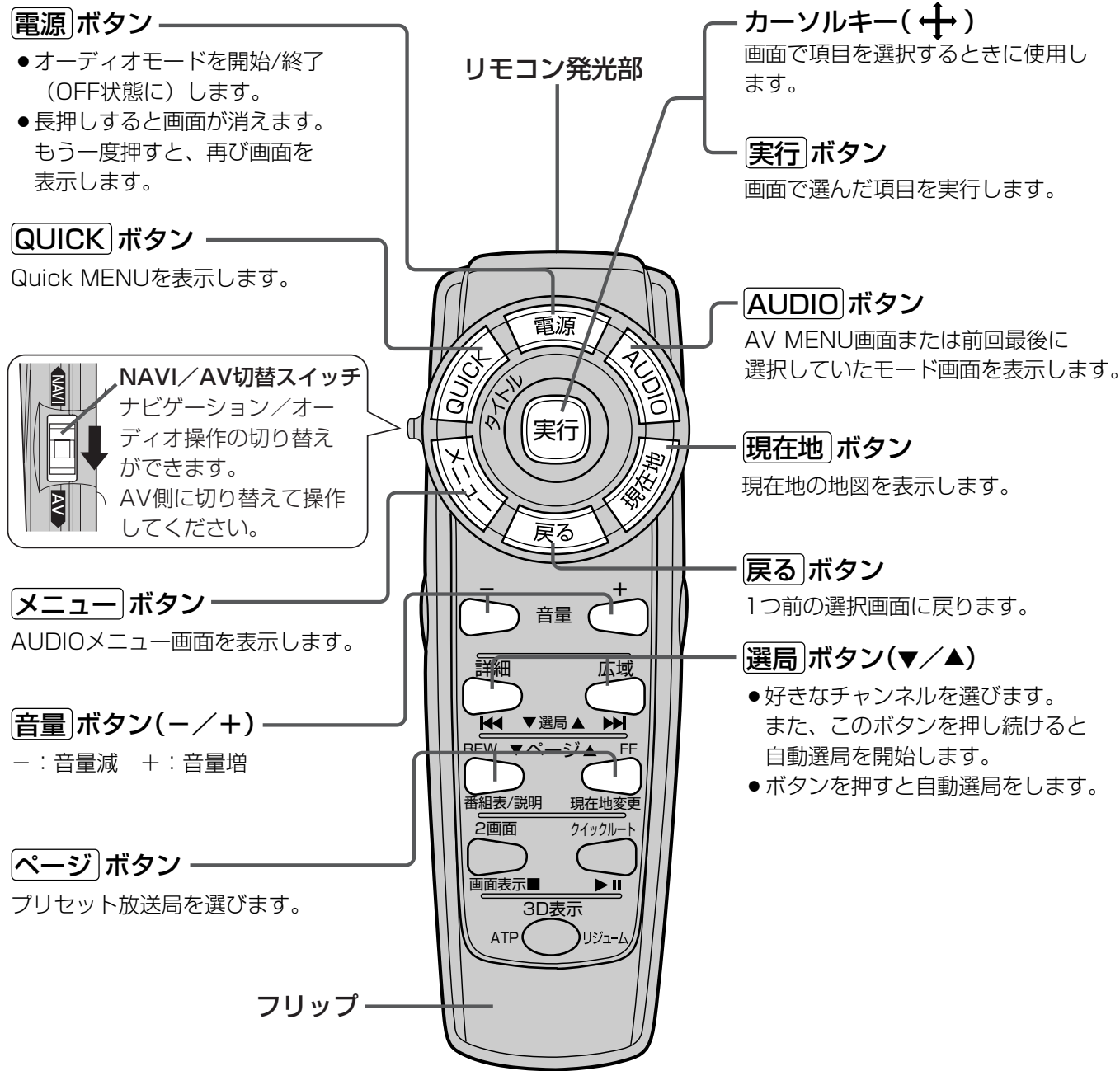
トラック ボタン(◀▶)

- 好きな曲を選びます。
- ボタンを押し続けると早戻し(◀◀) / 早送り(▶▶)します。



フリップ

[ラジオの操作]



その他
「リモコンを使う」

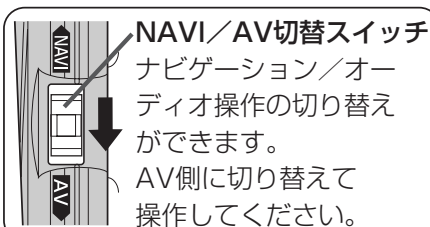
[DVDの操作]

電源 ボタン

- オーディオモードを開始/終了 (OFF状態) にします。
- 長押しすると画面が消えます。もう一度押しと、再び画面を表示します。

タイトル ボタン

DVDビデオ再生中に押しと、タイトルメニュー画面になります。



メニュー ボタン

DVDビデオ再生中に押しと、DVDメニュー画面になります。

音量 ボタン(-/+)

- : 音量減 + : 音量増

REW ボタン(早戻し)

FF ボタン(早送り)

- 早戻し/早送りします。
- 倍率ごとに早戻し/早送りします。
- 一時停止中に押しと、スロー戻し/スロー送りします。

停止 ボタン(■)

再生中に押しと、再生を止めます。

リモコン発光部

カーソルキー(↑)

画面で項目を選択するときを使用します。

実行 ボタン

画面で選んだ項目を実行します。

AUDIO ボタン

AV MENU画面または前回最後に選択していたモード画面を表示します。

現在地 ボタン

現在地の地図を表示します。

戻る ボタン

DVDメニュー画面操作時に1つ前の画面に戻ります。
※ディスクによってはこの操作を禁止しているものもあります。

スキップ ボタン(◀▶)

チャプター画像を戻す(◀◀)/進め(▶▶)ます。

再生/一時停止 ボタン(▶||)

再生中に押しと、音声・映像が一時的に止まり、もう一度押しと、再び再生が始まります。

リジューム ボタン

DVDビデオ再生中に、メニュー画面を表示させた後、このボタンを押すと、メニュー画面を表示させる前の所より再生(リジューム再生)を行ないます。

フリップ

フリップを開けた場合

タイム ボタン

(再生中のみ)

押すごとに再生時間の表示が切り替わります。

サーチ ボタン

タイトルサーチ、チャプターサーチ、タイムサーチの選択画面を表示します。

アングル ボタン

(再生中のみ)

押すごとに、アングルが切り替わります。

字幕 ボタン

(再生中のみ)

押すごとに、ディスクに収録されている字幕言語リストの中で、字幕言語が切り替わります。

音声 ボタン

(再生中のみ)

押すごとに、ディスクに収録されている音声言語リストの中で、音声言語が切り替わります。

リピート ボタン

再生中に押すと、リピートモードが切り替わります。

初期設定 ボタン

再生中に停止ボタンを押して、設定ボタンを押すと、各種設定画面が表示されます。

訂正 ボタン

10キーボタンで入力した数字を訂正するときに使用します。

10キーボタン

数字を入力するときに使います。
※詳しくは300、301ページをご覧ください。



[地上デジタルテレビの操作]

電源 ボタン

- オーディオモードを開始/終了 (OFF状態に) します。
- 長押しすると、画面が消えます。もう一度押しすと、再び画面を表示します。

QUICK ボタン

Quick MENUを表示します。



メニュー ボタン

デジタルメニュー画面を表示します。

音量 ボタン(-/+)

- : 音量減 + : 音量増

番組表 ボタン

番組表を表示します。

説明 ボタン

1.5秒以上長押しで、番組詳細画面を表示します。

画面表示 ボタン

チャンネル表示の表示/非表示を切り替えます。

リモコン発光部

カーソルキー(↑)

画面で項目を選択するときに使用します。

実行 ボタン

画面で選んだ項目を実行します。

AUDIO ボタン

AV MENU画面または前回最後に選択していたモード画面を表示します。

現在地 ボタン

現在地の地図を表示します。

戻る ボタン

1つ前の選択画面に戻ります。

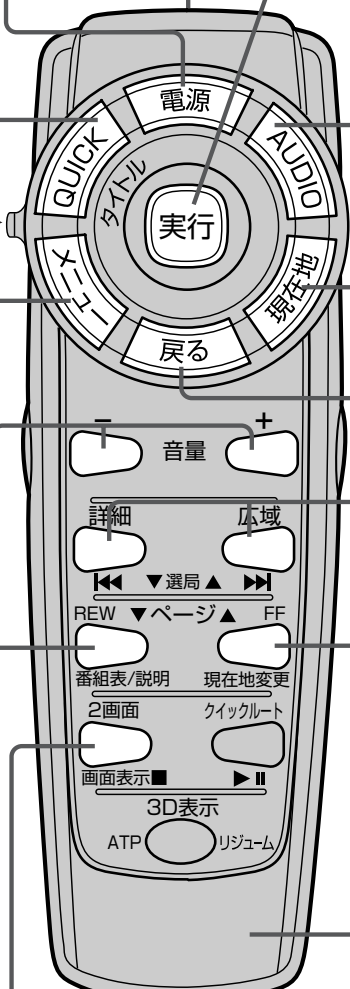
選局 ボタン(▼/▲)

チャンネルを選局するときに使用します。また、このボタンを押し続けると自動選局を開始します。

現在地変更 ボタン

視聴エリア変更画面を表示します。

フリップ



フリップを開けた場合

カラー ボタン(青・赤・緑・黄)

番組表など画面上で指示が出たときに使います。

d (ディー) ボタン

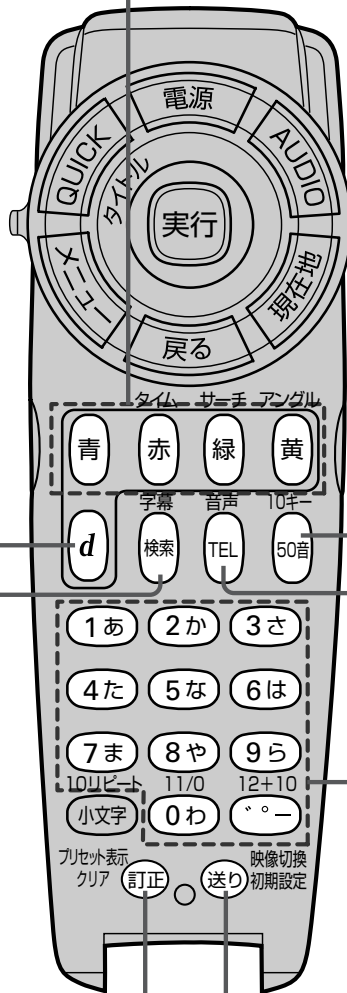
データ放送画面を表示します。

字幕 ボタン

押すごとに字幕を切り替えます。

プリセット表示 ボタン

チャンネルリスト画面を表示します。



10キー ボタン

チャンネル番号を入力して選局するときに使います。

音声 ボタン

押すごとに音声を切り替えます。

数字 ボタン

- チャンネル選択をするときに使用します。
- 数字を入力するときに使用します。

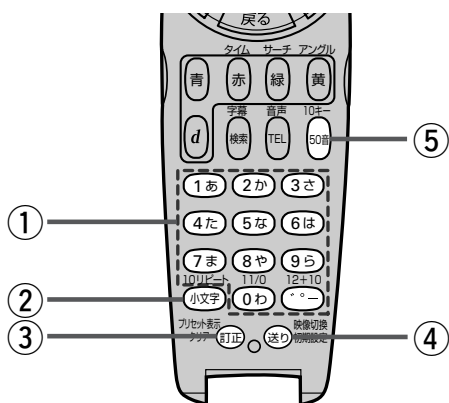
映像切換 ボタン

- 押すごとに「12セグ→1セグ→自動」を切り換えます。
- 長押しで、映像を切り換えます。

リモコンの10キーで文字を入力するには

文字の割り当て

文字の入力のしかたには、10キーを押して直接入力する方法と、カーソルキーを動かして画面に表示された50音パレットから文字を選択する方法があります。また、両方の操作を混ぜて行うこともできます。



10キーでは、1つのボタンに複数の文字が割り当てられています。10キーに割り当てられた文字および編集ボタンのはたらきは以下のとおりです。

文字の割り当て表

	押すボタン	入力文字
①	1あ ボタン	かな・漢字：あいうえお カナ：アイウエオ 英数：1ABC
	2か ボタン	かな・漢字：かきくけこ カナ：カキクケコ 英数：2DEF
	3さ ボタン	かな・漢字：さしすせそ カナ：サシスセソ 英数：3GHI
	4た ボタン	かな・漢字：たちつてと カナ：タチツテト 英数：4JKL
	5な ボタン	かな・漢字：なにぬねの カナ：ナニヌネノ 英数：5MNO
	6は ボタン	かな・漢字：はひふへほ カナ：ハヒフヘホ 英数：6PQR

	7ま ボタン	かな・漢字：まみむめも カナ：マミムメモ 英数：7STU
	8や ボタン	かな・漢字：やゆよ カナ：ヤユヨ 英数：8VWX
	9ら ボタン	かな・漢字：らりるれろ カナ：ラリルレロ 英数：9YZ
	0わ ボタン	かな・漢字：わをん カナ：ワヲン 英数：0- _/ .
	° ° - ボタン	かな・漢字：` ° - カナ：` ° -
②	小文字 ボタン	小文字を入力したい時に押します。
③	訂正 ボタン	文字を1文字消去する。
④	送り ボタン	10キーで文字(かな/カナ/英数)を入力したとき、その文字を確定します。 ※続けて同じボタンの文字を入力するときは、1文字入力後、(送り)ボタンを押してカーソルを右に移動させた後、次の文字を入力します。次に入力する文字が違うボタンの文字のときは、次の文字のボタンを押すと自動的にカーソルが右に移動します。
⑤	50音 ボタン	押すごとに、 「かな→カナ→英数」と切り替えます。

10キーでの文字入力のしかた

50音パレットで文字を入力する場合

1 入力したい文字が割り当てられたボタンをくり返し押して、入力したい文字を表示させる。

2 **送り** ボタンを押して文字を確定する。

※次に入力したい文字が同じボタンに割り当てられていない場合は、**送り** ボタンを押す必要はありません。次に入力したい文字のボタンを押すと、前回の文字は自動的に確定されます。

例) あおと入力する場合 (1あ) あ → **送り** → (1あ) 5回押す お

あかと入力する場合 (1あ) (2か) あ → か (2か) ボタンを押した時点で“あ”文字は確定されます。

※入力を間違えた場合は**訂正** ボタンを押して入力し直します。

訂正 ボタンを長押しすると、入力した文字がすべて消去されます。

3 手順**1**、**2**をくり返し、文字を入力する。

電話番号入力画面で数字を入力する場合

入力は数字のみです。

1 入力したい数字のボタンを押す。

※入力した時点で、文字は確定されます。

※入力を間違えた場合は**訂正** ボタンを押して入力し直します。

訂正 ボタンを長押しすると、入力した文字がすべて消去されます。

2 **検索** ボタンを押すと、地図検索を始める。



アドバイス

- ここで説明した入力方法は1例です。
この他にも文字の入力画面はあります。

- 10キーで入力している時に、カーソルキーを動かして画面に表示された50音パレットから文字を入力する操作を混ぜ合わせて行なうことも可能です。

ルート案内時の注意点(1)

- 表示されるルートは参考ルートです。最短ルートをとらない場合があります。
- 道路は日々変化しており、地図ソフト作成時期の関係から、形状、交通規制などが実際と異なる場合があります。必ず実際の交通規制にしたがって走行してください。
- ルート探索中は、車両走行にともなう地図の移動が遅れることがあります。
- ルート探索終了後、探索されたルートが表示されるまでに時間がかかることがあります。
- 目的地および経由地に到着してもルートが消えない場合があります。新しいルートを探るか、エンジンスイッチを0(OFF)にしたときにルートは消えます。
- 再探索をしたとき、通過したと判断した経由地に戻るルートは探索しません。
- ルート表示時に地図を移動させると、ルートの再表示に時間がかかることがあります。
- 距離優先でルート探索をした場合、細い道路の通過や有料道路の乗り降りを繰り返すことがあります。
- 距離優先でルート探索をした場合でも、出発地、目的地の近くでは、安全のため通りやすい基本道路を優先するので、距離優先とならない場合があります。
- 道路が近接している所では、正確に位置を設定してください。特に、上り、下りで道路が別々に表示されているような場所では、進行方向に注意して道路上に目的地や経由地を設定してください。
- 経由地が設定されている場合は、各経由地間のルートをそれぞれ別々に探索していますので、以下になることがあります。
 - どれか1か所でもルートが探索できなかったときは、全ルートが表示されません。
 - 経由地付近でルートが繋がらないことがあります。
 - 経由地付近でUターンするルートが表示されることがあります。
 - 距離優先での探索でも、細街路(灰色(細線)の道路)は、通行の安全上、最短ルートとならない場合があります。
 - 現在地および目的地(経由地)付近における細街路(灰色(細線)の道路)を使用したルートについては、音声での案内は行ないません。地図上のルート表示を確認のうえ、実際の交通規制にしたがって走行してください。
 - 細街路(灰色(細線)の道路)から、それ以外の道路に出るルートおよび細街路に入るルートでは交通規制を考慮していないので、現地では十分確認のうえ、実際の交通規制にしたがって走行してください。
- 以下のような場合、ルートが探索できないことがあります。
 - 現在地と目的地が遠すぎる場合。
この場合は目的地をもう少し近づけてから再度ルート探索してください。
 - 交通規制で目的地や経由地まで到達できない場合。
 - 極度に迂回したルートしかない場合。
 - その他、条件によってはルート探索できない場合があります。

■以下のようなルートが表示されることがあります。

- ルート探索しても、自車マークの前または後からルートが表示されることがあります。
- 目的地を設定しても、目的地の前または後にルートが表示されることがあります。
- ルート探索しても、他の道路からのルートを表示されることがあります。

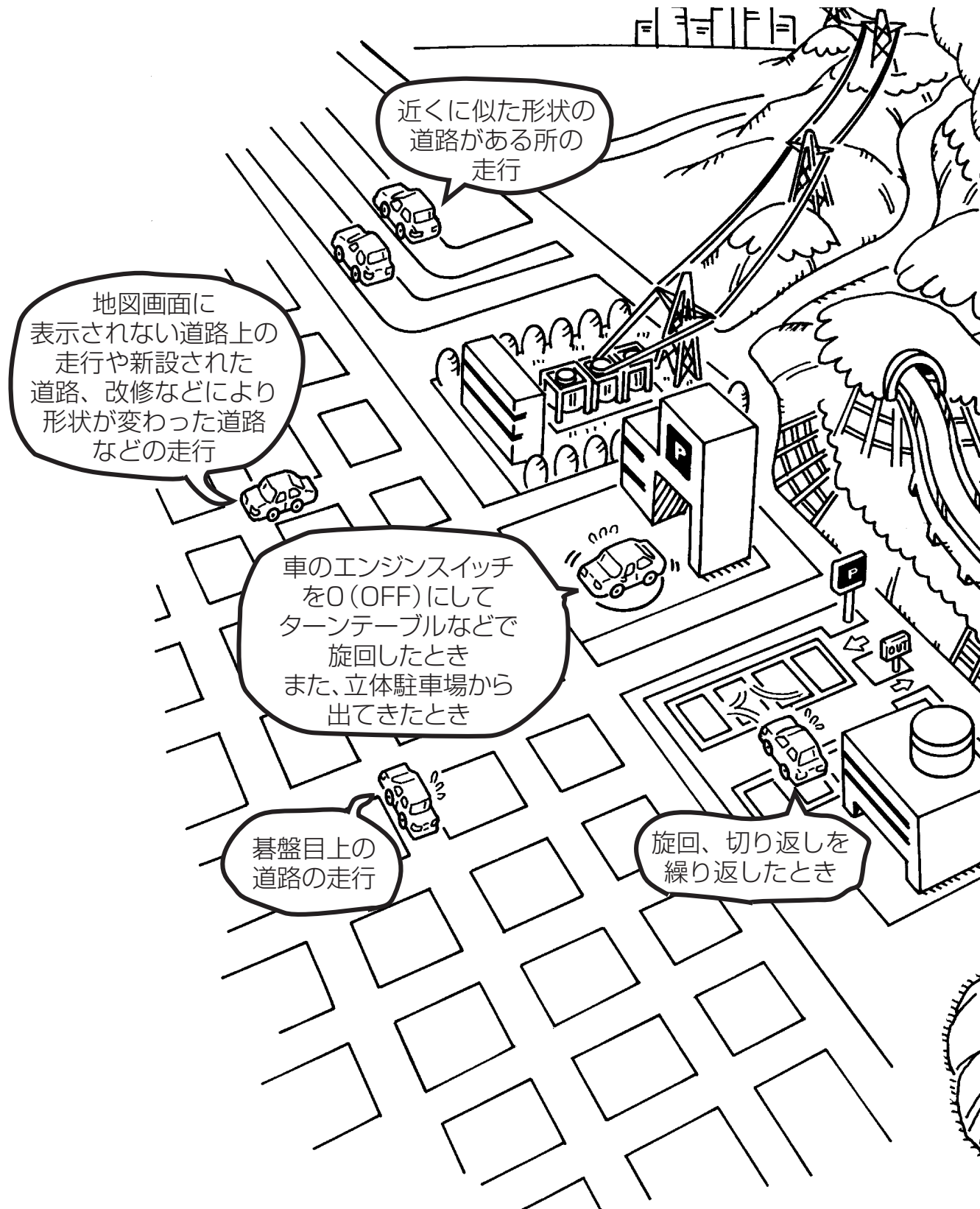
この場合は自車マークが現在地とずれている可能性がありますので、自車マークが正しい道路に戻ってから、再度ルート探索を行なってください。

- 登録地、案内情報から呼び出した地点をそのまま目的地や経由地に設定すると、遠回りなルートを表示されることがあります。修正する場合は、進行方向などに注意して設定してください。インターチェンジ(IC)やサービスエリア(SA)などのように上りと下りの道路が別々になっている場所では、特にご注意ください。
- **一般優先** に表示をしてルート探索させても、有料道路を通るルートが設定されることがあります。
ルートを修正したいときは、一般道路上に経由地を設定して再度ルート探索を行なってください。
- 陸路のみで目的地に到着できるときや **探索条件** の設定でフェリーを優先“する”に設定していなくても、フェリー航路でのルートが設定されることがあります。ルートを修正したいときは、陸路に経由地を設定して再度ルート探索を行なってください。
- フェリー航路は、旅客のみ、二輪車のみ航路を除いた主なものがルート設定可能ですが、目安としてお考えいただき、実際の所要時間、運行状況などをご確認の上、利用してください。

ルート案内時の注意点(2)

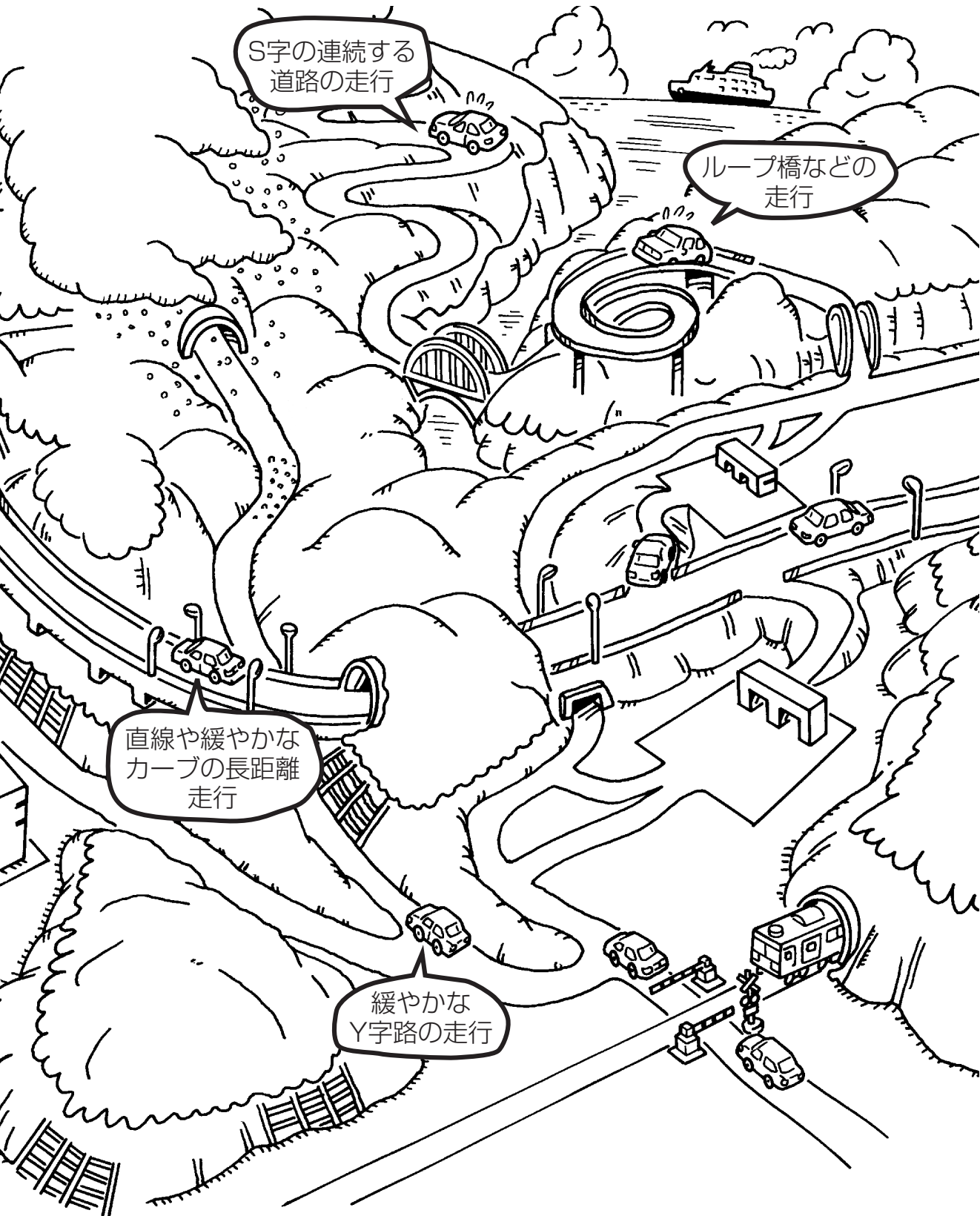
自車マークの表示誤差について

自車マークの現在地や進行方向は、以下のような走行条件などによってずれることがあります。故障ではありませんので、しばらく走行を続けると正常な表示に戻ります。





エンジンを始動してすぐ車を動かしたときも、自車マークの向きがずれることがあります。



その他

ルート案内時の注意点

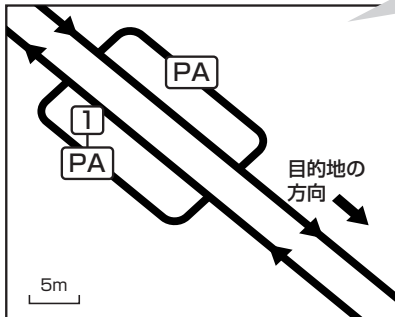
出発地・経由地・目的地の設定について

経由地、目的地の登録のポイント

経由地、目的地は必ず最詳細地図で設定してください。

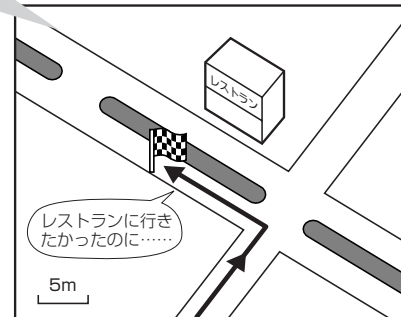
最詳細地図で設定しなかった場合、次のように設定したい場所とはちがう位置に設定してしまう場合があります。

例) 高速道路のPAに経由地を設定した場合



目的地方向と逆のPAに設定され、正しいルートが作れないことがあります。

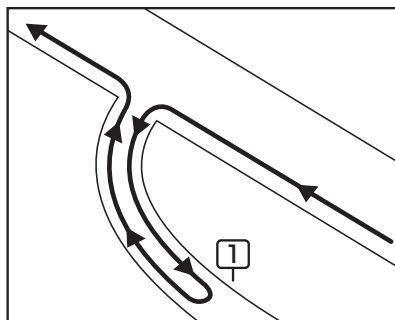
例) 中央分離帯のある一般道路に目的地を設定した場合



目的地と逆の車線に設定されたり、遠まわりルートを設定することがあります。

最詳細地図で見ると……

例) 設定したい経由地付近に細街路がある場合



立ち寄りた地点とは別の道路上に設定され、正しいルートが作れないことがあります。

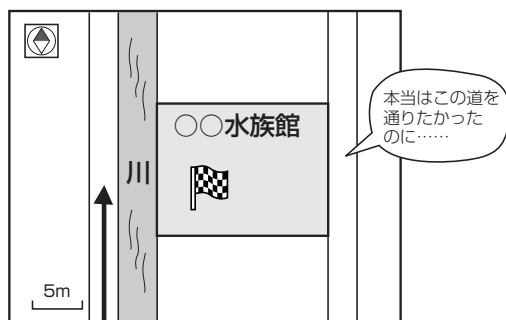
経由地は最詳細地図で目的地方向上にあるPA、車線側に設定してください。

目的地は最詳細地図で、車線等を確認して設定してください。

経由地/目的地は、交差点には設定しないでください。

メニューの検索で施設の地図を探した場合

例) 「名称で探す[施設50音検索]」で“〇〇水族館”の地図を表示し、目的地を登録した場合



目的地マークに一番近い道路であるため、川向こうのこの道路上の地点が、ルート探索の実際の目的地になります。

出発地/経由地/目的地のマークは施設上に登録されますが、ルート探索の実際の出発地/経由地/目的地は、登録した地点に一番近い探索データのある道路上の地点となります。このため、意図したルートとはちがうルートが設定される場合があります。

これをさけるには、最詳細地図で、探索データのある道路のうち、お好きな道路上(目的地方向の車線側)に登録してください。

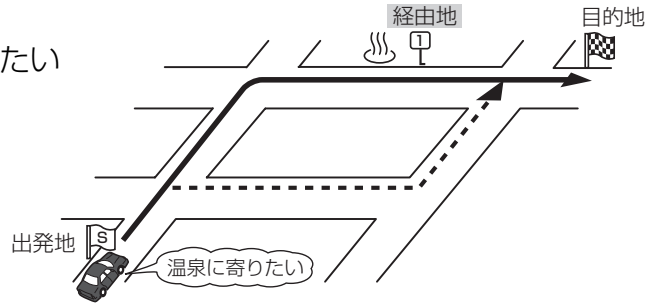


出発地／経由地／目的地を登録した地点から直線距離で一番近い道路がルート探索の実際の出発地／経由地／目的地になります。

経由地を使って上手にルートを作る

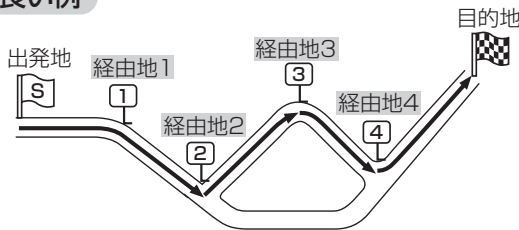
例) ルートの途中で立ち寄りたい場所があるとき

経由地を設定しない場合、立ち寄りたい場所を通らないルート(-----▶)を作ることがあります。

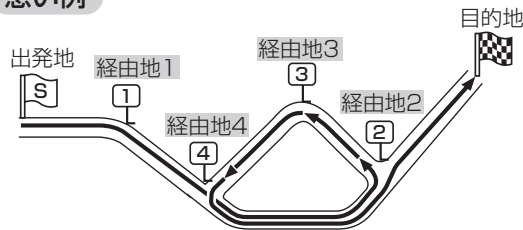


例) 経由地は出発地(現在地)から近い順に、1、2、3...と、設定してください。

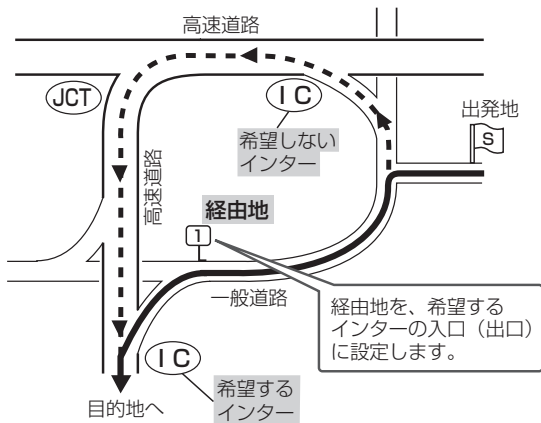
良い例



悪い例

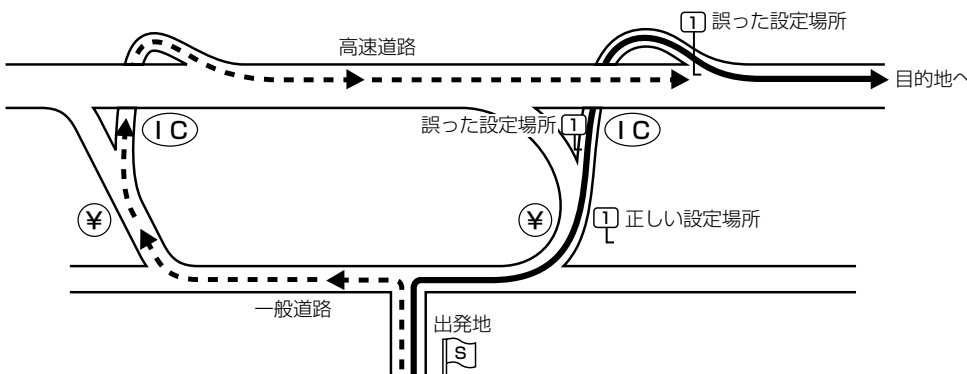


例) 希望する高速道路インターから乗りたい(降りたい)場合



希望するICの入口(出口)に経由地を設定します。

経由地を設定しない場合は、希望しないインターを選ぶことがあり、遠回りのルート(-----▶)を選ぶことがあります。



ICの本線や分岐点などには経由地を設定しないでください。

遠回りのルート(-----▶)を選ぶことがあります。

地図ソフトについて(1)

株式会社ゼンリンからお客様へのお願い

「本モデル」に格納されている地図データおよび検索情報等のデータの製作にあたって、毎年新しい情報を収集・調査していますが、膨大な情報の改訂作業を行うため収録内容に誤りが発生する場合や情報の収集・調査時期によっては新しい情報の収録がなされていない場合等、収録内容が実際と異なる場合がありますので、ご了承ください。

重要 !!

本使用規定(「本規定」)は、お客様と株式会社ゼンリン(「弊社」)の間の「本モデル」(「機器」)に格納されている地図データおよび検索情報等のデータ(「本ソフト」)の使用許諾条件を定めたものです。本ソフトのご使用前に、必ずお読みください。本ソフトを使用された場合は、本規定にご同意いただいたものとします。

使用規定

1. 弊社は、お客様に対し、機器の取扱説明書(「取説」)の定めに従い、お客様が管理使用する機器1台に限り本商品を使用する権利を許諾します。
2. お客様は、本ソフトのご使用前には必ず取説を読み、その記載内容に従って使用するものとし、特に以下の事項を遵守するものとします。
 - (1) 必ず安全な場所に車を停車させてから本ソフトを使用すること。
 - (2) 車の運転は必ず実際の道路状況や交通規制に注意し、かつそれらを優先しておこなうこと。
3. お客様は、以下の事項を了承するものとします。
 - (1) 本ソフトの著作権は、弊社または弊社に著作権にもとづく権利を許諾した第三者に帰属すること。
 - (2) 本ソフトおよび本ソフトを使用することによってなされる案内などは、必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなく、また、全て正確かつ完全ではないこと。弊社は、このような場合においても本ソフトの交換・修補・代金返還その他の責任を負わないこと。
 - (3) 本ソフトに関する弊社のお客様に対する損害賠償責任は、弊社の故意または重過失による場合を除き、お客様が直接被った現実かつ通常の損害の賠償に限られ、また、機器の対価としてお客様が現実に支払った金額を限度とすること。なお、この規定は、本ソフトに関する弊社の損害賠償責任のすべてを規定したものとすること。
4. お客様は、以下の行為をしてはならないものとします。
 - (1) 本規定で明示的に許諾される場合を除き、本ソフトの全部または一部を、複製、抽出、転記、送信することまたは同時に2台以上の機器で使用すること。
 - (2) 第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡・レンタル・リースその他方法の如何を問わず、本ソフト(形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物、出力物、抽出物その他利用物を含む。)の全部または一部を使用させること。
 - (3) 本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
 - (4) その他本ソフトについて、本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

交通事故防止等安全確保のために必ずお守りください

この取扱説明書では、安全にかかわる注意事項を、次のように記載しています。

⚠警告：「死亡または重傷を負うおそれがある内容」を示しています。

■運転者は、走行中に操作をしないでください。

運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。

■操作は、安全な場所に車を停止させてからおこなってください。

安全な場所以外では追突、衝突されるおそれがあります。

■運転中は、画面を注視しないでください。

運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。

■常に実際の道路状況や交通規制標識・標示などを優先して運転してください。


本ソフトに使用している地図データ・交通規制データ、経路探索、音声案内などが実際と異なる場合があるため、運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。

■一方通行表示については、常に実際の交通規制標識・標示を優先して運転してください。

一方通行表示は全ての一方通行道路について表示されているわけではありません。また、一方通行表示のある区間でも実際にはその一部が両面通行の場合があります。

■本ソフトを救急施設などへの誘導用に使用しないでください。

本ソフトにはすべての病院、消防署、警察などの情報が含まれているわけではありません。また、情報が実際と異なる場合があります。そのため、予定した時間内にこれらの施設に到着できない可能性があります。

- この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用しています。(承認番号平20業使、第204-111号)
- この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料H・1-No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を使用しています。(承認番号 国地企調発第78号 平成16年4月23日)
- この地図の作成にあたっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しています。(測量法44条に基づく成果使用承認07-173)
- 本ソフトに使用している交通規制データは、道路交通法および警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報を利用して、MAPMASTERが作成したものを使用しています。
- 本ソフトを無断で複写・複製・加工・改変することはできません。
- 本ソフトに使用している電話番号検索はタウンページ2008年12月のものを使用しています。
- VICIS®は財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。
- 本ソフトで表示している経緯度座標数値は、日本測地系に基づくものとなっています。

地図ソフトについて(2)

■道路データは、高速、有料道路においてはおおむね2008年12月、国道、都道府県道についてはおおむね2008年9月までに収集した情報をもとに製作しておりますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。

- ◆リアル3D交差点 ……ルート案内時、東・名・阪の主要交差点をリアルデザインで案内します。(約1710交差点、約5440画像)
※すべての交差点において収録しているわけではありません。
- ◆JCTビュー ……ルート案内時、自動的に高速・首都高速・都市高速のJCTをリアルデザインで案内します。(約3230ヶ所、約6470方面)
- ◆方面看板 ……ルート案内時、国道をはじめとした一般道の行き先案内を表示します。(全国の主要交差点)
※すべての交差点において収録しているわけではありません。

■細街路規制データは、おおむね2008年7月までに収集された情報に基づき制作されておりますが、表示される規制データが現場の状況と異なる場合があります。

■経路探索は、2万5千分の1地形図(国土地理院発行)の主要な道路において実行できます。ただし、一部の道路では探索できない場合があります。また、表示された道路が現場の状況から通行が困難なときがあります。現場の状況を優先して運転してください。

■交通規制は、普通自動車に適用されるもののみです。また、時間・曜日指定の一方通行が正確に反映されない場合もありますので、必ず実際の交通規制に従って運転してください。

■「市街地図」データは(株)ゼンリン発行の住宅地図に基づき作成しております。なお、「市街地図」は地域により作成時期が異なるため、一部整合が取れていない地域があります。また、「市街地図」収録エリアにおいては、データの整備状況により一部収録していない地域があります。

■電話番号検索データはタウンページ(2008年12月発行)をもとに作成しています。タウンページは、NTT東日本およびNTT西日本の商標です。

■個人宅電話番号検索は、公開「電話番号」および公開電話番号登録者「名字」の入力で、地域に格差がありますが全国で地図検索が可能です。なお、検索された物件の一部では周辺までの表示になる場合があります。

■本商品に使用している渋滞統計情報は、過去の統計情報を基にした渋滞情報表示となります。(予測データ提供元：NTTデータ 予測の基となる情報：JARTIC/VICSセンター)なお、ご使用のカーナビゲーション機器によっては、渋滞統計情報が表示されない場合があります。

■VICSリンクデータベースの著作権は、(財)日本デジタル道路地図協会、(財)日本交通管理技術協会に帰属しております。なお、本ソフトは、全国47都道府県のVICSレベル3対応データを収録しております。VICSによる道路交通情報(渋滞や混雑の矢印等)の地図上への表示は毎年、追加・更新・削除され、その削除された部分は経年により一部の情報が表示されなくなることがあります。

※収録エリアには2009年7月時点でVICSサービスが開始されていないエリアも含まれております。

VICSサービスの開始時期については(財)道路交通情報通信システムセンターまでお問い合わせください。

VICSに関するお問い合わせ

(財)道路交通情報通信システムセンター サービスサポートセンター

電話番号：0570-00-8831

電話受付時間：9：30～17：45 (土曜、日曜、祝祭日を除く)

※全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。

※PHSからはご利用できません。

FAX：03-3592-5494

FAX受付時間：24時間

【本ソフトの情報について】

本ソフトは、おおむね以下の年月までに収集された情報をもとに作成しております。

- 道路：2008年12月(高速・有料道路)／2008年9月(国道・都道府県道)
- 交通規制※¹：2008年9月 ■住所検索 : 2008年11月 ■電話番号検索 : 2008年12月
- 郵便番号検索：2008年11月 ■ジャンル検索：2008年10月 ■高速・有料道路料金※²：2008年11月
- 市街地図 : 2008年7月 ■個人宅電話番号検索：2008年10月

※¹：交通規制は普通自動車に適用されるもののみです。

※²：料金表示は、ETCを利用した各種割引などは考慮していません。

【VICSレベル3対応データ収録エリア】 全国47都道府県

※ただし、収録エリアには2009年7月時点でVICSサービスが開始されていないエリアも含まれております。VICSサービスの開始時期については(財)道路交通情報通信システムセンターまでお問い合わせください。

本ソフトについてのお問い合わせ先 株式会社 ゼンリン カスタマーサポートセンター

フリーダイヤル 0120-210-616

受付時間 10:00～17:00 月～金（祝日・弊社指定休日は除く）

2009年7月発行 製作・発行／株式会社ゼンリン

© 2007 財団法人日本デジタル道路地図協会

© 2008 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE EAST CORPORATION

© 2008 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE WEST CORPORATION

© 2009 AREX CO.,LTD.

© ジオ技術研究所

© 2009 ZENRIN CO., LTD.

本モデルの最初のHDDバージョンアップキット(地図更新版)の発売は、2010年12月頃を予定しております。

それ以降、年に1回の地図更新を計画しております。

地図の更新は予告なく終了する場合があります。

地図に表示される記号

地図表示記号(例)

	都道府県庁舎・北海道支庁庁舎 (オレンジ色)		ファミリーレストラン		その他目標施設
	市役所・特別区庁舎(黄色)		山頂		JRA競馬場・ウインズ
	町村役場・政令指定都市区役所庁舎		工場		ガソリンスタンド
	官公署・市町村役場支所(出張所)		一方通行記号		展望タワー
	消防署(含む：分署・支署・出張所)		交差点		動物園
	自衛隊		サービスエリア		植物園
	学校		パーキングエリア		水族館
	病院		インターチェンジ		ゴルフ場
	警察署・交番・駐在所		ジャンクション		温泉
	図書館		料金所		スキー場
	海水浴場・(湖水、池)水泳場		ランプ(出入口)		遊園地・テーマパーク
	デパート・ショッピングセンター		ランプ(出口専用)		テーマパークゲート
	その他ショップ		駐車場		キャンプ場
	ホテル・旅館・宿泊施設		運動施設		スタジアム
	史跡・旧跡、観光名所		サッカースタジアム		公園
	神社		墓地		マリナー
	寺院(仏閣、地蔵)		冬季通行止め		
	教会				
	城跡				
	美術館				
	博物館				
	郵便局				
	銀行				
	飛行場・空港				
	港				
	フェリーターミナル				

道路の表示色

青色：高速道路、有料道路

赤色：国道

緑色：主要地方道、県道

灰色(太線)：一般道、細街路(経路案内対象)

灰色(細線)：細街路(経路案内対象外)

薄紺色：フェリー航路(経路案内対象外含む)

※経路対象・経路対象外ともに破線表示

※市街地図の場合、上記と異なる色で表示されます。

※計画道路

・建設中などで、地図ソフト作成時点で未開通の道路は計画道路として表示されます。

・市街地図では計画道路も実線表示している箇所がありますが、ルート探索の対象とはなりません。

立体アイコン(例)



東京タワー



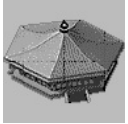
サンシャイン60



神宮球場



松江城



日本武道館



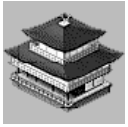
横浜ランド
マークタワー



東京都庁
(第一庁舎)



通天閣



金閣寺



原爆ドーム

市街地図(5m/12m/25m/50mスケール)の収録エリア(1)

90%以上収録地域 → 無印、50%以上収録地域 → □、50%未満収録地域 → ■

北海道	札幌市、函館市、小樽市、旭川市、室蘭市、釧路市、帯広市、北見市、夕張市、苫小牧市、稚内市、美唄市、芦別市、江別市、赤平市、紋別市、士別市、名寄市、三笠市、根室市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、釧路町、岩見沢市、網走市、留萌市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、登別市、江差町、斜里町、伊達市、白老町、音更町、北斗市
青森県	三沢市、青森市、弘前市、八戸市、黒石市、五所川原市、十和田市、むつ市、藤崎町、大鰐町、東北町、つがる市、平川市
岩手県	盛岡市、宮古市、大船渡市、花巻市、北上市、久慈市、遠野市、陸前高田市、釜石市、二戸市、雫石町、岩手町、滝沢村、一関市、紫波町、矢巾町、大槌町、山田町、岩泉町、八幡平市、奥州市
宮城県	多賀城市、仙台市、石巻市、塩竈市、気仙沼市、白石市、角田市、名取市、岩沼市、大河原町、山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町、富谷町、色麻町、加美町、登米市、栗原市、東松島市、美里町、大崎市
秋田県	秋田市、能代市、横手市、大館市、男鹿市、湯沢市、鹿角市、五城目町、井川町、由利本荘市、瀧上市、大仙市、北秋田市、にかほ市、仙北市
山形県	山形市、米沢市、鶴岡市、酒田市、新庄市、寒河江市、上山市、村山市、長井市、天童市、東根市、尾花沢市、南陽市
福島県	福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、白河市、須賀川市、喜多方市、相馬市、二本松市、桑折町、国見町、本宮市、鏡石町、西郷村、矢吹町、小野町、田村市、南相馬市、伊達市
茨城県	水戸市、日立市、土浦市、取手市、ひたちなか市、五霞町、境町、守谷市、利根町、古河市、石岡市、結城市、龍ヶ崎市、下妻市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、笠間市、牛久市、つくば市、鹿嶋市、潮来市、茨城町、大洗町、東海村、鉾田市、神栖市、阿見町、常陸大宮市、那珂市、筑西市、板東市、稲敷市、かすみがうら市、桜川市、行方市、常総市、つくばみらい市、小美玉市、河内町

栃木県	宇都宮市、小山市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、日光市、真岡市、大田原市、矢板市、上三川町、二宮町、益子町、市貝町、芳賀町、壬生町、野木町、大平町、都賀町、那須町、那須塩原市、さくら市、那須烏山市、下野市
群馬県	前橋市、高崎市、伊勢崎市、太田市、桐生市、富士見村、榛東村、吉岡町、吉井町、甘楽町、中之条町、東吾妻町、嬬恋村、草津町、みなかみ町、玉村町、板倉町、明和町、千代田町、大泉町、邑楽町、沼田市、館林市、渋川市、藤岡市、富岡市、安中市、みどり市
埼玉県	川越市、熊谷市、川口市、さいたま市、所沢市、飯能市、加須市、本庄市、春日部市、狭山市、深谷市、上尾市、草加市、越谷市、蕨市、戸田市、入間市、鳩ヶ谷市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、桶川市、久喜市、北本市、八潮市、富士見市、三郷市、蓮田市、鶴ヶ島市、吉川市、三芳町、毛呂山町、鷲宮町、松伏町、行田市、秩父市、東松山市、羽生市、鴻巣市、坂戸市、幸手市、日高市、伊奈町、越生町、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、鳩山町、横瀬町、皆野町、長瀨町、小鹿野町、東秩父村、美里町、神川町、上里町、寄居町、騎西町、北川辺町、大利根町、宮代町、白岡町、菖蒲町、栗橋町、杉戸町、ふじみ野市、ときがわ町
千葉県	千葉市、市川市、船橋市、木更津市、松戸市、野田市、茂原市、佐倉市、旭市、習志野市、柏市、勝浦市、市原市、流山市、八千代市、我孫子市、鎌ヶ谷市、浦安市、四街道市、袖ヶ浦市、八街市、印西市、白井市、銚子市、館山市、成田市、東金市、鴨川市、君津市、富津市、酒々井町、富里市、印旛村、本埜村、栄町、神崎町、多古町、東庄町、大網白里町、九十九里町、山武市、横芝光町、芝山町、一宮町、睦沢町、長生村、白子町、南房総市、匝瑳市、香取市、長柄町、長南町、大多喜町、御宿町、鋸南町、いすみ市

東京都	千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区、中野区、杉並区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区、葛飾区、江戸川区、八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、西東京市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、瑞穂町、日の出町、あきる野市、檜原村、奥多摩町
神奈川県	横浜市、川崎市、横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、逗子市、相模原市、三浦市、厚木市、大和市、伊勢原市、海老名市、南足柄市、綾瀬市、葉山町、寒川町、大磯町、二宮町、中井町、大井町、開成町、愛川町、秦野市、座間市、松田町、 山北町 、箱根町、真鶴町、湯河原町、清川村
新潟県	新潟市、 三条市 、 長岡市 、 柏崎市 、 新発田市 、 小千谷市 、 加茂市 、 十日町市 、燕市、 栃尾市 、 糸魚川市 、 五泉市 、 上越市 、 阿賀野市 、 佐渡市 、 魚沼市 、 聖籠町 、 見附市 、 村上市 、 田上町 、 湯沢町 、 妙高市 、 南魚沼市 、 胎内市
富山県	富山市 、 高岡市 、 魚津市 、 氷見市 、滑川市、 黒部市 、 砺波市 、 小矢部市 、 南砺市 、 射水市
石川県	野々市町、内灘町、 金沢市 、 七尾市 、 小松市 、 輪島市 、 珠洲市 、 加賀市 、 羽咋市 、 津幡町 、 かほく市 、 白山市 、 能美市 、 志賀町 、 川北町
福井県	福井市 、 鯖江市 、 坂井市 、 美浜町 、 高浜町 、 敦賀市 、 小浜市 、 大野市 、 勝山市 、 あわら市 、 越前市
山梨県	甲府市 、 富士吉田市 、 都留市 、 山梨市 、 大月市 、 韮崎市 、 南アルプス市 、 北杜市 、 甲斐市 、 笛吹市 、 増穂町 、 昭和町 、 富士河口湖町 、 上野原市 、 甲州市 、 市川三郷町 、 中央市

長野県	松本市 、 長野市 、 上田市 、 岡谷市 、 飯田市 、 諏訪市 、 須坂市 、 小諸市 、 伊那市 、 駒ヶ根市 、 中野市 、 大町市 、 飯山市 、 茅野市 、 塩尻市 、 佐久市 、 千曲市 、 東御市 、 軽井沢町 、 御代田町 、 下諏訪町 、 富士見町 、 辰野町 、 箕輪町 、 南箕輪村 、 松川町 、 高森町 、 阿智村 、 白馬村 、 坂城町 、 小布施町 、 山ノ内町 、 筑北村 、 安曇野市
岐阜県	岐阜市 、 多治見市 、 岐南町 、 関ヶ原町 、 神戸町 、 大垣市 、 高山市 、 関市 、 中津川市 、 美濃市 、 瑞浪市 、 下呂市 、 羽島市 、 恵那市 、 美濃加茂市 、 土岐市 、 各務原市 、 可児市 、 山県市 、 瑞穂市 、 笠松町 、 坂祝町 、 富加町 、 飛騨市 、 本巣市 、 郡上市 、 海津市 、 北方町 、 輪之内町 、 安八町
静岡県	浜松市 、 沼津市 、 富士市 、 静岡市 、 熱海市 、 三島市 、 富士宮市 、 伊東市 、 島田市 、 磐田市 、 焼津市 、 掛川市 、 藤枝市 、 御殿場市 、 袋井市 、 下田市 、 裾野市 、 湖西市 、 伊豆市 、 東伊豆町 、 河津町 、 松崎町 、 西伊豆町 、 函南町 、 清水町 、 長泉町 、 小山町 、 芝川町 、 岡部町 、 御前崎市 、 吉田町 、 菊川市 、 森町 、 新居町 、 伊豆の国市 、 牧之原市
愛知県	名古屋市 、 岡崎市 、 一宮市 、 瀬戸市 、 春日井市 、 津島市 、 碧南市 、 刈谷市 、 豊田市 、 安城市 、 西尾市 、 蒲郡市 、 犬山市 、 江南市 、 小牧市 、 稲沢市 、 東海市 、 大府市 、 知多市 、 知立市 、 尾張旭市 、 高浜市 、 岩倉市 、 豊明市 、 日進市 、 田原市 、 東郷町 、 長久手町 、 豊山町 、 春日町 、 清須市 、 大口町 、 扶桑町 、 七宝町 、 美和町 、 甚目寺町 、 大治町 、 蟹江町 、 飛島村 、 弥富市 、 阿久比町 、 東浦町 、 南知多町 、 武豊町 、 一色町 、 幸田町 、 三好町 、 御津町 、 豊橋市 、 半田市 、 豊川市 、 常滑市 、 新城市 、 美浜町 、 吉良町 、 幡豆町 、 小坂井町 、 愛西市 、 北名古屋市
三重県	津市 、 松阪市 、 いなべ市 、 東員町 、 菟野町 、 四日市市 、 伊勢市 、 桑名市 、 鈴鹿市 、 名張市 、 尾鷲市 、 亀山市 、 鳥羽市 、 熊野市 、 玉城町 、 度会町 、 志摩市 、 伊賀市 、 木曾岬町 、 朝日町 、 川越町
滋賀県	近江八幡市 、 草津市 、 大津市 、 彦根市 、 長浜市 、 守山市 、 栗東市 、 野洲市 、 湖南市 、 甲賀市 、 安土町 、 日野町 、 竜王町 、 米原市 、 高島市 、 東近江市

市街地図(5m/12m/25m/50mスケール)の収録エリア(2)

90%以上収録地域 → 無印、50%以上収録地域 → □、50%未満収録地域 → ■

京都府	城陽市、向日市、八幡市、京田辺市、久御山町、井手町、木津川市、精華町、京都市、 福知山市 、 舞鶴市 、 綾部市 、宇治市、宮津市、亀岡市、長岡京市、宇治田原町、笠置町、 和束町 、南山城村、 京丹後市 、 南丹市 、大山崎町
大阪府	大阪市、堺市、岸和田市、豊中市、池田市、吹田市、泉大津市、貝塚市、守口市、枚方市、茨木市、八尾市、泉佐野市、富田林市、寝屋川市、松原市、大東市、和泉市、箕面市、柏原市、羽曳野市、門真市、摂津市、高石市、藤井寺市、東大阪市、四條畷市、交野市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、田尻町、高槻市、河内長野市、泉南市、島本町、豊能町、能勢町、熊取町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村
兵庫県	尼崎市、明石市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、三木市、播磨町、 福崎町 、太子町、 上郡町 、神戸市、 姫路市 、洲本市、相生市、 豊岡市 、加古川市、赤穂市、西脇市、高砂市、川西市、小野市、三田市、加西市、 篠山市 、猪名川町、稲美町、淡路市、南あわじ市、 養父市 、 丹波市 、 宍粟市 、 朝来市 、たつの市、 多可町 、 香美町 、 新温泉町 、加東市
奈良県	奈良市、橿原市、 桜井市 、生駒市、平群町、三郷町、斑鳩町、田原本町、明日香村、大和高田市、大和郡山市、天理市、五條市、御所市、香芝市、葛城市、上牧町、王寺町、広陵町、河合町、安堵町、川西町、 宇陀市 、三宅町
和歌山県	和歌山市、海南市、岩出市、 かつらぎ町 、 湯浅町 、橋本市、有田市、御坊市、田辺市、新宮市、 白浜町 、那智勝浦町、紀の川市、 有田川町 、 高野町
鳥取県	鳥取市 、米子市、倉吉市、境港市、 岩美町 、三朝町、日吉津村
島根県	松江市 、 浜田市 、 出雲市 、 益田市 、 大田市 、 安来市 、 江津市 、 雲南市 、 斐川町
岡山県	岡山市、倉敷市、玉野市、備前市、早島町、勝央町、久米南町、 津山市 、笠岡市、井原市、総社市、 高梁市 、 新見市 、和気町、里庄町、矢掛町、鏡野町、奈義町、西粟倉村、美作市、吉備中央町、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、美咲町、浅口市

広島県	呉市 、尾道市、福山市、 府中市 、府中町、坂町、江田島市、広島市、竹原市、三原市、 三次市 、 庄原市 、大竹市、 東広島市 、廿日市市、海田町、熊野町、 安芸高田市
山口県	下関市 、宇部市、 山口市 、 萩市 、防府市、下松市、 岩国市 、山陽小野田市、 光市 、 長門市 、 柳井市 、 美祢市 、周南市、和木町、平生町
徳島県	徳島市、鳴門市、小松島市、 阿南市 、 吉野川市 、石井町、松茂町、北島町、藍住町、板野町、上板町、 阿波市 、 美馬市 、 三好市
香川県	高松市 、 丸亀市 、坂出市、善通寺市、 観音寺市 、さぬき市、東かがわ市、土庄町、 綾川町 、宇多津町、 まんのう町 、琴平町、 多度津町 、 三豊市 、 小豆島町
愛媛県	松山市 、 今治市 、 宇和島市 、八幡浜市、新居浜市、 西条市 、 大洲市 、伊予市、 四国中央市 、松前町、 砥部町 、伊方町、 久万高原町 、 西予市 、 東温市
高知県	高知市 、 室戸市 、 安芸市 、 南国市 、 土佐市 、 須崎市 、 宿毛市 、 土佐清水市 、 佐川町 、 梶原町 、 四万十市 、 香南市 、 香美市 、 四万十町 、 黒潮町
福岡県	北九州市、福岡市、大牟田市、久留米市、中間市、小郡市、春日市、宗像市、志免町、粕屋町、水巻町、直方市、 飯塚市 、田川市、柳川市、 八女市 、筑後市、大川市、行橋市、豊前市、筑紫野市、大野城市、太宰府市、前原市、古賀市、那珂川町、宇美町、篠栗町、須恵町、新宮町、久山町、芦屋町、岡垣町、遠賀町、二丈町、志摩町、 うきは市 、大刀洗町、苅田町、吉富町、福津市、宮若市、 嘉麻市 、朝倉市、鞍手町、大木町、 築上町 、 みやま市
佐賀県	佐賀市 、 唐津市 、鳥栖市、多久市、伊万里市、 武雄市 、 鹿島市 、小城市、 白石町 、 嬉野市 、 神崎市
長崎県	佐世保市 、時津町、 長崎市 、島原市、諫早市、 大村市 、平戸市、 松浦市 、 五島市 、波佐見町、 対馬市 、 壱岐市 、西海市、雲仙市、長与町、南島原市

熊本県	熊本市、玉名市、八代市、人吉市、荒尾市、水俣市、山鹿市、菊池市、宇土市、植木町、大津町、菊陽町、合志市、益城町、阿蘇市、南小国町、小国町、上天草市、宇城市、高森町、天草市
大分県	大分市、別府市、中津市、日田市、佐伯市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後高田市、杵築市、宇佐市、豊後大野市、由布市、九重町、玖珠町、国東市
宮崎県	宮崎市、都城市、延岡市、日南市、小林市、日向市、串間市、西都市、えびの市、清武町
鹿児島県	鹿児島市、鹿屋市、枕崎市、いちき串木野市、阿久根市、出水市、伊佐市、指宿市、西之表市、垂水市、薩摩川内市、日置市、曾於市、霧島市、南さつま市、志布志市、奄美市、南九州市
沖縄県	那覇市、宜野湾市、浦添市、名護市、糸満市、沖縄市、本部町、読谷村、嘉手納町、北谷町、北中城村、中城村、西原町、豊見城市、与那原町、南風原町、石垣市、うるま市、宮古島市、南城市、八重瀬町



アドバイス

- 地図ソフトの更新により収録エリアは変わります。
- 収録されている市街地図データの調査終了時期は一部を除き、2008年7月です。

細街路(主要市区町村道路)探索エリア

細街路(主要市区町村道路)を含めたルートの探索を行なうことができます。


探索されたルートは細街路中では黄色で表示されます。



注意

狭すぎて、自動車が通行できない細街路を案内することがあります。運転の際は現地の状況に従ってください。

VICSの概要

VICSはVehicle Information and Communication System(道路交通情報通信システム)の略です。「VICS」および「 VICS®」は財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。

〈概念〉

道路交通にかかわる様々な情報を、直接車載機にリアルタイムに提供することにより、ドライバーが適切なルートを選ぶことができ、その結果として、車の流れの分散、渋滞の緩和が促され、道路交通の安全性、円滑性が向上することを目的としています。

〈システム概要〉

このシステムは、(財)道路交通情報通信システムセンター(VICSセンター)*¹から、3種類のメディア(電波ビーコン、光ビーコン、FM多重放送)*²を使ってリアルタイム*³に送られてくる道路交通情報(渋滞、事故、工事、所要時間、駐車場など)を、車載機で受信、表示するというものです。表示形態は文字情報表示(レベル1)、簡易図形表示(レベル2)、地図表示(レベル3)の3段階あります。

本機では、FM多重放送のVICS情報を受信し、レベル1～3を表示します。電波ビーコンや光ビーコンからのVICS情報を受信するには、別売のVICS光・電波ビーコンユニットが必要です。

※本書および画面表示では、VICS情報を“交通情報”とも呼んでいます。

*¹ (財)道路交通情報通信システムセンター(VICSセンター)は、警察庁、総務省、国土交通省を主務官庁とする公益の財団法人です。

*² FM多重放送では広域情報を提供します。主として、電波ビーコンは高速道路に、光ビーコンは一般道路に設置されており、走行している場所に即した情報を提供します。

*³ 通信処理のため、5分程度の遅れはあります。

〈サービスエリア〉

東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、大阪府、愛知県、京都府、兵庫県、長野県、広島県、福岡県、宮城県、北海道(札幌地区、旭川地区、函館地区、釧路地区、北見地区)、静岡県、群馬県、岡山県、福島県、沖縄県、宮崎県、岐阜県、三重県、山口県、茨城県、和歌山県、滋賀県、奈良県、栃木県、山梨県、新潟県、石川県、熊本県、大分県、香川県、愛媛県、徳島県、高知県、佐賀県、長崎県、鹿児島県、福井県、富山県、山形県、秋田県、青森県、島根県、鳥取県、岩手県、全国の高速道路(電波ビーコン)で展開されています。(平成21年4月1日現在)

〈情報提供時間〉

ビーコン……24時間

FM多重放送……24時間(ただし、第1、第3日曜日の翌日の月曜日、午前1時～午前5時までは放送を休止する場合があります。)

※VICSの運用休止中は、情報が送信されていても、内容は保証されません。

〈情報の更新について〉

おおむね、5分間隔で更新されます。

〈FM文字多重放送の一般情報(番組)の道路交通情報とのちがいについて〉

一般情報の道路交通情報が30分ごとに手入力されるのに対して、VICSではリアルタイムに情報を提供しています。

〈VICSLINKデータベースの著作権について〉

VICSLINKデータベースの著作権は(財)日本デジタル道路地図協会、(財)日本交通管理技術協会が有しています。

*VICSLINK：各メディアを介して車両へ道路交通情報を提供する際、道路の統一的な表現手段として「VICSLINK」を定義しています。LINKは道路ネットワークを交差点、インターチェンジ、ジャンクション、分岐点、合流点等の適切な分割点(ノード)で分割し、その分割単位に付番したものであり、道路ネットワーク上の道路交通情報の表現が的確かつ効率的に行えます。

*VICSLINKデータベース：VICSLINKと(財)日本デジタル道路地図協会が製作しているデジタル地図との対応テーブル。

〈VICSIに関する問い合わせ先について〉

問い合わせの内容によって、下記のように問い合わせ先が異なります。

問い合わせ項目	問い合わせ先	お買い上げの 販売会社	VICSセンター* (東京センター)
VICSの概念、計画			○
レベル1の表示内容			○
レベル2の表示内容			○
レベル3の表示内容		○	
サービスエリア		○	
受信可否		○	
車載機の調子、機能、使い方		○	

*VICSI関連商品、VICSI情報の受信エリアや内容の概略、レベル3(地図)表示の内容に関することは弊社「お客様相談室」(連絡先は裏表紙をご覧ください)へお問い合わせください。

*VICSIの概念、計画、または表示された情報内容に関することは(財)VICSセンターへお問い合わせください。(ただし、レベル3(地図)表示の表示内容は除く。)

(財)VICSセンター(サービス・サポート・センター)

電話番号 【東京センター(お客様問い合わせ窓口)ユーザー問い合わせ番号】
0570-00-8831

※PHSからはご利用できません。

全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。

電話受付時間 9:30~17:45(土曜、日曜、祝祭日を除く)

FAX番号 (03)3592-5494 (全国)

FAX受付時間 24時間

ホームページアドレス <http://www.vics.or.jp/>

*お問い合わせ先の判断に迷うような場合には、まずお買い求めのHonda販売店または、裏表紙に記載している株式会社ホンダアクセス「お客様相談室」までご連絡いただくことをお勧めします。

※PHSからはご利用できません。

〈使用上のご注意〉

- 提供された情報と実際の交通規制が異なる場合は、実際の交通規制に従ってください。
- 提供される情報はあくまでも参考情報です。
- 提供されるデータ等は最新情報でない場合があります。

VICS情報有料放送サービス契約約款

第1章 総 則

(約款の適用)

第1条 財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和25年法律第132号）第52条の4の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)

第2条 当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

(用語の定義)

第3条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

- (1) VICSサービス
当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス
- (2) VICSサービス契約
当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約
- (3) 加入者
当センターとVICSサービス契約を締結した者
- (4) VICSデスクランブラー
FM多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章 サービスの種類等

(VICSサービスの種類)

第4条 VICSサービスには、次の種類があります。

- (1) 文字表示型サービス
文字により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (2) 簡易図形表示型サービス
簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (3) 地図重畳型サービス
車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

(VICSサービスの提供時間)

第5条 当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSサービスを提供します。

第3章 契 約

(契約の単位)

第6条 当センターは、VICSデスクランブラー1台毎に1のVICSサービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)

第7条 VICSサービスの提供区域は、別表1のとおりとします。ただし、そのサービス提供区域内であっても、電波の伝わりにくいところでは、VICSサービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第8条 VICSサービスは、VICS対応FM受信機（VICSデスクランブラーが組み込まれたFM受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

(VICSサービスの種類の変更)

第9条 加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)

第10条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)

第11条 当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。

- (1) 加入者がVICSデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき
- (2) 加入者の所有するVICSデスクランブラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)

第12条 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。

- 2 第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章 料 金

(料金の支払い義務)

第13条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表2に定める定額料金の支払いを要します。なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章 保 守

(当センターの保守管理責任)

第14条 当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

- 第15条 当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することがあります。
- 2 当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章 雑 則

(利用に係る加入者の義務)

第16条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)

第17条 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

- 2 VICSサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

〔別表1〕「サービスの提供区域」

東京都 23区及び昭島市、あきる野市、稲城市、青梅市、清瀬市、国立市、小金井市、国分寺市、小平市、狛江市、立川市、西東京市、多摩市、調布市、八王子市、羽村市、東久留米市、東村山市、東大和市、日野市、府中市、福生市、町田市、三鷹市、武蔵野市、武蔵村山市

神奈川県 厚木市、綾瀬市、伊勢原市、海老名市、小田原市、鎌倉市、川崎市、相模原市、座間市、逗子市、茅ヶ崎市、秦野市、平塚市、藤沢市、三浦市、南足柄市、大和市、横須賀市、横浜市

埼玉県 上尾市、朝霞市、入間市、岩槻市、桶川市、春日部市、加須市、上福岡市、川口市、川越市、北本市、行田市、久喜市、熊谷市、鴻巣市、越谷市、さいたま市、坂戸市、幸手市、狭山市、志木市、草加市、秩父市、鶴ヶ島市、所沢市、戸田市、新座市、蓮田市、鳩ヶ谷市、羽生市、飯能市、東松山市、日高市、深谷市、富士見市、本庄市、三郷市、八潮市、吉川市、和光市、蕨市

千葉県 我孫子市、市川市、市原市、印西市、浦安市、柏市、勝浦市、鎌ヶ谷市、鴨川市、木更津市、佐倉市、白井市、袖ヶ浦市、館山市、千葉市、銚子市、東金市、流山市、習志野市、成田市、野田市、船橋市、松戸市、茂原市、八街市、八千代市、四街道市

愛知県 安城市、一宮市、稲沢市、犬山市、岩倉市、大府市、岡崎市、尾張旭市、春日井市、蒲郡市、刈谷市、江南市、小牧市、新城市、瀬戸市、高浜市、知多市、知立市、津島市、東海市、常滑市、豊明市、豊川市、豊田市、豊橋市、名古屋市、西尾市、日進市、半田市、尾西市、碧南市

大阪府 池田市、和泉市、泉大津市、泉佐野市、茨木市、大阪府、大阪狭山市、貝塚市、交野市、門真市、河内長野市、岸和田市、堺市、四条畷市、吹田市、摂津市、泉南市、大東市、高石市、高槻市、豊中市、富田林市、寝屋川市、羽曳野市、東大阪市、枚方市、藤井寺市、枚原市、箕面市、守口市、八尾市

京都府 綾部市、宇治市、亀岡市、京田辺市、京都市、城陽市、長岡京市、福知山市、舞鶴市、宮津市、向日市、八幡市

長野県 飯田市、飯山市、伊那市、上田市、大町市、岡谷市、更埴市、駒ヶ根市、小諸市、佐久市、塩尻市、須坂市、諏訪市、茅野市、中野市、長野市、松本市

兵庫県 相生市、明石市、赤穂市、芦屋市、尼崎市、伊丹市、小野市、加古川市、加西市、川西市、神戸市、三田市、洲本市、高砂市、宝塚市、龍野市、豊岡市、西宮市、西脇市、姫路市、三木市

福岡県 飯塚市、大川市、大野城市、大牟田市、春日市、北九州市、久留米市、古賀市、田川市、太宰府市、筑後市、筑紫野市、中間市、直方市、福岡市、前原市、宗像市、柳川市、山田市、八女市、行橋市

広島県 因島市、尾道市、呉市、竹原市、廿日市市、広島市、福山市、府中市、三原市、三次市

宮城県 石巻市、岩沼市、角田市、気仙沼市、塩竈市、白石市、仙台市、多賀城市、名取市、古川市

北海道 (札幌地区) 赤平市、芦別市、石狩市、岩見沢市、歌志内市、恵庭市、江別市、小樽市、北広島市、札幌市、砂川市、滝川市、伊達市、千歳市、苫小牧市、登別市、美唄市、三笠市、室蘭市、夕張市

静岡県 熱海市、伊東市、磐田市、御殿場市、静岡市、島田市、下田市、裾野市、天竜市、沼津市、浜北市、浜松市、袋井市、富士市、藤枝市、富士宮市、三島市、焼津市

群馬県 安中市、伊勢崎市、太田市、桐生市、渋川市、高崎市、館林市、富岡市、沼田市、藤岡市、前橋市

福島県 会津若松市、いわき市、喜多方市、郡山市、白河市、須賀川市、相馬市、二本松市、原町市、福島市

岡山県 井原市、岡山市、笠岡市、倉敷市、総社市、高梁市、玉野市、津山市、新見市

沖縄県 糸満市、浦添市、沖縄市、宜野湾市、名護市、那覇市

宮崎県 小林市、西都市、日南市、延岡市、都城市、宮崎市

岐阜県 恵那市、大垣市、各務原市、岐阜市、関市、高山市、多治見市、土岐市、中津川市、羽島市、瑞浪市、美濃加茂市、山県市、瑞穂市

三重県 伊勢市、尾鷲市、亀山市、桑名市、鈴鹿市、津市、久居市、松阪市、四日市市

山口県 岩国市、宇部市、小野田市、下松市、下関市、長門市、萩市、光市、防府市、美祢市、柳井市、山口市、周南市

茨城県 石岡市、笠間市、北茨城市、古河市、高萩市、土浦市、下館市、下妻市、日立市、常陸太田市、ひたちなか市、水戸市、結城市

北海道 (旭川地区) 旭川市、土別市、名寄市、富良野市、留萌市

和歌山県 有田市、海南市、御坊市、新宮市、田辺市、和歌山市

滋賀県 大津市、近江八幡市、草津市、彦根市、守山市、八日市市、栗東市

奈良県 生駒市、橿原市、香芝市、御所市、桜井市、天理市、奈良市、大和郡山市、大和高田市

栃木県 足利市、今市市、宇都宮市、大田原市、小山市、鹿沼市、黒磯市、佐野市、栃木市、日光市、真岡市、矢板市

山梨県 塩山市、大月市、甲府市、都留市、韮崎市、富士吉田市、山梨市、南アルプス市

新潟県 小千谷市、柏崎市、加茂市、五泉市、三条市、新発田市、上越市、白根市、燕市、栃尾市、豊栄市、長岡市、新潟市、新津市、見附市、村上市、両津市

石川県 金沢市、小松市、珠洲市、七尾市、羽咋市、松任市、輪島市

北海道 (函館地区) 函館市

熊本県 荒尾市、牛深市、宇土市、菊池市、熊本市、玉名市、人吉市、水俣市、八代市、山鹿市

大分県 宇佐市、臼杵市、大分市、杵築市、佐伯市、竹田市、津久見市、中津市、日田市、別府市

香川県 坂出市、善通寺市、高松市、丸亀市、さぬき市、東かがわ市

愛媛県 今治市、伊予市、伊予三島市、宇和島市、大洲市、川之江市、西条市、東予市、新居浜市、松山市、八幡浜市

佐賀県 伊万里市、鹿島市、唐津市、佐賀市、多久市、武雄市、鳥栖市

長崎県 諫早市、大村市、佐世保市、島原市、長崎市、平戸市、福江市、松浦市

鹿児島県 阿久根市、出水市、指宿市、大口市、鹿児島市、加世田市、鹿屋市、国分市、川内市、垂水市、西之表市、枕崎市

徳島県 阿南市、小松島市、徳島市、鳴門市

高知県 安芸市、高知市、宿毛市、須崎市、土佐市、土佐清水市、中村市、南国市、室戸市

福井県 大野市、小浜市、鯖江市、武生市、敦賀市、福井市

富山県 魚津市、小矢部市、黒部市、新湊市、高岡市、砺波市、富山市、滑川市、氷見市

山形県 上山市、寒阿江市、酒田市、新庄市、鶴岡市、天童市、長井市、南陽市、東根市、村山市、山形市、米沢市

秋田県 秋田市、大館市、男鹿市、能代市、本荘市、湯沢市

青森県 青森市、黒石市、五所川原市、十和田市、八戸市、弘前市、三沢市、むつ市

岩手県 一関市、大船渡市、釜石市、北上市、久慈市、遠野市、花巻市、宮古市、水沢市、盛岡市、陸前高田市

島根県 出雲市、江津市、大田市、浜田市、平田市、益田市、松江市、安来市

鳥取県 倉吉市、境港市、鳥取市、米子市

北海道 (釧路地区) 釧路市、根室市、帯広市

北海道 (北見地区) 網走市、北見市、紋別市

〔別表2〕 視聴料金 315円 (うち消費税15円)
ただし、車載機購入価格に含まれております。

故障かな?と思ったら(1)

ちょっとした操作のミスや接続のミスで故障と間違えることがあります。
修理を依頼される前に、下記のようなチェックをしてください。それでもなお異常があるときは、
使用を中止してお買い上げの販売店にご連絡ください。



Music Rack/DVDビデオ/CD/MP3/WMA/FM/AMラジオ/Digital TV/SD/USBメモリデバイス/iPodの再生に関する内容については、別冊の「オーディオ編」をご覧ください。

基本的な操作関係

症 状	原 因	処 置	参考 ページ
ナビゲーション画面 (地図)が乱れる。	電氣的ノイズを発生する機器(携帯電話や無線機器など)を本機の近くで使用している。	本機から離して使用するか、それらの機器の使用を中止してください。	—
映像が出ない。	明るさ/コントラスト調整が暗い方いっぱいになっている。	明るさ/コントラストを調整してください。	281、 282
	画面消しになっている。	画面をタッチして解除してください。	283
低温時(0°以下)に車の エンジンスイッチを II (ON)にすると、し ばらく画面が暗い。	液晶(内部照明装置(バックライト)) の特性によるものです。	故障ではありません。しばらくそのままお待ちください。本体の温度が上がると元に戻ります。	—
オーディオの音声が 出ない。	音量調整が最小になっている。	パネルの VOLUME ボタン(▼/▲)で調整してください。	—
	音を消している(ミュート中) (OPTION ボタン(●)にミュートを設定している場合)	OPTION ボタン(●)を押してミュートを解除してください。	249、 250
ディスプレイ部が閉じ ない。	SDカードが奥まで挿入されていない。	奥まで挿入してください。	42
	ディスク排出処理中。	排出が終わったらディスクを取り出してください。取り出さないとディスプレイ部を閉じることはできません。	38
本機に設定した内容、 登録地点などが消失し ている。	<ul style="list-style-type: none"> ● 初期化を行なった ● 本機の使用を誤った ● ノイズの影響を受けた ● 修理を依頼した などにより本機に設定した内容が消失する場合があります。	消失したデータについては補償できません。	—

自車マーク関係

症 状	原 因	処 置	参考 ページ
平面地図画面と3Dビ ューで地名表示が異な る。	画面が煩雑(複雑)にならないよう、 文字情報の間引き処理を行なっています。また道路や地名などを複数表示することもあります。	故障ではありません。	—

症 状	原 因	処 置	参考 ページ
現在地が正しく表示されない。	走行条件やGPS衛星の状態により、表示誤差が生じた。	GPS衛星電波を受信してください。	34
自車を移動させても地図がスクロールしない。	現在地表示になっていない。	[現在地] ボタンを押してください。	—
自車マークが表示されない。	現在地表示になっていない。	[現在地] ボタンを押してください。	—
走行すると道路が消える。	走行中は細街路を表示しません。	故障ではありません。	—
地図画面上のGPS受信表示がいつまでも灰色のまま。	GPSアンテナ上に物が置いてあるため、GPS衛星からの電波が受信できない。	アンテナ上に物を置いたり、ペンキやワックス等を塗ったりしないでください。	21
	GPS衛星の受信感度が悪い。	GPS衛星からの電波が安定するまでお待ちください。	34
自車位置精度が悪い。	タイヤチェーンの装着、本システムの他車への載せ替えなどにより、車速パルスからの車速推定にずれ(進みや遅れ)が発生した。	しばらく(およそ30km/hの速度で30分程度)走行すると自動的に調整されます。または、センサー学習度を消去してください。	275、 276
	GPS内蔵レーダー探知機などを設置している。	本機やGPSアンテナから離れた位置にGPS内蔵レーダー探知機などを設置するか、使用しないでください。	—

目的地/経由地/メニュー項目などが選択または設定できない

症 状	原 因	処 置	参考 ページ
再探索時、経由地を探索しない。	すでに経由地を通過した、または通過したと判断した。	通過した経由地を再び経由したい場合は、再度ルート設定を行なってください。	—
ルート情報が表示されない。	ルート探索を行っていない。	目的地を設定し、ルート探索を行なってください。	117 } 120
	“ルート案内”が停止になっている。	“ルート案内”を開始してください。	122
ルート探索後、有料道路出入口付近を通っても、案内記号が表示されない。	自車マークが探索されたルート上を走行していない。(案内記号は、探索されたルート内容に関するマークのみを表示)	探索されたルート上を走行してください。	—
自動再探索ができない。	道幅が3m以下の細街路(灰色(細線)の道路)を走行している。または自動ルートがない。	探索対象道路を走行してください。または手動で再度探索をやり直してください。ただし、このときは全ルート探索を行ないます。	118~121、 143、 214~217
経由地が設定できない。	すでに経由地を5か所設定している。	経由地は5か所以上設定することはできません。数回に分けて探索を行なってください。	—

故障かな?と思ったら(2)

音声案内関係

症 状	原 因	処 置	参考 ページ
音声案内しない。	探索されたルートを外れている。	探索されたルートに戻るか、再度ルート探索を行なってください。	118~121、 143
	“ルート案内”が停止になっている。	“ルート案内”を開始してください。	122
	消音 ボタンをタッチして音声を出なくしている。	消音 ボタンをタッチして解除してください。	223
実際の道路と案内が異なる。	音声案内の内容は右左折する方向、他の道路との接続形態などにより異なった内容になる場合があります。	実際の交通ルールにしたがって走行してください。	—

ルート探索関係

症 状	原 因	処 置	参考 ページ
探索されたルートが表示されない。	目的地の近くに道路がない。	目的地を近くの道路まで位置修正してください。特に、上り下りで道路が別々に表示されているような場所では進行方向に注意の上、道路上に目的地や経由地を設定してください。	—
	出発地と目的地が近い。	距離を離してください。	—
探索されたルートが途切れて表示される。	探索では、細街路* (灰色(細線)の道路)を使用しないエリアがあるため*、現在地または経由地が途中から表示されたり、または途切れたりすることがあります。	故障ではありません。	317
大回りな自動ルートを探索する。	探索では、細街路(灰色(細線)の道路)を使用しないエリアがあるため*、大回りなルートになることがあります。	基本道路(灰色(細線)以外の道路)に近づけて設定してください。	317
	出発地、目的地付近の道路に規制がある(一方通行など)ときに遠回りのルートを出すことがあります。	出発地や目的地を少しずらして設定してください。 または、通りたいルートに経由地を設定してください。	—
	細街路(灰色(細線)の道路)を探索に使用するエリアでは、現在地および目的地(経由地)付近では左折を優先しているため、遠回りになることがあります。	故障ではありません。	317
	車の方向(矢印の向き)が目的地方向と逆のときは進行方向にそってルートを作成するため、遠回りのルートを作成することがあります。	故障ではありません。	—

症 状	原 因	処 置	参考 ページ
ランドマークの表示が 実際と異なる。	地形データの不備や誤りにより起 ることがあります。	地図ソフトが古い場合があります ので、お買い上げの販売店にご相 談ください。	—
出発地、経由地、目的 地から離れたポイント にルートが引かれる。	地図上の出発地、経由地、目的地 付近に経路探索用のデータが入っ ていないため、ルート案内の開始、 経由、終了点が離れてしまう。	近くの道路上に目的地を設定して ください。ただし、近くの道路が 細街路(灰色(細線)の道路)の場合、 少し離れた一般道路からルートが 引かれる場合があります。	317
意図したルートとは違 うルートが引かれる。	目的地の近くに探索可能な道路が ない。	目的地と逆の車線に設定されたり し、正しいルートが作れないこと がありますので、目的地は最詳細 地図で車線等を確認して設定して ください。	306
	目的地を建物の中心に設定してい る。		
	中央分離帯のある道路の反対側に 目的地・経由地を設定している。	一方通行を考慮してルート探索す るので大回りなルートを引く場合 があります。最詳細地図で車線な どを確認して設定してください。	306

* : 政令指定都市、および県庁所在地以外(地図ソフトの更新により変わることがあります。)

※ : 細街路とは道幅5.5m未満の道路のことをいいます。

VICS関係

症 状	原 因	処 置	参考 ページ
VICS情報(レベル1と レベル2)が表示され ない。	VICS情報を受信していない。	情報を受信していないときは、表示 できません。情報を受信するまでお 待ちください。	—
	交通情報番組を選択していない。	交通情報番組(VICS) ボタンを選択 してください。	160
VICS情報(レベル3) が表示されない。	VICS情報を受信していない。	情報を受信していないときは、表示 できません。情報を受信するまでお 待ちください。	—
	交通情報番組(VICS) を選択してい ない。	交通情報番組(VICS) ボタンを選択 してください。	160
一般情報が表示されな い。	走行中に一般情報を表示しようと した。	安全な場所に車を止めてから操作を してください。	—
	一般情報を受信していない。	情報を受信していないときは、表示 できません。情報を受信するまでお 待ちください。	—
	一般情報番組 を選択していない。	一般情報番組 ボタンを選択してく ださい。	160

その他

「故障かな？」と思ったら

故障かな?と思ったら(3)

リアカメラシステム関係

症 状	原 因	処 置	参考 ページ
カメラ映像が出ない。	シフトレバーがRの位置になっていない。	シフトレバーがRの位置になっているか確認してください。	271
カメラ映像の映りが悪い。	前面のレンズカバーが汚れている。	水を含ませた柔らかい布などで軽く拭いてください。	271
カメラ映像に白い光の縦線が入る。	CCD素子を利用したカメラの特性です。	故障ではありません。	—
リアカメラのガイド表示が出ない。	ガイド表示が設定されていない。	販売店で車種にあわせた設定と調整を行なってください。	—
	ガイド表示が ガイドOFF になっている。	シフトレバーがRの位置になっている状態で画面をタッチし、 ガイドON ボタンをタッチしてください。	271
リアカメラのガイド表示が正しく合っていない。	ガイド表示が正しく調整されていない。	販売店で調整が必要です。	—
	乗車している人数や荷物、地形の影響などで車両が傾いている。	平らな場所や荷物を下ろした状態でご確認ください。ガイド表示の調整が必要な場合は販売店にご相談ください。	—

フロントカメラ／コーナーカメラシステム関係

症 状	原 因	処 置	参考 ページ
カメラ映像が出ない。	車速が速い。	減速してください。	—
	加速した。		
カメラ映像の映りが悪い。	前面のレンズカバーが汚れている。	水を含ませた柔らかい布などで軽く拭いて下さい。	270
カメラ映像に白い光の縦線が入る。	CCD素子を利用したカメラの特性です。	故障ではありません。	—
コーナーカメラのガイド表示が出ない。	ガイド表示が ガイドOFF になっている。	徐行もしくは停止した状態で画面をタッチし、 ガイドON ボタンをタッチしてください。	270
コーナーカメラのガイド表示が正しく合っていない。	ガイド表示が正しく調整されていない。	販売店で調整が必要です。	—
	乗車している人数や荷物、地形の影響などで車両が傾いている。	平らな場所や荷物をおろした状態でご確認ください。ガイド表示の調整が必要な場合は販売店にご相談ください。	—

こんなメッセージが出たときは

メッセージ表示	メッセージが出るとき	本機の動作および処置	参考ページ
“受信局が変化しました。情報を受信中です。” (FM多重)	FM多重のVICS情報(レベル1/レベル2)表示中に受信周波数が変わり、その後、FM多重の情報を受信したが、表示可能な情報ではないとき。	表示可能な情報が受信できるまでは、“受信局が変化しました。情報を受信中です。”が表示されたままとなります。しばらく待っても表示が変わらない場合は、放送エリア外にある、または、エリア内にあるが電波状況が悪く、受信できない可能性があります。放送エリア内、または電波の良いところへ移動してください。	—
“情報の受信中です。” (FM多重)	FM多重の表示しようとしている情報が受信できていないとき。(受信感度は良い)	受信できるまでしばらくお待ちください。	—
“ビーコンの接続が確認できません。” (ビーコン)	別売のVICS光・電波ビーコンユニットが正しく接続されていないとき。	接続を確認してください。	—
“サーチ中は登録できません。” (FM多重)	放送局のサーチ中に、 プリセット ボタンを長押ししたとき。	サーチが完了して周波数が表示された後、左記の操作をしてください。表示されている周波数が保存されます。	173
“放送局は登録されていません。” (FM多重)	放送局を1つもプリセットしていないときに、 プリセット ボタンをタッチしたとき。	あらかじめ、放送局をプリセットしておかないと、この機能は働きません。放送局をプリセットしてください。	173
“情報を受信していません。” (FM多重)	受信エリア外に居るとき。	受信エリア外では、受信できません。受信エリア内に移動してください	—
	受信エリア内に居るが、電波状況が悪く、受信できないとき。	場所を移動してみてください。	—
	放送局のサーチ中に 文字情報 / 図形情報 ボタンをタッチしたとき。	サーチが完了して周波数が表示された後、左記の操作をしてください。	—
	VICS放送局を受信しているが、一般情報を受信する設定になっているとき。	交通情報を受信する場合は、交通情報を受信する設定にし、VICS放送局を受信してください。また、一般情報を受信する場合は、一般情報を受信する設定にし、一般情報放送局を受信してください。	160、161
	一般情報放送局を受信しているが、交通情報を受信する設定になっているとき。	交通情報を受信する場合は、交通情報を受信する設定にし、VICS放送局を受信してください。また、一般情報を受信する場合は、一般情報を受信する設定にし、一般情報放送局を受信してください。	160、161
VICS放送局でも、一般情報放送局でもない放送局(周波数)を受信しているとき。	すべてのFM放送局が交通情報/一般情報を放送しているわけではありません。交通情報/一般情報を放送している放送局を受信してください。	160、161	
“この情報は表示できません。”	走行中に文字情報を表示しようとしたとき。	安全な場所に車を止めてから操作をしてください。	—

「故障かな?」と思ったら

その他

「こんなメッセージが出たときは」

初期設定一覧

各種設定初期状態は下記のとおりです。

ナビゲーション

画面表示	メイン画面	進行方向を上 スケール=50m
	右画面	進行方向を上 スケール=200m
FUNCTION	自宅、渋滞予測回避、地点を登録、案内スタート/ストップ、周辺施設検索、再探索、右画面表示	
FM多重	受信番組設定	交通情報番組 (VICS)
	周波数設定	自動選局=ON プリセット選局=未設定
VICS設定	車種設定	小型車両 (別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時)
	ビーコン割込み設定	ビーコン受信音=する (別売のVICS光・電波ビーコン割込み=する) (別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時)
	VICS表示設定	一般道=ON、 規制=ON、 駐車場=ON、 渋滞無し=OFF、 有料道=ON、 点滅=ON、 渋滞混雑=ON
エコドライブ	エコドライブ評価=中止 履歴=なし 急加減速のお知らせ=する エコ速度超過のお知らせ=する アイドリングのお知らせ=する 評価履歴=残す 評価レベル=初級 エコドライブ表示=しない	
表示設定	地図表示設定	メイン画面用地図設定 住所の色分けを表示=する 名称の文字サイズ=小 吹き出しを表示=する 標高地図を表示=する 地図モード=進行方向 3Dの角度調整=一番左側
		右画面用地図設定 右画面に地図表示=しない 住所の色分けを表示=する 名称の文字サイズ=小 吹き出しを表示=する 標高地図を表示=する 地図モード=進行方向 3Dの角度調整=一番左側
	地図色設定 昼夜切り替え=スモール連動 標高地図色=季節連動	

表示設定	地図表示設定	情報バー表示設定 MAPCODEを表示=する 地図情報を表示=住所名 AUDIO情報を表示=しない その他設定 緯度・経度を表示=しない 登録地点を表示=する 右画面にAVを表示=しない
	ルート案内	全ルートの表示=する ルート色の表示=ピンク 交差点情報の表示=する 交差点拡大図の表示=する ルート情報の表示=しない ハイウェイモードの表示=する 方面看板の表示=する リアル3D表示=する JCTビューの表示=する ETCレーンの表示=する AV画面中の案内割込み=する 右画面AV中のルート案内表示=する
	ランドマーク	カーディーラー=Honda Cars店
	カーマーク	標準
探索条件	探索条件=推奨 料金表示=普通車 自動再探索=する フェリーを優先=しない 季節規制を考慮=する 時間規制道路を考慮=する スマートICを利用=しない ルート学習結果を利用=する VICS自動再探索=する internavi交通情報を考慮=する 統計交通情報を考慮=する	
音声案内	15目盛中左から8目盛目 案内設定 合流案内=案内中 踏み切り案内=案内中 専用レーン案内=ON 高速走行時の音声切替=ON VICS案内=ON	

到着予想	平均時速を自動で設定=する 一般道路=30km/h 国道=40km/h 有料道路=80km/h
軌跡/地点	記録スタート/ストップ=ストップ 保存データ=なし 登録地点=未登録
オプションボタン	ミュート
ETC設定	カード挿入表示=する ブザー=する ETC音声案内=する カード未挿入警告=する
カメラ	フロント/コーナーカメラ 自動表示=いいえ 登録地点検知=はい カメラインジケータ表示=はい (別売のフロント/コーナーカメラ接続時)
その他	キー操作音=キー操作音1

画面設定

イメージ変更	ライトパープル	
画質調整	色の濃さ	16 (カメラ映像 ^{※2})
	色合い	16 (カメラ映像 ^{※2})
	明るさ	31
	明るさ (イルミ ^{※1} ON時)	12 (フロント/コーナー カメラは16)
	コントラスト	16

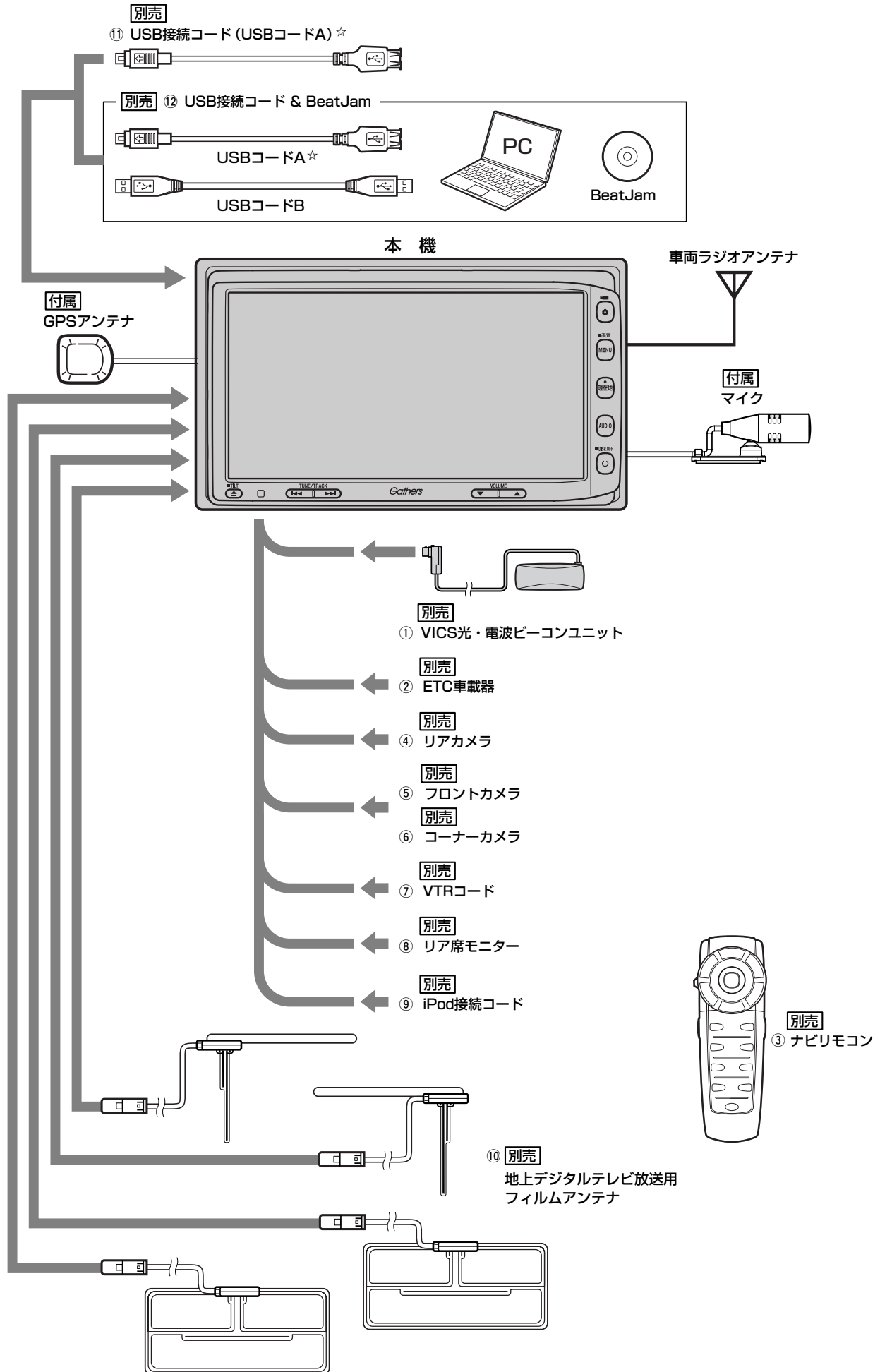
ナビ、
カメラ映像^{※2}
共通

※ナビゲーション画面時は、色の濃さ/色合い/ディスプレイ選択は表示されません。

※1 イルミ=イルミネーション

※2 カメラ映像=リアカメラ・フロントカメラ・
コーナーカメラ

別売品(システムアップ)について



- ① **VICS光・電波ビーコンユニット**
電波・光ビーコンを媒体として送られてくるVICS情報(レベル1~3)を本機で見ることができます。
- ② **ETC車載器**
- ③ **ナビリモコン**
本機でナビゲーション操作やオーディオ操作するための専用リモコンです。
- ④ **リアカメラ**
- ⑤ **フロントカメラ**
- ⑥ **コーナーカメラ**
- ⑦ **VTRコード**
市販のビデオカメラなどを接続する場合に必要です。
- ⑧ **リア席モニター**
- ⑨ **iPod接続コード**
- ⑩ **地上デジタルテレビ放送用フィルムアンテナ**
地上デジタルテレビ放送を受信します。
- ⑪ **USB接続コード(USBコードA)**
市販のUSBメモリデバイス(USBフラッシュメモリ／(ATRAC AD対応)ウォークマン)や市販のiPodなどを接続する場合に必要です。
- ⑫ **USB接続コード & BeatJam**
パソコン上で音楽ファイルを管理することができます。

☆印：別売のUSB接続コードと別売のUSB接続コード&BeatJamに付属のUSBコードAは同等品です。

※本機で使用できる別売品については、お買い上げの販売店におたずねください。

主な仕様

モニター部

種類	液晶カラーモニター
駆動方式	TFTアクティブマトリックス方式
画面サイズ	7V型
使用光源	冷陰極管

地上デジタルテレビ部

受信チャンネル	000~999 UHF：13~62チャンネル
放送方式	地上デジタル放送方式(日本) 12セグ/ワンセグ
アンテナ入力端子	専用端子

ナビゲーション部

GPSアンテナ	マイクロストリップ 平面アンテナ
受信周波数	1575.42MHz (C/Aコード)
受信方式	パラレル16チャンネル
受信感度	-130dBm
位置更新時間	約0.5秒
フォーマット	オリジナルHDDフォーマット

CD部

S/N	75dB以上
周波数特性	20~20,000Hz
高調波ひずみ率	0.1%以下(1kHz)

ラジオ・チューナー部

回路方式	AM/FM/MPX ラジオPLL方式
受信周波数	FM 76.0~90.0MHz AM 522~1629kHz
実用感度	FM 15dB μ AM 32dB μ
S/N比	FM 55dB AM 50dB
ステレオセパレーション	FM 30dB
歪率	FM 0.3% AM 0.5%

DVD部

対応ディスク	種類 DVDビデオ
読み取り方式	非接触光学式読み取り (半導体レーザー使用)
周波数特性	20Hz~20,000Hz
S/N比	80dB以上
高調波ひずみ率	0.1%以下(1kHz)
ダイナミックレンジ	80dB以上

入出力端子

電源入力端子	24ピン専用コネクター
VTRコード接続端子	8ピン専用コネクター
リアモニター接続端子	7ピン専用コネクター
ビーコン入力端子	ミニDIN8ピン
GPSアンテナ入力端子	GPSコネクター
ラジオ入力端子 (VICS入力端子	JASO ANTジャックメス ラジオ入力端子と共用)
ETC端子	5ピン専用コネクター
リアカメラ接続端子	5ピン専用コネクター
フロント/コーナーカメラ接続端子	7ピン専用コネクター
USB端子	4ピン専用コネクター
車両信号入力端子	3ピン専用コネクター
iPod端子	17ピン専用コネクター
地上デジタルテレビアンテナ入力端子	2ピン専用コネクター×4
マイク入力端子	ミニジャック

その他

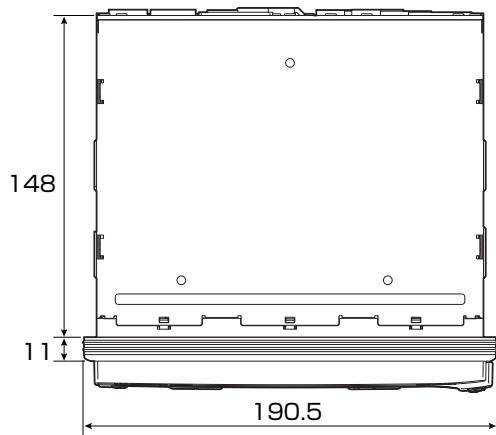
電源	DC12V
最大出力	50W×4 (15.2V)
外形寸法	約190.5×111×159mm (幅×高さ×奥行き) ※突起部は除く。
質量(本体のみ)	約3020g

※仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。

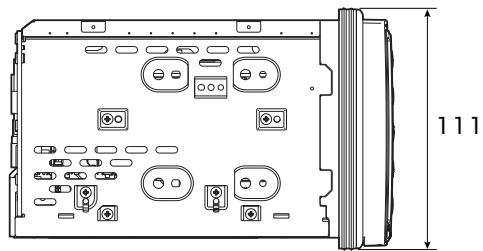
※モニター部の画面サイズのV型(7V型等)は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

構成内容(1)

外形寸法図 (本体)



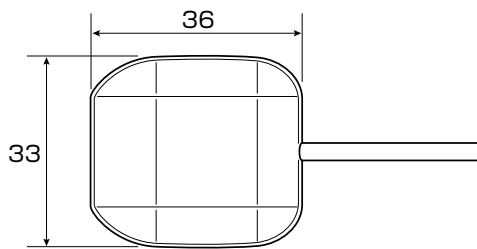
[平面図]



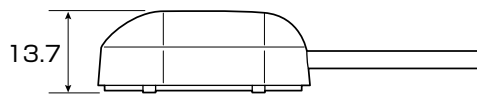
[左側面図]

(単位：mm)

(GPSアンテナ)



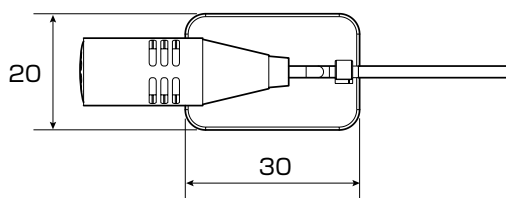
[平面図]



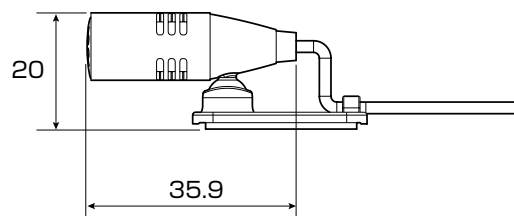
[側面図]

(単位：mm)

(マイク)



[平面図]



[側面図]

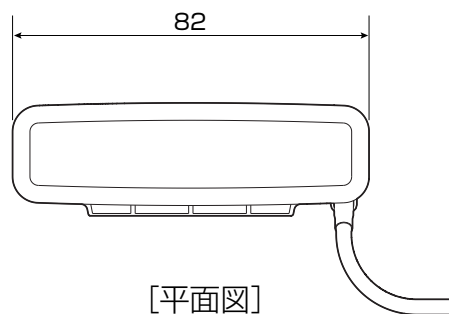
(単位：mm)

その他

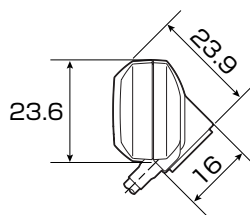
〔主な仕様〕
／
〔構成内容〕

構成内容(2)

(VICS光・電波ビーコンユニット) 別売



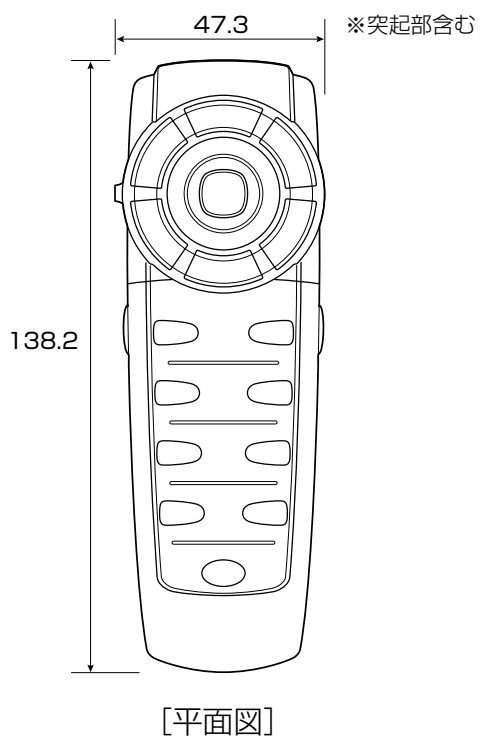
[平面図]



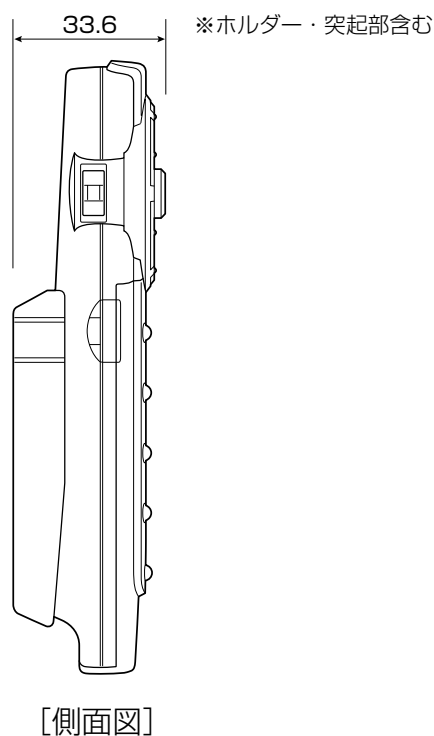
[側面図]

(単位：mm)

(ナビリモコン) 別売



[平面図]



[側面図]

(単位：mm)

保証／アフターサービスについて

■保証について

- 保証書に記載された「販売会社印・お買い上げ日」を確認し、よくお読みのうえ、大切に保管してください。

■アフターサービスについて

- 調子が悪いとき……………まず、この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
- それでも調子が悪いとき……………保証規定に従い修理させていただきますので、お買い上げの販売会社に修理を依頼してください。
- 保証期間中の修理……………保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理……………修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。
- 補修用性能部品……………製造打ち切り後、最低6年間保有しています。

保証書やアフターサービスの詳細、その他ご不明の点は
お買い求めの販売店へご相談ください。

索引

索引

索引.....338~340

索引(1)

数字・アルファベット

- 1ルート探索・複数ルート探索
- をする ……117～121
- 3Dの角度を調整する ……192、193
- 3Dビュー ……53、54
- ETC ……148、149、259～264
- FM多重 ……150～175
- GPS衛星の電波受信と測位 ……34
- internavi情報 ……185
- internavi設定 ……246
- internaviドライブ情報 ……185
- SDカードから地点を登録する ……240、241
- SDカードの取り扱いかた ……41
- SDカード／USBメモリデバイスに
- ついて ……39、40
- SDカードを入れる／取り出す ……42
- QQコール ……185
- Quick MENU ……76、77
- Quick機能 ……60、61
- VICS ……150～175
- VICS概要 ……318、319
- VICS情報有料放送サービス契約約款 ……320、321

ア行

- 案内標識(方面看板) ……27、204
- 一方通行表示 ……28
- 緯度と経度で探す ……110
- 緯度・経度を表示 ……196～198
- 迂回探索 ……131
- エコドライブ情報 ……180～184
- オプションボタンの設定 ……249、250
- オーディオ／テレビ／ラジオの設定に
- ついて ……33
- 音声案内について ……78、79
- 音声案内の音量を調整／
- 案内設定をする ……223～226

カ行

- 各部の名称とはたらき ……44
- 画質調整 ……281、282
- 画像をSDカード／USBメモリデバイスに
- コピー ……256～258
- 画像を追加 ……253～255
- 画像を見る ……251、252
- 画面のイメージを変える ……280
- カーマーク ……211
- キー操作音を設定する ……274
- 軌跡を記録する ……243
- 軌跡の記録を止める ……244
- 軌跡を削除する ……245
- 軌跡を表示する ……244
- 軌跡の表示を止める ……244
- クイックルート ……68、69
- 携帯電話 ……248

経由地の追加	126~128
経由地の変更／削除	129
経由地をスキップ	135
現在地表示	47
現在地(自車)の位置を変更する	212、213
現在のルート削除する	139
現在のルートを表示する	132、133
現在のルートを保存する	138
交差点拡大図表示	201
交差点情報表示	200
構成内容	333、334
故障かな?と思ったら	322~326
コーナーカメラ映像	265~270
こんなメッセージが出たときは	327

サ行

細街路(主要市区町村道路)	
探索エリア	317
再探索	143
市街地図(5m/12m/25m/50mスケール)の収録エリア	314~317
施設のジャンルから探す	93~95
自宅周辺の地図を表示する	96
自宅の地図を呼び出す	236、237
自宅を削除する	238、239
自律航法とマップマッチング	35
周辺にある施設から探す	97~99
渋滞地点	144
渋滞予測ルート探索	140~142
住所で探す	89~92
縮尺スケール	48
仕様	332

情報バー表示	196、197
初期設定一覧	328、329
設定ルートの色	200

タ行

探索条件	130、214~217
地図画面の見かた	48、49
地図から探す	112
地図更新	277
地図ソフトについて	308~311
地図に表示される記号	312、313
地図の縮尺レベル	49
地図を動かす	55
地図を拡大／縮小する	50
地図を表示する	46、47
地図表示(方位)を切り替える	53、54
地名から探す	107、108
地点を登録	63、64
電話番号で探す	86、88
登録地点で探す	103、104
登録地点の地図を呼び出す	236、237
登録地点の編集／見る	228~233
登録地点を削除する	238、239
登録地点を表示	196~198
ディスクの取り扱いかた	36
ディスクを入れる／取り出す	37
ディスプレイ部の角度を調整する	43
データの初期化	274、275
テナント情報	26、50
デモ走行	134

索引(2)

ナ行

- ナビゲーション画面から他のモードに替える…284
- ナビゲーション画面を表示したままで
- 音楽を聞く ……………285

ハ行

- ハイウェイモード……………72、202、203
- パーソナルHPと同期……………242
- 表示できる施設……………100～102
- ビーコン……………176～179
- フロントカメラ映像……………265～276
- 複数ルート探索……………121
- 平均速度(到着予想設定)……………227
- 平面地図画面……………53、54
- 別売品……………330、331
- 保証／アフターサービス……………335

マ行

- マップコードで探す……………111
- 右画面にオーディオ画面を表示
(右画面AV)……………73～75
- 右画面に地図／情報を表示……………70～75
- 右画面表示の内容設定……………190、191
- 名称で探す……………82～85
- メイン画面の設定を変える……………188、189
- メニュー項目一覧……………58、59
- メニューの基本操作……………62
- 目的地の変更……………125
- 目的地履歴の中から探す・
削除する……………105、106

ラ行

- ランドマークの設定……………209、210
- リアカメラ映像……………271～273
- リアル3D交差点……………28、205
- 立体ポリゴン……………49
- リモコンを使う……………286～301
- ルート案内ストップ／スタート……………122
- ルート情報……………72、202、203
- レーンガイド……………27

- 商品についてのお問い合わせは、お買い求めの販売店または株式会社ホンダアクセスお客様相談室までお願いします。

株式会社ホンダアクセス「お客様相談室」

全国共通フリーダイヤル ☎0120-663521

(受付時間：9時～12時、13時～17時／但し、土日・祝祭日は除く)

販売元 株式会社ホンダアクセス 〒352-8589 埼玉県新座市野火止8丁目18番地4号

製造元 三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社
〒680-8634 鳥取県鳥取市立川町7丁目101番地